

# 仕 様 書

保 健 福 祉 局  
健康長寿のまち・京都推進室  
健 康 長 寿 企 画 課  
(担当 土田、俣野 電話：222-3411)

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 件 名  | 京都市健康管理システム再構築等業務委託                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 契約期間 | 契約締結日の翌日～令和 11 年 1 月 31 日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 契約条件 | <p>1 調達範囲及び要件</p> <p>仕様書等(本仕様書及び京都市健康管理システム再構築業務委託仕様書(以下「個別仕様書」という。))並びに標準準拠システム移行業務に係る共通仕様書、京都市情報セキュリティ対策基準、電子計算機による事務処理等(システム開発・保守)の委託契約に係る共通仕様書及び個人情報取扱事務の委託契約に係る共通仕様書)に記載のとおり。</p> <p>ただし、次の資料(2種類)については、契約課窓口で別途交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・標準準拠システム移行業務に係る共通仕様書</li><li>・京都市情報セキュリティ対策基準</li></ul> <p>また、各共通仕様書に定める内容と個別仕様書に定める内容との間に相違がある場合は、個別仕様書に定める内容が優先する。</p> <p>2 落札者選定方法</p> <p>本件及び本件に付随して見込まれる業務の実施に係る価格並びに企画提案の内容を複数の評価員で評価する総合評価一般競争入札により行う。</p> <p>仕様書、落札者決定基準及び企画提案書作成要領を確認のうえ企画提案書等を提出するとともに、企画提案に係るヒアリングに応じること。</p> <p>3 予定価格について</p> <p>予定価格は契約期間中の物価等の変動予想額も含めて設定しており、契約期間中に物価等の変動があっても、原則として契約変更は行わない。</p> <p>4 仕様の変更等について</p> <p>京都市総合評価競争入札の実施に関する要領第 19 条に基づき、原則として受託者の企画提案の内容により仕様の一部を定め、又はあらかじめ定めた仕様を変更する。</p> <p>落札者の責めに帰すべき事由により、提案等に虚偽又は錯誤があることが判明した場合又は提案等の全部若しくは一部が履行不能となった場合、委託者は、実際に確認できた内容に基づいて評価項目の再評価を行い、次に定める算式により得られた額(円未満切り捨て)を違約金として請求する。</p> <p><math display="block">\text{入札価格} \times (1 - \text{実際に確認できた内容に基づく技術点(基礎点を除く)} / \text{企画提案書に基づく技術点(基礎点を除く)})</math></p> <p>なお、技術点のうち基礎点が減点された場合は契約を解除する。</p> |

注 本仕様について不明な点がある場合は、契約課の指示に従ってください。

京都市健康管理システム再構築等業務  
委託仕様書

令和8年9月  
京都市保健福祉局  
健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課

## 目次

|      |                      |    |
|------|----------------------|----|
| 第 1  | 案件名 .....            | 1  |
| 第 2  | 履行期間.....            | 1  |
| 第 3  | 履行場所（納入場所） .....     | 1  |
| 第 4  | 調達背景及び目的 .....       | 1  |
| 第 5  | 基本方針.....            | 1  |
| 1    | 標準準拠システムへの移行.....    | 1  |
| 2    | ガバメントクラウドの利用.....    | 2  |
| 3    | 市民サービスの向上.....       | 2  |
| 4    | 業務プロセスの見直しと効率化 ..... | 2  |
| 第 6  | 業務委託概要 .....         | 3  |
| 1    | 調達範囲 .....           | 3  |
| 2    | 役割分担 .....           | 5  |
| 3    | 前提条件（留意点） .....      | 7  |
| 4    | 別途契約予定案件 .....       | 9  |
| 第 7  | 体制要件.....            | 10 |
| 1    | プロジェクト体制要件 .....     | 10 |
| 第 8  | 機能要件.....            | 11 |
| 1    | 業務機能要件.....          | 11 |
| 2    | 共通機能要件.....          | 11 |
| 第 9  | 帳票要件.....            | 11 |
| 第 10 | 連携要件.....            | 12 |
| 第 11 | 非機能要件 .....          | 12 |
| 1    | 非機能要件一覧への対応 .....    | 12 |
| 2    | 非機能要件一覧以外への対応 .....  | 12 |
| 第 12 | 開発・構築業務内容 .....      | 15 |
| 1    | プロジェクト工程定義.....      | 15 |
| 2    | プロジェクト管理要件（共通） ..... | 15 |
| 3    | 設計・構築要件.....         | 17 |
| 4    | システム環境構築 .....       | 19 |
| 5    | システム移行・運用構築 .....    | 20 |
| 第 13 | 成果物 .....            | 25 |
| 1    | 本件調達における成果物 .....    | 25 |
| 2    | 成果物の体裁.....          | 25 |
| 3    | 権利の帰属 .....          | 26 |
| 4    | 第三者の権利の使用.....       | 26 |
| 5    | 検収・支払 .....          | 26 |
| 第 14 | その他 .....            | 27 |
| 1    | 仕様の調整 .....          | 27 |

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 2 記録・報告資料の作成補助等 ..... | 27 |
| 3 データの取り扱いについて .....  | 27 |

#### 添付資料

京都市健康管理システム運用保守業務委託仕様書（案）

様式第1号 業務従事メンバー状況表（体制図）

様式第2号 業務従事メンバー状況表（従事メンバーの役割詳細）

様式第3号 提案するパッケージシステムに類似・関連する案件の実績一覧表

様式第4号 提案書記載項目対応表

様式第5号 機能・帳票要件一覧

様式第6号 非機能要件一覧

様式第7号 システム構成図

様式第8号 ソフトウェア構成一覧表

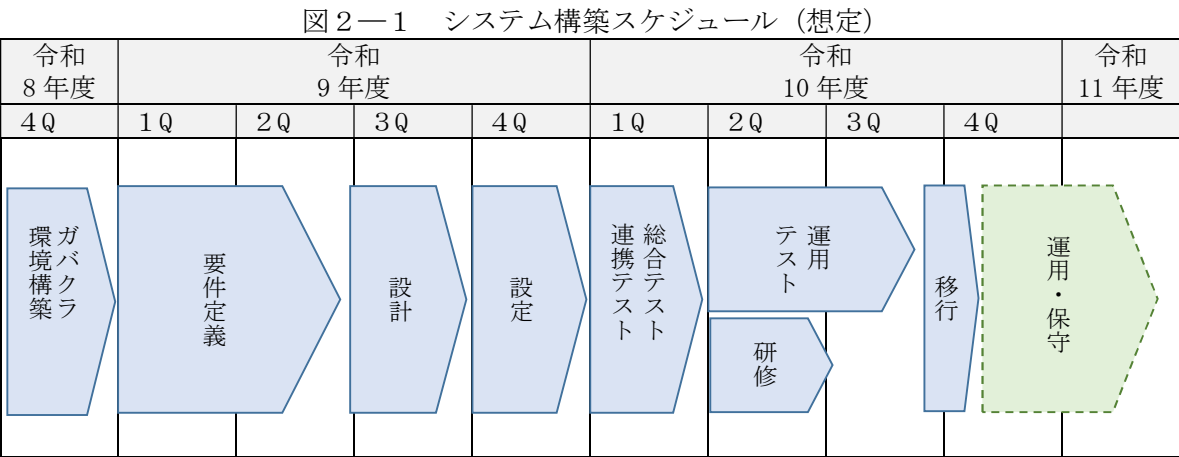
様式第9号 業務システムサーバ構成一覧表

第1 案件名

京都市健康管理システム再構築等業務

第2 履行期間

契約締結日の翌日から令和 11 年 1 月 31 日までとする。  
令和 11 年 1 月 4 日にシステムの利用を開始することとし、それまでの各工程のスケジュールについては、受託者の提案を踏まえ、本市と受託者との協議のうえで決定するが、現段階における本市の想定スケジュールは、以下のとおりである。



第3 履行場所（納入場所）

京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課（京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町 488 番地）その他本市が指定又は承認する場所

第4 調達の背景及び目的

地方公共団体の情報システムは、これまで各地方公共団体が独自に構築・発展させてきた結果、その発注・維持管理や制度改正対応などについて各地方公共団体が個別に対応しており、人的・財政的負担が生じている。特に人口規模が一定以上の地方公共団体を中心に、同一ベンダーのシステムを利用する地方公共団体間でもシステムの内容が異なることが多く、様式・帳票も異なることが、それを作成・利用する住民・企業・地方団体等の負担にも繋がっているという事態が生じている。

このような地方公共団体の基幹業務システムの状況を踏まえ、地方公共団体に対し、標準化基準に適合する基幹業務システム（以下「標準準拠システム」という。）の利用を義務付け、標準準拠システムについてガバメントクラウドを利用することを努力義務とする地方公共団体情報システムの標準化に関する法律（以下「標準化法」という。）が令和 3 年 5 月に成立し、健康管理業務を含む地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化を推進することとされたため、本市では、国の方針に基づき、対象事務の標準準拠システムへの移行を着実に進めることで、システム関連コストの軽減を図るとともに、特定事業者への依存を抑制し、カスタマイズを最小限に抑えたシステムに刷新する。また、業務プロセスの見直しを併せて行い、行政運営の効率化と市民の利便性向上を目指す。

第5 基本方針

1 標準準拠システムへの移行

国が定めた「健康管理システム標準仕様書」に規定する健康管理分野の標準化対象業務を処理するシステムについて、現行の「京都市保健医療システム」（パッケージソフトを利用したシステム）から、標準準拠システムへ移行する。あわせて、京都市保健医療システムで処理し

ている標準化対象外業務（特定医療費（指定難病）助成制度※<sup>1</sup>（以下「指定難病」という。）及び小児慢性特定疾病医療費制度※<sup>2</sup>（以下「小児慢性特定疾病」という。））についても、標準準拠システムと疎結合で構築されたパッケージシステムに移行する。

※1 特定医療費（指定難病）助成制度

難病の患者に対する医療等に関する法律に基づき、指定難病の患者の医療費を助成する制度。システム上では、申請・認定情報等の管理、受給者証の発行等の処理を行う。

※2 小児慢性特定疾病医療費制度

児童福祉法に基づき、小児慢性特定疾病の患者の医療費を助成する制度。システム上では、申請・認定情報等の管理、受給者証の発行等の処理を行う。

## 2 ガバメントクラウドの利用

移行先となる標準準拠システムの環境は、国が整備するガバメントクラウドを利用して構築する。

## 3 市民サービスの向上

様式・帳票の標準化を進め、市民負担を軽減するとともに、利用者目線で利便性の高いサービスを提供する。

## 4 業務プロセスの見直しと効率化

システム移行を契機に、業務プロセスを見直し、非効率な業務を削減するとともに、デジタル技術を活用した業務の標準化と効率化を推進し、行政全体の生産性を向上させる。

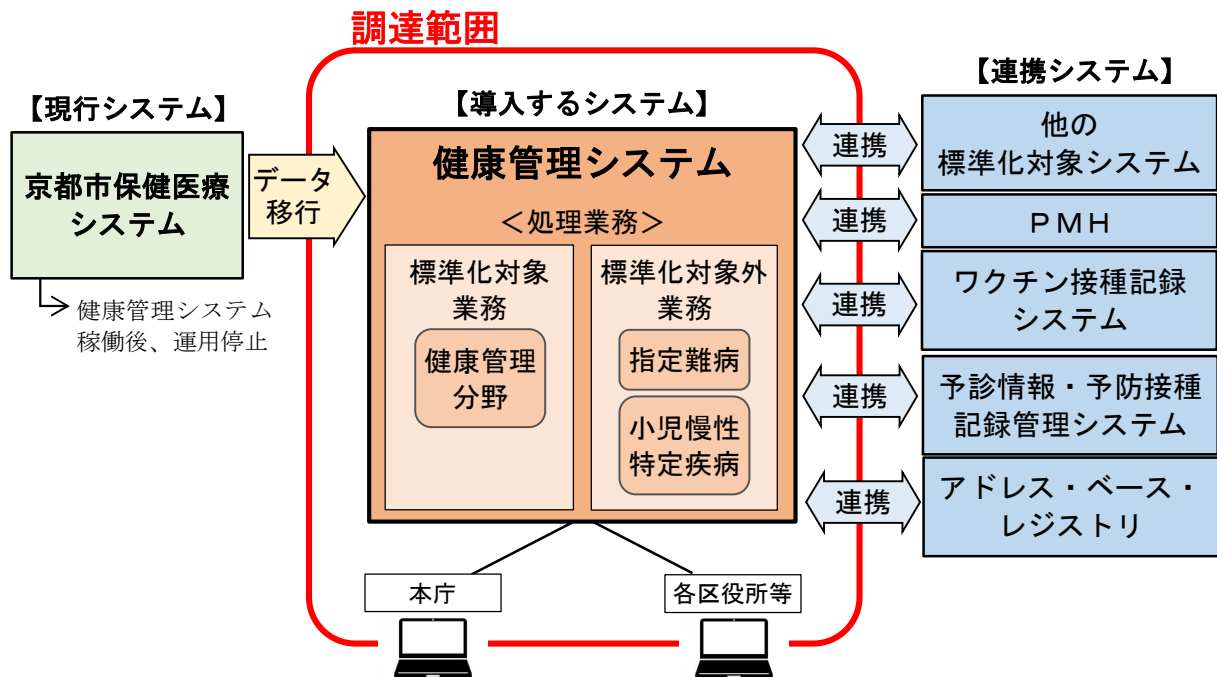
## 第6 業務委託概要

### 1 調達範囲

本業務におけるシステム構築に関する調達範囲を以下に示す。

本業務には、本システム全体の設計を含み、その設計には本システム単体の構築にとどまらず、関連する既存システムや外部連携システムとの統合・連携を含む全体的な調整を含むものとする。また、調達範囲外の業務については本市または他の事業者が担うが、本システムの利用開始に際して各事業者との調整が必要となる場合には、調整に必要な事項について適宜支援を行うものとする。

図 6－1 次期システム概念図（想定）と調達範囲



※データ移行、他システム連携及び端末機器等に係る調達範囲の詳細、他事業者との役割分担等は後述

※連携システムは例示であり、具体的な連携先は標準仕様書を踏まえ、本市と受託者の協議のうえで決定する。

#### (1) 対象システムの導入及び設定

本件調達では、要件を満たす標準準拠パッケージシステムおよび必要な OS やミドルウェアを選定し、業務実施に必要な各種設定を行ったうえで、ガバメントクラウド上でシステムを稼働させるものとする。

なお、本市が求める要件を標準準拠パッケージシステムのみでは満たせない場合は、地方公共団体情報システム標準化基本方針に基づき、標準準拠システムとは別のシステム（外付けシステム等）として実装するものとする。

ガバメントクラウド環境上のサーバリソースおよび OS はガバメントクラウドから提供されるため、本件調達物品には含めない。また、ガバメントクラウドの利用方式（単独利用方式又は共同利用方式の別）及び CSP については、受託者の提案に基づき決定するものとする。受託者は決定した利用方式に応じて、ガバメントクラウド利用に必要な事項について本市と適切に調整・対応を行うものとする。

導入システムを利用するための業務端末（クライアント端末）の機器およびソフトウェアの調達は本件調達範囲外とする。ただし、本書で示す要件を満たす業務端末を利用できるパ

パッケージを選定すること。また、端末要件の検討および設計、ならびにサーバ側の設計および設定については、いずれも受託者の業務範囲に含めるものとする。

## (2) 他システムとの連携構築

連携要件に基づき、他の標準準拠システム等と連携を行えるようにすること。連携対象となる標準準拠システムの稼働予定時期は表6-1のとおりであり、一部、標準化移行前の現行システムとデータ連携を行う必要があるため、留意すること。

また、本市の共通基盤上の認証基盤・文字基盤・共通データとの連携・同期等を行うこと。さらに、標準仕様書の変更または本市関連システム構成の変更等が生じた場合も、各連携インターフェース等について柔軟に対応して実現すること。

表6-1 標準化対象システムの標準準拠システム稼働予定時期

| 業務システム                  | 稼働予定時期      |
|-------------------------|-------------|
| 住民記録システム                | 令和7年1月※稼働済  |
| レセプト管理システム（生活保護）        | 令和7年12月※稼働済 |
| 団体内統合宛名システム             | 令和11年1月     |
| 税務システム                  | 令和12年1月     |
| 国民健康保険・後期高齢者医療・国民年金システム | 令和12年1月     |
| 介護保険システム                | 令和12年1月     |
| 障害者福祉システム               | 令和12年1月     |
| 生活保護システム                | 時期未定        |

※他業務システムの移行時期の変更により、連携方式の大幅な見直し等が必要となる場合は、その影響を整理したうえで、協議のうえ対応を決定するものとする。

※生活保護システムについては、健康管理システムと同時期に標準化移行することを前提に、本業務に必要な連携機能の構築及び費用積算を行うこと。

## (3) システム環境構築

ガバメントクラウドおよび本市のオンプレミス環境などを利用する場合、導入するシステムが正常に稼働し、関連するシステムと連携できるよう、必要なサーバやネットワーク環境の構築・設定を行うこと。ただし、ガバメントクラウドと本市を接続するネットワーク回線については、本市が別途整備するものとする。

### ア リモート開発環境のネットワーク構築

受託者は、リモート拠点からガバメントクラウド上の環境へ安全に接続するため、VPNを含むネットワーク環境を構築すること。

### イ 端末設計

受託者は、本システムを動作させるために必要な端末及び周辺機器等の要件を整理し、市が端末機器等を調達する支援を行うこと。またシステムの動作に必要な端末環境を設計し、構築に必要な手順書等を整備するとともに、端末納入業者の構築作業を支援すること。

## (4) システム移行・運用構築

### ア データ移行

本市が提供する現行システムから抽出したデータについて、移行に必要なデータ内容を調査し、データ項目のマッピング、文字やコードの変換、コードの割り当て、付随データの統合、導入システムへの取り込み、および整合性の確認を行うこと。

## イ システム移行の実施

データを移行した導入システムを本番稼働させ、現行システムから導入システムへの業務切替えを行うこと。

## ウ 運用設計、研修、運用引継ぎ

システム稼働後の安定運用を実現するため、運用フローや手順、役割分担、障害対応、バックアップなどの運用体制を設計すること。

管理者やユーザを対象に、システム操作や運用ルールに関する研修を実施し、マニュアル等を通じて円滑な利用を支援すること。

運用開始に向けた体制整備や情報共有を行い、マニュアルや設定情報を提供すること。

# 2 役割分担

## (1) 主な工程と役割分担

本件受託業務において想定される工程について、受託者と本市との主な役割分担について下表に示す。必要に応じて、これら以外の工程を実施する又は工程を実施しない場合は、本市と協議のうえ役割分担を定める。なお、各工程の定義は、標準準拠システム移行業務に係る共通仕様書別紙5「プロジェクト計画書（サンプル）」に記載のとおりとする。

表6ー2 想定される主な工程と役割分担

(凡例：◎主担当、○支援、△承認)

| グループ     | 主な工程             | 役割分担 |    |
|----------|------------------|------|----|
|          |                  | 受託者  | 本市 |
| プロジェクト管理 | プロジェクト計画書策定      | ◎    | △  |
|          | 全体テスト計画策定        | ◎    | △  |
| システム構築   | 要件定義             | ◎    | △  |
|          | 基本設計             | ◎    | △  |
|          | 詳細設計             | ◎    | —  |
|          | 製造・単体テスト         | ◎    | —  |
|          | 結合テスト            | ◎    | △  |
|          | 総合テスト/システム間連携テスト | ◎    | △  |
|          | 運用テスト            | ○    | ◎  |
| 基盤・運用    | 基本設計             | ◎    | △  |
|          | 詳細設計             | ◎    | —  |
|          | 基盤処理開発・開発環境構築    | ◎    | —  |
|          | 本番環境構築           | ◎    | ○  |
|          | インフラ総合テスト        | ◎    | △  |
| 移行       | 全体移行計画           | ◎    | △  |
|          | 移行設計             | ◎    | —  |
|          | 移行開発             | ◎    | —  |
|          | 移行テスト            | ◎    | △  |
|          | 移行リハーサル          | ◎    | △  |
|          | 研修計画             | ◎    | △  |
|          | マニュアル準備          | ◎    | ○  |
|          | 研修・運用引継ぎ         | ◎    | ○  |
|          | 本番切替             | ◎    | △  |

## (2) 受託者と機器等ベンダーの役割分担

システム全体の設計およびプロジェクト推進は受託者が主導する。機器等ベンダーは、受託者の設計・指示に基づき、機器の調達、納入、物理的な設置作業および初期セットアップを担当することを原則とする。また、現行システムで利用している端末を流用することも想定しているため、既存機器等ベンダーと協力のうえ、必要な設定変更の手順等についても指示すること。

サーバ・ネットワーク機器の論理構築・設定は受託者が主担当とし、端末機器の物理設置・初期セットアップは機器等ベンダーが主担当とする。

ただし、役務分担外の事項について受託者が関与する必要がある場合は、本市と協議のうえで対応方法を決定するものとする。受託者は、例外的な状況においても円滑な業務遂行を最優先とし、機器ベンダー等と連携・協調して柔軟に対応すること。

### ア 受託者の役割

#### (ア) 設計の実施

受託者は、各要件に基づき、オンプレミス環境で整備が必要なサーバおよびネットワーク機器及び端末機器の設計を実施する。

#### (イ) 機器等ベンダーとの調整

機器等ベンダーが納入・設置する機器が仕様に適合するよう調整し、設計・構築フェーズの全体進捗を管理する

#### (ウ) サーバ・ネットワーク機器の設定・構築

オンプレミス環境で整備が必要なサーバ・ネットワーク機器について、構築・設定作業を実施し、要件に準拠したシステム環境を構築する。

#### (エ) 端末機器の設計

端末機器については設計を実施し、必要に応じて設定・構築作業の監修または補助を行う。

#### (オ) テストの実施と品質確保

受託者は、システム全体のテスト（動作確認、負荷テスト、セキュリティテストなど）を実施し、業務要件を満たす品質を確保する。これには、サーバおよびネットワーク機器の動作確認に加え、端末機器との連携テストも含まれる。

### イ 機器等ベンダー等の役務

#### (ア) 機器の納入

本市または受託者が提示した仕様に基づき、端末機器、ネットワーク機器、およびオンプレミス環境で必要なサーバ機器を納入する。

#### (イ) 物理設置の実施・初期セットアップの実施

納入した機器（端末機器、ネットワーク機器、サーバ機器）の物理的な設置作業及び初期セットアップ作業を担当する。ただし、ガバメントクラウド環境に依存する部分については対象外とする。

#### (ウ) 初期動作確認

機器が正常に動作することを確認し、受託者による設定・構築が円滑に進む環境を整える。

表6-3 受託者と機器等ベンダーの役割分担

(凡例：◎主担当、○支援)

| 工程（業務内容）                                  | 工程説明                                                                      | 受託者 | 機器等ベンダー |
|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-----|---------|
| 端末設計（マスタイメージ仕様策定・手順書作成）<br>※該当する内容がある場合のみ | 利用する端末の標準的な設定内容（マスタイメージ）や、設定・展開作業の手順書などを作成する工程。要件を満たす端末像を具体化し、以降の作業指針とする。 | ◎   |         |
| 端末設定（仕様・手順書に基づく設定の適用）                     | 設計で定めた仕様や手順書にもとづき、端末に必要な設定（OS、アプリケーション、ネットワーク等）を実際に適用する工程。                | ○   | ◎       |
| 端末展開（現地設置・セットアップ等）                        | 設定済み端末を現地へ搬入し、設置・初期セットアップ・動作確認を行う工程。利用者が端末を使える状態にする。                      | ○   | ◎       |
| サーバ・ネットワーク設計・構築<br>※該当する内容がある場合のみ         | 端末と連携するサーバやネットワーク機器について、要件に基づく設計・構築作業を行う工程。システム全体の基盤を整備する。                | ◎   |         |
| サーバ・ネットワーク納入・物理設置<br>※該当する内容がある場合のみ       | サーバやネットワーク機器を現地に納入し、ラックへの設置や配線などの物理的な作業を行う工程。                             | ○   | ◎       |
| システム全体テスト（連携・動作確認等）                       | 端末・サーバ・ネットワークを含めたシステム全体が要件どおりに動作するかを検証する工程。連携テスト・動作確認・性能テストなどを含む。         | ◎   | ○       |
| ユーザ受け入れテスト（UAT）                           | 実際のユーザ（発注者側）が、システムが業務要件を満たしているか最終確認・検証する工程。                               | ○   | ○       |
| ドキュメント作成・引き継ぎ                             | 設計・設定・構築・テストの手順書や結果報告書、運用マニュアルなどのドキュメントを作成し、発注者や運用保守ベンダーへ正式に引き継ぐ工程。       | ◎   | ○       |

### 3 前提条件（留意点）

#### (1) 本市の体制

本市では、標準化対応に当たり関係部署の緊密な連携を図り、事業の確実かつ効果的な推進を確保することを目的とする「京都市システム標準化・オープン化庁内連携会議」を設置し、庁内の情報連携及び総合調整を図っている。また、本会議に紐づく実務担当者レベルのワーキンググループとして、「標準化移行チーム連絡会議」を設置し、各システムの進捗状況の把握、標準化プロジェクトの全体調整、共通課題への対応方針の検討などを実施しているため、これらの会議に必要な資料作成等の支援を行うこと。

また、健康管理業務に関係する部署間の連携の下、本システムの標準化に対応する体制を構築している。本件受託業務に関する各種会議体への出席や提出資料の承認等は、原則として下表に掲げる部署の担当者が行うものとするが、必要に応じて関係業務課の担当者への説明、資料確認、意見聴取等も行うこと。

表6—4 本業務に関わる本市の体制

| 部署                                                                                       | 担当業務                                                                             |
|------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| 保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課                                                                | 本業務における統括とりまとめ等                                                                  |
| 保健福祉局障害保健福祉推進室、同局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課、同局医療衛生推進室医療衛生企画課、子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部子ども家庭支援課（各業務担当） | 各個別業務における導入後の運用計画（運用体制、業務フロー、運用マニュアル等）の検討等                                       |
| デジタル化戦略推進室(情報システム担当)                                                                     | 共通基盤やネットワークなど基盤部分の整備、各業務システムの移行支援等、各局間の連絡調整、各局の進捗状況の掌握、業務横断的な課題への対応、全体スケジュールの調整等 |

## (2) 作業場所

本件受託業務に係る作業は、セキュリティや個人情報保護の観点から踏まえて本市が書面で許可した場所で行うこととし、物理的、人的及び技術的に十分なセキュリティが確保されていることを本市が確認できること（なお、本番データを扱う作業は、原則として本市施設外での作業は認めない。）。また、データの送受信が必要な場合は、必要に応じて専用回線の接続等を指示する場合がある。

本市庁舎内等での作業及び本市ネットワークや稼働環境の利用を希望する場合は、本市と協議のうえ必要性が認められる範囲において、作業場所及び作業可能日時等の指定を行う。

なお、本市庁舎内等で実施する作業は下表を想定する。また、受託者の事業所内または受託者が用意した施設のセキュリティの構築等は、全て受託者の負担で実施すること。

表6—5 作業場所の想定

| 主な作業内容        | 作業場所                                                                                 |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 会議・レビュー等      | 設計等の打合せやレビュー、進捗会議及び研修等については、原則として本市の会議室。<br>本市で会議室の確保が困難な場合は受託者事業所の会議室やオンライン会議も可とする。 |
| アプリケーションの導入作業 | 受託者の事業所内または受託者が用意した施設（リモート保守で使用する作業場所等含む）                                            |
| 運用テスト         | 運用テストの作業場所については、本市と協議の上、決定すること。                                                      |

## (3) 作業用端末

作業用端末は受託者が用意するものとする。また、本番データを使用する場合や、本市のネットワークに接続する場合は、事前に本市の許可を得なければならない。その際、本市のセキュリティ対策基準等に基づき、必要な対策を指示する場合がある。

なお、現行システムの端末を利用する場合は、本市との協議のうえ必要性が認められた場合に限り許可される。その際、利用する端末、操作者、場所、日時について本市が指定するものとする。

## (4) 現行システムの利用状況

本プロジェクトの実施にあたり、現行システムの利用環境および運用条件を以下の通り前提条件として定義する。受託者は、これらの条件を踏まえた上で、仕様に基づく設計・構築・

運用を適切に行うこと。

なお、利用時間については繁忙期等の業務都合により適宜時間帯を延長している場合もあることに留意すること。

表 6—6 現行システムの利用状況

| 項目   | 内容                                                           |
|------|--------------------------------------------------------------|
| 利用場所 | ・本市役所内<br>・各区役所（11 拠点）、区役所支所（3 拠点）及び出張所（1 拠点）（以下「各区役所等」という。） |
| 利用時間 | 平日（開庁日） 8:30～20:00                                           |
| 利用者数 | 約 300 名（会計年度職員、外部委託事業者等含む。）                                  |

#### (5) 標準仕様の改定

本件受託期間中に、関係法令の改正、標準仕様書や地方公共団体情報システム標準化基本方針等の改定があった場合は、受託者の負担において、必要に応じた連携の修正やパッケージの更新対応を行うこと。また、パッケージの更新がシステム移行後となる場合は、本市及び保守事業者と協議のうえ対応すること。原則として、本番移行時点において標準仕様書上の適合基準日が到来している実装必須機能については、すべて実装するものとする。ただし、受託者の責によらない事由により対応が困難な場合は、速やかに本市へ報告し、協議のうえ対応方針を決定するものとする。

また、標準オプション機能の実装方針や、標準仕様書等の改定による各機能への影響については、改定の都度、受託者から本市へ報告し、協議のうえ対応方針を決定するものとする。

#### (6) 計画変更時の対応

受託者の責に帰さない予測しがたい外部要因（国による抜本的なスケジュールや仕様の変更、大規模災害等）により、やむを得ずスケジュール又は仕様の変更が必要になった場合は、本市と受託者として協議のうえ対応方針を定める。

スケジュール又は仕様の変更に関する対応は、原則として本受託業務の範囲として行うこととする。ただし、変更の程度が極めて大きく、受託業務の継続に著しい支障が生じる場合等においては、費用及び作業の分担等について別途協議して定める。

### 4 別途契約予定案件

本件業務遂行に関連する下表の案件については、システムの具体的な要件等が確定した後でなければ詳細な契約条件を定めることが困難であるため、本件調達には含まず、受託者と別途随意契約を締結することを予定している。

当該随意契約の締結に当たっては、本市と受託者との協議により、契約金額、契約期間、業務内容その他契約条件を定めることとする。運用保守については、現時点の想定を記載した「京都市健康管理システム運用保守業務委託仕様書（案）」を前提に受託者から提案された金額を踏まえつつ、当該随意契約の締結時点における物価水準等の社会経済情勢も考慮のうえ、適切な契約金額を設定するものとする。

また、当該随意契約について、受託者が他の事業者と共同して履行する必要がある場合は、受託者及び当該事業者により構成するコンソーシアム等を契約の相手方とする。ただし、契約書第 13 条の「非落札者」に該当する者は、同条の規定に準じて、原則として契約の相手方に含めることはできないものとする。

表6—7 受託者と別途随意契約を予定する案件

| 案件概要 | 案件詳細                                                                                      |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 研修   | 本件調達において実施する研修以外に、必要に応じて、対面による集合研修を本番移行までに実施する。また、職員が研修動画を視聴する環境について、実施内容に応じて、必要な環境整備を行う。 |
| 運用保守 | 本件調達において作成する運用保守計画に基づき、本番移行後の運用保守を実施する。                                                   |

## 第7 体制要件

### 1 プロジェクト体制要件

受注者は、プロジェクト責任者を配置するとともに、必要なスキルを持った要員を配置し、本件受託業務を確実に履行できる体制を設けること。広く能力を有する者が複数の責任者を兼任することも差し支えないが、プロジェクト責任者、プロジェクト管理者、品質管理責任者については、その性質から他の責任者、管理者との兼任を認めない。

要員の変更に当たっては、必ず事前に本市の承諾を得るとともに、変更後の要員が前任者と同等以上のスキルを有することを担保すること。また、本市が適切な品質を期待できないと判断し、要員の変更又は追加を要請した場合は、速やかに対応すること。

表7—1 プロジェクト体制一覧

| 役割名称              | 役割                                        | 要件                                                                                                                                    |
|-------------------|-------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| プロジェクト責任者         | ・本プロジェクトの責任者                              | 業務責任者として、プロジェクトマネージャ及び各責任者を管理し、本件受託業務を確実に遂行するために受託者としての責任を負える者。                                                                       |
| 品質管理責任者           | ・品質管理の責任者                                 | プロジェクト実施計画及び受注者の定める品質管理規準等に従い、プロジェクトを離れて客観的にプロジェクト全般の品質状況を監査し、評価・改善する能力を有する者。                                                         |
| プロジェクト管理者         | ・スケジュール、体制等、プロジェクト全体の管理、調整<br>・進捗、品質状況の管理 | プロジェクト計画書に基づき、システムの設計・開発、テスト、システムの評価、各ステークホルダー間の調整を行い、生産性及び品質の向上に資する管理能力を有する者。                                                        |
| システム開発統括リーダー      | ・スケジュール、体制、仕様に関する本市との調整                   | プロジェクト計画書に基づき現場での進捗管理、タスク割り振り、課題解決を行う実務的な管理能力を有する者とする。                                                                                |
| アプリケーション構築チームリーダー | ・アプリケーション構築の全体管理、仕様調整                     | 導入するソフトウェア（OS、ミドルウェアを含む。）及び健康管理業務に精通していること。過去のシステム環境構築事例等を提供し、業務改善や品質向上に資する能力を有する者。                                                   |
| インフラチームリーダー       | ・インフラ構築の全体管理、仕様調整                         | ネットワーク及びクラウド環境に関する専門知識を有することに加え、導入するソフトウェアに精通していること。本件受託業務の要求事項を理解したうえで、最適なシステム構成の設計、構築、運用に係る技術及び技術コンサルティング能力を有する者。                   |
| 移行チームリーダー         | ・移行業務の全体管理、仕様調整                           | データベースの構築、変換等に関する専門知識を有することに加え、大型汎用コンピュータ系の独自システムからパッケージシステムへのデータ移行を円滑に行う能力を有する者。                                                     |
| 運用チームリーダー         | ・運用設計の全体管理、仕様調整                           | 導入するソフトウェアに精通し、かつ、クラウド環境下の情報システム保守に係るリスク管理に十分な経験を有すること。更に、既存システムへの影響を最小限に抑えるよう、本市関係課での業務を含む運用フローを十分に踏まえ、適切な運用保守計画の設計、提案、調整を行う能力を有する者。 |

## 第8 機能要件

本書に示す機能要件等を踏まえて標準準拠システムを選定し、調達すること。また、必要なOS、ミドルウェア、付属ソフトウェア等（ガバメントクラウドから払出を受けるものを除く）を併せて調達し、導入システムをガバメントクラウド上で本市の業務において利用できるように設定を行うこと。

### 1 業務機能要件

本システムが備えるべき業務機能要件は「機能・帳票要件一覧」のとおりである。

標準化対象業務の要件については標準仕様書に準拠するものとし、うち「標準オプション機能」については、受託者の提案を踏まえ、要件定義工程で協議のうえ、具体的な実装範囲を確定させる。

標準化対象外業務の要件については、地方公共団体情報システム標準化基本方針に基づき、標準準拠システムとは別のシステム（外付けシステム等）として疎結合で構築し実現すること。

各機能の実現にあたっては、可能な限り単一のソフトウェアで対応することが望ましいが、円滑なデータ連携が可能であり、一体的な運用・保守が行えることを前提に、一部機能を複数のソフトウェア（EUC 機能による対応を含む。）その他の代替方法で実現することも許容する。

各要件の実装・実現方法やコード体系、マスタ・パラメータ設定等の具体事項については、要件定義又はシステム設定の工程において本市と協議のうえ定める。また、端末・職員・権限情報等についても、本市の指示に従い初期セットアップを行うこと。

なお、機能要件一覧に挙げる機能の実装に EUC を利用する場合は、当該設定は本件受託業務内で行うこととし、稼働後に本市職員が運用及びメンテナンスを行う可能性があることも考慮して、可読性・保守性に十分配慮した設計とすること。

### 2 共通機能要件

本システムが備えるべき共通機能要件は「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」の「住登外者宛名番号管理機能」と「EUC 機能」のとおりである。

住登外者宛名番号管理機能の実装にあたっては、本市の付番ルール（業務ごとに本市が指定する範囲の番号を付番）に対応させること。

また、「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」の機能のうち、「庁内データ連携機能」に用いる環境や「団体内統合宛名機能」は本市が提供するため、これらの環境や機能と適切に連携を行うこと。

## 第9 帳票要件

本システムが備えるべき帳票要件は「機能・帳票要件一覧」のとおりである。

標準化対象業務に係る帳票の要件については標準仕様書に準拠するものとし、うち「標準オプション機能」に属する帳票については、受託者の提案を踏まえ、要件定義工程で協議のうえ、具体的な実装範囲を確定させる。また、標準仕様書の帳票詳細要件において「標準オプション」とされているシステム印字項目の印字については、導入するパッケージシステムにおける実装に準拠するものとする。

標準仕様書において帳票詳細要件が定義されていない帳票及び標準化対象外業務に係る帳票の要件については、導入するパッケージシステムに実装されている帳票出力機能及び EUC により対応する。

いずれの帳票においても、本市の運用に合わせて、定型文言の追加や項目間の位置調整など、パッケージシステムに実装されたレイアウトと大きな差異がない範囲での追加・修正が必要となる場合があるため、これには柔軟に対応すること。

帳票の実装に EUC を利用する場合は、当該設定は本件受託業務内で行うこととし、稼働後

に本市職員が運用及びメンテナンスを行う可能性があることも考慮して、可読性・保守性に十分配慮した設計とすること。

なお、各帳票について、上記により実現出来ない場合は、標準準拠システムとは別のシステム（外付けシステム等）として疎結合で構築し実現することとする。

加えて、上記の対応に必要な実装費用は、すべて本調達に含めるものとする。

## 第10 連携要件

本システムが備えるべき連携要件は、標準仕様書のとおりとする。

なお、標準化移行前の他業務システムとの連携においては、標準化移行前システムと本システムとの間で授受するデータが標準仕様書に完全準拠しない場合があるため、本市と受託者が協議のうえ、連携データの項目、連携方法その他必要な事項を決定するものとする。

これらの連携のうち、本市と受託者の協議により本調達の範囲内で必要と整理された連携対応、データ変換、対向先システムとの調整、テスト及び検証作業等については、受託者の役務に含まれるものとする。

受託者は、各システムとの連携に関する全体設計を行うとともに、対向先システムの所管課やベンダーとの調整業務を担うこと。本市他課との日程調整等の窓口は健康長寿企画課が担当するが、受託者も必要な場面では積極的かつ主体的に打合せや説明などの調整業務に参加し、対向先システムの所管課やベンダーと連携要件の実現に向けて必要な調整を主体的に行うこと。

また、複数業務において標準化移行作業が同時に進行することから、対向先システムの所管課やベンダー等よりテストや検証作業への参加・協力要請が行われることが想定される。これらのテストや検証作業等への参加・協力も受託者の役務に含まれるものとし、関係するシステムとの円滑な連携の確保に努めること。

業務運用において、標準仕様書に規定されていない事項が判明した場合は、運用に支障をきたさないよう関係者と協議の上、必要な対応を検討すること。

## 第11 非機能要件

### 1 非機能要件一覧への対応

「様式第6号 非機能要件一覧」に記載の非機能要件を満たすこと。

ただし、国の定める「地方自治体情報システム非機能要件の標準」の改定により、非機能要件の項目及び標準的に求められるレベルに変更があった場合は、当該改定に準じて指定項目及びレベルを変更する必要があるため、これに対応すること。

### 2 非機能要件一覧以外への対応

上記で定められていない非機能要件について、以下の内容を満たすこと。

表 11-1 非機能要件（その他委託業務等）

| 非機能要件一覧 |    |            | 内容                                  |
|---------|----|------------|-------------------------------------|
| 1       | 基本 | (1) システム形態 | ・システム基盤がガバメントクラウド上に構築された形態で利用できること。 |

|   |    |                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|---|----|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2 | 要件 | (2) 認証          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の認証基盤にある「Smart On」の仕組みに対応できること。</li> <li>・Smart On による端末ログオン時の二要素認証に対応すること。（システム個別の二要素認証対応は不要）</li> <li>・デジタル化戦略推進室が提供する AD クラウド基盤を通じて、ユーザ認証及びアクセス管理を行うこと。</li> <li>・システムのサーバは独自のドメインを利用すること。</li> <li>・端末を使用する職員が交代する際は、Windows サインアウトにより再サインインが必須となるため、ユーザ切替に要する時間が現行システムと比較して著しく増加しないよう対策を講じること。（いわゆる窓口端末の利用を想定）</li> </ul>                                                                                                                                                                                           |
| 3 |    | (3) ユーザインターフェース | <p>以下の点を考慮した画面及び帳票が提供されること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データの表示と入力に一貫性をもつこと。（画面及び帳票）</li> <li>・利用者が効果的に情報を得ることができること。（画面及び帳票）</li> <li>・利用者が再入力や記憶する情報量を極小化すること（画面が遷移する時、必要な情報は引き継ぐ等）。（画面）</li> <li>・ユニバーサルデザインに配慮すること。（画面）</li> <li>・一般的なショートカットキー（Ctrl+C、Tab 等）が利用できること。</li> </ul> <p>また、頻出機能のファンクションキーへの割り当て等が考慮されていること。</p>                                                                                                                                                                                                                    |
| 4 |    | (4) システム利用環境    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・最新の Windows に対応すること。</li> <li>・クライアント端末、OS、Web ブラウザのバージョンアップがあった場合にも、システムの稼働を保証すること。</li> <li>・Microsoft Edge 以外のソフトウェアのインストールを必要としない Web 型システムとして利用できること（機能強化等のために付属的に外部ソフトウェアを利用する場合を除く。）。</li> <li>・選定パッケージについて、少なくともシステム稼働後 10 年間ににおいて、メーカーのメインサポート対象となる OS、ミドルウェア、ブラウザでの動作を保証するためのバージョンアップが予定されていること。</li> <li>・本システムで使用する文字フォントはデジタル庁が整備する「行政事務標準当用明朝フォント」を使用すること。ただし、文字に関する経過措置期間中については、標準準拠システム移行業務に係る共通仕様書に従った対応も差し支えないが、「行政事務標準当用明朝フォント」を使用できない理由、「行政事務標準当用明朝フォント」と使用するフォントの差異について、本市に説明し、事前に承認を得ること。</li> </ul> |
| 5 |    | (5) 業務端末        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ベンダー固有の技術や、一般に流通していない内製ソフトウェア等を用いることなく業務端末の構築ができること。また、任意に端末監視、資源管理・配付に係る環境を構築できること。</li> <li>・スクリーンショットの保存や外部記録媒体への書出し機能の制限又は当該機能利用時の操作ログ取得を可能とする仕組みを構築できること。</li> <li>・スキャナ等の付属機器の接続・切断を容易に行えること。</li> <li>・デスクトップ型 PC 及びノート型 PC のいずれも採用できること。</li> <li>・共通基盤システムを利用した端末管理、認証、文字情報・パターンファイル・OS 更新プログラムの配信適応等の機能に対応できること。</li> <li>・パッケージを利用するために必要となる端末情報を提示すること。</li> </ul>                                                                                                                                             |

|    |                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6  | (6) ネットワーク     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・庁内 LAN については既設のネットワーク網、機器を利用すること。</li> <li>・京都市データセンターからガバメントクラウドへの接続のためのネットワークについては、本業務とは別で全庁的に整備されることを前提とすること。</li> <li>・リモート開発拠点からのネットワークについては、市 VPN ルータを責任分界点とし、内側は自治体が管理・運用、外側（閉域網および受託者側 VPN ルータ）は受託者が責任を負うものとする。なお、本市デジタル化戦略推進室所管の市 VPN ルータへの接続作業が本業務の範囲となる点に留意すること。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                            |
| 7  | (7) アクセス拠点     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁</li> <li>・各区役所等</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 8  | (8) その他機器      | <p>以下の機器の初期設定は端末調達側で行うものとするが、パッケージを利用するために必要となる端末設定情報を提示すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プリンタ（本庁、各区役所等）</li> <li>・スキャナ（本庁、各区役所等）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 9  | (9) 拡張性要件      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本番データ量及びユーザ数が増加した場合でも対応可能な拡張性を備えること。</li> <li>・取得したアクセスログ（操作ログ等）は、過去 7 年分を保管すること。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 10 | (10) 他システムとの連携 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・住民記録システムとの連携については、現行の住民記録システム仕様にに基づき、準リアルタイム連携（約 5 分間隔）を前提とする。なお、今後、住民記録システム側の仕様変更等により連携方式の見直しが必要となった場合には、その対応方針について別途協議のうえ決定する。</li> <li>・準リアルタイム連携は、5 分程度の遅延が許容される場合に適用し、他システムとのデータ同期が頻繁に必要な業務などに用いる。</li> <li>・準リアルタイム連携を必要としない業務については、原則として日次処理を採用すること。ただし、業務要件やシステム負荷の観点から、例外的に他の処理頻度（例：週次処理、月次処理）を採用する場合は、別途調整の上、仕様を決定すること。</li> </ul>                                                                                                                                                                                      |
| 11 | ステージング（検証）環境   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本システムが稼動する本番環境とは別に、ステージング（検証）環境を構築すること。</li> <li>・ステージング（検証）環境とは、本番環境とは別に以下用途での使用を想定した環境を指す。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・試験</li> <li>・操作研修等</li> <li>・システム改善作業や障害発生時のプログラム修正等の保守作業</li> <li>・法改正対応に伴うシステム改修作業</li> <li>・本番リリース前の動作確認環境</li> </ul> </li> <li>・ステージング環境（検証）は、原則前日の業務終了時点の本番環境と同じ状態であること。</li> </ul> <p>ただし、試験・研修用に利用する際には特定のデータ時点とする場合がある。また、必要に応じて個人情報のマスキングが可能であること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現時点ではステージング（検証）環境として 1 環境構築する想定であるが、検証のしやすさ等を鑑み、別途環境が必要と考えられる場合は協議により決定する。</li> </ul> |

## 第12 開発・構築業務内容

### 1 プロジェクト工程定義

本プロジェクトにおける主要な工程については、「プロジェクト計画書（サンプル）」において定義しているので、これに従って工程の定義及びプロジェクト管理を行うこと。

### 2 プロジェクト管理要件（共通）

#### (1) プロジェクト計画書

本業務の進捗管理や品質管理、リスク管理、課題管理等のプロジェクト管理を行うこと。プロジェクト管理の実施にあたっては、事業開始後速やかに「プロジェクト計画書」を作成し、本市の承認を得ること。

本市の承認後、事業期間中のすべての業務実施において、プロジェクト計画書を遵守すること。

プロジェクト計画書の作成にあたっては、「プロジェクト計画書（サンプル）」を参考にし、本業務における各作業等の本市と受託者の役割分担、プロジェクト体制、プロジェクトスケジュール、各工程のスコープ定義、各工程の開始・完了条件、成果物および検収条件等、必要な事項を定義すること。また、事業期間中に変更要件が発生した場合や本市が適切な品質を期待できないと判断し、プロジェクト計画書等の修正を要請した場合は、速やかに応じ、本市の承認を得ること。

#### (2) プロジェクト管理

以下の観点でプロジェクトの管理を行うこと。

表 12—1 プロジェクト管理項目

| 管理項目        | 内容                                                                                                                                                                                                 |
|-------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| コミュニケーション管理 | 本市及びその他ステークホルダー（関係システム事業者等）受託者間の連絡を取り合うルールを検討を行うこと。また、「12.2. (3). 会議体」に記載する会議体を設置・運営すること。<br>会議を開催するたびに議事録を作成し、本市の承認を得ること。<br>受託者と本市とのやり取りにおいて、要件の確定や作業の承認、その他重要な事項の確認等については連絡票等を起票し、書面により記録を残すこと。 |
| 進捗管理        | プロジェクト計画書策定時に定義したスケジュールに基づく進捗管理を実施すること。<br>受託者は、実施スケジュールと状況の差を把握し、進捗の自己評価を実施し、定例報告会において本市に報告すること。<br>進捗及び進捗管理に是正の必要がある場合は、その原因及び対応策を明らかにし、速やかに是正の計画を策定すること。                                        |
| 品質管理        | プロジェクト計画書策定時に定義した品質管理方針に基づく品質管理を実施すること。<br>受託者は、品質基準と状況の差を把握し、品質の自己評価を実施し、各工程完了報告会において本市に報告すること。<br>品質及び品質管理に是正の必要がある場合は、その原因と対応策を明らかにし、速やかに是正の計画を策定すること。                                          |
| 課題管理        | 課題発生時には、速やかに対応策を明らかにし、本市と協議の上、対応方法を確定し、課題が解決するまで継続的に管理すること。                                                                                                                                        |
| リスク管理       | プロジェクト計画書策定時に抽出したリスクを管理し、リスクが顕在化した場合は課題として管理すること。<br>受託者は、リスクが実際に発生したかどうかを監視し、リスクが実際に発生した場合には、本市に報告すること。                                                                                           |

| 管理項目     | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 変更管理     | <p>プロジェクト計画書や調達仕様書に記載がない事項や調達仕様書の記載内容に変更が生じる要求事項があった場合、要件確定後に要件変更の必要が生じた場合には、変更管理プロセスに基づき、変更管理を行うこと。</p> <p>変更管理においては、受託者はその影響範囲及び対応に必要な工数等を識別した上で、変更管理会議を開催し、本市と協議の上、対応方針を確定すること。</p> <p>なお、標準仕様書又は関連システムに関する国の仕様書等の改定・更新への対応は、予期し難い極めて大幅な設計変更が発生するような場合（法令改正等に応じた機能や環境の改修を要する場合で国補助金が措置されるときや、本市固有の機能追加を要するとき）を除いて、本件受託業務の範囲内として実施すること。</p> |
| 構成管理     | <p>システム開発期間中の納品物（ドキュメント、プログラムソース等）について版数管理及び管理期間を明確にし、納品物の管理責任の範囲を明確にすること。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 文書管理     | <p>プロジェクト計画書策定時に定義した本情報システム導入に係る全てのドキュメントにおけるその様式（テンプレート）や記載方法及び文書番号の採番ルール等に基づくドキュメント管理を実施すること。</p> <p>受託者は、各種納品物の格納場所を体系化し、ドキュメント一覧を作成すること。また、各種追加、変更作業に伴い、各種納品物に対する追加、変更が生じる場合、これらの内容を反映すること。なお、更新に当たっては、本市の承認を得ること。</p>                                                                                                                    |
| セキュリティ管理 | <p>本プロジェクトの実行に際して受託者が管理することとなる情報資産の取り扱いに関して、「京都市セキュリティ対策基準」の規定を遵守し、適切な情報セキュリティ水準を維持することを目的に、情報資産の取扱い方針、体制やセキュリティ対策の手続きを定めること。</p>                                                                                                                                                                                                             |
| 貸与品管理    | <p>貸与品管理においては、貸与品に関する全ての記録や管理台帳について、その様式（テンプレート）や記載方法、管理番号の採番ルール等に基づき、一貫性のある管理を実施すること。</p> <p>受託者は、貸与品の情報を体系的に整理し、貸与品一覧を作成すること。また、貸与品の追加や変更が生じた場合には、これらの内容を台帳や記録に速やかに反映すること。なお、更新に当たっては、本市の承認を得ること。</p>                                                                                                                                       |

### (3) 会議体

以下の会議体の構成を想定しているが、会議体の機能を整理のうえ、より効率的な構成としても差し支えない。また、本市側出席者については、健康長寿企画課及びデジタル化戦略推進室の担当者を原則とし、議題共有の必要性に応じて、関係所管課や共通基盤システム担当者等の参集を行うこと。協議日程や協議テーマについては、下表を参考に、契約締結後、本市と協議のうえ決定すること。

表 12-2 会議体一覧

| # | 会議名     | 目的                               | 開催頻度      |
|---|---------|----------------------------------|-----------|
| 1 | キックオフ会議 | プロジェクトの概要・目的等の認識をプロジェクト関係者へ共有する。 | プロジェクト開始時 |
| 2 | 定例報告会議  | プロジェクト実施に基づき、プロジェクトの全体管理を行う。     | 月に1回      |

| # | 会議名      | 目的                                                                                             | 開催頻度  |
|---|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
|   |          | なお、必要に応じて、作業部会やその他の会議と併せて開催しても差し支えない。                                                          |       |
| 3 | 個別検討会議   | 個別検討項目の対策及び調整事項について検討を行う。<br>各作業計画の確認、進捗管理、作業内容の確認、実施結果等の報告、課題の管理及び解決に向けた検討・調整等を行う。            | 随時    |
| 4 | 工程完了判定会議 | 各工程の作業完了・品質確認後、次工程開始可否を判定する。<br>各工程計画の策定時及び各工程（又は主要なマイルストーン）の完了時には必ず実施し、計画の承認及び成果物の品質検査確認等を行う。 | 適宜    |
| 5 | 移行判定     | 移行リハーサル、運用テスト等の結果をもとに切替作業の実施判定を行う。                                                             | 本番切替前 |
| 6 | 本番稼働判定会議 | 本番移行作業の結果をもとに、本番稼働判定を行う。                                                                       | 本番稼働前 |
| 7 | 変更管理会議   | 変更要求の対応を協議する。<br>仕様の変更が必要になる際に、具体的な対応策等の検討を行う。                                                 | 随時    |

### 3 設計・構築要件

#### (1) 要件定義

本書に示した要件に関して、関係所管課へのヒアリングを実施し、構築に必要な詳細な要件を調査・分析すること。また、本書で提示した機能要件、帳票要件、連携要件、非機能要件などの各種要件について、実現方法（例：標準準拠システム、外付システム、EUC 機能の活用など）や制約事項を明確にし、要件の実現範囲について本市の承認を得るものとする。

移行業務およびマニュアル作成・研修業務については、その実施範囲や実施方法を定義した上で、本市の承認を得ることとする。要件定義の実施にあたっては、受託者が本市の関係所管課、本システムを運用する上で関係する他機関および関連業務受託者と調整を行い、プロセス全体を円滑に進めるものとする。

#### (2) 基本設計

要件定義工程で合意した要件を実現するために、「基本設計書」を作成すること。基本設計書を基に、本市が要件の実現方式や実現イメージを正確に理解できるよう、必要に応じて説明を行うものとする。なお、標準仕様書やパッケージシステムの仕様書等に記載されている内容については、本市と協議の上、基本設計書への記載を省略し、別の資料を基に説明する対応も可能とする。基本設計終了後は、受託者が成果物のレビューを実施した上で、本市の承認を得るものとする。

#### (3) 詳細設計

基本設計書に基づき、アプリケーション、システムインフラ、運用方法などの「詳細設計書」を作成すること。詳細設計が終了した後、受託者が成果物のレビューを実施し、その内容について本市へ報告するものとする。なお、本市が本システムの詳細な内部構造を全て確認することは困難であるため、本市が確認および判断すべき事項を明確に示した上で報告を

行うこと。

#### (4) 製造・単体テスト

詳細設計書に基づき、標準準拠システムの設定、外付システムや運用ツールの開発、EUCの設定などを実施するものとする。これらの作業により作成されたプログラム、運用ツール、EUC定義については、「単体テスト仕様書」を作成し、単体テストを実施すること。さらに、単体テストの結果を分析・評価し、その内容を「単体テスト結果報告書」として取りまとめた上で、本市へ提出するものとする。

#### (5) 結合テスト

標準準拠システム、外付システム、運用ツール、EUC設定などがそれぞれ連動し、機能として正しく動作するかを確認すること。また、機能要件だけでなく、単体性能や可用性対策などを含む非機能要件の実現状況についても、可能な範囲で確認するものとする。結合テストの実施に先立ち、「結合テスト計画書」を作成し、本市の承認を得ること。さらに、結合テスト計画書に基づいて「結合テスト仕様書」を作成し、同様に本市の承認を得た上で、結合テストを実施するものとする。

結合テストの実施にあたっては、テスト中に発見された不具合について原因を究明し、必要に応じて改善を行うこと。テストの網羅性や発生した不具合の傾向を踏まえ、テスト結果を分析し、その内容を結合テスト結果報告書として取りまとめること。この際、標準準拠システム（パッケージシステム）に起因する不具合も分析対象に含め、品質に問題がある場合は、受託者が速やかに本市に報告し、適切な対策を講じるものとする。

結合テストが終了した後は、「結合テスト結果報告書」を基に品質状況を本市に報告し、本市の承認を得るものとする。

#### (6) 総合テスト・システム間連携テスト

整備したシステム環境上で開発したシステム機能が正しく動作するかを確認すること。これに加え、非機能要件の充足状況を確認するシステム基盤テストと、機能要件の充足状況および実際の業務運用への適合性を確認する総合テストの両方を実施するものとする。また、関連する業務システムとのシステム間連携テストを行い、連携データの内容確認だけでなく、他システムや他部署との運用を含めた確認も実施すること。

総合テストの実施に先立ち、「総合テスト計画」を作成し、本市の承認を得ること。その後、総合テスト計画に基づいて「総合テスト仕様書」を作成し、同様に本市の承認を得るものとする。総合テストで実施するテストシナリオについては、事前に十分に検討し、その内容を本市に説明すること。総合テスト計画書および総合テスト仕様書に基づいて総合テストを実施し、テスト中に発見された不具合については原因を究明し、適切な改善を行うものとする。

また、テストの網羅性や発生した不具合の傾向を踏まえたテスト結果を分析し、その内容を総合テスト結果報告書にまとめること。この際、標準準拠システム（パッケージシステム）に起因する不具合も分析対象に含め、品質に問題がある場合は、受託者が速やかに本市へ報告し、必要な対策を講じるものとする。総合テスト終了後は、「総合テスト結果報告書」をもとに品質状況を報告し、本市の承認を得るものとする。

#### (7) 運用テスト

要件定義で合意した要件が適切に実現されているか、また実際の業務運用において問題が生じないかを、本市が実際にシステムを操作して確認するものとする。この確認には、関連するシステムや部署を含めた検証を実施する必要があるため、受託者はその際に必要な調整や支援を行うものとする。なお、運用テストには「システム運用テスト」と「ユーザ受け入れテスト（UAT）」を含むものとする。

運用テストの実施に先立ち、本市と協議の上、テストの目的、スケジュール、体制、テスト対象範囲、テスト実施環境、使用するデータ等を明記した「運用テスト計画」を作成し、

本市の承認を得ること。なお、UAT に関する確認項目については、受託者がサンプルを提示し、本市が必要に応じて補強・追加を行うものとする。

受託者は、本市が行う運用テストの合格基準やテストシナリオ・テストケースを明記した「運用テスト仕様書」を作成し、同様に本市の承認を得るものとする。

受託者は、運用テストに必要なテスト環境やテストデータを整備するとともに、本市がテストを円滑に実施できるよう、問い合わせ対応や必要な支援を行うこと。また、運用テスト中に発生した不具合については、受託者が発生箇所や原因を究明し、適切な改善を行うものとする。

さらに、テストの網羅性や発生した不具合の傾向を踏まえ、テスト結果を分析し、その内容を運用テスト結果報告書に取りまとめること。この際、標準準拠システム（パッケージシステム）に起因する不具合も分析対象に含め、品質に問題がある場合は、受託者が責任を持って本市に報告し、改善に努めるものとする。

運用テスト終了後は、「運用テスト結果報告書」を基に品質状況を本市に説明し、本市の承認を得るものとする。

#### (8) 適合性確認

各業務システムの標準仕様書に基づき、本システムが機能標準化基準に確実に適合していることを確認のうえ、結果を本市に提出すること。機能 ID ごとの実装確認等、本システムが機能標準化基準に適合していることを本市が確認する際、その確認作業への支援を行うこと。

デジタル庁が提供するツールを用いて、本システムが標準準拠システムとして適合していることを確認のうえ、結果を本市に提出すること。なお、本稼働判定に必要となる、データ要件・連携要件の標準の適合確認試験には、本市ユーザテスト前までに合格すること。

### 4 システム環境構築

#### (1) 環境構築

本書に示す非機能要件に基づき、導入システムを支障なく利用できるように、本市ネットワーク運用管理事業者等と連携しながら、サーバ及びネットワーク関連の設計・設定（リソースや回線品質、管理・監視、負荷分散等を含む。）を行うこと。

また、ガバメントクラウド及び本市ネットワーク環境を前提として、各ネットワーク間、環境間、サーバ間、業務間を問題なく接続・連携するとともに、各区役所等に設置する業務端末から導入システムの業務利用が可能となるように構築すること。

各環境の配置環境及び用途は下表のとおり想定しているが、システム全体構成を検討するに当たり、より効果的と考えられる構成がある場合は本市に提案を行い、事前に承認を得ること。

|           | 本番環境      | 検証環境      | 保守環境      | バックアップ             |
|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------------|
| 環境        | ガバメントクラウド | ガバメントクラウド | ガバメントクラウド | オンプレミス又はクラウド(※)    |
| データ       | 本番データ     | テストデータ    | テストデータ    | 本番データ（同期）          |
| システム移行前用途 | テスト       | 研修、テスト    | テスト       | —                  |
| システム移行後用途 | 業務稼働      | 研修、保守     | 保守、開発     | 本番環境障害発生時の業務稼働（※※） |

(※) ガバメントクラウド又はその他のクラウド環境（ISMAP クラウドサービスリストの登録事業者が提供するもの）に設置する場合は、バックアップ用のネットワーク環境を個別に確保すること。

(※※) 原則として、窓口で行う全ての業務処理が行えることを想定。

## (2) 端末設計

本書に示す要件を踏まえ、業務端末及び運用保守端末の利用に必要な機器・ソフトウェア要件及びパラメータ等設定内容を整理した端末設計書を作成すること。その際、既存端末の利用や端末の拡張性（他業務との共用を含む。）についても検討し、最も効果的かつ汎用的な構成となるように設計を行うこと。また、設計書において、他の業務システム端末との共用を検討する際の制限事項や前提条件を明確にすること。

ただし、端末機器等の調達及び設定、展開については、本件調達外とする。

## 5 システム移行・運用構築

システム移行は、通常業務への影響を最小限にとどめるとともに、関係システムへの影響についても抑制するように調整すること。

### (1) 全体移行計画の策定

受託者は、移行業務全体の作業プロセス、品質保証の考え方（移行テストを含む）、全体スケジュール、移行対象範囲や制約、移行方式、切り戻し方針、工程の開始および終了条件、実施体制、役割分担、結果報告のタイミング、緊急時の対応方法を含む「全体移行計画」を作成するものとする。なお、この計画には、データ移行に加え、システム切り替えおよび運用切り替えに関する検討内容を含めることとする。

関連する他業務システムの移行時期に応じて段階的な移行や過渡期対応が必要になる場合は、その対応方針を全体移行計画に整理すること。

また、現行システムで管理されていないデータの取り扱い、および現行システムにおけるデータクレンジングの要件を明確化し、本市および関係事業者との調整・協議を行うこと。

データ移行、システム切り替え、運用切り替えの対象を洗い出し、一覧化した上で計画を具体化することとする。

移行計画書は、要件定義または基本設計の期間中に作成し、本市に説明し承認を得るものとし、データ移行に関しては、以下に記載した役割分担に基づき作業を進めるものとする。

表 12-3 データ移行に関する役割分担表

(凡例：◎主担当、○支援)

| カテゴリ      | 項番  | 作業項目           | 主な内容                                          | 役割分担  |     |    |
|-----------|-----|----------------|-----------------------------------------------|-------|-----|----|
|           |     |                |                                               | 現行事業者 | 受託者 | 本市 |
| 全体移行計画    | 1-1 | 全体移行計画の策定      | 全体スケジュール、体制、進め方の策定                            |       | ◎   |    |
| 移行設計・移行開発 | 2-1 | 現行システムデータ仕様提供  | 現行システムのデータ仕様に係る情報提供                           | ◎     |     |    |
|           | 2-2 | データ抽出機能の設計・開発  | 現行システムからのデータ抽出機能の設計・構築・テスト                    | ◎     |     |    |
|           | 2-3 | 現行システムマスクデータ提供 | データ分析・設計のためのデータを抽出しマスク加工                      | ◎     |     |    |
|           | 2-4 | 現行システムデータ調査・分析 | 現行データ・設計書の調査、データ構造・コード体系・ファイル間関連性の確認、不整合の有無確認 | ◎     |     |    |

| カテゴリ        | 項番   | 作業項目                | 主な内容                                                                              | 役割分担  |     |    |
|-------------|------|---------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-------|-----|----|
|             |      |                     |                                                                                   | 現行事業者 | 受託者 | 本市 |
|             | 2-5  | 文字コード変換テーブルの整備      | 移行対象データの文字コード（外字を含む。）を行政事務標準文字（MJ+）に変換するための変換テーブルの整備                              | ◎     |     | ○  |
|             | 2-6  | 移行要件定義              | 移行対象データ・ファイル・期間・範囲の確定、新旧項目のマッピング、業務コード変換ルール等の定義                                   |       | ◎   |    |
|             | 2-7  | 新システムデータ仕様提供        | 新システムのデータ項目、コード体系等の仕様説明                                                           |       | ◎   |    |
|             | 2-8  | 移行データの文字コード変換       | 現行システムから抽出したデータの文字コード変換                                                           |       | ◎   |    |
|             | 2-9  | データ移行ツールの設計・開発      | データ移行仕様のすり合わせ、変換ルールの定義、移行ツールの作成・テスト、移行結果の確認・調整                                    |       | ◎   |    |
|             | 2-10 | ファイル変換機能の設計・開発      | 新システム用レイアウトへのデータ変換機能の設計・構築・テスト                                                    |       | ◎   |    |
|             | 2-11 | 移行エラーデータの整理・取りまとめ   | 移行エラーとなったデータの取りまとめ及び発注者への提供                                                       |       | ◎   |    |
|             | 2-12 | 現行システムデータ修正要件の定義    | データ修正の実施主体（移行処理／現行システム）の取り決め                                                      |       | ◎   |    |
|             | 2-13 | 現行システムデータの修正対応      | 現行システム側エラーの原因特定<br>修正手段の選定（オンライン機能による修正／手入力／一括取込等）<br>現行システム側におけるデータ修正・不足データの追補登録 | ○     |     | ◎  |
| 移行テスト・リハーサル | 3-1  | テスト、リハーサルのデータ抽出     | テスト・リハーサル用にマスク加工なしの本番データ抽出                                                        | ◎     |     |    |
|             | 3-2  | テスト、リハーサルの実施・検証     | テスト、リハーサルの実施・検証                                                                   |       | ◎   |    |
|             | 3-3  | テスト、リハーサルの実施支援      | 問い合わせ対応やエラーデータのクリーニング                                                             | ○     |     | ◎  |
|             | 3-4  | データ変換ルール、移行プログラム見直し | テスト結果に基づくルール・プログラムの修正                                                             |       | ◎   |    |
| 本番移行        | 4-1  | 本番データ抽出             | 現行システム本番環境からデータ抽出                                                                 | ◎     |     |    |
|             | 4-2  | 本番データ変換・移行          | 新システム本番環境へのデータ変換・登録                                                               |       | ◎   |    |
|             | 4-3  | 本番データ移行支援           | 問い合わせ対応やエラーデータのクリーニング                                                             | ○     |     | ◎  |

## (2) 移行設計

受託者は、移行計画書で識別した移行対象ごとに、具体的な移行方法、使用する移行ツール、役割分担、移行後の確認方法などを取りまとめた「移行設計書」を作成するものとする。この移行設計書には、移行作業で使用する移行ツールに関する詳細仕様も含め、適切に定義

すること。

移行テスト、移行リハーサル、本番移行を実施する際には、作業ごとのタイムチャートを作成し、作業内容やスケジュールを明確にすること。また、現行システム事業者への依頼事項を整理し、必要に応じて本市や現行事業者と協力しながら、現行システムのデータ形式や状態を詳細に調査・確認すること。

移行設計書は、詳細設計の期間中に作成し、本市に説明した上で承認を得るものとし、移行作業および関連する調査・確認は移行設計書に基づき計画的に進めるものとする。

### (3) 移行開発

受託者は、移行設計書に基づき、移行ツールおよび移行作業の手順書を作成すること。移行ツールについては、単体テストを実施し、ツールが正しく動作することを確認すること。移行手順書には、移行後の結果確認手順を含め、移行作業全体を適切に実行するための具体的な手順を記載するものとする。

また、移行手順書の作成にあたっては、移行設計書で定義された仕様や要件を反映し、本市および関係事業者との調整を行いながら進めることとする。

移行ツールの単体テストは、移行作業の信頼性を確保するための重要な工程として位置づけ、テスト結果を記録し、必要に応じて改善を行うこと。

### (4) 移行テスト

移行ツールおよび移行手順書の妥当性を検証するため、移行テストを実施すること。

移行テストの実施に先立ち、本市と協議の上、テストの目的、スケジュール、体制、テスト対象範囲、テスト実施環境、使用するデータ等を明記した「移行テスト計画」を作成し、本市の承認を得ること。その後、本市と協議の上、移行テストのテストシナリオ・テストケースを明記した「移行テスト仕様書」を作成し、同様に本市の承認を得るものとする。

なお、移行テスト計画、移行テスト仕様書の作成にあたっては、現行システム事業者からのデータ提供や情報共有が必要となる場合があるため、本市および関連事業者と適切に調整を行いながら進めること。

移行テストは、仕様書に基づいて計画的に実施し、テスト中に発生した不具合についてはその原因を分析した上で、移行ツールや移行手順書に必要な修正を反映すること。移行テストの結果をもとに移行ツールおよび移行手順書の品質を評価・分析し、その内容を「移行テスト結果報告書」に取りまとめること。移行テスト結果報告書には、移行ツールや移行手順書の改善内容や品質評価を含めるとともに、移行テストの網羅性や実施状況についても記載するものとする。

### (5) 移行リハーサル

本番移行を円滑に実施するため、試行実施で確立した手順および予定時間を踏まえ、本番移行と同等の手順を実施すること。これにより、データバックアップ、確認ポイント、必要時間などを整理し、本番移行実施計画を策定するための最終確認工程とする。

移行リハーサルには、移行テストで品質を確認した移行ツールおよび移行手順書を使用し、本番移行に準じたスケジュールで実施すること。

移行リハーサルの実施に先立ち、移行リハーサルにおける観点、実施手順、合格基準、実施スケジュール、実施体制および役割分担を整理した「移行リハーサル計画書」を作成し、本市の承認を得ることとする。また、現行システム事業者を含めた関係者へ事前に説明を行い、必要な調整を実施することで円滑な実施体制を整備すること。

移行リハーサルは、移行リハーサル計画書に基づいて実施し、リハーサル中に発生した不具合についてはその原因を分析した上で、移行ツールや移行手順書に必要な修正を反映する。移行リハーサルにおいては、移行ツールおよび移行手順書の品質保証に加え、移行スケジュールの妥当性を検証することを目的とする。さらに、リハーサル実施時には、現行システムおよび本市の他システムの稼働に影響を及ぼさないよう最大限の配慮を行うこととする。

移行テストの結果を基に、移行ツールおよび移行手順書の品質を再評価し、その内容を「移行テスト結果報告書」に取りまとめる。移行テスト終了後には、移行テスト結果報告書を本市に提示し、結果を説明した上で承認を得ることで、本番移行に向けた準備を整えることとする。

## (6) 本番移行

リハーサルまでの結果を踏まえ、本番移行実施計画に基づき、データの本番移行を実施する。本番移行では、移行テストおよび移行リハーサルを通じて品質が保証された移行ツール、移行手順書、移行スケジュールを基に、移行作業を計画的かつ確実に遂行すること。

本番移行に先立ち、移行の詳細スケジュールや結果の確認手順、開始条件および終了条件、実施体制、役割分担、報告タイミング、緊急時の対応方針などを取りまとめた「本番移行計画書」を作成し、本市の承認を得るものとする。

また、本番移行の開始前および終了後には、それぞれ開始判定および終了判定（稼動判定）を行い、移行作業の進捗や結果について本市の承認を得るものとする。

本番移行が完了した後は、移行結果を「移行結果報告書」に取りまとめ、終了判定時に本市へ報告すること。移行結果報告書には、本番移行の全体的な進捗状況、移行作業で発生した課題やその対応内容、最終的な移行結果の詳細を記載する。

なお、本番移行作業に関連して事前移行や事後移行、業務端末の更新など、本番移行期間外に実施する作業がある場合、それらの作業についても個別の「移行計画書（または導入計画書）」や「移行結果報告書」に含めて作成し、本番移行全体に関する作業内容を網羅的に整理し、適切に報告することとする。

## (7) 研修

受託者は本システムの運用開始にあたり、研修計画の策定、研修実施に用いる操作マニュアル、研修用テキスト、研修動画等の作成及び利用者からの問合せ対応を行うものとする。

研修計画の策定にあたっては、以下「研修計画」「研修環境」「研修方法」に記載の内容を踏まえて最適と考えられる研修方法を提案すること。ただし、社会情勢や技術動向、業務環境等の変化に応じて、より効率的・効果的な研修方法がある場合は、これを柔軟に取り入れて計画を立案すること。

### ア 研修計画

受託者は利用者がシステムを使って業務を遂行できることを目的とした研修や運用引継ぎの計画を立てること。

研修計画の作成にあたっては、表 12-4 を参考に役割等に応じて利用者をグループ分けし、各グループに対して研修の内容やスケジュール、実施方法を明確にすることとし、研修の詳細は本市と協議のうえ定める。

なお、当該研修はシステム移行の 3 箇月前までに完了させることを予定しており、本市がカリキュラム等の承認に要する期間も見込んだうえで、余裕を持ったスケジュールを策定すること。

表 12-4 研修のグループ分け（想定）

| No. | 参加者の役割  | 所属(対象者)                                                                                                                             | 人数     | 研修内容のテーマ(想定)                    |
|-----|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------------------------|
| 1   | システム管理者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>健康長寿企画課</li> <li>子ども家庭支援課</li> <li>医療衛生企画課</li> <li>障害保健福祉推進室</li> <li>デジタル化戦略推進室</li> </ul> | 20 名程度 | システム設定、権限管理、トラブル対応、EUC 等の横断的处理等 |

| No. | 参加者の役割 | 所属(対象者)               | 人数     | 研修内容のテーマ(想定)           |
|-----|--------|-----------------------|--------|------------------------|
| 2   | 業務責任者  | ・各業務所管課長及び係長          | 70名程度  | 決裁機能操作（申請内容の確認、承認、却下等） |
| 3   | 一般ユーザ  | ・各区役所等職員<br>・外部委託事業者等 | 230名程度 | 基本操作（データ入力、検索、帳票出力等）   |

#### イ 研修環境

研修用のシステム環境を構築すること。

なお、利用者が研修動画を視聴するための端末及び通信回線の手配については、本契約には含まず、本市が準備し、又は受託者と別途契約するものとする。

#### ウ 研修方法

業務内容を踏まえ、本市職員がシステム移行後確実に業務遂行できるように研修を実施すること。研修方法の詳細は要件定義終了後に決定するものとするが、利用者が任意の時間に自己の勤務場所において、操作マニュアルや研修用テキストの閲覧、研修動画の視聴、操作方法等に係る問合せを行うことができる形態での実施を基本とする。また、必要に応じて、受託者との協議のうえで対面による集合研修を実施することとし、当該集合研修に係る講師及びサポート要員、会場、機材並びに通信回線の手配については、本契約には含まず、実施回数、内容等に応じて、本市が準備し、又は受託者と別途契約するものとする。

#### エ 操作マニュアル等の準備

操作マニュアルには、以下の表に示す項目を含めるものとする。また、業務初任者でもシステムの操作概要を理解できるよう、内容を簡潔かつ分かりやすく作成すること。

研修用テキスト、研修動画その他の研修資料については、各研修グループの業務上の役割に応じて適切な資料を作成すること。また、一般ユーザ向け研修資料は、研修とは別に職員各自が操作の習熟を図る際に活用できるものとし、職員からの操作方法の問合せや法改正等に応じて都度更新すること。

表 12-5 操作マニュアルに含める項目（想定）

| 項目名         | 概要                                         |
|-------------|--------------------------------------------|
| システム概要      | システムの目的、基本的な仕組み、利用範囲などを簡潔に説明する。            |
| ログイン/初期設定   | システムへのログイン手順、初期設定（例：パスワード変更、基本情報の登録）を記載する。 |
| 機能説明        | システムが提供する主要な機能について、概要と利用目的を説明する。           |
| 基本操作説明      | 各機能の具体的な操作手順を、図表やスクリーンショットを用いて分かりやすく説明する。  |
| FAQ（問い合わせ先） | 利用者がよくある質問への回答をまとめ、問い合わせ窓口や対応方法について記載する。   |

### (8) 運用保守準備

本番稼働後の運用保守は本件調達外とし、受託者と別途随意契約を締結することを予定している。受託者においては、本番稼働後の運用保守業務に従事する者（以下「運用保守担当者」という。）に適切な引継ぎを行うこと。

#### ア 運用保守マニュアル策定

運用保守マニュアルは、本市及び運用保守担当者がシステム運用および保守を円滑かつ

確実に実施できるよう、必要な情報を過不足なく記載した内容とすること。マニュアルは、日常業務や障害発生時の対応において、運用保守担当者が適切かつ迅速に行動できるよう、実務に即した具体的な手順や指針を含むものとする。

#### イ 保守テスト

受託者は、作成した運用保守マニュアルが導入システムおよび本市の業務プロセスの実態に即した内容であることを確認するため、障害発生時を想定した保守テストを実施すること。この保守テストでは、システムダウンなどの重大な障害を想定し、運用保守マニュアルに基づいて迅速かつ適切な対応が可能であることを検証する。

また、現行の関連システムを含めた運用フローを踏まえ、総合的な運用保守テストを行い、システム間の整合性や業務への影響を検証する。保守テストの結果を基に、必要に応じて運用保守マニュアルの修正を行い、本市の承認を得るものとする。

## 第13 成果物

### 1 本件調達における成果物

京都市標準準拠システム移行業務に係る共通仕様書の添付資料である「別紙 01 納入成果物一覧」に記載している成果物を作成し、納品すること。ただし、本件業務の目的及び要件を達成するうえで必要となる場合は、「別紙 01 納入成果物一覧」の記載に関わらず、追加で成果物の作成及び納品を指示する。

受託者は、成果物の納品に当たり、本市に対して十分に内容の説明を行い、あらかじめ本市の承諾を得ることとする。ただし、受託者は、本件業務の目的及び要件を達成するうえで合理的と認められる場合、成果物の統合等による効率化案を提案できる。提案にあたっては、納入成果物一覧との対応関係が確認できる資料を添付し、事前に本市の承諾を得ること。承諾が得られない場合は、納入成果物一覧どおりに作成・納品すること

### 2 成果物の体裁

#### (1) 使用言語

サービス名等が外国語である場合等を除き、原則として日本語で記載すること。

#### (2) 提出部数

成果物等は電子データを格納した媒体（CD-R、DVD-R又はDVD-RAM等）を、各年度末までに正副1部ずつ提出すること。また、受渡し時期及び方法は、別途本市と協議して決定すること。ただし、一部の成果物等について、個別に紙媒体での提出を求める場合があるので、適宜対応すること。

なお、最終年度の成果物等については、各年度末に提出を受けた内容の最新化などの対応を含め、具体的な取扱いについては、事前に本市と協議して決定すること。

#### (3) 電子データの形式

成果物等は、原則として日本マイクロソフト株式会社製 Word、Excel、PowerPoint のいずれかで利用できる形式（docx 形式、xlsx 形式、pptx 形式）又は pdf 形式（文字情報を埋め込んだもの）のうち、その管理等に最適なものを選択して作成すること。

なお、その他の形式による提出が必要な場合又は適切と考えられる場合は、本市と協議して決定すること。

#### (4) 書類の綴じ方

関連資料等を書類で提出する場合は、原則として A4 縦、両面印刷、横書とする。ただし、やむを得ず A3 用紙を使用する場合は、A4 の大きさにファイルに折り畳んで提出すること。

その他の体裁等については、提出に当たり、事前に本市と協議して決定すること。

#### (5) 見出し符号

提出する成果物等における見出し符号の使い方は、原則として、以下の「京都市文書作成の要領」の「見出し符号の用い方」によること。

(見出し符号の用い方)

1 項目を細分するときは、次の例によります。ただし、項目が少ない場合は、「第1」を省略して「1」から用います。

第1

1

(1)

ア

(7)

a

(a)

2 見出し符号には、句読点などは付けないで、1字分を空けて次の字を書き出します。

### 3 権利の帰属

本業務により作成される全ての成果物等（成果物及び関連資料）について、受託者又は第三者が従前から保有する著作権に係る部分を除き、受託者の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は、成果物等の引渡時に無償で本市に譲渡されるものとする。受託者は、当該成果物等に関し著作権人格権を行使しないものとする。

ただし、受託者が自らの内部利用を目的とする場合に限り、成果物等の引渡後であっても、本市の承諾を要することなく、受託者は当該成果物等を自由に利用することができる。

また、成果物等に受託者又は第三者が従前から保有する著作権を有する著作物が含まれている場合、当該著作物に係る著作権は、受託者又は第三者に留保されるものとする。この場合であっても、当該著作物を含む成果物等を本市が内部利用する目的に限り、受託者又は第三者の承諾を要することなく、本市は当該成果物等を自由に利用することができるものとし、受託者又は第三者はこれを許諾するものとする。

なお、本市が当該成果物等を公表、変更又は第三者に提供しようとする場合は、事前に受託者の承諾を得なければならない。

### 4 第三者の権利の使用

成果物等について、受託者が第三者の有する無体財産権を使用する場合は、その使用に関する一切の責任は受託者が負うものとする。

### 5 検収・支払

#### (1) 検収

各工程の完了後、受託者は検査依頼書を添えて当該工程で作成した成果物等（主に設計書、報告書等）を納品し、本市担当者は計画書及び仕様書に基づきこれを検査して、当該工程に係る合否の判定を行う。不合格とする場合は、要件を満たさない管理項目とその理由を指摘するため、受託者は当該工程の再実施、追加作業等を行い、速やかに成果物等を再納品すること。

工程定義並びに各成果物等について検査すべき管理項目、品質評価基準、目標指標、検査方法及び期間は、本市と受託者とで協議のうえ、原則としてプロジェクト計画書又は各テスト仕様書において定める。

## (2) 支払

成果物等の検査に合格した場合に、受託者からの適法な請求を受けてから 30 日以内に支払を行う。支払は、年度ごとに、当該年度中に合格した工程に対応する金額及び下表に示す支払上限の範囲内で行うこととする。各年度の合格範囲は、受託者が請求時に提出する「成果物一覧（各年度分）」（納品した成果物等の名称、概要及び検査合格日等を記載したもの）をもとに確認を行う。受託者は、「表 6—2 想定される主な工程と役割分担」の工程や各工程のスケジュールを踏まえて各年度の支払額の内訳を作成し、受託者決定後 2 日以内に提示すること。

表 13—1 各年度の支払金額の上限

| 年度       | 支払上限（税抜）   |
|----------|------------|
| 令和 8 年度  | 22,500 千円  |
| 令和 9 年度  | 127,500 千円 |
| 令和 10 年度 | 135,000 千円 |

## 第14 その他

### 1 仕様の調整

本業務の実施にあたり、仕様書に記載のない事項や疑義が生じた場合は、本市と受託者が別途協議の上で定めるものとする。

### 2 記録・報告資料の作成補助等

受託者は、標準準拠システムへの移行に伴って必要となる、本市内部で実施するセキュリティ監査に係る手続など、本市が必要とする資料等の作成に当たり、本市の求めに応じて、その記録や報告に係る資料の作成を補助すること。

### 3 データの取り扱いについて

本システムに移行する全てのデータ、及び本システムを用いて作成された管理データ・帳票データ等の所有権は本市が有する。（各種システムログ・アプリケーションログデータは除く）、また、個人情報など機密性の高いデータを受託者が取り扱う必要がある場合は、データにアクセスできる従事者のリストを本市に提出し、当該データは厳格に管理すること。

# 京都市健康管理システム 運用保守業務委託仕様書

## 注意事項

本運用保守仕様書は、令和8年9月現在の情報および状況に基づき作成した暫定案です。今後の法令改正、技術進展、運用方針の変更等により、内容が見直される可能性があるのでご注意ください。

令和8年9月

京都市保健福祉局

健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課

## 目 次

|     |                  |    |
|-----|------------------|----|
| 第 1 | 業務の概要            | 1  |
| 1   | 目的               | 1  |
| 2   | 委託期間             | 1  |
| 3   | システム利用時間         | 1  |
| 4   | システム利用者          | 1  |
| 5   | 業務委託作業の概要        | 1  |
| 6   | 運用保守対象           | 1  |
| 7   | 作業場所             | 1  |
| 8   | 業務に使用する機材等       | 2  |
| 第 2 | 運用要件             | 2  |
| 1   | 運用体制・運用計画        | 2  |
| (1) | 体制               | 2  |
| (2) | 作業計画             | 2  |
| 2   | 問合せ対応業務          | 2  |
| (1) | 問合せ業務内容          | 2  |
| (2) | 対応時間             | 3  |
| 3   | 作業指示書に基づく作業      | 3  |
| (1) | 作業内容             | 3  |
| (2) | 対応時間             | 3  |
| (3) | 定例・随時作業          | 3  |
| 4   | バックアップ・リストア      | 3  |
| 5   | システム監視           | 4  |
| 6   | 障害管理             | 5  |
| 7   | セキュリティ管理         | 5  |
| 8   | 利用者管理            | 6  |
| 9   | ドキュメント管理         | 6  |
| 10  | 年度切替・組織変更対応      | 6  |
| 11  | 改善活動             | 6  |
| 第 3 | 保守要件             | 7  |
| 1   | ソフトウェア保守対象・体制・計画 | 7  |
| (1) | ソフトウェア保守対象       | 7  |
| (2) | ソフトウェア保守体制       | 7  |
| (3) | ソフトウェア保守計画       | 7  |
| 2   | ソフトウェア改修・予防処置    | 7  |
| 3   | ライブラリ管理          | 8  |
| 4   | 構成管理・変更管理        | 8  |
| 第 4 | 定期報告             | 8  |
| 第 5 | サービスレベル合意 (SLA)  | 9  |
| 第 6 | 運用保守工程における納品物    | 9  |
| 1   | 納品形態及び部数         | 10 |
| 2   | 納入場所             | 10 |

|      |                              |    |
|------|------------------------------|----|
| 第 7  | 留意事項 .....                   | 10 |
| 1    | ガバメントクラウドサービス利用料見積への対応 ..... | 10 |
| 2    | 業務の引き継ぎに関する事項 .....          | 10 |
| 3    | 非常時の対応 .....                 | 11 |
| 4    | 個人情報の保護及びセキュリティの確保 .....     | 11 |
| 第 8  | 法制度改正対応要件等 .....             | 11 |
| 1    | 運用時における法制度改正対応 .....         | 11 |
| 2    | 標準仕様書への適合確認 .....            | 11 |
| 第 9  | 添付書類 .....                   | 12 |
| 第 10 | その他 .....                    | 12 |
| 1    | 委託作業への疑義 .....               | 12 |

第1 業務の概要

1 目的

健康管理システム（以下「本システム」という）は、本市と受託者が XX 年 XX 月 XX 日付で締結した「京都市健康管理システム再構築等業務委託契約書（仮）」に基づき開発されたシステムである。本システムは、健康管理（成人保健、予防接種、母子保健など）の事務を効率化することを目的として構築されており、その機能要件や非機能要件等は、開発業務の仕様書に準拠している。

本契約では、本システムの安定的な運用を確保するために必要な業務を委託するものとする。

2 委託期間

委託期間は令和 11 年 1 月 4 日（木）から令和 16 年 1 月 3 日（火）までの 60 ヶ月とする。

3 システム利用時間

システム利用時間については、以下の時間内の利用を想定すること。

平日 7:45～20:00

※「平日」とは、京都市の休日を定める条例に規定する本市の休日以外の日をいう（以下同じ。）。

4 システム利用者

システム利用者は京都市職員及び委託事業者であり、利用者数は約 300 名、端末台数は約 110 台である。

5 業務委託作業の概要

本業務については、ガバメントクラウドの運用基準に準ずること。委託する範囲は、以下のとおり。また、「標準準拠システム移行業務に関わる共通仕様書」を参照すること。運用保守の詳細な作業内容については、今後、国から提示される資料、新システム導入時の運用設計及び運用保守業務におけるプロジェクト計画書において整理し本市と協議のうえ決定すること。

なお、プロジェクト計画書の内容を変更する場合も、事前に本市の承認を得ること。

| 分類    | 委託範囲                                                 |
|-------|------------------------------------------------------|
| 運用・保守 | システム運用保守作業<br>(問い合わせ対応、依頼に基づく業務、バックアップ・リストア、システム監視等) |

6 運用保守対象

| 対象           | 内容                                                                  |
|--------------|---------------------------------------------------------------------|
| 業務ソフトウェア     | 本システムとして導入した業務ソフトウェア。                                               |
| その他必要なソフトウェア | 本システムとして導入した業務ソフトウェア以外の市販ソフトウェア全般。バックアップソフト、クラスタリングソフト及びセキュリティソフト等。 |
| 基盤ソフトウェア     | 業務ソフトウェアやその他市販ソフトウェアが動作するために必要なソフトウェア。OS や DBMS 等のミドルウェア。           |
| ガバメントクラウド関連  | 「標準準拠システム移行業務に関わる共通仕様書」参照。                                          |

7 作業場所

作業場所については、受託者の負担において、京都市情報セキュリティ対策基準を遵守した環境を準備するものとする。また、受託者の準備した場所については、本市のセキュリティ監査として、立入検査を行うことがある。

## 8 業務に使用する機材等

- (1) 本市にて賃貸借契約を締結している機材（サーバ機器、プリンタ及び端末等）を業務に使用するものとする。
- (2) (1)以外に業務に使用する機材を受託者が用意した場合は、受託者は経費を負担するものとする。
- (3) (1)にかかる機材の運用、事務用品等は受託者の負担とする。
- (4) 帳票印刷などで用いる専用紙・トナー等については本市にて準備する。その他消耗品については、保守事業者にて対応すること。
- (5) 運用保守期間中の運用管理用端末に求められる認証に必要となる装置・ライセンス等は、受託者にて準備すること。

## 第2 運用要件

本システムは、ガバメントクラウド上で稼働する。

### 1 運用体制・運用計画

#### (1) 体制

以下の項目について、従業者名、連絡先等の記載された作業体制図（案）を作成すること。なお、運用開始までに確定した作業体制図を提出すること。

また、障害発生時の連絡・対応方法を明示することとし、ガバメントクラウド運用管理補助者も含めた作業体制図を作成すること。

| 項目      | 役割                                                |
|---------|---------------------------------------------------|
| 運用担当責任者 | システムの運用に関する全責任を担うこと。                              |
| 運用担当管理者 | システムの運用に関して、例外運用等の運用担当者では判断ができない場合等の判断及び指示等を行うこと。 |
| 運用担当者   | システムの運用において定められた運用を行うこと。                          |

#### (2) 作業計画

以下の作業計画を立案し実行すること。

| 項目           | 内容                                                                  |
|--------------|---------------------------------------------------------------------|
| 年間計画         | システムの年間計画を作成すること。また、本市の承認を得ること。                                     |
| 月間計画         | システムの月間計画を作成すること。また、本市の承認を得ること。                                     |
| 週間計画         | システムの週間計画を作成すること。また、本市の承認を得ること。                                     |
| 利用者教育支援計画    | システムの利用方法及び質問等の問合せが多い事項に関し、利用者教育に係る計画を本市と協議のうえ作成すること。また、本市の承認を得ること。 |
| 運用担当職員教育支援計画 | 運用担当職員に対し、システムをマニュアル通りに運用するための教育計画を作成すること。また、本市の承認を得ること。            |

## 2 問合せ対応業務

### (1) 問合せ業務内容

本市職員からの問合せは、本市健康長寿企画課（システム担当（仮））を問合せ窓口（以降、一次問合せ窓口）として受け付け、問合せの内容に応じて切り分けを行い、各関係者へエスカレーションする運用を想定している。そのため、受託者は、1次問合せ窓口からの受付先として、問合せ業務を行うこと。

| 作業 | 内容                                   |
|----|--------------------------------------|
| 受付 | 1次問合せ窓口からの電話・メール等による問合せについて、受付・回答を行う |

|       |                                                                                                                                    |
|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|       | こと。                                                                                                                                |
| 調査    | 問合せ内容に関して、ノウハウ集（マニュアル／過去事例）を調査し、既存事象か否かを判断すること。既存事象でない場合には調査するように手配すること。                                                           |
| 回答    | 調査結果が既存事象であった場合には、速やかにユーザーに回答すること。                                                                                                 |
| 記録／報告 | 問合せ・要求・依頼内容（日時、内容、連絡者、回答内容）等を記録し、作業実績報告書にて、本市に報告すること。<br>なお、問合せ内容については、ナレッジ管理を行い、頻繁に問合せのあった内容等については、「FAQ」等に取りまとめ、本市1次問合せ窓口へ提供すること。 |

## (2) 対応時間

平日の午前8時30分から午後5時30分の対応を基本とするが、詳細については、本市と協議により決定するものとする。

## 3 作業指示書に基づく作業

### (1) 作業内容

運用作業について、本市からの依頼に基づき作業を行うこと。定例外の作業については工数を見積もり、本市と事前協議のうえで作業を実施すること。障害時等で緊急作業が必要な場合は保守作業依頼票等の起票前に作業を実施できることとする。

| 作業    | 内容                               |
|-------|----------------------------------|
| 受付    | 作業指示書を受け、内容確認を実施すること。            |
| 作業    | 作業指示書に従った作業を実施すること。              |
| 納品    | 作業指示書に従った作業の結果、適宜必要な納品物を納品すること。  |
| 記録／報告 | 作業指示書に従った作業の結果を作業報告書に記載し、報告すること。 |

### (2) 対応時間

通常の開庁時間（平日の午前7時45分から午後6時30分）の対応を基本とするが、詳細については、本市と協議により決定するものとする。

### (3) 定例・随時作業

定例・随時作業として、以下の内容を実施すること。

自動化または職員向けマニュアルに基づく簡易な操作で対応できないシステムオペレーションについては、本業務において実施すること。但し本市の都合で突発的に発生する調査やデータメンテナンス、設定変更作業等については、月1回程度を目安とし、それを大幅に上回る場合は別途対応を協議する。

| 作業                              |
|---------------------------------|
| マスタメンテナンス作業                     |
| 外部データ取込み・出力作業                   |
| データ更新作業等                        |
| ログの調査、報告                        |
| マニュアルに基づく定型オペレーション              |
| その他突発的に発生する調査やデータメンテナンス、設定変更作業等 |

## 4 バックアップ・リストア

ガバメントクラウド上のシステムバックアップ等については、「標準準拠システム移行業務に関わる共通仕様書」及び非機能要件一覧を参照のうえ、目標復旧時点までリストアできるように、バックアップを実施すること。

| 作業          | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| バックアップ計画の策定 | 障害発生時に決められた復旧時点（RPO）へデータ回復ができるよう、システムの定期的なバックアップ計画（バックアップ対象・時間・世代数）を策定すること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| バックアップ取得間隔  | <p>バックアップ実施インターバルは、障害発生時に決められた復旧時点（RPO）へ戻せる状態にできる頻度とすること。</p> <p>本市として想定頻度は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・システムバックアップ<br/>月次、システム変更時</li> <li>・データバックアップ<br/>日次（業務終了時）、日次（ジョブ終了時）、システム変更時</li> <li>・遠隔地保管<br/>月次、システム変更時</li> </ul> <p>バックアップについては、ガバメントクラウドの機能を活用することとし、詳細については運用設計等で定め、本市の承認を得ること。なお、必要に応じて見直しを行うことを前提に、本システム構築の際に策定した運用計画書を用いることは妨げない。</p> |
| バックアップ実施時間帯 | バックアップ処理が本来機能の性能に影響を及ぼすような場合については、本市開庁時間（平日 8:45～17:30）及びその前後 4 時間の時間帯以外をバックアップ実施時間帯とすること。                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 世代バックアップ    | <p>バックアップデータの世代管理については、ガバメントクラウドの機能に準ずること。</p> <p>過去にさかのぼってデータの調査や復旧が可能なようバックアップデータは複数世代を管理すること。世代数や保管期限については本市と相談のうえ決定すること。</p>                                                                                                                                                                                                                                                |
| リストア作業      | 仕様書記載の目標復旧時点までデータを復元すること                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |

## 5 システム監視

以下の内容について、監視設定を行うこと。ガバメントクラウド上の CPU 使用率等のメトリクス監視、イベント監視等については、ガバメントクラウド運用管理補助者にて実施する。ガバメントクラウド上に構築する場合は、「標準準拠システム移行業務に関わる共通仕様書」を参照し、システムの安定稼働に必要な項目に対して監視設定を行うこと。システム監視におけるガバメントクラウド統合運用管理補助者と受託事業者のカバー範囲は、「標準準拠システム移行業務に関わる共通仕様書」にて示すので、そちらを参照し対応すること。

| 作業     | 内容                                                                                                                                                                                                                     |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 監視対象選定 | <p>システムの安定稼働のため、監視対象、監視方法や異常状態の設定、及び監視間隔等を選定すること。また、監視対象、監視内容の詳細については運用計画書で定め、本市に説明すること。</p> <p>なお、詳細については、「標準準拠システム移行業務に関わる共通仕様書」等を参照すること</p> <p>障害発生部位が本委託業務の範囲外である場合にもシステムが正常に稼働していることを確認できるよう監視対象や監視方法を選定すること。</p> |
| 監視時間   | <p>システム稼働時間中とする。</p> <p>※システム稼働時間は 1.3 システム利用時間にシステムの起動・終了処理やバッチ処理・バックアップ処理の時間を含む</p>                                                                                                                                  |

| 作業           | 内容                                                                                      |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 監視対象         | 以下の項目は最低限監視対象とすること。                                                                     |
| ソフトウェア       | 以下の監視対象となるソフトウェアを監視すること。                                                                |
| 業務システム       | 業務システムの稼働状態を監視すること。カスタマイズ部分も含む。                                                         |
| 独自開発業務ソフトウェア | 独自開発した業務ソフトウェアを監視すること。                                                                  |
| その他必要なソフトウェア | 上記以外のソフトウェアを監視すること。                                                                     |
| OS・ミドルウェア    | 監視対象となるOSやミドルウェアを監視すること。                                                                |
| OS           | OSの稼働状態を監視すること。                                                                         |
| 各種ミドルウェア     | 監視対象として選定した各種ミドルウェアを監視すること。                                                             |
| ハードウェアの監視項目  | 以下の項目で監視対象となるハードウェアを監視すること。                                                             |
| CPU          | CPU使用率の閾値を本市と協議のうえ設定し、監視すること。                                                           |
| メモリ          | メモリ使用率の閾値を本市と協議のうえ設定し、監視すること。                                                           |
| ハードディスク      | ハードディスク使用率の閾値を本市と協議のうえ設定し、監視すること。                                                       |
| 異常時の検知       | 異常の検知について本市から連絡を受けた場合、即座に異常に対応する必要性の有無を判断し、必要な場合には対応すること。<br>ガバメントクラウドの提供する監視機能を利用すること。 |
| 記録／報告        | 検知した異常に対して、対応結果（日時、内容、監視内容、異常対応）等を記録し、報告書を作成すること。また、報告書を本市に提出すること。                      |

## 6 障害管理

障害を検知または、本市から障害発生連絡を受けた際には、12時間以内に障害の一次切り分けを行うと共に、障害が発生して3営業日以内に修正対象の特定と修正計画を立てるよう努めること。障害原因が標準仕様書要件に起因する可能性がある場合、国への調査依頼等の資料作成支援を行うこと。

| 作業          | 内容                         |
|-------------|----------------------------|
| 障害監視対象      | 障害を検知すべき対象を設定すること。         |
| 障害時連絡体制     | 障害発生を検知した際の連絡体制を設定すること。    |
| 障害受付時間      | システム稼働時間中とする。              |
| 障害情報収集      | 障害発生時に本市と連携し、情報収集を行うこと。    |
| 障害内容解析／箇所特定 | 障害発生内容の解析及び発生箇所を特定すること。    |
| 一次対処        | 障害復旧のための一次対処を行うこと。         |
| 復旧          | 暫定対処又は本格対処を行うこと。           |
| 再発防止策／記録    | 障害内容と対処内容を記録し、再発防止策を講ずること。 |

## 7 セキュリティ管理

| 作業          | 内容                                                       |
|-------------|----------------------------------------------------------|
| 事前準備        | 以下の項目でセキュリティ管理の準備作業を実施すること。                              |
| セキュリティ指針    | システムのセキュリティ対策の前提となる上位方針を設定すること。                          |
| インシデント範囲    | インシデント発生時に、対応の要否を判断する基準を設定すること。なお、要対応の場合にはインシデントして取扱うこと。 |
| インシデント発生時体制 | インシデント発生時に対応するための体制を設定すること。                              |

| 作業         |               | 内容                                                                                                                                                                                                            |
|------------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|            | インシデント発生時対応計画 | インシデント発生時に対応する手順等を示す計画を立案すること。                                                                                                                                                                                |
|            | リスク管理         | 事前に考えられるインシデントをリスクとして管理すること。                                                                                                                                                                                  |
| 対策方法       |               | 以下の項目で、セキュリティインシデントへの対応策を立案・実施すること。                                                                                                                                                                           |
|            | 物理的対策         | 設備環境等への対策を実施すること。                                                                                                                                                                                             |
|            | 技術的対策         | I Tによる対策を実施すること。                                                                                                                                                                                              |
|            | 運用的対策         | 利用者等の運用による対策を実施すること。                                                                                                                                                                                          |
| 事象／証跡管理    |               | セキュリティインシデント発生時の事象及びログ等を取得すること。                                                                                                                                                                               |
| セキュリティチェック |               | ソフトウェアに関するセキュリティ更新情報を定期的にチェックすること。特に、OS・ミドルウェア等の脆弱性が発見された場合は、速やかに本市に報告し、30 日以内に対処方針を検討の上、本市に説明すること。なお、定義ファイルや OS、アプリケーションのセキュリティパッチが公開された場合は、内容について速やかに本市へ報告すること。また、情報公開に伴い対象のパッチ等の調査を本市から依頼された場合は対応し、報告すること。 |

## 8 利用者管理

| 作業     | 内容                            |
|--------|-------------------------------|
| 登録     | 利用者情報を登録すること。                 |
| 削除     | 不要となった利用者情報を削除すること。           |
| アクセス制御 | 利用者の利用内容や権限に適したアクセス制御を設定すること。 |

## 9 ドキュメント管理

| 作業            | 内容                                                                                                                                                              |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 運用手順書・マニュアル管理 | <ul style="list-style-type: none"> <li>各システムを運用するうえで必要となる手順書や操作マニュアルを策定すること。</li> <li>運用手順に変更があった場合は最新化を行うこと。</li> <li>手順書や操作マニュアルのバージョンや、所在を管理すること。</li> </ul> |
| ユーザー向け操作マニュアル | <ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザー向けの操作マニュアルについて、システムの操作性に変更があった場合は最新化を行うこと。</li> <li>操作マニュアルのバージョンや所在を管理すること。</li> </ul>                              |

## 10 年度切替・組織変更対応

年度末等に発生する異動情報や組織変更情報を本システムに反映する目的から、以下の内容を実施すること。

- ・組織変更等マスタ情報の反映
- ・異動、兼務、退職等職員情報の反映

※ データベースへの手動登録作業が必要になった場合は、本市と協議のうえ、動作確認等も合わせて実施することとする。

## 11 改善活動

SLA の遵守、品質の向上に向けて本市と受託者の双方が継続的に取り組めるよう、SLA 定期報告の結果から、改善案等を検討すること。定期報告において改善案が双方の合意のもと確定した後、受託者は改善計画書を本市に提出すること。

改善案の検討にあたっては、運用実績等を踏まえた次年度予算要求への見直し（本運用保守契約における見積上の積算と運用実績の比較等により過剰な工数となっている作業の見直し）方針は本市にて検討するが、システム全体としてのトータルコストの削減を図る案（リソースや稼働時間の見直し、運用保守作業の削減等）を提案すること。

特に、問い合わせ対応に要する工数については、2 年目以降は減少するものと想定しているため、そのことについて十分留意して提案すること。

### 第3 保守要件

#### 1 ソフトウェア保守対象・体制・計画

##### (1) ソフトウェア保守対象

| 管理項目         | 内容                                                              |
|--------------|-----------------------------------------------------------------|
| 業務ソフトウェア     | 本調達で導入した業務ソフトウェア。                                               |
| その他必要なソフトウェア | 本調達で導入した業務ソフトウェア以外の市販ソフトウェア全般。バックアップソフト、クラスタリングソフト及びセキュリティソフト等。 |
| 基盤ソフトウェア     | 業務ソフトウェアやその他市販ソフトウェアが動作するために必要なソフトウェア。OS や DBMS 等のミドルウェア。       |

##### (2) ソフトウェア保守体制

| 管理項目 | 内容                      |
|------|-------------------------|
| 責任者  | ソフトウェア保守に関する全責任を担うこと。   |
| 管理者  | ソフトウェア保守に関する作業の管理を行うこと。 |
| 担当者  | ソフトウェア保守に関する作業を行うこと。    |

##### (3) ソフトウェア保守計画

各種ソフトウェアの保守実施計画を策定すること。また、仕様書記載のシステム稼働時間が担保されるよう実施すること。

| 管理項目      | 内容                                                     |
|-----------|--------------------------------------------------------|
| 機能追加計画    | 追加機能の開発計画を本市と協議のうえで立案すること。また、本市の承認を得ること。               |
| 機能改善計画    | 機能改善の開発計画を本市と協議のうえで立案すること。また、本市の承認を得ること。               |
| 不具合改修計画   | 不具合改修に係る対応計画を本市と協議のうえで立案すること。また、本市の承認を得ること。            |
| ライフサイクル計画 | 各種ソフトウェア等のバージョンアップに関する計画を本市と協議の上で立案すること。また、本市の承認を得ること。 |

#### 2 ソフトウェア改修・予防処置

本システムのソフトウェアの改修や不具合に係る措置等について、以下の通り実施すること。なお、機能追加計画・機能改善計画のうち軽微なものについては、本市と協議及び承認の上で、年間 xx 人日に相当する工数まで、本業務の範囲内においてソフトウェア改修を実施すること。但し、性能改善のための各種チューニングや軽微なマスタ修正（コード追加等）の作業は通常の保守業務の範囲とし、本工数を対象としないこと。

| タイミング | 内容                                        |
|-------|-------------------------------------------|
| 定期    | 機能改善や不具合対応等の是非を判断し、保守計画に沿って定期的に改修を実施すること。 |
| 随時    | ソフトウェアに不具合がある場合は、改修等の是非を判断し、必要に応じて改修      |

| タイミング | 内容       |
|-------|----------|
|       | を実施すること。 |

### 3 ライブラリ管理

ソフトウェア改修・予防処置に従い変更したソフトウェアについて、下表のとおりライブラリ管理、リリース手順管理を実施すること。

| 作業       | 内容                                                       |
|----------|----------------------------------------------------------|
| ライブラリ管理  | 各種ソフトウェアに関する改修履歴を管理し、本番環境、保守環境にそれぞれ適用されているバージョンを明確にすること。 |
| リリース手順管理 | 本番環境、保守環境に、適切なバージョンのソフトウェアがリリースされるようにすること。               |

### 4 構成管理・変更管理

受託者は、最新の資源情報（パッチ、定義ファイル等）を、資源配付対象のソフトウェアに適用すること。また、受託者は、ドキュメント（設計書、結果報告書、手順書等）のバージョン、所在等を管理し、変更があった場合は最新化を行うこと。

| 管理項目・作業          | 内容                                                                        |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 資源管理             | 各種ソフトウェアに関する改修履歴を管理し、開発環境、研修環境、保守環境、本番環境にそれぞれ適用されているバージョンを明確にすること。        |
| 保守手順書管理          | 各種ソフトウェアに関する保守（開発、試験及びリリース等）手順が定められた保守手順書の管理を実施すること。                      |
| 利用状況管理           | 各種ソフトウェアの利用状況、利用者等に関する情報を管理すること。                                          |
| ガバメントクラウド利用状況管理  | A S P事業者としてのガバメントクラウドの利用状況、利用者等に関する情報を管理すること。（アウトプットは、発行アカウント一覧、利用報告等を想定） |
| 構成情報管理           | システムの構成情報（各種ソフトウェアの情報及び実装機器との関係等）の管理を実施すること。                              |
| ソフトウェア構成         | 各種ソフトウェアに関する構成情報を管理すること。                                                  |
| ソフトウェア一覧         | 導入済みソフトウェアの一覧を管理すること。                                                     |
| ソフトウェア環境設定書      | ソフトウェアの設定情報等を管理すること。                                                      |
| ソフトウェア連携定義書      | ソフトウェア間の連携情報等（インターフェース仕様書等）を管理すること。                                       |
| ガバメントクラウドに関する設計書 | ガバメントクラウドに関する構成情報を管理すること。                                                 |

## 第4 定期報告

受託者は、運用保守業務に係る定期報告の会議体として、定例報告会を設置することとし、必要な報告書類を会議開催までに完備しつつ、会議終了後、会議内容を書面で本市へ報告し、その了承を得るものとする。なお、規定した以外の会議が必要な場合は、適宜必要な会議を開催すること。

| 会議体   | 実施内容                                                                                        |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 定例報告会 | <b>【目的】</b><br>運用保守計画策定時に定義した管理対象についての報告を実施すること。<br><b>【参加者】</b><br>本市、受託者（運用保守責任者、運用保守担当者） |

| 会議体 | 実施内容                                                                                |
|-----|-------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <b>【開催サイクル】</b><br>定例的（月 1 回）に開催すること。<br><b>【報告書類】</b><br>運用報告書、保守報告書、その他必要と思われる資料等 |

## 第5 サービスレベル合意（SLA）

本業務については、以下のとおり目標型の SLA を設定することから、受託者は定例報告会において SLA 及び「非機能要件一覧」の達成状況を報告すること。また、目標を達成できなかった場合は、1 ヶ月以内に改善策の方針について報告し、3 ヶ月以内に改善策を完了するよう努めること。

| SLA 評価項目           | 目標とするサービスレベル                                                                                                |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| サービス時間             | 6:00～24:00（平日、土日休日を問わない。但し、保守・バックアップ等による計画停止は除く）                                                            |
| 応答時間               | 同時接続数 500 台の状態、DB の更新や検索等の処理を伴わない通常の画面遷移に関わる端末応答時間を 3 秒以内とする。なお、本市が提供するサーバ仮想化基盤やネットワークの影響及び縮退運転時については除外とする。 |
| サービス稼働時間           | 99.5%（6:00～24:00）<br>※上記時間以外は、SLA 対象外とする                                                                    |
| オンライン中断<br>（障害発生時） | 1 回あたり 6 時間以内                                                                                               |
| 障害発生原因の<br>一次切り分け  | 障害発生後、6 時間以内                                                                                                |
| 障害検知から<br>本市への通知時間 | 障害検知後、3 時間以内                                                                                                |

## 第6 運用保守工程における納品物

運用保守工程の納品物について、以下に示す。スケジュールは当該一覧の「納入時期」を目安とし、承認を得て納品するものとする。

また、納入後 1 年間は、媒体破損、データ及びプログラム不良による納入物の再作成及び修正を保証できるように、受託者の責任において納入納品物の複製物を保管すること。

納品物件は、検収直前に整備するのではなく、納品物件の整備方法について本業務開始当初に本市と協議のうえ定め、日常の運用保守において適宜・適切に整備し、本市の求めに応じていつでも内容を確認できるようにしておくこと。

| 作成ドキュメント      | 内容                                                                                                                                                                                                  | 納入時期   |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|
| 業務計画書         | 運用保守プロジェクトを運営するための計画書<br>（サービスレベル定義含む）                                                                                                                                                              | 年度当初   |
| 運用保守報告書       | 下記に例示する定例報告をまとめたもの。                                                                                                                                                                                 | 定例会開催時 |
| 工数予実報告        | 運用保守作業に関する集計・分析報告（分類、実施作業、予定工数、実績工数、差異分析、今後の増減見通し等）<br>「2.11 改善活動に記載の主旨」を踏まえて、以下のとおり、記載粒度を例示する。様式は受託者が管理する際の任意様式とし、本市の求めに応じて、提示及び説明できるようにしておくこと。（記載粒度を一定細分化し、作業工数の増減について、本市が確認できる状態としておくことを目的としている） |        |
| ガバメントクラウド運用実績 | リソース使用状況、稼働時間、コスト等の予定・実績管理<br>※本システムにおける構築環境（ガバメントクラウド）は住                                                                                                                                           |        |

| 作成ドキュメント                  | 内容                                                                 | 納入時期 |
|---------------------------|--------------------------------------------------------------------|------|
|                           | 民記録システムと一体で運用されていることから、同システムと一体的に対応することも差し支えない。                    |      |
| 案件（問合せ・調査依頼、改善工数見積り、障害）一覧 |                                                                    |      |
| 課題・問題点一覧                  |                                                                    |      |
| 作業計画書兼作業結果報告書             | 作業計画、作業実績、作業結果報告等をまとめたもの                                           | 随時   |
| 障害報告書兼復旧完了報告書             | 障害報告、復旧完了報告等をまとめたもの                                                | 随時   |
| 作業依頼書兼報告書                 | 本市から提示した作業依頼書に、作業実績、作業報告等をまとめたもの                                   | 随時   |
| 問い合わせ実績・報告書               | 問い合わせ実績等をまとめたもの                                                    | 随時   |
| 簡易な仕様変更・標準仕様書への適合確認に係る納品物 | ソース、モジュール、設計書、マニュアル等一式、適合確認（機能標準化基準への適合性確認及び共通標準化基準への適合性確認）に係る報告書等 | 随時   |

（参考）記載粒度の例

| 区分   | 作業対象  | 項目   | 内容・想定時間 | 実施時期 | 計画工数 | 実績工数 | 差異要因     |
|------|-------|------|---------|------|------|------|----------|
| 業務支援 | 〇〇サーバ | 事前準備 | 4 時間/回  | 毎週月曜 | 〇〇h  | 〇〇h  | 〇〇の減少により |
| 監視   | 〇〇機器  | 〇〇〇  | 2 時間/回  | 毎月月末 | 〇〇h  | 〇〇h  | 〇〇の増加により |

## 1 納品形態及び部数

電子で1部納入すること。

なお、電子データ提出時には、発注者が指定する納品書を合わせて提出するものとする。

また、成果品作成完了時点で最新のウイルスに対応したウイルス対策ソフトによりチェックを行い、使用したウイルス対策ソフト、チェックを実施した日付を明示した上で納品すること。

## 2 納入場所

本市が指定する場所とする。

# 第7 留意事項

## 1 ガバメントクラウドサービス利用料見積への対応

次年度（年度が明記できる場合は明記する）において必要となるクラウドサービス利用料について見積を行い、積算で使用したCSP料金見積りツールの結果と併せて提出すること。

なお、見積にあたっては、リソースや稼働時間の見直し等、デジタル庁の示すガバメントクラウド関連文書群に示される要件等に従い、コスト最適化を図ること。

## 2 業務の引き継ぎに関する事項

本業務の契約履行期間の満了、全部もしくは一部の解除、またはその他契約の終了事由の如何を問わず、本業務が終了となる場合には、受託者は本市の指示のもと、本業務終了日までに本市が継続して本業務を遂行できるよう必要な措置を講じる必要があるため、業務引き継ぎに伴うデータ移行等に必要なデータを汎用的なデータ形式（CSV等）に加工し提供する機能を実装すること。

### 3 非常時の対応

本業務の受託者は、地震、火災等の天災、停電、テロ、疫病、事故などにより、非常事態が発生した場合には、本市が本システムを継続して使用できるよう、本市と協力しながら緊急体制を整備するなど必要な措置をとるよう努めること。

特に、京都市域において震度5弱以上の地震が発生した場合には、受託者の責任者から本市の指定する連絡先へ、業務担当者の作業場所への出務体制等あらかじめ指定された内容を連絡すること。

### 4 個人情報の保護及びセキュリティの確保

受託者は、委託契約書第xx条及び第xx条に定めるもののほか、以下の事項を遵守しなければならない。

- ・本市の庁舎内で作業する際は、業務責任者及び業務従事者は、常に身分証明書を携行するものとし、また、業務に従事している間は名札を着用すること。
- ・業務で使用する端末機及び個人情報や秘密を記録した磁気媒体や帳票等の情報資産を作業場所から持ち出してはならない。ただし、書面にて本市の承諾を得た場合は、この限りではない。
- ・個人情報等の機密情報を扱うため、本市が指定する場所で、本市が用意する機器を使用して業務を行う。所有する機器を本市の許可なく作業場所に持ち込み、管理するネットワークに接続してはならない。
- ・本業務に際して、個人情報若しくは法令の規定により守秘義務を課せられた法人等の情報を扱う場合は、「個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）」、「京都市個人情報保護条例」及び「京都市情報セキュリティ対策基準」などの関連規程等を遵守すること。

## 第8 法制度改正対応要件等

### 1 運用時における法制度改正対応

既存の法制度の改正については、基本的にソフトウェアのバージョン（リビジョン）アップや機能追加等により対処し、ソフトウェア保守業務の標準対応の範囲に含まれるものとする。ただし、新法によるものは、別途本市と協議のうえ、対応を定めるものとする。

なお、標準準拠システムについては、当該システムのバージョンアップ等により対応が可能なものは本委託の範囲内での対応とすること。具体例は、以下のとおり。

#### (1) 本委託業務の範囲内とするもの

- ・原則、以下のような法制度改正これらに相当するものに関しては、本委託業務の範囲内での対応すること。なお、本市の要求によりカスタマイズが施されている機能に関与する部分はこの限りではない。
- ・提供時期は、都度調整を行う。
  - ① 定期的に行われている法制度改正（通常規模の改正）
  - ② 中間標準レイアウト、自治体システム標準化に係るデータ要件・連携要件等のマイナー改版
  - ③ 市規則・条例対応、市要望等による軽微な修正（コード追加等）

#### (2) 本委託業務の範囲外（別途本市と協議）とするもの

- ・対応内容については本市と協議のうえ、有償対応含めて対応方針を定める。
  - ① 国や県等から補助金や交付金が措置される大規模改修
  - ② 関連する情報システムとの連携に関する対応
  - ③ 中間標準レイアウト、自治体システム標準化に係るデータ要件・連携要件等のメジャー改版

### 2 標準仕様書への適合確認

標準準拠システムのバージョンアップ等により、適合性確認が必要となる場合は、当初開発業務委託時と同様、以下のとおり、本委託の範囲内で、必要な支援を行うこと。ただし、今後、国が示す適

合性確認の内容によっては、別途本市と協議のうえ、対応を定めるものとする。

#### (1) 機能標準化基準への適合性確認

各業務システムの標準仕様書に基づき、本システムが機能標準化基準に確実に適合していることを確認のうえ、結果を本市に提出すること。（機能 ID ごとの実装確認）本システムが機能標準化基準に適合していることを本市が確認する際、その確認作業への支援を行うこと。

#### (2) 共通標準化基準への適合性確認

デジタル庁が提供するツールを用いて、本システムが標準準拠システムとして適合していることを確認のうえ、結果を本市に提出すること。

## 第9 添付書類

- ・別紙 標準準拠システム移行業務に関わる共通仕様書
- ・別紙 非機能要件の標準（京都市版）（または各業務にて作成した非機能要件一覧）

## 第10 その他

### 1 検収・支払

#### (1) 検収

各検収対象期間（原則として月次）終了後、受託者は検査依頼書を添えて、当該期間に係る納品物を提出する。

本市担当者は業務計画書に基づき、当該期間の役務提供の実績と提出物を検査して合否の判定を行う。不合格とする場合は、要件を満たさない管理項目とその理由を指摘するものとし、受託者は是正作業・追加対応を行い、速やかに提出物を再提出すること。

検査すべき管理項目、品質評価基準、目標指標（SLA/KPI）、検査方法及び測定期間は、本市と受託者で協議のうえ、原則として業務計画書において定める。

#### (2) 支払

検査に合格した検収対象期間に対応する金額について、受託者からの適法な請求を受けてから 30 日以内に支払を行う。

なお、年度ごとに、当該年度中に合格した検収対象期間に対応する金額を支払うことを予定している。各年度の合格範囲は、受託者が請求時に提出する「運用実績一覧（各年度分）」（検収対象期間、提出物の名称・概要及び検査合格日等を記載したもの）をもとに確認する。

本市の各年度の支払金額の上限は下表を想定しているため、受託者はこれを踏まえ、契約金額に対する各年度（令和 10 年度から令和 15 年度まで）の支払額の内訳を受託者決定後 2 日以内に提示すること。

また、当該役務の対価が月額を基礎とされている場合において、検収対象月に本役務が当該月の全期間にわたり提供されないときは、当該月の対価は次式により日割計算とする。

対価＝月額単価×（サービス提供日数／当該月の暦日数）

- ・令和 10 年度 支払上限（税抜）xxxx 千円
- ・令和 11 年度 支払上限（税抜）xxxx 千円
- ・令和 12 年度 支払上限（税抜）xxxx 千円
- ・令和 13 年度 支払上限（税抜）xxxx 千円
- ・令和 14 年度 支払上限（税抜）xxxx 千円
- ・令和 15 年度 支払上限（税抜）xxxx 千円

### 2 委託作業への疑義

委託作業において指示内容に関して疑義が生じた場合は、必ず本市と協議を行い、承認を得ること。

また、上記に記載されていない業務等については、必要に応じて別途協議し、定めるものとする。

## 電子計算機による事務処理等（システム開発・保守）の委託契約に係る共通仕様書

### （総則）

- 第1条** この電子計算機による事務処理等（システム開発・保守）の委託契約に係る共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は、電子計算機による事務処理等（システム開発・保守）の業務委託において、情報セキュリティの確保など委託業務の適正な履行を確保するために共通して必要となる事項を定めるものである。
- 2 共通仕様書に定める内容と個別仕様書に定める内容との間に相違がある場合は、個別仕様書に定める内容が優先する。

### （履行計画）

- 第2条** 受注者（複数の事業者で構成する連合体が委託業務を履行する場合にあつては、当該連合体の全ての構成員をいう。以下「乙」という。）は、委託業務の履行に着手する前に、履行日程及び履行方法について京都市（以下「甲」という。）に届け出て、その承諾を得なければならない。
- 2 乙は、甲が委託業務の内容を変更した場合に、履行日程又は履行方法を変更するときは、あらかじめ甲の承諾を得なければならない。乙の事情により、履行日程又は履行方法を変更するときも、同様とする。

### （秘密の保持）

- 第3条** 乙は、委託業務の履行により直接又は間接に知り得た個人情報及び秘密を第三者に漏らしてはならない。契約期間終了後又は契約解除後も、同様とする。

### （目的外使用の禁止）

- 第4条** 乙は、次に掲げるものを委託業務の履行以外の目的に使用してはならない。
- (1) 契約目的物
  - (2) 甲が乙に支給する物品（以下「支給品」という。）及び貸与する物品（以下「貸与品」という。）
  - (3) 委託業務の履行に関し作成された入出力帳票、フロッピーディスク、磁気テープ、磁気ディスク、光磁気ディスク、光ディスク、半導体メモリその他の記録媒体に記録された情報（甲が提供した情報を含む。以下「データ」という。）

### （複写、複製及び第三者提供の禁止）

- 第5条** 乙は、契約目的物、支給品、貸与品及びデータについて、複写し、複製し、又は第三

者に提供してはならない。ただし、甲の書面による承諾を得た場合は、この限りでない。

#### **（作業責任者等の届出）**

**第6条** 乙は、委託業務に係る作業責任者及び作業従事者を定め、書面によりあらかじめ甲に報告しなければならない。これを変更するときも、同様とする。

- 2 作業責任者は、共通仕様書に定める事項を適切に実施するよう作業従事者を監督しなければならない。
- 3 作業従事者は、作業責任者の指示に従い、共通仕様書に定める事項を遵守しなければならない。
- 4 乙は、全ての作業責任者及び全ての作業従事者から共通仕様書に定める事項を遵守する旨の誓約書を徴し、甲から求めがあった場合は、これを甲に提出しなければならない。

#### **（教育の実施）**

**第7条** 乙は、全ての作業責任者及び全ての作業従事者に対して、情報セキュリティに対する意識の向上、共通仕様書において遵守すべき事項その他委託業務の適切な履行に必要な事項について、教育及び研修を実施しなければならない。

- 2 乙は、個人情報を取り扱うに当たっては、個人情報を取り扱う全ての作業責任者及び全ての作業従事者に対し、個人情報の保護に関する法律及び京都市個人情報保護条例の罰則規定を周知するとともに、個人情報保護のための教育及び研修を実施しなければならない。
- 3 乙は、前2項の教育及び研修を実施するに当たり、実施計画を策定し、及び実施体制を整備しなければならない。

#### **（派遣労働者等の利用時の措置）**

**第8条** 乙は、委託業務を派遣労働者、契約社員その他の正社員以外の労働者に行わせる場合は、正社員以外の労働者に契約に基づく一切の義務を遵守させなければならない。

- 2 乙は、甲に対して、正社員以外の労働者の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。

#### **（再委託の禁止）**

**第9条** 乙は、委託業務の全部又は一部を第三者へ委託（以下「再委託」という。）してはならない。ただし、甲の書面による承諾を得た場合は、この限りでない。

- 2 乙は、再委託する場合は、再委託の内容、再委託の相手方、再委託の理由等を付して書面によりあらかじめ甲に申請し、その承諾を得なければならない。
- 3 乙は、再委託する場合は、再委託の相手方にこの契約に基づく一切の義務を遵守させるとともに、甲に対して、再委託の相手方の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。
- 4 乙は、再委託する場合は、再委託の相手方との契約において、再委託の相手方を監督する

ための手続及び方法について具体的に規定しなければならない。

- 5 乙は、再委託する場合は、再委託先における履行状況を管理するとともに、甲の求めに応じて、その状況を甲に報告しなければならない。

#### **(データ等の適正な管理)**

- 第 10 条** 乙は、システムフローチャート、入出力帳票設計書、ファイル設計書、プログラム説明書、プログラムフローチャート、プログラムリスト、コードブックその他の委託業務の履行に必要な書類（以下「ドキュメント」という。）、プログラム及びデータの授受、処理、保管その他の管理に当たっては、内部における責任体制を整備し、漏えい、滅失、き損、紛失、改ざん、盗難等を防止するなどその適正な運営に努めなければならない。
- 2 乙は、委託業務の履行に当たって使用する電子計算機室、データ保管室その他の作業場所（以下「電子計算機室等」という。）を定め、書面によりあらかじめ甲に報告しなければならない。これを変更するときも、同様とする。
  - 3 乙は、甲の電子計算機室等を使用する場合は、甲に対し委託業務の履行に着手する前に、甲の電子計算機を使用する作業責任者及び作業従事者の氏名、業務内容及び従事期間を届け出なければならない。また、甲の電子計算機を使用しなくなった作業責任者及び作業従事者の氏名、理由を届け出なければならない。
  - 4 乙の作業責任者及び作業従事者は、甲の電子計算機室等に入退室するときは、事前に甲の許可を受けなければならない。
  - 5 乙は、第 2 項で定める乙の電子計算機室等について、外部からの侵入が容易でない場所に配置するとともに、地震、水害、落雷、火災、漏水等の災害及び盗難等の人的災害に備えて、必要な保安措置を講じなければならない。
  - 6 乙は、第 2 項で定める乙の電子計算機室等について、次に掲げる入退室管理を行わなければならない。
    - (1) 電子計算機室等に入室できる者を、乙が許可した者のみとすること。
    - (2) 入室を許可されていない者が電子計算機室等に入室することを防止するための必要な措置を講じること。
    - (3) 入室を許可された者が電子計算機室等に入室し、又は退室するときは、日時、氏名等を入退室管理簿に記録すること。
  - 7 乙は、甲から委託業務において利用するデータ等の引渡しを受けたときは、甲に受領書を提出しなければならない。
  - 8 乙は、個人情報を取り扱うに当たっては、個人情報を適正に管理させるために、個人情報管理責任者を置かななければならない。
  - 9 乙は、委託業務の履行のために入力機器、電子計算機及び記録媒体を使用するに当たっては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
    - (1) 乙が許可した者以外の者が入力機器、電子計算機及び記録媒体を使用すること及びこれに記録されているデータを閲覧することがないよう必要な措置を講じること。

- (2) 入力機器、電子計算機及び記録媒体に、情報漏えいにつながると考えられる業務に関係のないアプリケーションをインストールしないこと。
- (3) 個人の所有する入力機器、電子計算機及び記録媒体を使用しないこと。
- 10 乙は、甲及び乙の電子計算機室等からドキュメント、プログラム及びデータを持ち出してはならない。ただし、甲の承諾を得た場合は、この限りでない。
- 11 乙は、甲及び乙の電子計算機室等からプログラム、データ等を電子データで持ち出す場合は、電子データの暗号化処理又はこれと同等以上の保護措置を施さなければならない。
- 12 乙は、ドキュメント、プログラム及びデータの輸送、搬入出を自ら行わなければならない。ただし、甲の書面による同意を得た場合は、この限りでない。
- 13 甲は、ドキュメント、プログラム及びデータの全部又は一部の漏えい、滅失、き損、紛失、改ざん、盗難等による被害が生じた場合は、契約書第8条第1項第1号に該当するとして契約を解除することができる。
- 14 乙は、ドキュメント、プログラム及びデータの全部又は一部の漏えい、滅失、き損、紛失、改ざん、盗難等があったときは、甲の指定するところにより、代品を納め、原状に復し、損害（第三者に及ぼした損害を含む。以下同じ。）を賠償し、又は代品を納め、若しくは原状に復するとともに損害を賠償しなければならない。

#### **（データ等の廃棄）**

- 第 11 条** 乙は、委託業務が完了したとき、委託業務の内容が変更されたとき又は契約が解除されたときは、甲の指示に従い、ドキュメント、プログラム及びデータを廃棄し、消去し、又は甲に返還し、若しくは引き渡さなければならない。
- 2 乙は、前項の規定により、ドキュメント、プログラム及びデータの廃棄又は消去を行うに当たっては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。
- (1) 復元又は判読が不可能な方法により廃棄又は消去を行うこと。
  - (2) 廃棄又は消去の際に、甲から立会いを求められたときはこれに応じること。
  - (3) 廃棄又は消去を行った後速やかに、廃棄又は消去を行った日時、担当者名及び処理内容を記録した証明書等により甲に報告すること。なお、甲から当該証明書等の提出期限の指定及び処理の証拠写真の提出を求められた場合には、これらに応じること。

#### **（監督）**

- 第 12 条** 乙は、ドキュメント、プログラム及びデータの管理状況並びに委託業務の履行状況について、甲の指示に従い、定期的に甲に報告しなければならない。
- 2 甲は、必要があると認める場合は、契約内容の遵守状況及び委託業務の履行状況について、いつでも乙に対して報告を求め、乙の電子計算機室等に立ち入って検査し、又は必要な指示等を行うことができるものとする。

#### **（事故の発生の通知）**

**第 13 条** 乙は、当該契約目的物、ドキュメント、プログラム、データ等の漏えい、滅失、き損、紛失、改ざん、盗難等の事故が生じたときは、直ちに甲に通知し、その指示に従い、遅滞なく書面で報告しなければならない。契約期間終了後又は契約解除後も、同様とする。

2 乙は、契約目的物、ドキュメント、プログラム、データ等の漏えい、滅失、き損、紛失、改ざん、盗難等の事故が生じた場合に備え、甲その他の関係者との連絡、証拠保全、被害拡大の防止、復旧、再発防止の措置等を迅速かつ適切に実施するために、緊急時対応計画を定めなければならない。

3 甲は、契約目的物、ドキュメント、プログラム、データ等の漏えい、滅失、き損、紛失、改ざん、盗難等の事故が発生した場合は、必要に応じて当該事故に関する情報を公表することができる。

#### **(支給品及び貸与品)**

**第 14 条** 支給品及び貸与品の品名、数量、引渡時期及び引渡場所は、個別仕様書に定めるところによる。

2 乙は、前項に定めるところにより、支給品又は貸与品の引渡しを受けたときは、遅滞なく甲に受領書又は借用書を提出しなければならない。

3 乙は、支給品及び貸与品を善良な管理者の注意をもって保管しなければならない。

4 乙は、委託業務が完了したとき、委託業務の内容が変更されたとき又は契約が解除されたときは、個別仕様書に定めるところにより、不用となった支給品及び貸与品を、使用明細書を添えて甲に返還しなければならない。

5 乙は、故意又は過失により、支給品又は貸与品の全部又は一部を滅失し、又はき損したときは、甲の指定するところにより、代品を納め、原状に復し、損害を賠償し、又は代品を納め、若しくは原状に復するとともに損害を賠償しなければならない。

#### **(検査の立会い及び引渡し)**

**第 15 条** 甲は、契約書第 4 条第 1 項の検査に当たり、必要があると認めるときは、乙を検査に立ち合わせることができる。この場合において、乙が検査に立ち会わなかったときは、乙は、検査の結果について異議を申し立てることができない。

2 甲は、契約書第 4 条第 1 項の検査に当たり、必要があると認めるときは、契約目的物を電子計算機による試行、試験等により検査することができる。この場合において、当該検査に直接要する費用は、乙の負担とする。

3 乙は、契約書第 4 条第 1 項の規定による検査に合格したときは、直ちに、納品書を添えて、契約目的物を甲の指定する場所に納入するものとし、納入が完了したときをもって契約目的物の引渡しを完了したものとする。

#### **(契約の解除)**

**第 16 条** 甲は、乙が個別仕様書又は共通仕様書の内容に違反していると認めたときは、契約

書第8条第1項第1号に該当するとして契約を解除することができる。

- 2 甲は、前項の規定により契約を解除したときは、乙に損害賠償の請求を行うことがある。
- 3 乙は、第1項の規定により契約の解除があったときは、甲にその損失の補償を求めることはできない。

#### **（損害賠償）**

**第17条** 乙の故意又は過失を問わず、乙が個別仕様書又は共通仕様書の内容に違反し、又は怠ったことにより、甲に損害を与えた場合は、乙は、甲にその損害を賠償しなければならない。

#### **（契約不適合責任）**

**第18条** 甲は、引渡しを受けた契約目的物が種類、品質又は数量に関して契約の目的に適合しないものであるとき（その引渡しを要しない場合にあつては、委託業務が終了した時に当該業務の目的物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないとき）は、乙に対してその不適合（以下本条において「契約不適合」という。）の修正等の履行の追完（以下本条において「追完」という。）を請求することができ、乙は、当該追完を行うものとする。ただし、甲に不相当な負担を課するものではないときは、乙は甲が請求した方法と異なる方法による追完を行うことができる。

- 2 甲は、契約不適合により損害を被った場合、乙に対して損害賠償を請求することができる。
- 3 甲は、契約不適合について、追完の請求にもかかわらず相当期間内に追完がなされない場合又は追完の見込みがない場合で、契約不適合により契約の目的を達することができないときは、契約書第8条第1項第1号又は第2号に該当するとして契約の全部又は一部を解除することができる。
- 4 乙が本条に定める責任その他の契約不適合責任を負うのは、第15条第3項の規定による引渡しを受けた日から2年以内に甲から契約不適合を通知された場合に限るものとする。ただし、第15条第3項の規定による引渡しを受けた時点において乙が契約不適合を知り若しくは重過失により知らなかった場合、又は契約不適合が乙の故意若しくは重過失に起因する場合にはこの限りでない。
- 5 第1項から第3項までの規定は、契約不適合が甲の提供した資料等又は甲の与えた指示によって生じたときは適用しない。ただし、乙がその資料等又は指示が不相当であることを知りながら告げなかったときは、この限りでない。

#### **（作業実施場所における機器）**

**第19条** 委託業務の履行に必要な機器、ソフトウェア及びネットワークについては、乙が準備するものとする。ただし、甲がこれを貸与する場合は、この限りでない。

## 個人情報取扱事務の委託契約に係る共通仕様書

(個人情報の取扱いに関する安全管理措置状況申出書の提出)

第1条 受注者（複数の事業者で構成する連合体が委託業務を履行する場合にあっては、当該連合体の全ての構成員をいう。以下「受注者」という。）は、委託業務を開始する前に、京都市（以下「発注者」という。）が定める「個人情報の取扱いに係る安全管理措置状況申出書」を提出し、発注者による個人情報の取扱いに関する安全管理措置状況の確認を受けなければならない。

(秘密の保持)

第2条 受注者は、委託業務の処理をするうえで知り得た個人情報及び秘密をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない。また、委託業務が完了した後又はこの契約が解除された後においても、同様とする。

(個人情報総括管理者)

第3条 受注者は、個人情報の漏えい、滅失、毀損等（以下「漏えい等」という。）の防止その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じるとともに、個人情報を適正に管理させるために、個人情報総括管理者及び個人情報管理責任者を置かなければならない。

(従業員の監督)

第4条 受注者は、従業員に個人情報を取り扱わせるに当たっては、従業員に対し、委託業務の処理をするうえで知り得た個人情報をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用しないよう必要かつ適切な監督を行わなければならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(個人情報の適正な管理)

第5条 受注者は、委託業務に係る個人情報の漏えい等の防止その他個人情報の適正な管理のため、次の各号に掲げる措置のほか必要な措置を講じなければならない。

- (1) 個人情報を取り扱う委託業務を行う区域を設定し、その区域内に限って個人情報を取り扱うこと。
- (2) 個人情報を取り扱う機器、個人情報が記録された電子媒体、個人情報が記載された書類等に関し、金庫、施錠が可能な保管庫、セキュリティワイヤー等での施錠又は入退室管理の可能な保管室等による保管すること。
- (3) 個人情報が記録された電子媒体、個人情報が記載された書類等を外部に運搬するとき、電子データに対し暗号化処理を施した上で記録する等、適切な安全管理措置を講じること。
- (4) 個人情報の保護、情報セキュリティに対する意識の向上、その他この契約による事務の適切な実施に必要な教育及び研修を、委託業務の従事者全員に対して実施すること。
- (5) 個人情報を取り扱う作業を行う電子計算機に、セキュリティ対策のソフトウェアを導入し、そのソフトウェアを常に最新の状態に保つこと。

(再委託の制限)

第6条 受注者は、委託業務の履行を第三者に再委託し、又は請け負わせてはならない。ただし、あらかじめ書面により発注者の承諾を得た場合は、この限りでない。

- 2 受注者は、発注者の承諾を得て委託業務を再委託し、又は請け負わせたときは、その者の商号又は名称その他必要な事項を発注者に通知しなければならない。
- 3 第1項の場合、受注者は、再委託の相手方にこの契約に基づく一切の義務を遵守させるとともに、受注者と再委託の相手方との契約内容にかかわらず、発注者に対して再委託の相手方による個人情報の取扱いに関する責任を負うものとする。

(個人情報の目的外利用の禁止)

第7条 受注者は、委託業務の処理において取り扱う個人情報を委託業務における利用の目的を超えて利用してはならない。

(個人情報の第三者提供の禁止)

第8条 受注者は、委託業務の処理において取り扱う個人情報を第三者に提供してはならない。  
ただし、第6条第1項のただし書に基づき、委託業務の履行を第三者に再委託し、又は請け負わせたときは、この限りでない。

(個人情報の不正な複製等の禁止)

第9条 受注者は、委託業務の処理において取り扱う個人情報を当該処理の用以外の用に供する目的で複写又は複製をしてはならない。

(遵守状況の報告)

- 第10条 発注者は、必要があると認めるときは、この契約が求める個人情報の取扱いに係る遵守状況の報告を受注者に求めること及び当該取扱いについて受注者に適切な措置をとるよう指示することができる。
- 2 受注者は、前項の報告の求め又は指示があった場合は、速やかに応じなければならない。

(立入調査等)

- 第11条 発注者は、受注者及び再委託先が委託業務を行うに当たり取り扱っている個人情報の状況について、随時、受注者（委託業務の一部を再委託している場合は、当該再委託先を含む。以下この条において同じ。）の事業所に立ち入り、帳簿、書類その他の物件を検査し、又は説明若しくは資料の提出を求めることができる。
- 2 発注者は、この共通仕様書に係る受注者の個人情報の取扱いが不相当と認めるときは、必要な指示を行うものとする。
  - 3 受注者は、前2項の検査等を拒むことができないものとする。

(提供した資料の返還)

第12条 受注者は、委託業務を処理するために委託者から貸与され、又は受注者が収集し、複製し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等を、委託業務の遂行上使用しないこととなったとき又はこの契約が終了したとき若しくは解除されたときは、発注者の指示に従い、直ちに委託者に返還し、若しくは引き渡し、若しくは消去し、又はその他の方法により処理するものとする。

(事故の発生の報告義務)

第13条 受注者は、委託業務の処理において取り扱う個人情報の漏えい等の事故が発生したときは、直ちに発注者に報告し、発注者の指示に従わなければならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

(契約の解除及び損害の賠償)

第14条 発注者は、次のいずれかに該当するときは、この契約を解除し、又は受注者に対して損害賠償の請求をすることができる。

- (1) 委託業務を処理するために受注者が取り扱う個人情報について、受注者の責に帰すべき事由による個人情報の漏えい等があったとき。
  - (2) 前号に掲げる場合のほか、この共通仕様書に違反し、委託業務の目的を達成することができないと認められるとき。
- 2 前項第1号の個人情報の漏えい等に伴う損害賠償その他の一切の責任は、個人情報の漏えい等が、受注者が再委託等をし、当該再委託等先において発生した場合であっても、受注者が負うものとする。

## 個人情報の取扱いに係る安全管理措置状況申出書

(提出日) 年 月 日  
(申出者)

個人情報保護法に基づく安全管理措置について、下記のとおり申し出ます。

記

### 《個人情報の取扱い状況及び確認事項》

#### 1 個人情報の取扱いに関する基本方針、規程及び取扱手順の策定 必須

貴社の策定した個人情報の取扱いに関する基本方針、規程及び取扱手順等を御記入ください。併せて、当該規程を御提出ください。

.....

.....

.....

#### 2 組織的安全管理措置

##### (1) 個人情報の取扱いに関する総括管理者及び管理責任者の設置 必須

個人情報の取扱いに関する総括管理者及び管理責任者を記載した書類を御提出ください。上記1により提出した基本方針等に記載がある場合は提出不要です。  
なお、付箋等で該当箇所を御教示願います。

##### (2) 事件・事故における報告連絡体制 必須

事件・事故における貴社の報告連絡体制が以下の項目の内容に合致しているか、☒のチェックで示してください。

☐ 漏えい等事案の発生時に備え、従業員から責任ある立場の者に対する報告連絡体制等を決め、従業員に周知している。

#### 3 人的安全管理措置 必須

貴社の従業員教育が以下の項目の内容に合致しているか、☒のチェックで示してください。

☐ 個人情報の適正な取扱いに関し、朝礼の際に定期的な注意喚起を行う、定期的な研修を行うといった、従業員への啓発を実施している。

#### 4 物理的安全管理措置

##### (1) 管理区域の設定及び安全管理措置の実施 必須

設定している管理区域について御記入ください。□欄は管理区域に当該装置を設置している場合、☑のチェックで示してください。

###### 【管理区域の例】

- ・サーバ等の重要な情報システムを管理する区域      ・個人情報を保管する区域
- ・その他個人情報を取り扱う事務を実施する区域

・管理区域の名称(1) .....

管理区域に設置している装置

☐ 施錠装置   ☐ 警報装置   ☐ 監視装置   ☐ その他 (                      )

持込可能な電子媒体及び機器 .....

・管理区域の名称(2) .....

管理区域に設置している装置

☐ 施錠装置   ☐ 警報装置   ☐ 監視装置   ☐ その他 (                      )

持込可能な電子媒体及び機器 .....

・管理区域の名称(3) .....

管理区域に設置している装置

☐ 施錠装置   ☐ 警報装置   ☐ 監視装置   ☐ その他 (                      )

持込可能な電子媒体及び機器 .....

##### (2) 機器の盗難を防止するための措置の実施 必須

貴社の措置が以下の項目の内容に合致しているか、☑のチェックで示してください。

☐ 個人情報を取り扱う機器、個人情報が記録された電子媒体又は個人情報が記載された書類等を、施錠できるキャビネット・書庫等に保管している。

☐ 個人情報を取り扱う機器及び個人情報が記録された電子媒体にパスワードを設定している。

### (3) 搬送時の漏えい等を防止するための措置の実施 必須

貴社の措置が以下の項目の内容に合致しているか、☑のチェックで示してください。

- ☐ 個人情報を搬送する場合は、管理責任者が個人情報の所在、搬送方法を把握している。
- ☐ 個人情報が記録された電子媒体を持ち運ぶ場合、盗難、置き忘れ等に対応する措置として、暗号化又はパスワードを設定している。
- ☐ 個人情報が記録された書類等を持ち運ぶ場合、盗難、置き忘れ等に対応する措置として、施錠した鞆に入れている。

### (4) 個人情報を破棄するための措置の実施 必須

貴社の措置が以下の項目の内容に合致しているか、☑のチェックで示してください。

- ☐ 個人情報を破棄する場合は、個人情報が記録された電子媒体の物理的破壊、個人情報が記録された書類の裁断等、復元不可能な方法で破棄している。
- ☐ 個人情報の破棄に当たっては、管理責任者が破棄の対象となる個人情報、破棄の方法を事前に確認し、事後に復元不可能な方法で破棄されたことを確認している。

## 5 技術的安全管理措置 必須

パソコン等の機器を使用して個人情報を取り扱う際に、貴社のセキュリティが各項目の内容に合致しているか、☑のチェックで示してください。

- ☐ 個人情報を取り扱うことのできる機器及び当該機器を取り扱う従業員を明確化している。
- ☐ 個人情報を取り扱う情報システムを使用する従業員が正当なアクセス権を有する者であることを、識別したうえで、ユーザーアカウントの認証している。
- ☐ 情報システム及び機器にセキュリティ対策ソフトウェアを導入する等、外部からの不正アクセスを防止する措置を講じている。
- ☐ メール等により個人情報を含むファイルを送信する場合、当該ファイルにパスワードを設定している。

## 6 外的環境の把握

### (1) 外国で設置されているサーバ等の利用 **必須**

外国に設置されているサーバの利用や外国のクラウドサービスの利用を行っているか、☒のチェックで示してください。

☐ 外国で設置されているサーバ等の利用を行っていない。

☐ 外国で設置されているサーバ等の利用を行っている。

(行っている場合) 貴社の当該国についての法令理解が以下の内容に合致しているか、☒のチェックで示してください。

☐ 当該国の個人情報保護に関する制度等を把握した上で、個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じている。

当該国名（複数ある場合はすべて） \_\_\_\_\_

### (2) 外国での個人情報の取扱い **必須**

外国での個人情報の取扱い（個人情報の入力、編集、分析、出力等の処理）を行っているか、☒のチェックで示してください。

☐ 外国での個人情報の取扱いを行っていない。

☐ 外国での個人情報の取扱いを行っている。

(行っている場合) 当該国について、個人の権利利益を保護する上で我が国と同等の水準にあると認められる個人情報の保護に関する制度を有している外国として個人情報保護委員会が定めるものであるか、☒のチェックで示してください。

☐ 個人情報保護委員会が定めるものである。

☐ 個人情報保護委員会が定めるものではない。

(行っている場合) 貴社の当該国についての法令理解が以下の内容に合致しているか、☒のチェックで示してください。

☐ 当該国の個人情報保護に関する制度等を把握した上で、個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じている。

当該国名（複数ある場合はすべて） \_\_\_\_\_

## 7 委託先の監督 必須

個人情報を取り扱う事務の一部について、貴社から更に委託（再委託）を行う場合、貴社の監督が以下の項目の内容に合致しているか、☑のチェックで示してください。

☐ 委託先に対し、以下の例示のような形で、必要かつ適切な監督を行っている。

（例示）

- ・ この申出書で定めている措置と同水準の措置が、委託先において確実に実施されるか確認している。
- ・ 委託契約書に、個人情報を安全に管理するために必要な対応として両社同意した内容及び委託先での取り扱い状況を委託元が把握できる規定がある。
- ・ 定期的に監査を行う等により、委託契約書に盛り込んだ内容が適切に実施されているかを調査し、必要に応じ委託内容を見直している。

## 8 セキュリティ関連の認証 任意

情報セキュリティマネジメントシステム（以下「ISMS」という。）、プライバシーマーク等の認証等、貴社が取得しているセキュリティ関連の認証について御記入ください。また、認証を受けたことが分かる書類の写しを御提出願います。

取得しているセキュリティ関連の認証（ISMS・プライバシーマーク等）

名称 .....

認証年月日 ..... 最終更新年月日 .....

名称 .....

認証年月日 ..... 最終更新年月日 .....

名称 .....

認証年月日 ..... 最終更新年月日 .....

業務従事メンバー状況表(体制図)

【指揮・命令系統などの体制図】  
本市との連絡関係及び従事メンバー間（プロジェクト責任者を含む）の相互関係について図を用いて記載すること。

| 業務従事メンバー状況表(従事メンバーの役割詳細) |             |                                             |                 |                            |
|--------------------------|-------------|---------------------------------------------|-----------------|----------------------------|
| 本業務での役職（立場）及び分担業務（役割）の内容 | 氏名・年齢・所属・役職 | 実務経験年数・資格<br>(実務経験年数は類似業務分野における経験年数を記入すること) | これまでの同種又は類似業務実績 | 申請日現在、他の業務に従事している場合、件数及び内容 |
|                          | 氏名          | 実務経験年数                                      | (業務名)           | _____ 件                    |
|                          |             |                                             |                 | (業務名)                      |
|                          | 年齢          | 資格名称及び資格取得日                                 | (発注者)           | (発注者)                      |
|                          |             | ・                                           |                 |                            |
|                          | 所属          | ・                                           | (業務内容)          | (業務内容)                     |
|                          |             | ・                                           |                 |                            |
|                          | 役職          |                                             | (契約期間)          | (契約期間、契約金額、従事役職（立場）)       |
|                          |             |                                             |                 |                            |
|                          |             |                                             | (契約金額)          |                            |
|                          |             |                                             |                 |                            |
|                          |             |                                             | (従事役職（立場）)      | (進捗状況及び本業務に従事するための対応)      |

注)  
1.従事メンバーの数に応じて、適宜、表の項目を増やすこと。  
2.所属・役職については、貴団体における役職等を記載するものとし、提案書の提出者以外の企業等に所属する場合は、その旨が分かるように記載すること。  
3.分担業務(役割)については、事業において担当者が担う役割を記載すること。(例:プロジェクトマネジャー、実施責任者 など)  
4.取得している資格・免許等については、本案件の業務に関連するものを記載し、確認できる資格者証・免許証等の写しを添付すること(添付がない場合は取得していると認めない。)  
5.これまでの同種又は類似業務実績については、代表的なものを1件記載する(複数ある場合は同種業務を優先して記入)。  
6.記載しきれない場合、必要に応じ、複写または別紙に記載することは可とする。

提案するパッケージシステムに類似・関連する案件の実績一覧表

| 番 | 発注者名 | 発注者種別 | 契約期間 | 業務名・業務概要                | 契約金額（千円） |
|---|------|-------|------|-------------------------|----------|
| 1 |      |       | ～    | 【業務名】                   |          |
|   |      |       |      | 【業務概要（規模・内容や技術的特徴について）】 |          |
| 2 |      |       | ～    | 【業務名】                   |          |
|   |      |       |      | 【業務概要（規模・内容や技術的特徴について）】 |          |
| 3 |      |       | ～    | 【業務名】                   |          |
|   |      |       |      | 【業務概要（規模・内容や技術的特徴について）】 |          |

注1）発注者名は具体的に記入すること（例：〇〇県〇〇市）。

注2）政令指定都市を中心に実施した実績について最大10件までを記載すること。（件数に応じて適宜表の項を増やすこと。）それぞれについて、これを証するものとして契約書の写し等を添付すること。

様式第4号 提案書記載項目対応表

| 項番 | 大項目             | 中項目                          | 小項目              | 記載ページ | 備考                               |
|----|-----------------|------------------------------|------------------|-------|----------------------------------|
| 1  | I 目的・基本方針       | 1.業務理解・基本方針                  | ①                |       |                                  |
| 2  | II 提案概要         | 1.提案システムの概要                  | ①                |       |                                  |
| 3  |                 | 2 システム移行業務                   | ①                |       |                                  |
| 4  |                 | 3 業務スケジュール                   | ①                |       |                                  |
| 5  |                 | 4 成果物                        | ①                |       |                                  |
| 6  | III 提案者の実績      | 1 提案するパッケージシステムに類似・関連する案件の実績 | ①                |       |                                  |
| 7  |                 | 2 責任者の実績と本業務での役割             | ①                |       |                                  |
| 8  | IV 提案システムの詳細    | 1 機能・帳票要件                    | ①                |       |                                  |
| 9  |                 | 2 EUC要件                      | ① EUC機能の概要       |       |                                  |
| 10 |                 | 3 連携要件                       | ①                |       |                                  |
| 11 |                 | 4 非機能要件                      | ① 非機能要件          |       |                                  |
| 12 |                 |                              | ② セキュリティ要件       |       |                                  |
| 13 | V システム構築・移行業務内容 | 1 プロジェクト管理要件                 | ①                |       |                                  |
| 14 |                 | 2 設計・構築業務要件                  | ① 構築工程           |       |                                  |
| 15 |                 |                              | ② テスト要件          |       |                                  |
| 16 |                 | 3 移行要件                       | ① データ移行スケジュールと課題 |       |                                  |
| 17 |                 |                              | ② データ移行全般        |       |                                  |
| 18 | VI 運用保守業務委託     | 1 業務の概要                      | ①                |       |                                  |
| 19 |                 | 2 ランニングコスト                   | ①                |       | 落札者決定基準3(3)②に関する価格は提案書本体に記載すること。 |

## 様式第5号 機能・帳票要件一覧

(記入要領)

| 対象シート                                  | 項目            | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 要回答 |
|----------------------------------------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|
| 0.【標準仕様書（本編）】<br>～<br>12.【統計・報告】       | 大分類 ～ 適合基準日   | 標準仕様書に記載されている内容をそのまま記載しています。                                                                                                                                                                                                                                                          |     |
| 13.【標準化対象外】小児慢性特定疾病<br>14.【標準化対象外】指定難病 | 大項目 ～ 機能要件    | 標準化対象外業務についての本市が要求する機能要件を記載しています。                                                                                                                                                                                                                                                     |     |
| 全てのシート共通                               | 機能要件対応方針      | 貴社システムにおける対応状況（今後の予定含む）をご記入ください。（選択肢は下表「①対応方針の選択肢」を参照）<br>※実装不要の要件は回答不要のためグレーで網掛けしています                                                                                                                                                                                                | ○   |
|                                        | 対応方針の詳細及び補足事項 | 「機能要件対応方針」が「○（すべてをパッケージシステム又は外付けシステム等で対応する）」の場合、外付けシステムで対応する際は、その内容をご記入ください（すべてをパッケージシステムで実現可能な場合は記入不要）。<br><br>「機能要件対応方針」が「△（すべてまたは一部を代替方法で対応する）」の場合、代替方法についてご記入ください。<br>例）EUCで抽出した機能を手作業で加工することで代替可能等<br><br>「機能要件対応方針」が「×（一部でも、代替方法を用いても対応できない要件がある）」の場合、部分的にでも対応可能な要件があればご記入ください。 | ○   |

(選択肢)

①対応方針の選択肢

| 区分 | 内容                                                                                                                                                        |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○  | すべてをパッケージシステム又は外付けシステム等で対応する                                                                                                                              |
| △  | すべてまたは一部を代替方法で対応する（職員による手作業や運用対応に頼る部分がある）<br>（例）<br>・EUCを用いた対応を想定しているもの<br>・EUCを用いて抽出後、並び替え・集計作業等手運用の対応を想定しているもの<br>・帳票の控え分の出力はシステムで対応せず、コピーでの対応を想定しているもの |
| ×  | 一部でも、代替方法を用いても対応できない要件がある                                                                                                                                 |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目       | 中項目          | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                    | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 備考（改定内容等）                                                                                                                 | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ヘタ回答欄） |               |
|-----------|--------------|--------|---------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|---------------|
|           |              |        |                           |         |                                                                                                                                                                         | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                           |                   | 機能要件対応方針          | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | 1.1.1. |                           | 0190001 | 住民基本台帳システムに、住民基本台帳情報を照会する。<br><br>※1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システム（サブユニット含む）で利用できること<br>※2 連携頻度はリアル・日次・月次とする<br>※3 支援措置対象者情報も連携できること。                                        | ◎        | ◎                | ◎                | ・住民基本台帳情報との連携要件を定めている。<br>自治体の運用やベンダーシステムの形態により様々な運用形態があるため、標準として必要と想定される要件を※で追記している。<br><br>・具体的な連携項目は、デジタル庁が「機能別連携仕様」として定めている。                                                                                                                                                                     |                                                                                                                           |                   |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | 1.1.1. | 訂正                        | 0190569 | 住民基本台帳システムに、住民基本台帳情報を照会する。<br><br>※1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システム（サブユニット含む）で利用できること<br>※2 連携頻度はリアル・日次とする<br>※3 支援措置対象者情報も連携できること。                                           | ◎        | ×                | ×                | ・住民基本台帳情報との連携要件を定めている。<br>自治体の運用やベンダーシステムの形態により様々な運用形態があるため、標準として必要と想定される要件を※で追記している。<br><br>・具体的な連携項目は、デジタル庁が「機能別連携仕様」として定めている。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 13ページ<br>A-1：接種対象者情報の登録（出生・転入）<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて住基連携は、リアル・日次が想定されていることを受けての機能である。 | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムへ、予防接種対象者情報を連携するにあたり、日次以上の頻度で連携が想定されているため、機能IDは0190001から月次を削除したものである。 | 令和10年4月1日         |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -      | 訂正                        | 0190570 | 住民基本台帳の異動情報を元に、予防接種対象者番号の採番ができること。<br><br>※1 出生・転入時等を発行契機に新規採番できること<br>※2 番号体系は以下とする<br>市区町村等コード（6桁）＋対象者番号（15桁）の合計21桁<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_01.【共通】」[対象者番号管理]参照 | ◎        | ○                | ×                | ・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 13ページ<br>A-1：接種対象者情報の登録（出生・転入）<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムにて、予防接種対象者番号の発行が想定されていることを受けての機能である。                                                                                                                              | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムへ、予防接種対象者情報を連携する際に、健康管理システム内で、予防接種対象者番号の採番が必要であることから、新規追加した。          | 令和10年4月1日         |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -      | 新規追加                      | 0190658 | 自治体検診対象者番号の採番ができること。<br><br>※1 自治体検診対象者として自治体に登録されたことを契機に新規採番できること<br>※2 番号体系は以下とする<br>市区町村等コード（6桁）＋対象者番号（15桁）の合計21桁<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_01.【共通】」[対象者番号管理]参照  | ○        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | <4.1版における自治体検診DXに係る改定><br>PMHとの連携に伴い、自治体検診対象者番号を健康管理システムで採番する機能を追加                                                        | 標準オプション機能であるため未規定 |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -      | 新規追加                      | 0190674 | 機能ID0190658に加えて検診管理番号が登録できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_01.【共通】」[対象者番号管理]参照                                                                                        | ○        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | <4.1版における自治体検診DXに係る改定><br>PMHとの連携に伴い、自治体検診対象者番号とセットで検診管理番号を登録する機能を追加                                                      | 標準オプション機能であるため未規定 |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | 1.1.3. |                           | 0190002 | 住民基本台帳システムに、住民基本台帳情報を照会する。<br><br>※1 個人番号も連携すること（標準化対象事業が含まれ、連携による保持が必要な場合）                                                                                             | ◎        | ◎                | ◎                | 個人番号はマイナンバーである。以下同様。                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                           |                   |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | 1.1.4. |                           | 0190003 | 住民基本台帳の異動情報を元に、異動内容を確認できること。                                                                                                                                            | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                           |                   |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | 1.1.5. |                           | 0190004 | 文字要件については、「地方公共団体情報システムデータ要件・連携要件標準仕様書」の規定に準ずること。                                                                                                                       | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                                           |                   |                   |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                  | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種類) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                       | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                                                                | 備考（改定内容等）                                                                                           | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘタ回答欄） |               |
|-------------------|----------------------|-----------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-------------------|---------------|
|                   |                      |           |                               |         |                                                                                                                                            | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                     |       | 機能要件対応方針          | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                      |           |                               |         |                                                                                                                                            |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                     |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1. 1. 6.  |                               | 0190005 | 個人住民税システムに、個人住民税情報を照会する。<br><br>※1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システム（サブユ<br>ニット含む）で利用できること<br>※2 連携・参照する税項目を事業ごとに設定できること                            | ◎        | ◎                | ◎                | ・具体的な連携項目は、デジタル庁が<br>「機能別連携仕様」として定めてい<br>る。                                                                                                                                                                                                                                              | 養育医療申請情報の管理項目に「医療<br>保険各法の記号」「医療保険各法の番<br>号」「扶養」があるため国民健康保険<br>の照会機能は必要となる場合があるこ<br>とから標準オプション機能に変更 |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1. 1. 7.  |                               | 0190006 | 個人住民税システムに、個人住民税情報を照会する。<br><br>※1 連携頻度は日次・月次とする                                                                                           | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                     |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1. 1. 7.  |                               | 0190442 | 個人住民税システムに、個人住民税情報を照会する。<br><br>※1 連携頻度はリアルとする                                                                                             | ○        | ○                | ○                |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                     |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 |           |                               | 0190544 | 個人住民税情報から非課税世帯を判定できること。                                                                                                                    | ○        | ○                | ○                |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                     |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1. 1. 8.  |                               | 0190007 | 国民健康保険システムに、国民健康保険情報を照会する。<br><br>※1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システムで利用でき<br>ること<br>※2 異動内容をＥＵＣ機能等により確認できること                                      | ◎        | ×                | ○                | ・具体的な連携項目は、デジタル庁が<br>「機能別連携仕様」として定めてい<br>る。                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                     |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1. 1. 9.  |                               | 0190008 | 国民健康保険システムに、国民健康保険情報を照会する。<br><br>※1 連携頻度は日次・月次とする                                                                                         | ◎        | ×                | ○                |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                     |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1. 1. 9.  |                               | 0190443 | 国民健康保険システムに、国民健康保険情報を照会する。<br><br>※1 連携頻度はリアルとする                                                                                           | ○        | ×                | ○                |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                     |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1. 1. 10. |                               | 0190009 | 後期高齢者医療システムに、後期高齢者医療保険情報を照会する。<br><br>※1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システムで利用でき<br>ること<br>※2 異動内容をＥＵＣ機能等により確認できること                                  | ◎        | ×                | ×                | ・具体的な連携項目は、デジタル庁が<br>「機能別連携仕様」として定めてい<br>る。<br>・機能ID0190571を実装する場合は、<br>当要件は標準オプション機能とする。                                                                                                                                                                                                |                                                                                                     |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1. 1. 11. |                               | 0190010 | 後期高齢者医療システムに、後期高齢者医療保険情報を照会する。<br><br>※1 連携頻度は日次・月次とする                                                                                     | ◎        | ×                | ×                | ・機能ID0190571を実装する場合は、<br>当要件は標準オプション機能とする。                                                                                                                                                                                                                                               |                                                                                                     |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1. 1. 11. |                               | 0190444 | 後期高齢者医療システムに、後期高齢者医療保険情報を照会する。<br><br>※1 連携頻度はリアルとする                                                                                       | ○        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                     |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | －         |                               | 0190571 | 後期高齢者医療広域連合電算処理システムより提供される後期高齢者<br>医療の被保険者情報ファイルを取り込み、被保険者情報（後期高齢者<br>医療）を健康管理システムで利用できること。<br><br>※1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システムで利用でき<br>ること | ○        | ×                | ×                | ・当要件は後期高齢支援システムと<br>ファイル受け渡しの調整が行われてい<br>る前提で利用できる機能要件である。<br>後期高齢者医療広域連合より提供され<br>るファイルを取り込む機能を想定して<br>いる。<br>・連携項目は「後期高齢者医療広域連<br>合電算処理システム外部インター<br>フェース仕様書」の被保険者情報ファ<br>イルに準拠することとする。<br>・後期高齢支援システム標準仕様書に<br>おいて、被保険者情報は広域連合を正<br>本とし、他システム連携はオプション<br>機能と整理されていることから、追加<br>を行っている。 | 標準オプション機<br>能であるため未規<br>定                                                                           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | －         |                               | 0190572 | 後期高齢者医療広域連合電算処理システムより提供される後期高齢者<br>医療の被保険者情報ファイルを取り込み、被保険者情報（後期高齢者<br>医療）を健康管理システムで利用できること。<br><br>※1 連携頻度は日次・月次とする                        | ○        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 標準オプション機<br>能であるため未規<br>定                                                                           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1. 1. 12. |                               | 0190011 | 生活保護システムに、生活保護情報を照会する。<br><br>※1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システム（サブユ<br>ニット含む）で利用できること<br>※2 異動内容をＥＵＣ機能等により確認できること                                | ◎        | ◎                | ◎                | ・具体的な連携項目は、デジタル庁が<br>「機能別連携仕様」として定めてい<br>る。                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                     |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1. 1. 13. |                               | 0190012 | 生活保護システムに、生活保護情報を照会する。<br><br>※1 連携頻度は日次・月次とする                                                                                             | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                     |       |                   |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                  | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                  | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                                                       | 備考（改定内容等）                                                                                                                                          | 適合基準日     | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|----------------------|----------|-------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|--------------------|---------------|
|                   |                      |          |                               |         |                                                                                                                                                                                       | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                    |           | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                      |          |                               |         |                                                                                                                                                                                       |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                    |           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1.1. 13. |                               | 0190445 | 生活保護システムに、生活保護情報を照会する。<br>※1 連携頻度はリアルとする                                                                                                                                              | ○        | ○                | ○                |                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                    |           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1.1. 14. |                               | 0190013 | 介護保険システムに、介護保険情報を照会する。<br>※1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システム（サブユ<br>ニット含む）で利用できること<br>※2 異動内容をEUC機能等により確認できること                                                                               | ○        | ○                | ×                | ・具体的な連携項目は、デジタル庁が<br>「機能別連携仕様」として定めてい<br>る。                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                    |           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1.1. 15. |                               | 0190014 | 介護保険システムに、介護保険情報を照会する。<br>※1 連携頻度はリアル・日次・月次とする                                                                                                                                        | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                    |           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | -        |                               | 0190446 | 障害者福祉システムに、身体障害者手帳情報を照会する。<br>※1 データの参照、取り込みは問わず、健康管理システムで利用でき<br>ること<br>※2 異動内容をEUC機能等により確認できること                                                                                     | ○        | ×                | ×                | ・具体的な連携項目は、デジタル庁が<br>「機能別連携仕様」として定めてい<br>る。                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                    |           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | -        |                               | 0190447 | 障害者福祉システムに、身体障害者手帳情報を照会する。<br>※1 連携頻度はリアル・日次・月次とする                                                                                                                                    | ○        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                    |           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | -        | 訂正                            | 0190574 | 以下情報の区分を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>・生活保護区分<br>・非課税区分<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_10. 【予防接種】対象者管理」[予予システ<br>ム連携情報]参照                                                               | ◎        | ×                | ×                | ・生活保護受給世帯や、非課税世帯に<br>より、減免であることを表す区分であ<br>り、市町村において対象有無を判断の<br>うえ管理する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚<br>生労働省ホームページ掲載）の対応箇<br>所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の<br>登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムにて、付帯<br>資格情報の登録が想定されていること<br>を受けての機能である。                 | ＜3.0版における予防接種事務デジタ<br>ル化に係る改定＞<br>医療機関窓口において、対象者が減免<br>対象かどうか、また自己負担額の案内<br>ができるように、予診情報・予防接種<br>記録管理／請求支払システムに、当該<br>情報を連携する必要があることから、<br>新規追加した。 | 令和10年4月1日 |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | -        | 訂正                            | 0190575 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録<br>管理／請求支払システムに、以下情報の区分を提供する。<br><br>・生活保護区分<br>・非課税区分<br><br>※1 「IFID SIF_A01_001 接種対象者情報の連携（JSON）」「IFID<br>FIF_A01_001 接種対象者情報の連携（CSV）」に準拠すること | ◎        | ×                | ×                | ・予防接種対象者情報として、左記付<br>帯情報を提供する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚<br>生労働省ホームページ掲載）の対応箇<br>所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の<br>登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムの「接種対<br>象者情報更新要求」タスクにて示され<br>ている連携情報に各減免区分、各対象<br>者区分が想定されていることを受けて<br>の機能である。                   |                                                                                                                                                    | 令和10年4月1日 |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | -        | 訂正                            | 0190576 | 以下情報の区分を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>・中国残留邦人区分<br>・障がい者区分<br>・その他免除区分<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_10. 【予防接種】対象者管理」[予予システ<br>ム連携情報]参照                                                | ○        | ×                | ×                | ・中国残留邦人であることや、障がい<br>を有すること、その他条件により減免<br>であることを表す区分であり、市町村<br>において対象有無を判断のうえ管理す<br>る。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚<br>生労働省ホームページ掲載）の対応箇<br>所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の<br>登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムにて、付帯<br>資格情報の登録が想定されていること<br>を受けての機能である。 | 標準オプション機<br>能であるため未規<br>定                                                                                                                          |           |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目         | 中項目          | 小項目 | 改定種別<br>(直前の版から改定した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                          | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                   | 備考（改定内容等）                                                                               | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ヘタ回答欄） |               |
|-------------|--------------|-----|---------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|---------------|
|             |              |     |                           |         |                                                                                                                                                                                               | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                         |                   | 機能要件対応方針          | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】 |              |     |                           |         |                                                                                                                                                                                               |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                         |                   |                   |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                        | 0190577 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに、以下情報の区分を提供する。<br><br>・中国残留邦人区分<br>・障がい者区分<br>・その他免除区分<br><br>※1 「IFID SIF_A01_001 接種対象者情報の連携（JSON）」「IFID FIF_A01_001 接種対象者情報の連携（CSV）」に準拠すること | ○        | ×                | ×                | ・予防接種対象者情報として、左記付帯情報を提供する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムの「接種対象者情報更新要求」タスクにて示されている連携情報に各減免区分、各対象者区分が想定されていることを受けての機能である。               |                                                                                         | 標準オプション機能であるため未規定 |                   |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                        | 0190578 | 以下情報の区分を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>・高齢者定期接種対象区分<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2～2）管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[予予システム連携情報]参照                                                                                 | ◎        | ×                | ×                | ・B類疾病において、60～64歳で障がい有することにより定期接種対象となることを表す区分であり、市町村において対象有無を判断のうえ管理する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムにて、付帯資格情報の登録が想定されていることを受けての機能である。 | ＜3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定＞<br>予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムにおいて、勤奨条件や接種チェックに必要な情報であるため、新規追加した。 | 令和10年4月1日         |                   |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                        | 0190579 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに、以下情報の区分を提供する。<br><br>・高齢者定期接種対象区分<br><br>※1 「IFID SIF_A01_001 接種対象者情報の連携（JSON）」「IFID FIF_A01_001 接種対象者情報の連携（CSV）」に準拠すること                     | ◎        | ×                | ×                | ・予防接種対象者情報として、左記付帯情報を提供する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムの「接種対象者情報更新要求」タスクにて示されている連携情報に各減免区分、各対象者区分が想定されていることを受けての機能である。               |                                                                                         | 令和10年4月1日         |                   |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                        | 0190580 | 以下情報の区分を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>・長期療養区分<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2～2）管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[予予システム連携情報]参照                                                                                      | ◎        | ×                | ×                | ・長期療養により、定期接種対象期間を過ぎた場合でも定期接種として取り扱うことを表す区分であり、市町村において対象有無を判断のうえ管理する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムにて、付帯資格情報の登録が想定されていることを受けての機能である。  |                                                                                         | 令和10年4月1日         |                   |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                        | 0190581 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに、以下情報の区分を提供する。<br><br>・長期療養区分<br><br>※1 「IFID SIF_A01_001 接種対象者情報の連携（JSON）」「IFID FIF_A01_001 接種対象者情報の連携（CSV）」に準拠すること                          | ◎        | ×                | ×                | ・予防接種対象者情報として、左記付帯情報を提供する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムの「接種対象者情報更新要求」タスクにて示されている連携情報に各減免区分、各対象者区分が想定されていることを受けての機能である。               |                                                                                         | 令和10年4月1日         |                   |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目       | 中項目          | 小項目 | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                 | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                     | 備考（改定内容等） | 適合基準日     | 要求事項への対応予定（ヘタダ回答欄） |               |
|-----------|--------------|-----|-------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-----------|--------------------|---------------|
|           |              |     |                               |         |                                                                                                                                                                      | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                                               |           |           | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                            | 0190582 | 以下情報の区分を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>・その他区分<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[予予システム連携情報]参照                                                              | ◎        | ×                | ×                | ・その他の理由により、定期接種として取り扱うことを表す区分であり、市町村において対象有無を判断のうえ管理する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムにて、付帯資格情報の登録が想定されていることを受けての機能である。  |           | 令和10年4月1日 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                            | 0190583 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに、以下情報の区分を提供する。<br><br>・その他区分<br><br>※1 「IFID_SIF_A01_001 接種対象者情報の連携（JSON）」「IFID_FIF_A01_001 接種対象者情報の連携（CSV）」に準拠すること  | ◎        | ×                | ×                | ・予防接種対象者情報として、左記付帯情報を提供する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムの「接種対象者情報更新要求」タスクにて示されている連携情報に各減免区分、各対象者区分が想定されていることを受けての機能である。 |           | 令和10年4月1日 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                               | 0190638 | 以下情報の区分を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>・海外接種区分<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[予予システム連携情報]参照                                                             | ×        | ×                | ×                | ・海外での予防接種履歴を持つ対象者を表す区分であり、市町村において対象有無を判断のうえ管理する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（3.0版の参考資料）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 17ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムにて、付帯資格情報の登録が想定されていることを受けての機能である。             |           | 令和10年4月1日 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                               | 0190639 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに、以下情報の区分を提供する。<br><br>・海外接種区分<br><br>※1 「IFID_SIF_A01_001 接種対象者情報の連携（JSON）」「IFID_FIF_A01_001 接種対象者情報の連携（CSV）」に準拠すること | ×        | ×                | ×                | ・予防接種対象者情報として、左記付帯情報を提供する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（3.0版の参考資料）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 17ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムの「接種対象者情報更新要求」タスクにて示されている連携情報に各減免区分、各対象者区分が想定されていることを受けての機能である。     |           | 令和10年4月1日 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                            | 0190640 | 以下情報の区分を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>・保護者氏名<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_10.【予防接種】対象者管理」[予予システム連携情報]参照                                                              | ◎        | ×                | ×                | ・接種対象者の保護者氏名。市町村において情報を確認のうえ管理する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A. 予防接種対象者の登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムにて、付帯資格情報の登録が想定されていることを受けての機能である。                        |           | 令和10年4月1日 |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目       | 中項目          | 小項目 | 改定種別<br>(直前の版から改定した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                   | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                                             | 備考（改定内容等）                                                                                                                        | 適合基準日                | 要求事項への対応予定（ヘタ回答欄） |               |
|-----------|--------------|-----|---------------------------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|-------------------|---------------|
|           |              |     |                           |         |                                                                                                                                                                        | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                  |                      | 機能要件対応方針          | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                        | 0190641 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに、以下情報の区分を提供する。<br><br>・保護者氏名<br><br>※1 「IFID SIF_A01_001 接種対象者情報の連携（JSON）」 「IFID FIF_A01_001 接種対象者情報の連携（CSV）」に準拠すること   | ◎        | ×                | ×                | ・予防接種対象者情報として、左記付帯情報を提供する。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A_予防接種対象者の登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムの「接種対象者情報更新要求」タスクにて示されている連携情報に各減免区分、各対象者情報が想定されていることを受けての機能である。                                          |                                                                                                                                  | 令和10年4月1日            |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                        | 0190584 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに、以下情報の区分を提供する。<br><br>・不開示フラグ<br><br>※1 「IFID SIF_A01_001 接種対象者情報の連携（JSON）」 「IFID FIF_A01_001 接種対象者情報の連携（CSV）」に準拠すること  | ◎        | ×                | ×                | ・情報開示制限をする目的であり、支援措置対象者、及び要配慮者に該当する情報である。<br><br>・支援措置対象者や、要配慮者の管理機能は定義済。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A_予防接種対象者の登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムの「接種対象者情報更新要求」タスクにて示されている連携情報に不開示フラグが想定されていることを受けての機能である。 | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムにおいて、不開示情報の管理が必要であるため、新規追加した。                                                | 令和10年4月1日            |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                        | 0190585 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに、以下情報の区分を提供する。<br><br>・通知対象外区分<br><br>※1 「IFID SIF_A01_001 接種対象者情報の連携（JSON）」 「IFID FIF_A01_001 接種対象者情報の連携（CSV）」に準拠すること | ◎        | ×                | ×                | ・勧奨通知が実施されないようにする目的である。<br><br>・通知対象外情報の管理機能は定義済。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A_予防接種対象者の登録・通知」ファイル 18ページ<br>A-2：接種対象者情報の更新<br>1：健康管理システム導入<br>上記にて健康管理システムの「接種対象者情報更新要求」タスクにて示されている連携情報に各対象者区分が想定されていることを受けての機能である。                         | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムにおいて、勧奨通知が実施されないようにするために管理が必要であるため、新規追加した。                                   | 令和10年4月1日            |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                           | 0190623 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに、以下情報の区分を提供する。<br><br>・生年月日不詳フラグ<br>※1 「IFID_001 接種対象者情報の送信」に準拠すること                                                    | ◎        | ×                | ×                | ・PMH-1D発行時の突合処理時、生年月日不詳者の突合エラーを回避するためのフラグである。<br><br>・住基情報に含まれる「生年月日_不詳フラグ」のことである。                                                                                                                                                                                    | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムにおいて、PMH-1Dの発行処理をするために管理が必要であるため、新規追加した。<br><br>※具体的な適合基準日は、R7.1の3.1版で定める予定。 | 令和8年4月2日以降の日付で検討中（※） |                   |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目       | 中項目          | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                            | 備考（改定内容等）                                                                                          | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ヘタ回答欄） |               |
|-----------|--------------|---------|-------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|---------------|
|           |              |         |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                    |                   | 機能要件対応方針          | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -       | 訂正                            | 0190586 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに、以下情報を提供する。<br><br>・母子保健情報<br><br>※1 以下IFに準拠すること<br>IFID SIF_H07_001 1歳6か月児健診結果の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_001 1歳6か月児健診結果の連携（CSV）<br>IFID SIF_H07_002 3～4か月児健診結果の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_002 3～4か月児健診結果の連携（CSV）<br>IFID SIF_H07_003 3歳児健診結果の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_003 3歳児健診結果の連携（CSV）<br>IFID SIF_H07_006 産婦精密健診結果の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_006 産婦精密健診結果の連携（CSV）<br>IFID SIF_H07_007 出産の状態に係る情報の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_007 出産の状態に係る情報の連携（CSV）<br>IFID SIF_H07_008 出生時状況の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_008 出生時状況の連携（CSV）<br>IFID SIF_H07_009 新生児聴覚検査結果の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_009 新生児聴覚検査結果の連携（CSV）<br>IFID SIF_H07_010 妊婦届出情報の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_010 妊婦届出情報の連携（CSV）<br>IFID SIF_H07_011 妊婦健診結果の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_011 妊婦健診結果の連携（CSV）<br>IFID SIF_H07_012 妊婦精密健診結果の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_012 妊婦精密健診結果の連携（CSV）<br>IFID SIF_H07_013 乳幼児精密健診結果の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_013 乳幼児精密健診結果の連携（CSV）<br>※2 連携頻度は月次とする | ○        | ×                | ×                | ・乳幼児情報を予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに連携する機能である。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】H.その他」ファイル26ページ<br>H-7：母子保健・検診情報の連携<br>1：母子保健・検診情報の連携<br>上記にて健康管理システムから母子保健情報の連携が想定されていることを受けての機能である。 | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムから予防接種DBに匿名情報として提供し、研究分野に活かすための情報連携として、新規追加した。 | 標準オプション機能であるため未規定 |                   |               |
|           |              |         |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                    |                   |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -       | 訂正                            | 0190587 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに、以下情報を提供する。<br><br>・自治体検診情報<br><br>※1 以下IFに準拠すること<br>IFID SIF_H07_004 子宮頸がん一次検診結果の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_004 子宮頸がん一次検診結果の連携（CSV）<br>IFID SIF_H07_005 子宮頸がん精密検査結果の連携（JSON）<br>IFID FIF_H07_005 子宮頸がん精密検査結果の連携（CSV）<br>※2 連携頻度は月次とする                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | ○        | ×                | ×                | ・自治体検診情報を予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに連携する機能である。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】H.その他」ファイル26ページ<br>H-7：母子保健・検診情報の連携<br>1：母子保健・検診情報の連携<br>上記にて健康管理システムから健診情報の連携が想定されていることを受けての機能である。 | 標準オプション機能であるため未規定                                                                                  |                   |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | 1.1.16. |                               | 0190015 | 団体内統合宛名番号の付番依頼及び中間サーバーへの副本情報登録機能<br>団体内統合宛名機能（「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」に規定する団体内統合宛名機能をいう。以下同じ。）における団体内統合宛名番号の付番や宛名情報の更新のために、登録、更新した宛名情報及び個人番号を団体内統合宛名機能へ連携できること。<br>団体内統合宛名機能を経由して、副本情報の登録等、中間サーバーとの連携ができること。なお、中間サーバーとの連携のうち、中間サーバーから取得したURLを元にHTTPダウンロードする場合は、団体内統合宛名機能を経由せず連携すること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                      |                                                                                                    |                   |                   |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目       | 中項目          | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                               | 備考（改定内容等）                                                                                                                                    | 適合基準日              | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-----------|--------------|---------|---------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|--------------------|---------------|
|           |              |         |                           |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                         |                                                                                                                                              |                    | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | 1.1.17. |                           | 0190016 | マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ副本登録用のデータを作成し、連携できること。<br><br><以下データ標準レイアウト><br>・84 予防接種の実施に関する情報<br>・90 肺がん検診（一次）<br>・91 肺がん検診（精密）<br>・92 乳がん検診（一次）<br>・93 乳がん検診（精密）<br>・94 胃がん検診（一次）<br>・95 胃がん検診（精密）<br>・96 子宮頸がん検診（一次）<br>・97 子宮頸がん検診（精密）<br>・98 大腸がん検診（一次）<br>・99 大腸がん検診（精密）<br>・100 肝炎ウイルス検診（一次）<br>・101 肝炎ウイルス検診（精密）<br>・102 骨粗鬆症検診（一次）<br>・103 骨粗鬆症検診（精密）<br>・104 歯周疾患検診（一次）<br>・105 歯周疾患検診（精密）<br>・88 新型インフルエンザ特措法<br><br>※1 副本登録用データの作成・連携は一括処理ができること<br>※2 住登外宛名も連携できること<br>※3 前回連携データからの差分データを連携できること | ◎        | ×                | ×                | 中間サーバーへの登録に係る要件を記載している。                                                                                 |                                                                                                                                              |                    |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 |         | 新規追加                      | 0190659 | 機能ID0190016のうちがん検診に関する副本登録について、職域等がん検診の受診状況情報は連携対象外とできること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | ◎        | ×                | ×                |                                                                                                         | <4.1版における改定><br>令和7年7月1日に「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が改定され、職域等がん検診の受診状況把握に関する事項が追加されたため、管理要件が追加されているが、同情報については副本の対象とはならないため、機能要件としても除外する機能を追加。 | 令和11年4月1日以降の日付で検討中 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -       |                           | 0190448 | マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ副本登録用のデータを作成し、連携できること。<br><br><以下データ標準レイアウト><br>・80 妊婦届出情報<br>・86 妊産婦・乳児・幼児に対する健診に関する情報<br><br>※1 副本登録用データの作成・連携は一括処理ができること<br>※2 住登外宛名も連携できること<br>※3 前回連携データからの差分データを連携できること                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | ◎        | ◎                | ×                | 中間サーバーへの登録に係る要件を記載している。                                                                                 |                                                                                                                                              |                    |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -       |                           | 0190653 | マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ副本登録用のデータを作成し、連携できること。<br><br><以下データ標準レイアウト><br>・109 子ども・子育て支援法による妊婦のための支援給付の支給に関する情報<br>・110 子ども・子育て支援法による地域子ども・子育て支援事業の実施に関する情報<br><br>※1 副本登録用データの作成・連携は一括処理ができること<br>※2 住登外宛名も連携できること<br>※3 前回連携データからの差分データを連携できること                                                                                                                                                                                                                                                           | ◎        | ◎                | ×                | 中間サーバーへの登録に係る要件を記載している。                                                                                 |                                                                                                                                              | 令和8年6月15日          |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | 1.1.18. |                           | 0190017 | マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ副本登録用のデータを作成し、連携できること。<br><br><以下データ標準レイアウト><br>・12 養育医療情報<br><br>※1 副本登録用データの作成・連携は一括処理ができること<br>※2 前回連携データからの差分データを連携できること                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | ○        | ×                | ◎                | ・中間サーバーへの登録に係る要件を記載している。<br>・機能概要要件の09.【母子保健】養育医療管理にも記載の通り養育医療に関しては地方自治体にて管理の有無が分かれることから標準オプション機能としている。 |                                                                                                                                              |                    |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目       | 中項目          | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                         | 備考（改定内容等）                 | 適合基準日    | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|-----------|--------------|----------|-------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|----------|--------------------|---------------|
|           |              |          |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                   |                           |          | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | 1.1. 19. |                               | 0190018 | マイナンバー制度における情報提供ネットワークシステムより提供される配信マスタを取り込みできること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | ○        | ○                | ○                | マイナンバーを利用した情報照会を行う際に利用する機能は地方自治体の運用により分かれるため、本機能要件については標準オプション機能としている。<br>なお、副本登録する場合に配信マスタを必要とするかはベンダのシステムにより異なるため、副本登録の意味合いにおいても標準オプション機能としている。 |                           |          |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | 1.1. 20. |                               | 0190654 | マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ情報照会内容のデータ（情報提供依頼のデータ）を作成し、連携できること。<br><以下事務手続管理番号><br>・10-17 予防接種法による予防接種の実施<br>・93の2-2 新型インフルエンザ等対策特別措置法による予防接種の実施に関する事務<br>・93の2-3 新型インフルエンザ等対策特別措置法による予防接種の実施に関する事務<br>・76-21 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-22 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-23 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-24 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-25 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-26 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-27 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-28 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-29 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-30 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-31 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-32 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-33 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-34 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-35 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br>・76-36 健康増進法による健康増進事業の実施に関する事務<br><br>※1 連携できる事業（予防接種、乳幼児健診、がん検診等の単位）をパラメータで設定できること<br>※2 一括してデータ作成し、連携できること | ◎        | ×                | ×                |                                                                                                                                                   | 旧機能IDは0190019、0190557である。 | 令和8年4月1日 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | 1.1. 20. |                               | 0190655 | マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ情報照会内容のデータ（情報提供依頼のデータ）を作成し、連携できること。<br><以下事務手続管理番号><br>・49-35 母子保健法第10条の保健指導の実施又は勧奨に関する事務<br>・49-36 母子保健法第11条の新生児の訪問指導に関する事務<br>・49-37 母子保健法第12条第1項の健康診査の実施に関する事務<br>・49-38 母子保健法第13条第1項の健康診査の実施又は勧奨に関する事務<br>・49-39 母子保健法第17条第1項の妊産婦の訪問指導又は勧奨に関する事務<br>・49-40 母子保健法第19条の未熟児の訪問指導に関する事務<br>・49-41 母子保健法第22条第1項の母子健康包括支援センターが行う同条第2項第2号から第5号までに掲げる事業の実施に関する事務<br>・49-42 母子保健法第9条の2第1項の母子保健に関する相談及び同条第2項の支援に関する事務<br><br>※1 連携できる事業（予防接種、乳幼児健診、がん検診等の単位）をパラメータで設定できること<br>※2 一括してデータ作成し、連携できること                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                   | 旧機能IDは0190019、0190558である。 | 令和8年4月1日 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 |          |                               | 0190656 | マイナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ情報照会内容のデータ（情報提供依頼のデータ）を作成し、連携できること。<br><以下事務手続管理番号><br>・49-34 母子保健法第17条の2第1項の産後ケア事業の実施に関する事務<br>※1 連携できる事業をパラメータで設定できること<br>※2 一括してデータ作成し、連携できること                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                   | 標準オプション機能であるため未規定         |          |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目          | 中項目             | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                  | 備考（改定内容等）                                             | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ヘタダ回答欄） |               |
|--------------|-----------------|---------|-------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------------|--------------------|---------------|
|              |                 |         |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                            |                                                       |                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1.【健康管理共通】   |                 |         |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |          |                  |                  |                                                                                                                                                                            |                                                       |                   |                    |               |
| 1.健康<br>管理共通 | 1.1.他<br>システム連携 |         |                               | 0190657 | マイナナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能へ情報照会内容のデータ（情報提供依頼のデータ）を作成し、連携できること。<br>＜以下事務手続管理番号＞<br>・94-99 妊婦給付認定の申請に係る事実についての審査に関する事務<br>・94-100 妊婦給付認定の取消しに関する事務<br>・94-102 妊婦のための支援給付に係る届出に係る事実についての審査に関する事務<br>・94-103 地域子ども・子育て支援事業に関する事務<br><br>※1 連携できる事業（予防接種、乳幼児健診、がん検診等の単位）をパラメータで設定できること<br>※2 一括してデータ作成し、連携できること                                                                                                                                                                                           | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                            |                                                       | 令和8年6月15日         |                    |               |
| 1.健康<br>管理共通 | 1.1.他<br>システム連携 | 1.1.21. |                               | 0190020 | マイナナンバー制度における中間サーバーや団体内統合宛名機能から引き渡される情報照会結果データを取り込み、情報照会結果を確認できること。<br><br>※1 取り込んだ情報照会結果より、副本登録用のデータを作成し、連携できること                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                            |                                                       |                   |                    |               |
| 1.健康<br>管理共通 | 1.1.他<br>システム連携 | 1.1.22. |                               | 0190021 | マイナポータルびったりサービスより受け付けた申請データのうち管理が必要な項目を、申請管理機能（「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」において規定する申請管理機能をいう。以下同じ。）を経由して取得できること。<br>なお、経過措置として、「自治体の行政手続のオンライン化に係る申請管理システム等の構築に関する標準仕様書（令和5年1月20日 総務省）」に規定される連携方式3、4により申請管理機能を経由して取得することも許容される。また、管理が必要な項目とは、標準仕様書における管理項目を想定しているが、標準仕様書における管理項目が不足する場合には必要に応じて管理項目以外の項目を取得してもよい。<br><br>申請管理機能がマイナポータルびったりサービス等に対して申請処理状況（処理中、要再申請、完了、却下、取下げのステータス）を送信する場合に用いるため、取得した項目等を表示、出力等できること。<br>【対象事務】<br>・妊娠の届出<br>・総務省が策定した「自治体の行政手続きのオンライン化に係る申請管理システム等の構築に関する標準仕様書」により実現している事務 | ◎        | ◎                | ×                | 「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」において、「自治体の行政手続のオンライン化に係る申請管理システム等の構築に関する標準仕様書（令和5年1月20日 総務省）」により構築された申請管理機能を有するシステムの継続利用が経過措置として認められている。連携方式3、4に基づく連携は本経過措置に基づき認められるものであることに留意すること。 |                                                       |                   |                    |               |
| 1.健康<br>管理共通 | 1.1.他<br>システム連携 |         |                               | 0190624 | 公金受取口座（公的給付支給等口座）の利用の意思の有無（公金口座区分）を管理できること。<br>公金受取口座の利用の意思がある場合には、申請又は給付の都度、情報提供ネットワークシステムを通じて公金受取口座登録システムから公金受取口座情報を自動で取得し、給付金等の振込先口座として利用できること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                            | 妊婦のための支援給付における口座振込に利用する目的で要件を追加<br>※標準仕様書間の横並び調整方針に準拠 | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 1.健康<br>管理共通 | 1.1.他<br>システム連携 |         |                               | 0190625 | 取得した公金受取口座情報を、他システム（公金受取口座の対象事務を処理するシステムを除く。）に提供できること                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | ×        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                            | 妊婦のための支援給付における口座振込に利用する目的で要件を追加<br>※標準仕様書間の横並び調整方針に準拠 | 実装不可機能であるため未規定    |                    |               |
| 1.健康<br>管理共通 | 1.1.他<br>システム連携 | -       |                               | 0190449 | 母子保健（養育医療以外）サブユニットに予防接種情報を提供する。<br><br>※1 連携頻度は日次・月次とする<br>※2 住登外者の予防接種情報も連携できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_11.【予防接種】接種情報管理」<br>[各種予防接種の接種実績]参照                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | ○        | ×                | ×                | 母子保健（養育医療以外）をサブユニットとした場合の要件である。<br>「健康管理システム」⇒「母子保健（養育医療以外）」への予防接種情報の連携を想定している。                                                                                            |                                                       |                   |                    |               |
| 1.健康<br>管理共通 | 1.1.他<br>システム連携 | -       |                               | 0190450 | 健康管理システムに予防接種情報を照会する。<br><br>※1 連携頻度は日次・月次とする<br>※2 住登外者の予防接種情報も連携できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_11.【予防接種】接種情報管理」<br>[各種予防接種の接種実績]参照                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ×        | ○                | ×                | 母子保健（養育医療以外）をサブユニットとした場合の要件である。<br>「健康管理システム」⇒「母子保健（養育医療以外）」への予防接種情報の連携を想定している。                                                                                            |                                                       |                   |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目       | 中項目          | 小項目 | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                          | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                         | 備考（改定内容等）                                                                                                                                                                                                              | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|-----------|--------------|-----|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------------------|---------------|
|           |              |     |                               |         |                                                                                                                                                                                               | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                        |                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                               | 0190556 | 生活保護システム及び生活保護版レセプト管理システムに健康診査情報を提供する。<br>※1 連携頻度は日次・月次とする<br>※2 住登外者の健康診査情報も連携できること。<br>※3 生活保護受給者の健康診査情報のみを抽出して連携できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_03.【成人保健】検診情報管理」[健康診査]参照               | ◎        | ×                | ×                | 機能ID0190192で管理する情報を提供する形を想定している。                                                                                                                                                                  |                                                                                                                                                                                                                        | 令和9年4月1日          |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                               | 0190588 | 障害者福祉システムに精神障害者保健福祉手帳情報を提供する。                                                                                                                                                                 | ○        | ×                | ×                | 精神障害者保健福祉手帳を健康管理システムとして利用する場合の要件である。                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                        | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                               | 0190589 | 障害者福祉システムに自立支援医療（精神通院医療）情報を提供する。                                                                                                                                                              | ○        | ×                | ×                | 自立支援医療（精神通院医療）を健康管理システムとして利用する場合の要件である。                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                        | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                               | 0190590 | 障害者福祉システムに自立支援医療（育成医療）情報を提供する。                                                                                                                                                                | ○        | ×                | ×                | 自立支援医療（育成医療）を健康管理システムとして利用する場合の要件である。                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                        | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                               | 0190559 | API連携により、PMHに予防接種対象者情報を提供する。<br>※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_V00G-E02_予防接種対象者情報登録API（自治体）」<br>※2 日次（1日1回以上の頻度）で自動連携すること<br>※3 差分とすること                            | ○        | ×                | ×                | 【第2.0版】検討会での議論の結果、当機能を追加<br><br>・本要件はデジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討を進める予定。<br><br>・差分連携は令和6年度にデジタル庁が開発する予定であるが、API設計書が変更となる可能性がある点に留意すること。<br><br>・PMH実証事業参画自治体向けの機能である | 健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。                                                                                                      | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                               | 0190560 | API連携により、予防接種記録情報を照会する。<br>※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_V00G-E06_予防接種結果情報登録API（自治体）」<br>※2 全件取得、または期間指定による差分取得ができること                                             | ○        | ×                | ×                | 【第2.0版】検討会での議論の結果、当機能を追加<br><br>・本要件はデジタル庁における「医療費助成・予防接種・母子保健にかかる情報連携の実証事業」の実証結果を踏まえて、引き続き検討を進める予定。<br><br>・PMH実証事業参画自治体向けの機能である                                                                 | 健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。                                                                                                      | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   | 訂正                            | 0190591 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに予防接種対象者情報を提供する。<br>※1 「IFID SIF_A01_001 接種対象者情報の連携（JSON）」「IFID FIF_A01_001 接種対象者情報の連携（CSV）」に準拠すること<br>※2 日次（1日1回以上の頻度）で自動連携すること<br>※3 差分とすること | ◎        | ×                | ×                | ・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A_予防接種対象者の登録・通知」ファイル 13ページ A-1：接種対象者情報の登録（出生・転入）<br>1：健康管理システム導入<br>上記等にて健康管理システムから予予・請求システムへ、接種対象者情報連携が想定されていることを受けての機能である。                       | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>健康管理システムと予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。<br><br>PMHから予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムへの移管に伴い要件を新規追加した。 | 令和10年4月1日         |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                               | 0190592 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに予防接種対象者情報を提供した結果を受領し確認できること。<br>※1 「IFID 003 接種対象者登録・更新エラー情報連携」に準拠すること                                                                        | ○        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                                                   | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定>                                                                                                                                                                                             | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目              | 中項目                 | 小項目 | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種類) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                 | 備考（改定内容等）                                                                                                                                                                                                              | 適合基準日     | 要求事項への対応予定（ヘタ回答欄） |               |
|------------------|---------------------|-----|-------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------------------|---------------|
|                  |                     |     |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                        |           | 機能要件対応方針          | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1.【健康管理共通】       |                     |     |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                        |           |                   |               |
| 1.健康<br>管理共<br>通 | 1.1.他<br>システ<br>ム連携 | -   | 訂正                            | 0190593 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムから、期間を指定して予防接種記録情報を照会する。<br><br>※1 「IFID_SIF_H03_001_接種記録の取得（JSON）」「IFID_FIF_H03_001_接種記録の取得（CSV）」に準拠すること                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | ◎        | ×                | ×                | ・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】H_その他」ファイル<br>13ページ<br>H-3：接種記録の連携・照会・閲覧<br>1：接種記録の連携<br>上記等にて予予・請求システムから健康管理システムへ、接種記録連携が想定されていることを受けての機能である。                                             | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>健康管理システムと予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。<br><br>PMHから予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムへの移管に伴い要件を新規追加した。 | 令和10年4月1日 |                   |               |
| 1.健康<br>管理共<br>通 | 1.1.他<br>システ<br>ム連携 | -   | 訂正                            | 0190594 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムから、対象者を指定して予防接種記録情報を照会する。<br><br>※1 「IFID_SIF_H03_001_接種記録の取得（JSON）」「IFID_FIF_H03_001_接種記録の取得（CSV）」に準拠すること                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | ◎        | ×                | ×                | ・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】H_その他」ファイル<br>13ページ<br>H-3：接種記録の連携・照会・閲覧<br>1：接種記録の連携<br>上記等にて予予・請求システムから健康管理システムへ、接種記録連携が想定されていることを受けての機能である。                                             | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定>                                                                                                                                                                                             | 令和10年4月1日 |                   |               |
| 1.健康<br>管理共<br>通 | 1.1.他<br>システ<br>ム連携 | -   |                               | 0190595 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、PMHに母子保健対象者情報を提供する。<br><br>※1 JSONの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E02_妊婦健診対象者情報登録API（自治体）」<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E02_乳幼児健診対象者情報登録API（自治体）」<br>※2 CSVの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】0703_基本設計書_ファイル設計書_妊婦健診対象者情報登録用ファイル」<br>「【PMH】0703_基本設計書_ファイル設計書_乳幼児健診対象者情報登録用ファイル」<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E01_妊婦健診対象者情報登録API（自治体／CSV）」<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E01_乳幼児健診対象者情報登録API（自治体／CSV）」<br>※3 日次（1日1回以上の頻度）で自動連携すること<br>※4 差分連携とすること | ◎        | ◎                | ×                | PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>※令和6年度以降の先行実施の進捗・令和7年度における電子版母子健康手帳のガイドラインの策定等を踏まえて、設定する。<br><br>健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。 | 令和10年4月1日以降の日付で検討中（※）                                                                                                                                                                                                  |           |                   |               |
| 1.健康<br>管理共<br>通 | 1.1.他<br>システ<br>ム連携 | -   |                               | 0190596 | API連携により、PMHから母子保健対象者情報登録結果を照会する。<br><br>※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E04_妊婦健診対象者情報登録結果取得API（自治体）」<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E04_乳幼児健診対象者情報登録結果取得API（自治体）」<br>※2 処理通番を指定して取得できること                                                                                                                                                                                                                                                                                     | ○        | ○                | ×                | PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。                                                                  | 標準オプション機能であるため未規定                                                                                                                                                                                                      |           |                   |               |
| 1.健康<br>管理共<br>通 | 1.1.他<br>システ<br>ム連携 | -   |                               | 0190597 | API連携により、PMHから母子保健健診結果情報を照会する。<br><br>※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E06_妊婦健診結果情報登録API（自治体）」<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E06+_乳幼児健診結果情報登録API（自治体）」<br>※2 全件取得、または期間指定による差分取得ができること                                                                                                                                                                                                                                                                                        | ○        | ○                | ×                | PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。                                                                  | 標準オプション機能であるため未規定                                                                                                                                                                                                      |           |                   |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目       | 中項目          | 小項目 | 改定種別<br>(直前の版から改定した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由 | 備考（改定内容等）                                                                                                                                                          | 適合基準日                 | 要求事項への対応予定（バグ回答欄） |               |
|-----------|--------------|-----|---------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|-------------------|---------------|
|           |              |     |                           |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |           |                                                                                                                                                                    |                       | 機能要件対応方針          | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                           | 0190598 | PMHから取得した母子保健健診結果情報（JSONまたはCSVデータ）を一括して取り込むことができること。<br>※1 JSONの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M01G-E06_妊婦健診結果情報登録API（自治体）」<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_M02G-E064_乳幼児健診結果情報登録API（自治体）」<br>※2 CSVの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】0703_基本設計書_ファイル設計書_妊婦健診結果情報ファイル」<br>「【PMH】0703_基本設計書_ファイル設計書_乳幼児健診結果情報ファイル」                                                                                                                                                                   | ◎        | ◎                | ×                |           | PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>※令和6年度以降の先行実施の進捗・令和7年度における電子版母子健康手帳のガイドラインの策定等を踏まえて、設定する。                                                                                   | 令和10年4月1日以降の日付で検討中（※） |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                           | 0190646 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、PMHIに養育医療対象者情報を提供する。<br>※1 JSONの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_S00G-E02_医療費助成対象者情報登録API（自治体）」<br>※2 CSVの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】0703_ファイル設計書_医療費助成対象者情報登録用ファイル」<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_S00G-E01_医療費助成対象者情報登録API（自治体／CSV）」<br>※3 日次（1日1回以上の頻度）で自動連携すること<br>※4 全件連携とすること                                                                                                                                                                   | ○        | ×                | ○                |           | PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。                           | 標準オプション機能であるため未規定     |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                           | 0190647 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、PMHIに養育医療対象者情報を提供する。<br>※1 JSONの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_S00G-E06_医療費助成対象者差分履歴情報登録API（自治体）」<br>※2 CSVの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】0703_ファイル設計書_医療費助成対象者差分履歴情報登録用ファイル」<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_S00G-E05_医療費助成対象者差分履歴情報登録API（自治体／CSV）」<br>※3 日次（1日1回以上の頻度）で自動連携すること<br>※4 差分連携とすること                                                                                                                                                       | ○        | ×                | ○                |           | PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。                           | 標準オプション機能であるため未規定     |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   |                           | 0190648 | API連携により、PMHから養育医療対象者情報登録結果を照会する。<br>※1 JSON（全件連携）の仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_S00G-E04_医療費助成対象者情報登録結果取得API（自治体）」<br>※2 JSON（差分連携）の仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_S00G-E08_医療費助成対象者差分履歴情報登録結果取得API（自治体）」<br>※3 CSV（全件連携）の仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_S00G-E03_医療費助成対象者情報登録結果取得API（自治体／CSV）」<br>※4 CSV（差分連携）の仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_S00G-E07_医療費助成対象者差分履歴情報登録結果取得API（自治体／CSV）」<br>※5 処理通番を指定して取得できること | ○        | ×                | ○                |           | PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。                           | 標準オプション機能であるため未規定     |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.1. 他システム連携 | -   | 新規追加                      | 0190660 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、PMHIに自治体検診対象者情報を提供する。<br>※1 JSONの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_S00G-E02_自治体検診対象者情報登録API（自治体）」<br>※2 CSVの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_G00G-E01_自治体検診対象者情報登録API（自治体／CSV）」<br>「【PMH】ファイル設計書_自治体検診対象者情報登録用ファイル」<br>※3 日次（1日1回以上の頻度）で自動連携すること<br>※4 差分連携とすること                                                                                                                                                                       | ○        | ×                | ×                |           | <4.1版における自治体検診DXに係る改定><br>PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>健康管理システムとPMHの連携については、総務省が規定する「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」を参考に、各自治体の情報セキュリティポリシー、ネットワーク構成等を踏まえ各自治体が個別判断すること。 | 標準オプション機能であるため未規定     |                   |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                  | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種類) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                               | 備考（改定内容等）                                                                                                                                                                                      | 適合基準日                     | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|-------------------|----------------------|----------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|--------------------|---------------|
|                   |                      |          |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                |                           | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                      |          |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |          |                  |                  |                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                |                           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | -        | 新規追加                          | 0190661 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、PMHから自治体検診対象者<br>情報登録結果を照会する。<br><br>※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_G00G-E04_自治体検診対象者情<br>報登録結果取得API（自治体）」<br>※2 CSVの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_G00G-E03_自治体検診対象者情<br>報登録結果取得API（自治体／CSV）」<br>「【PMH】ファイル設計書_自治体検診対象者情報登録エラーファイ<br>ル」<br>※3 処理通番を指定して取得できること | ○        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                         | <4.1版における自治体検診DXに係る<br>改定><br>PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>健康管理システムとPMHの連携につい<br>ては、総務省が規定する「地方公共団<br>体における情報セキュリティポリシー<br>に関するガイドライン」を参考に、各<br>自治体の情報セキュリティポリシー、<br>ネットワーク構成等を踏まえ各自治体<br>が個別判断すること。 | 標準オプション機<br>能であるため未規<br>定 |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | -        | 新規追加                          | 0190662 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、PMHから自治体検診結果情<br>報を照会する。<br><br>※1 APIの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_G00G-E06_自治体検診結果情報<br>取得API（自治体）」<br>※2 CSVの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_G00G-E05_自治体検診結果情報<br>取得API（自治体／CSV）」<br>「【PMH】ファイル設計書_自治体検診結果情報ファイル」<br>※3 全件取得、または期間指定による差分取得ができること                 | ○        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                         | <4.1版における自治体検診DXに係る<br>改定><br>PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>健康管理システムとPMHの連携につい<br>ては、総務省が規定する「地方公共団<br>体における情報セキュリティポリシー<br>に関するガイドライン」を参考に、各<br>自治体の情報セキュリティポリシー、<br>ネットワーク構成等を踏まえ各自治体<br>が個別判断すること。 | 標準オプション機<br>能であるため未規<br>定 |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | -        | 新規追加                          | 0190663 | PMHから取得した自治体検診結果情報（JSONまたはCSVデータ）を一括<br>して取り込むことができること。<br><br>※1 JSONの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_G00G-E06_自治体検診結果情報<br>取得API（自治体）」<br>※2 CSVの仕様は、デジタル庁が規定する以下に準拠すること<br>「【PMH】1800_基本設計書_API設計書_G00G-E05_自治体検診結果情報<br>取得API（自治体／CSV）」<br>「【PMH】ファイル設計書_自治体検診結果情報ファイル」                                          | ○        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                         | <4.1版における自治体検診DXに係る<br>改定><br>PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>健康管理システムとPMHの連携につい<br>ては、総務省が規定する「地方公共団<br>体における情報セキュリティポリシー<br>に関するガイドライン」を参考に、各<br>自治体の情報セキュリティポリシー、<br>ネットワーク構成等を踏まえ各自治体<br>が個別判断すること。 | 標準オプション機<br>能であるため未規<br>定 |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | -        |                               | 0190546 | 基本データリストに定めている範囲で、独自施策システムに情報を提供<br>できること。                                                                                                                                                                                                                                                                                              | ◎        | ◎                | ◎                | 独自施策システムとの連携における具<br>体的な仕様は、データ要件・連携要件<br>標準仕様書の独自施策システム等連携<br>仕様の規定に準ずる。                                                                                               |                                                                                                                                                                                                |                           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1.1. 25. |                               | 0190024 | 他システムとの連携用データの取込や作成・送信は、あらかじめ指定<br>したスケジュールに基づき、自動実行ができること。<br>また、自動実行した結果（正常異常、処理開始終了時刻、処理件数<br>等）を確認できること。                                                                                                                                                                                                                            | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                |                           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.1. 他<br>システ<br>ム連携 | 1.1. 26. |                               | 0190025 | 他システムとの連携用データの取込時や作成・送信時にエラーが発生<br>した場合、エラー内容を確認できること。<br><br>※1 エラー対応後、取込や作成・送信の再処理ができること。                                                                                                                                                                                                                                             | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                |                           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 1.  |                               | 0190026 | コードマスタを管理（登録、修正、削除、照会）できること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | ◎        | ◎                | ◎                | ・健康管理システムの共通として管理<br>するマスタを記載している。<br>・コードマスタとして管理するコード<br>項目は、各事業の機能・帳票要件で定<br>義している管理項目の範囲を想定して<br>おり、コード項目及び具体的なコード<br>内容はデータ要件・連携要件標準仕様<br>書における基本データリストで定義さ<br>れる。 |                                                                                                                                                                                                |                           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 2.  |                               | 0190029 | 医療機関情報を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>※1 事業ごとに医療機関の管理ができること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[医療機関情報]参<br>照                                                                                                                                                                                                                     | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                |                           |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 2.  |                               | 0190030 | 医療機関マスタを取り込み、登録ができること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                |                           |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                  | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由 | 備考（改定内容等）                                        | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|----------------------|----------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------|--------------------------------------------------|-------------------|--------------------|---------------|
|                   |                      |          |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                     | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |           |                                                  |                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                      |          |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                     |          |                  |                  |           |                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1. 2. 3. |                               | 0190031 | 医療機関情報を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>※1 医療機関情報から医療機関向けの宛名が作成できること                                                                                                                                                                                    | ○        | ○                | ○                |           |                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1. 2. 4. |                               | 0190032 | 医療機関情報を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>※1 社会保険診療報酬支払基金が定める医療機関コードと自治体独自の医療機関コードの2種類を管理できること                                                                                                                                                            | ○        | ○                | ○                |           |                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1. 2. 5. |                               | 0190033 | 医療機関情報を一覧で確認できること。                                                                                                                                                                                                                                  | ◎        | ◎                | ◎                |           |                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 |          |                               | 0190626 | 金融機関マスタデータ（金融機関コード、金融機関漢字名称、金融機関名カナ、店舗番号、店舗漢字名称、店舗名カナ等）を登録、修正、削除、照会できること。<br>金融機関マスタデータを管理する権限を特定ユーザーに限定できること。<br>金融機関マスタデータを一覧で確認できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」の以下参照<br>[金融機関情報]<br>[金融機関店舗情報]                                  | ○        | ○                | ×                |           | 妊婦のための支援給付における口座振込関連の要件を追加<br>※標準仕様書間の横並び調整方針に準拠 | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 |          |                               | 0190627 | 全国銀行協会フォーマットの様式を基に、金融機関マスタデータの一括更新が可能であること。<br>金融機関マスタデータ（金融機関有効開始日、金融機関有効終了日、指定金融区分コード、電子納付対応有無コード、店舗有効開始日、店舗有効終了日、本店支店区分、手形交換所番号、店舗郵便番号、店舗住所、店舗電話番号）を登録、修正、削除、照会できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」の以下参照<br>[金融機関情報]<br>[金融機関店舗情報] | ○        | ○                | ×                |           | 妊婦のための支援給付における口座振込関連の要件を追加<br>※標準仕様書間の横並び調整方針に準拠 | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1. 2. 6. |                               | 0190034 | 集団健(検)診等の会場を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[会場情報]参照                                                                                                                                                               | ◎        | ◎                | ×                |           |                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1. 2. 6. |                               | 0190035 | 集団健(検)診等の会場を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>※1 会場を行政区と紐づけて管理できること                                                                                                                                                                                      | ○        | ○                | ×                |           |                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1. 2. 7. |                               | 0190036 | 会場を一覧で確認できること。                                                                                                                                                                                                                                      | ◎        | ◎                | ×                |           |                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1. 2. 8. |                               | 0190037 | 通知書等の出力において、帳票単位で電子公印を管理できること。<br><br>※1 印影は地方自治体の要求するサイズで管理できること<br>※2 職務代理者の公印も管理できること                                                                                                                                                            | ◎        | ◎                | ◎                |           |                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1. 2. 9. |                               | 0190039 | 通知書等の出力において、印字する市区町村長名を管理でき、変更になる場合も対応できること。<br><br>※1 通知書等に出力する場合は、設定された公印の種類に対応した名称を管理できること                                                                                                                                                       | ◎        | ◎                | ◎                |           |                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | -        |                               | 0190451 | 通知書等の出力において、印字する保健所長名等を管理でき、変更になる場合も対応できること。<br><br>※1 通知書等に出力する場合は、設定された公印の種類に対応した名称を管理できること                                                                                                                                                       | ○        | ○                | ○                |           |                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | -        |                               | 0190452 | 通知書等に印字する問合せ先・不服申し立て先を管理できること。                                                                                                                                                                                                                      | ○        | ○                | ○                |           |                                                  |                   |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                  | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                            | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由 | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|----------------------|----------|-------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                   |                      |          |                               |         |                                                                                                                                                                                                 | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |           |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                      |          |                               |         |                                                                                                                                                                                                 |          |                  |                  |           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 10. |                               | 0190041 | 通知書等の出力において、職務代理者を管理できること。<br><br>※1 職務代理者を反映させる通知書等を帳票単位に指定できること<br>※2 ※1で指定した帳票に対して、職務代理者の一括反映有無を設定<br>できること<br>※3 公印のみ印刷してある台紙に市区町村長名を印字する方式の場合、<br>印刷する公印は変更せず、市区町村長名部分のみを職務代理者に<br>変更できること | ◎        | ◎                | ◎                |           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 11. |                               | 0190042 | 通知書等の出力において、職務代理者を管理できること。<br><br>※1 職務代理者の適用期間設定ができること                                                                                                                                         | ○        | ○                | ○                |           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 12. |                               | 0190043 | システム操作者以外に、事業従事者（担当者）情報が管理（登録、修<br>正、削除、照会）ができること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[事業従事者（担当<br>者）情報]参照<br><br>※1 保健推進委員、民生委員等の委員についても管理できること                                        | ◎        | ◎                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 13. |                               | 0190044 | 事業従事者（担当者）情報が一覧で確認できること。                                                                                                                                                                        | ◎        | ◎                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 14. |                               | 0190045 | 地区の管理（登録、修正、削除、照会）ができること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[地区管理]参照<br><br>※1 地区は住民記録の住所と紐付ができること<br>※2 事業や目的別に地区を抽出できること（行政区や学校区等）<br>※3 支所地区、保健区、行政区など、複数種類の地区を管理できるこ<br>と          | ◎        | ◎                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 15. |                               | 0190046 | 地区別に事業従事者（地区担当者）の管理（登録、修正、削除、照<br>会）ができること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[地区管理]参照<br><br>※1 地区毎に複数の地区担当者を管理できること。<br>※2 地区毎の委員についても管理できること。                                       | ◎        | ◎                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 16. |                               | 0190047 | 検査項目において基準範囲（下限、上限）の管理ができること。<br><br>※1 検査項目ごとに、年齢や性別ごとに基準値が設定できること<br>※2 基準値が設定されている検査項目を参照画面で照会した際、基準<br>値超過・基準値未満の確認ができること<br>※3 過去の検査結果に対する判定は、基準値が変更された場合、過去<br>時点の基準値範囲で判定されたまま上書きされないこと  | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 17. |                               | 0190048 | 年間の事業予定（集団健(検)診等のイベント予定）を管理（登録、修<br>正、削除、照会）できること。<br><br>※1 以下に関する事業の情報を管理できること<br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[事業予定]参照                                                                | ◎        | ◎                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 18. |                               | 0190049 | 年間の事業予定（集団健(検)診等のイベント予定）を管理（登録、修<br>正、削除、照会）できること。<br><br>※1 従事者（担当者）の登録時、同一時間に重複していた場合、注意<br>喚起（アラート）ができること                                                                                    | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 19. |                               | 0190050 | 年間の事業予定は一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                                                                                  | ◎        | ◎                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.2. マ<br>スタ管<br>理機能 | 1.2. 19. |                               | 0190051 | 年間の事業予定は一覧で確認できること（EUCができること）。<br><br>※1 従事者（担当者）ごとに確認ができること。                                                                                                                                   | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目       | 中項目          | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 備考（改定内容等）                                                                        | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|-----------|--------------|----------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------------------|---------------|
|           |              |          |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                  |                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 健康管理共通 | 1.2. マスタ管理機能 | 1.2. 20. |                               | 0190052 | 事業の情報を管理（登録、修正、削除、照会）できること。<br><br>※1 当機能にて成人保健、母子保健における市区町村拡張事業の追加、予防接種における任意接種や風しん抗体検査の追加ができること<br>※2 同じ業務でも複数の事業を実施している場合には、複数の事業が管理できること（例：栄養教室・禁煙教室・歯科教室）<br>※3 対象となる年齢および性別を管理できること<br>※4 対象となる年齢の基準日は任意に設定できること<br>※5 対象となる受診歴の間隔を任意に設定できること<br>※6 当機能にて追加した事業は、該当する分野（成人保健・母子保健・予防接種）の中において、既に登録されている事業と同様の取り扱いができること。 | ◎        | ◎                | ×                | ・健康管理は、地域特性により実施すべき事業に差が生じる分野となる。地域住民の健康を守るため、地方自治体の創意工夫により実施している事業がシステムで管理できないという機能低下を防ぐため、当該要件を設けている。<br>・これら機能IDの「事業」とは成人保健では各がん検診や教育・訪問・指導等、母子保健では各健診や母子保健指導等を指す。<br>・「予防接種管理番号」とは、予防情報・予防接種記録管理／請求支払システムにおいて、予防接種の種別や回数を判別する番号である。連携に必要なため、番号管理の要件を設けている。<br>・「検診管理番号」とは、自治体検診DXにおいて、検診を判別する番号である。連携に必要なため、番号管理の要件を設けている。 |                                                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.2. マスタ管理機能 | 1.2. 20. |                               | 0190599 | 機能ID0190052に加えて、以下ができること。<br><br>※1 予防接種においては、予防接種管理番号を管理できること                                                                                                                                                                                                                                                                 | ◎        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定>                                                       | 令和10年4月1日         |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.2. マスタ管理機能 | -        | 新規追加                          | 0190675 | 機能ID0190052に加えて、以下ができること。<br><br>※1 成人保健においては、検診管理番号を管理できること                                                                                                                                                                                                                                                                   | ○        | ×                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | <4.1版における自治体検診DXに係る改定><br>PMHとの連携に伴い、「検診管理番号」で検診を管理する。当番号を健康管理システムでも管理する要件を追加した。 | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.2. マスタ管理機能 | 1.2. 21. |                               | 0190053 | 事業を一覧で確認できること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.2. マスタ管理機能 | 1.2. 22. |                               | 0190054 | 市区町村拡張運用における以下の対応ができること。<br><br>※1 指針に示された事業の対象年齢の拡張<br>※2 対象年齢の基準日は任意に設定できること<br>※3 指針に示された事業の節目年齢の変更<br>※4 指針に示された事業項目以外の事業項目の追加<br>※5 市区町村拡張事業の事業項目の追加<br>追加した事業項目について他の項目と同様に取り扱われること<br>※6 妊婦健診の単独助成（健診回数上乗せ）<br>※7 対象となる受診歴の間隔を任意に設定できること                                                                                | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.2. マスタ管理機能 | 1.2. 23. |                               | 0190055 | マスタ管理情報は、適用開始日、適用終了日による管理ができること。                                                                                                                                                                                                                                                                                               | ○        | ○                | ○                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.2. マスタ管理機能 | 1.2. 24. |                               | 0190056 | 機能・帳票要件及び帳票詳細要件に記載している「パラメータ」は、利用者が変更できること。                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.3. データ管理機能 | 1.3. 1.  |                               | 0190057 | 住民記録情報（対象者および世帯員）を確認できること。<br><br>※1 データの参照、データの取り込みは問わず、健康管理システム（サブユニット含む）で確認できればよい<br>※2 支援措置対象者情報も連携される場合は、支援措置対象者として識別できること                                                                                                                                                                                                | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                  |                   |                    |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.3. データ管理機能 | 1.3. 2.  |                               | 0190058 | 住民記録情報（対象者および世帯員）を確認できること。<br><br>※1 世帯情報は一覧で表示できること<br>※2 世帯情報は、現住民と消除者を区別して表示できること                                                                                                                                                                                                                                           | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                  |                   |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                                 | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|-------------------|-------------------------------------|---------|-------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                   |                                     |         |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                                     |         |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.3.<br>デー<br>タ<br>管<br>理<br>機<br>能 | 1.3.3.  |                               | 0190059 | 住登外者を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[住登外者情報]参<br>照                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.3.<br>デー<br>タ<br>管<br>理<br>機<br>能 | 1.3.22. |                               | 0190060 | 住登外者宛名番号の付番依頼・管理機能<br>住登外者宛名番号の付番・管理に関して、以下の処理ができること。<br>・住登外者宛名番号管理機能（「地方公共団体情報システム共通機能<br>標準仕様書」に規定する住登外者宛名番号管理機能をいう。）に対<br>して対象者を照会し、照会結果を表示できること。<br>・住登外者宛名番号の付番に際し、住登外者宛名番号管理機能より受<br>領した照会結果に対象者が含まれる場合は、該当する住登外者宛名番<br>号を当該対象者の宛名番号として管理し、その選択結果を住登外者宛<br>名番号管理機能に対して連携できること。照会結果に対象者が含まれ<br>ていない場合は、住登外者宛名番号管理機能に対して住登外者宛名番<br>号の付番依頼ができること。<br>・登録、更新した住登外者の宛名情報を住登外者宛名番号管理機能に<br>対して連携できること。 | ◎        | ◎                | ◎                | 住登外者宛名番号管理機能のうち付番<br>機能を健康管理システムに個別に実装<br>する場合、以下のとおりとする。<br>・健康管理システムと住登外者宛名番<br>号管理機能のうち付番機能との間の連<br>携については提供事業者の責任におい<br>て対応することとし、必ずしもデー<br>タ連携機能の要件に定めたとおり、デー<br>タ連携機能を実装する必要はない。<br>・宛名番号を用いて住登外者に関する<br>情報を他の基幹業務システムと連携す<br>ることが想定されることから、健康管<br>理システムと他の基幹業務システム間<br>において、別人に同一の住登外者宛名<br>番号を付番しないことを原則とする<br>が、自治体の判断等にて住登外者に<br>関する情報を他の基幹業務システムと連<br>携しない運用を行う場合は、自治体の<br>責任によって、基幹業務システムごと<br>に住登外者に宛名番号を付番すること<br>を許容する。 |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.3.<br>デー<br>タ<br>管<br>理<br>機<br>能 | 1.3.23. |                               | 0190061 | 住民の住所については住民記録システムから取得すること。<br>当該システムにおいて、住所登録が必要な場合は、住所マスタを保持<br>すること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.3.<br>デー<br>タ<br>管<br>理<br>機<br>能 | 1.3.4.  |                               | 0190062 | 管理している住登外者について、住登者と同様に各業務の情報を紐づ<br>けて管理できること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.3.<br>デー<br>タ<br>管<br>理<br>機<br>能 | 1.3.5.  |                               | 0190063 | 住登外者の個人番号を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>※1 所属や職員により利用権限設定できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[個人番号管理]参<br>照                                                                                                                                                                                                                                                                                 | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.3.<br>デー<br>タ<br>管<br>理<br>機<br>能 | 1.3.6.  |                               | 0190064 | 支援者措置対象者を照会ででき、気づける仕組みとすること。<br><br>※1 所属（課や係等の単位）や職員（複数指定可）により利用権限設<br>定できること                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.3.<br>デー<br>タ<br>管<br>理<br>機<br>能 | -       |                               | 0190565 | 要配慮者を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[要配慮者情報]参<br>照                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ◎        | ◎                | ◎                | 支援措置対象者とは住民基本台帳事務<br>における支援措置を指すため、独自の<br>支援対象者という意味で要配慮者とい<br>う名称を使用している。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.3.<br>デー<br>タ<br>管<br>理<br>機<br>能 | 1.3.7.  |                               | 0190065 | 個人単位及び事業単位で電話番号、携帯番号、E-mailアドレスの連絡<br>先を管理でき、各事業の台帳画面や一覧抽出で表示できること。<br><br>※1 連絡先備考も管理できること（架電の優先先、登録事業、登録<br>者、勤務先や知人の情報等を管理するため）<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[個人連絡先]参照                                                                                                                                                                                                                 | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |           |       |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目          | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                      | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                               | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘタダ回答欄） |               |
|----------------|--------------|---------|---------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                |              |         |                           |         |                                                                                                                                                                                                                                                                           | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                         |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康・医療管理共通】 |              |         |                           |         |                                                                                                                                                                                                                                                                           |          |                  |                  |                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通      | 1.3. データ管理機能 | 1.3.8.  |                           | 0190066 | 住基住所とは別に、送付先情報を管理（登録・修正・削除・照会）できること。<br><br>※1 送付先情報を利用目的単位で個人につき複数管理できること<br>※2 どの送付先情報を利用するかを帳票ごとに設定できること<br>※3 利用目的単位の送付先情報単位に登録事由（支援措置対象者や成年被後見人等）も管理できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[送付先情報]参照                                                       | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通      | 1.3. データ管理機能 | 1.3.9.  |                           | 0190067 | 登録した送付先の情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                                                                                                                                                         | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通      | 1.3. データ管理機能 | 1.3.11. |                           | 0190069 | 事業予定に対して、予約希望者の管理（登録、修正、削除、照会）ができること。<br><br>※1 予約登録時、事業予定が既に定員に達している場合は注意喚起（エラー・アラート）できること<br>※2 予約登録時、参加要件を満たしていない場合は注意喚起（エラー・アラート）できること<br>※3 予約順に予約番号を採番・登録できること<br>※4 重複予約（同一日時に別の事業予約、同一事業を別の日時で予約）の確認ができること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[予約希望者管理]参照 | ○        | ○                | ×                | 事業に対する予約希望者の情報を管理する要件である。地方自治体の運用により予約希望者管理の必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。 |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通      | 1.3. データ管理機能 | 1.3.12. |                           | 0190070 | 事業予定に対して、予約希望者の管理（登録、修正、削除、照会）ができること。<br><br>※1 複数回に渡る事業については、希望日程をまとめて予約登録できること                                                                                                                                                                                          | ○        | ○                | ×                |                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通      | 1.3. データ管理機能 | 1.3.13. |                           | 0190071 | 事業予定に対して、予約希望者の管理（登録、修正、削除、照会）ができること。<br><br>※1 予約登録時に既に定員に達している場合、キャンセル待ちとして登録できること。<br>※2 キャンセルが出た際に、キャンセル待ち一覧から個人を選択し、予約登録ができること。                                                                                                                                      | ○        | ○                | ×                |                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通      | 1.3. データ管理機能 | 1.3.14. |                           | 0190072 | 予約済者を一覧で確認できること。                                                                                                                                                                                                                                                          | ○        | ○                | ×                |                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通      | 1.3. データ管理機能 | 1.3.15. |                           | 0190073 | 複数の事業予定に対して、指定した対象者を割り振ることができること。<br><br>※1 割り振る対象者は、EUC等で抽出可能であること                                                                                                                                                                                                       | ○        | ○                | ×                |                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通      | 1.3. データ管理機能 | 1.3.16. |                           | 0190074 | 事業の対象者に対して、現住民と転出や死亡等の消除者の区別ができること。<br><br>※1 転出や死亡等の消除者を一覧で確認できること                                                                                                                                                                                                       | ◎        | ◎                | ×                |                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通      | 1.3. データ管理機能 | 1.3.17. |                           | 0190075 | 事業の対象者に対して、転出や死亡等の消除者の区別ができること。<br><br>※1 転出や死亡等の消除者について一括で予約解除ができること。                                                                                                                                                                                                    | ○        | ○                | ×                |                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通      | 1.3. データ管理機能 | 1.3.18. |                           | 0190076 | 帳票の発行履歴を管理できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[帳票発行履歴情報]参照<br><br>※1 帳票の再出力や問い合わせ対応を行うための管理となるため、住民への通知物を対象とする                                                                                                                                              | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                         |           |       |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                      | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                  | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                 | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘタ回答欄） |               |
|-------------------|--------------------------|-----------|-------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|-------------------|---------------|
|                   |                          |           |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                       | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                           |           |       | 機能要件対応方針          | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                          |           |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                       |          |                  |                  |                                                                                           |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 3.<br>データ<br>管理機<br>能 | 1. 3. 19. |                               | 0190077 | 帳票の発行対象外者を管理でき、気づける仕組みとすること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[帳票発行対象外者<br>情報]参照                                                                                                                                            | ◎        | ◎                | ◎                | 健診受診票などの送付対象者に関し<br>て、住民の事情により発送不要となる<br>帳票を管理する要件である。誤って発<br>送対象に含まれていないか確認できる<br>要件も含む。 |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 3.<br>データ<br>管理機<br>能 | 1. 3. 20. |                               | 0190078 | 帳票の発行対象外者を一覧で確認できること。                                                                                                                                                                                                                 | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                           |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 3.<br>データ<br>管理機<br>能 | -         | 修正                            | 0190547 | 法令年限及び業務上必要な期間（保存期間）を経過した情報につい<br>て、標準準拠システムから物理削除できること。<br>個人番号利用事務においては、保存期間を経過した場合には、個人番<br>号及び関連情報を標準準拠システムからできるだけ速やかに物理削除<br>できること。<br>保存期間は、各地方公共団体が任意で指定できること。                                                                 | ○        | ○                | ○                |                                                                                           |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 4. 台<br>帳管理<br>機能     | 1. 4. 1.  |                               | 0190080 | 対象者検索は、以下の項目を複数組み合わせることができること。<br><br>・宛名番号<br>・カナ氏名（通称名含む）<br>・漢字氏名（通称名含む）<br>・英字名<br>・生年月日（西暦・和暦）<br>・性別<br>・住所<br>・方書<br>・電話番号<br><br>※1 特定の個人を検索する場合である。事業の対象者一括抽出につい<br>ては各要件に従うこと。<br>※2 削除者も検索できること。<br>※3 直近の検索履歴を残し、再検索できること | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                           |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 4. 台<br>帳管理<br>機能     | 1. 4. 1.  |                               | 0190081 | 対象者検索は、機能ID0190080に加えて、以下の項目と実装必須の項目<br>を合わせて、複数組み合わせることができること。<br><br>・地区<br>・世帯番号                                                                                                                                                   | ○        | ○                | ○                |                                                                                           |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 4. 台<br>帳管理<br>機能     | -         |                               | 0190453 | 対象者検索は、機能ID0190080に加えて、以下の項目と実装必須の項目<br>を合わせて、複数組み合わせることができること。<br><br>・接種券番号                                                                                                                                                         | ○        | ×                | ×                |                                                                                           |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 4. 台<br>帳管理<br>機能     | -         |                               | 0190454 | 対象者検索は、機能ID0190080に加えて、以下の項目と実装必須の項目<br>を合わせて、複数組み合わせることができること。<br><br>・母子手帳番号                                                                                                                                                        | ○        | ○                | ×                |                                                                                           |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 4. 台<br>帳管理<br>機能     | -         |                               | 0190455 | 対象者検索は、機能ID0190080に加えて、以下の項目と実装必須の項目<br>を合わせて、複数組み合わせることができること。<br><br>・受給者番号（養育医療）                                                                                                                                                   | ○        | ×                | ○                |                                                                                           |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 4. 台<br>帳管理<br>機能     | 1. 4. 2.  |                               | 0190082 | 氏名に関する検索は、住民記録システム標準仕様書に準拠した「あい<br>まい検索」（異体字や正字も包含した検索を除く。）ができること。                                                                                                                                                                    | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                           |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 4. 台<br>帳管理<br>機能     | 1. 4. 3.  |                               | 0190083 | 対象者検索は、本名、通称名、英字名のいずれでも検索できること。<br><br>※1 英字名は管理している場合に限る<br>※2 半角・全角を同一として検索できること                                                                                                                                                    | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                           |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 4. 台<br>帳管理<br>機能     | 1. 4. 4.  |                               | 0190084 | 対象者検索により、該当者が複数存在した場合は、該当者一覧を表示<br>し、選択した明細で台帳画面に戻り対象者を確定できること。                                                                                                                                                                       | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                           |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 4. 台<br>帳管理<br>機能     | 1. 4. 5.  |                               | 0190085 | 各台帳画面で対象者を特定した際、支援措置対象者や要配慮者である<br>場合は、気づける仕組みとすること。                                                                                                                                                                                  | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                           |           |       |                   |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                 | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                        | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                           | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘタ回答欄） |               |
|-------------------|---------------------|-----------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------------------------------------------------|-----------|-------|-------------------|---------------|
|                   |                     |           |                               |         |                                                                                                                                                                                                                             | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                     |           |       | 機能要件対応方針          | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                     |           |                               |         |                                                                                                                                                                                                                             |          |                  |                  |                                                     |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.4. 台<br>帳管理<br>機能 | 1. 4. 6.  |                               | 0190086 | 各台帳画面で対象者を特定した際、各事業や申請種別により個人番号を確認できること。<br><br>※1 個人番号を保持している場合の要件である<br>※2 所属や職員により利用権限設定できること                                                                                                                            | ◎        | ◎                | ◎                |                                                     |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.4. 台<br>帳管理<br>機能 | 1. 4. 7.  |                               | 0190087 | 各台帳画面で対象者毎に、全事業共通、各事業のそれぞれのメモ情報を履歴で管理できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[メモ情報]参照<br><br>※1 対象者を特定した際、メモ情報が存在する場合は気づける仕組みとすること<br>※2 所属（課や係等の単位）や職員（複数指定可）により利用権限設定できること                                      | ◎        | ◎                | ◎                | 個人に紐づくメモ情報及び世帯に紐づくメモ情報を管理する要件である。                   |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.4. 台<br>帳管理<br>機能 | 1. 4. 8.  |                               | 0190088 | 各台帳画面で世帯毎に、全事業共通、各事業のそれぞれのメモ情報を履歴で管理できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[メモ情報（世帯）]参照<br><br>※1 対象者を特定した際、メモ情報が存在する場合は気づける仕組みとすること<br>※2 所属（課や係等の単位）や職員（複数指定可）により利用権限設定できること                                   | ◎        | ◎                | ◎                |                                                     |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.4. 台<br>帳管理<br>機能 | 1. 4. 9.  |                               | 0190089 | 各台帳画面でWord、Excel等で作成した資料やPDF、画像ファイルを対象者と関連付けし管理できること。<br><br>※1 対象者を特定した際、ファイルが存在する場合は気づける仕組みとすること<br>※2 データ移行の対象に含めること<br>※3 所属（課や係等の単位）や職員（複数指定可）により利用権限設定できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照     | ○        | ○                | ○                |                                                     |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.4. 台<br>帳管理<br>機能 | 1. 4. 10. |                               | 0190090 | 再転入時や住登外者から住民登録者になることにより宛名番号が変更された場合、変更後の宛名番号へ過去の履歴を統合して、同一人物の情報として利用できること。<br><br>※1 再転入時は、住民記録システム標準仕様書において、「従前使用していた宛名番号をそのまま引き継ぐこと」となっているが100%ではない<br>※2 宛名番号が変更となり、別人の情報となることを防止するために、宛名番号の置き換えにより同一人物の情報として扱えるようにすること | ◎        | ◎                | ◎                |                                                     |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.4. 台<br>帳管理<br>機能 | 1. 4. 11. |                               | 0190091 | 各事業の情報を一元的に照会できること。                                                                                                                                                                                                         | ◎        | ◎                | ×                | 健康管理の各事業は関連する情報をそれぞれで管理しているため、横断的に情報の確認ができる要件としている。 |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.4. 台<br>帳管理<br>機能 | 1. 4. 12. |                               | 0190092 | 必須入力項目を容易に判別でき、誤入力防止として保存前にチェックし、エラーや警告のメッセージを表示できること。<br><br>※1 データ要件の必須項目は、必須入力とすること                                                                                                                                      | ◎        | ◎                | ◎                |                                                     |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.4. 台<br>帳管理<br>機能 | 1. 4. 13. |                               | 0190093 | データの登録、修正時にデータ型、桁数のチェック（エラー）ができること。<br><br>※1 各管理項目のデータ型、桁数はデータ要件に準拠すること                                                                                                                                                    | ◎        | ◎                | ◎                |                                                     |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.4. 台<br>帳管理<br>機能 | 1. 4. 14. |                               | 0190094 | データの登録、修正時に各管理項目間の整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                                  | ◎        | ◎                | ◎                |                                                     |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.4. 台<br>帳管理<br>機能 | 1. 4. 15. |                               | 0190095 | データの削除時に削除実行してよいかの注意喚起（アラート）ができること。                                                                                                                                                                                         | ◎        | ◎                | ◎                |                                                     |           |       |                   |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                  | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                      | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘタ回答欄） |               |
|-------------------|----------------------|-----------|-------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|-------------------|---------------|
|                   |                      |           |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                |           |       | 機能要件対応方針          | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                      |           |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |          |                  |                  |                                                                                |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 4. 台<br>帳管理<br>機能 | 1. 4. 16. |                               | 0190096 | 処理途中の状態から処理を中断する場合（保存前に検索や閉じるボタ<br>ンを押下した場合等）は、中断前に注意喚起（アラート）を行うこと<br>で誤操作による中断を未然に防げること。<br><br>※1 オンライン画面による一覧表示や一括登録処理の場合も同様の注<br>意喚起（アラート）ができること                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 5. 一<br>覧管理<br>機能 | 1. 5. 1.  |                               | 0190097 | ＥＵＣ機能（「地方公共団体情報システム共通機能標準仕様書」に規<br>定するＥＵＣ機能をいう。）を利用して、データの抽出・分析・加<br>工・出力ができること。<br>ＥＵＣ機能へ連携するデータ項目は「地方公共団体情報システムデー<br>タ要件・連携要件標準仕様書」の「基本データリスト（健康管理シス<br>テム）」の規定に従うこと。（健康管理システムとＥＵＣ機能を一体<br>のパッケージとして構築する場合については、基本データリストに定<br>義されたデータ項目を利用できることを前提に、基本データリスト外<br>のデータ項目の利用も可能とする。）<br>なお、機能別連携仕様にて他業務から取得しているデータ項目につい<br>ては、基本データリストにないデータ項目であっても、データソース<br>の対象とし、データの型、桁数等は連携元である他業務の基本デー<br>タリストの定義に従う必要がある。<br><br>※1 支援措置対象者や要配慮者が含まれている場合は気づけること。 | ◎        | ◎                | ◎                | 当要件は、健康管理共通として定義<br>しており、各事業に付帯する必要と<br>する要件は、各事業の機能・帳票要件に定<br>義している。          |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 5. 一<br>覧管理<br>機能 | 1. 5. 1.  |                               | 0190098 | ＥＵＣ機能による出力は、スケジュール管理（参照、登録、修正、削<br>除）による自動実行ができること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | ○        | ○                | ○                |                                                                                |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 5. 一<br>覧管理<br>機能 | 1. 5. 2.  |                               | 0190099 | 健康管理システム（サブユニット含む）のＥＵＣ機能として、以下の<br>共通要件を満たすこと。<br><br>※1 年齢、BMI値など自動計算した項目についても、表示対象とする<br>こと<br>※2 任意の基準日時点の住民を抽出対象とできること                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | ○        | ○                | ○                |                                                                                |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 5. 一<br>覧管理<br>機能 | －         |                               | 0190456 | ＥＵＣ機能で抽出した対象者宛名番号を保存し、再度呼び出すことが<br>できること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ○        | ○                | ○                |                                                                                |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 5. 一<br>覧管理<br>機能 | －         |                               | 0190457 | 宛名番号を含む対象者リストを取り込むことができること。<br>※ 取り込んだデータは機能ID0190097のＥＵＣ機能で抽出条件として<br>使用できること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | ○        | ○                | ○                | 対象者リストとはcsvやExcelで作成さ<br>れたファイル等を想定している。                                       |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 5. 一<br>覧管理<br>機能 | 1. 5. 3.  |                               | 0190100 | 各事業の任意の一覧抽出結果には、各台帳で管理している項目を表示<br>できること。<br><br>※1 コード項目は、コード値、日本語名称の表示を選択できること<br>※2 個人番号は含まない                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 5. 一<br>覧管理<br>機能 | 1. 5. 5.  |                               | 0190102 | 各事業の一覧画面において、任意の一覧抽出結果から対象を選択して<br>帳票を一括出力できること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 5. 一<br>覧管理<br>機能 | 1. 5. 6.  |                               | 0190103 | 各事業の任意の一覧抽出結果から宛名シール、窓空き宛名を一括出力<br>でき、カスタマバーコードも印字できること。<br><br>※1 カスタマバーコードは、印字有無をパラメータで設定できること                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 5. 一<br>覧管理<br>機能 | 1. 5. 7.  |                               | 0190104 | 同一世帯内に対象者が複数該当する場合は、世帯主1人分を出力でき<br>ること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | ○        | ○                | ×                | 世帯ごとに1通の発送物を送付する運<br>用を想定した要件であるが、自治体の<br>運用により必要有無が分かれるため、<br>標準オプション機能としている。 |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 5. 一<br>覧管理<br>機能 | 1. 5. 8.  |                               | 0190105 | 各事業の任意の一覧抽出結果では、支援措置対象者や要配慮者が含ま<br>れていた場合は気づける仕組みとすること。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                |           |       |                   |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 5. 一<br>覧管理<br>機能 | 1. 5. 9.  |                               | 0190106 | 各事業の一覧画面において、時間を要する検索条件が設定された場合<br>は、検索処理の継続確認（アラート）ができる仕組みにすること。<br><br>※1 検索前に表示件数を指定できる等により、検索に時間がかからない<br>仕組みを含む                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                |           |       |                   |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目       | 中項目         | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                 | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘタ回答欄） |               |
|-----------|-------------|----------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|-------------------|---------------|
|           |             |          |                               |         |                                                                                                                                      | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                          |           |       | 機能要件対応方針          | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 健康管理共通 | 1.5. 一覧管理機能 | 1.5. 10. |                               | 0190107 | 各事業の一覧画面において、一覧表示できる上限を超えるデータを取得する検索条件が設定された場合は、エラーとして検索条件の再設定を促す仕組みにすること。<br><br>※1 検索前に表示件数を指定できる等により、検索結果を分割して表示できるように仕組みを含む      | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 1.  |                               | 0190108 | ■帳票詳細要件 01、02■<br>宛名を出力するときは、窓空き封筒に対応でき、カスタマバーコードを印字できること。<br><br>※1 通知書等のみならず、宛名印刷、宛名シールも対応できること<br>※2 カスタマバーコードは、帳票単位に印字有無を設定できること | ◎        | ◎                | ◎                | 健康管理共通として出力できる帳票として2種類を定義している。専用帳票が定義されていない場合においても、各事業の情報をEUC機能により抽出後、宛名シールもしくは宛名印刷で対応することを想定した要件となっている。 |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | -        |                               | 0190458 | 外国人の氏名を出力する際、機能ID0190001で連携される氏名優先区分に従って、本名・通称名の出力制御ができること。<br><br>※1 氏名優先区分に設定がない場合には、住民記録システム標準仕様書に記載の優先順に準拠して表示されること              | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 2.  |                               | 0190109 | 宛名部分は、送付先情報を優先して印字できること。<br><br>※1 送付先情報を優先して印字するかしないかを選択できること                                                                       | ◎        | ◎                | ◎                | 送付先情報が登録されている住民については、送付先情報を優先して宛名を印字するための要件である。                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 3.  |                               | 0190110 | 公印が必要な帳票を出力する場合は、電子公印を印字できること。<br><br>※1 帳票単位で設定した電子公印を印字すること<br>※2 公印の印字有無をパラメータで設定できること<br>※3 職務代理者の公印印字も対応できること                   | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 4.  |                               | 0190112 | 文書番号を伴う通知書出力時は、手入力した文書番号を前後の記号文字も含めて印字できること。                                                                                         | ○        | ○                | ○                | 健康管理において申請に関する業務は少ないことから、文書番号の印字要件は標準オプション機能としている。                                                       |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 5.  |                               | 0190113 | 通知書出力時は、発行日は任意で設定し、印字できること。                                                                                                          | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 6.  |                               | 0190114 | 印刷時（PDFファイル保存時を含む）は印刷するかプレビューかが選択できること。                                                                                              | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 7.  |                               | 0190116 | 印刷時は電子ファイルでの保存が選択できること。<br><br>※1 ExcelやWord形式等での保存ができること                                                                            | ○        | ○                | ○                |                                                                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 8.  |                               | 0190117 | 帳票の再出力を随時できること。<br><br>※1 住民への通知物を対象とする                                                                                              | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 9.  |                               | 0190118 | 帳票の一括出力時の出力順は任意で指定できること。<br><br>※1 具体的な出力順は、事業や帳票種類により異なるため共通要件としては定めない                                                              | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 9.  |                               | 0190119 | 帳票の一括出力時の出力順は任意で指定できること。<br><br>※1 出力順の保存、呼び出しができること                                                                                 | ○        | ○                | ○                |                                                                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 10. |                               | 0190120 | 通知書等の帳票を一括出力する時、支援措置対象者や要配慮者が含まれていた場合は気づける仕組みとすること。                                                                                  | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | 1.6. 11. |                               | 0190121 | 通知書等の帳票を一括出力する時、転出や死亡等の消除者、住登外者を除いて出力できること。                                                                                          | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                          |           |       |                   |               |
| 1. 健康管理共通 | 1.6. 帳票出力機能 | -        |                               | 0190459 | 通知書等の帳票を出力してから住民へ発送するまでの間に、転出や死亡等で消除された者（抜き取り対象者）を一覧で確認できること。（EUCができること）                                                             | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                          |           |       |                   |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目         | 中項目           | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                               | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘタダ回答欄） |               |
|-------------|---------------|----------|---------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|             |               |          |                           |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                         |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】 |               |          |                           |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.6. 帳票出力機能   | 1.6. 13. |                           | 0190123 | 帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータについてCSV形式のテキストファイルを作成し、出力できること。<br><br>二次元コード（カスタマバーコードを含む。）については、二次元コードの値をファイルに格納すること。                                                                                                                                                                                                | ◎        | ◎                | ◎                | 機能ID0190126で作成した帳票の印字項目も含めて、印刷事業者等へ渡すためのデータ出力を想定している。                                                                                                                                   |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.6. 帳票出力機能   | 1.6. 13. |                           | 0190124 | 帳票等の印刷のため、当該帳票等のデータについて印刷イメージファイル（PDF形式等）を作成し、出力できること。                                                                                                                                                                                                                                                    | ○        | ○                | ○                | 機能ID0190126で作成した帳票の印字項目も含めて、印刷事業者等へ渡すためのデータ出力を想定している。                                                                                                                                   |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.6. 帳票出力機能   | 1.6. 14. |                           | 0190125 | 大量枚数を印刷する場合に、頁を指定して、分割印刷できること。                                                                                                                                                                                                                                                                            | ○        | ○                | ○                |                                                                                                                                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.6. 帳票出力機能   | 1.6. 15. |                           | 0190126 | 帳票レイアウト、帳票詳細要件に定められた帳票以外は、以下の対応が可能であること。<br>なおシステムからは印字用データを出力し、※1～※8をシステム外機能を活用して実装することも可とする<br><br>※1 帳票の追加削除がユーザ操作でできること<br>※2 帳票レイアウトはユーザ操作で設定できること<br>※3 印字する管理項目はユーザ操作で設定できること<br>※4 印字位置はユーザ操作で設定できること<br>※5 設定した帳票レイアウトは保存できること<br>※6 カスタマバーコードが出力できること<br>※7 宛名番号をバーコードで出力できること<br>※8 連番を出力できること | ◎        | ◎                | ◎                | ・地域住民の健康維持及び向上を目的として地方自治体が創意工夫をしている帳票デザインが、標準化に伴い使用できない事態を防ぐために、汎用的な帳票出力を可能とする要件である。<br>・システムでは印刷用データ出力のみを実施しWordで差込印刷するなど、一部のシステム外機能を活用した方法であっても、※1～※8すべての対応が可能であれば要件を満たすこととなる。        |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.6. 帳票出力機能   | 1.6. 15. |                           | 0190127 | 帳票レイアウト、帳票詳細要件に定められた帳票以外は、以下の対応が可能であること。<br><br>※1 再出力時には、再発行であることがわかる印字ができること                                                                                                                                                                                                                            | ○        | ○                | ○                |                                                                                                                                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.7. 訪問情報管理機能 | 1.7. 1.  |                           | 0190128 | 訪問対象者を抽出できること。（EUCができること）                                                                                                                                                                                                                                                                                 | ○        | ○                | ×                | 当要件は、健康管理共通として訪問事業を定義しており、各事業に付帯して必要とする要件は、各事業の機能・帳票要件に定義している。                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.7. 訪問情報管理機能 | 1.7. 2.  |                           | 0190129 | 訪問申込情報の管理（登録・更新・削除・参照）ができること。<br><br>※1 同一世帯の訪問状況を容易に把握できること。                                                                                                                                                                                                                                             | ◎        | ◎                | ×                | 各事業（成人保健、母子保健）の管理項目については、各事業の機能・帳票要件に定義している。                                                                                                                                            |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.7. 訪問情報管理機能 | 1.7. 3.  |                           | 0190130 | 訪問申込情報を一覧で確認できること。（EUCができること）                                                                                                                                                                                                                                                                             | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.7. 訪問情報管理機能 | 1.7. 4.  |                           | 0190131 | 訪問結果情報の管理（登録・更新・削除・参照）ができること。                                                                                                                                                                                                                                                                             | ◎        | ◎                | ×                | 各事業（成人保健、母子保健）の管理項目については、各事業の機能・帳票要件に定義している                                                                                                                                             |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.7. 訪問情報管理機能 | -        |                           | 0190548 | 訪問結果情報の管理（登録・更新・削除・参照）ができること。<br><br>※1 結果情報を一括して登録できること。                                                                                                                                                                                                                                                 | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.7. 訪問情報管理機能 | 1.7. 6.  |                           | 0190133 | 訪問結果情報を一覧で確認できること。（EUCができること）                                                                                                                                                                                                                                                                             | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                         |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.7. 訪問情報管理機能 | -        |                           | 0190460 | OCR処理等を介して、訪問結果情報を電子化したファイルの取り込みができること。<br><br>※1 システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br>※2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                                                                                                                  | ○        | ○                | ×                | ・※1は紙文書をスキャナで読み込み、書かれている文字等を認識してデジタル化するOCR機能自体は実装不可という意味である。本機能要件は、スキャナのOCR機能等で読み取った後に生成されるファイル等を取り込む要件である<br>・OCR処理等を介して作成したデータ取り込み機能に関する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。 |           |       |                    |               |
| 1. 健康管理共通   | 1.7. 訪問情報管理機能 | -        |                           | 0190461 | OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを、電子ファイルで保存し、参照ができること。<br><br>※1 システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照                                                                                                                                                               | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                         |           |       |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                         | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                 | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                        | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|-----------------------------|---------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                   |                             |         |                               |         |                                                                                                                                                                                      | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                                                  |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                             |         |                               |         |                                                                                                                                                                                      |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                                                                  |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.7. 訪<br>問情報<br>管理機<br>能   | -       |                               | 0190462 | 訪問結果情報ファイルを一括して取り込みできること。<br><br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エ<br>ラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができる<br>こと                                                    | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                  |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.7. 訪<br>問情報<br>管理機<br>能   | -       |                               | 0190463 | エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。                                                                                                                                                              | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                  |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.8. 健<br>康相談<br>情報管<br>理機能 | 1.8. 1. |                               | 0190134 | 相談対象者を抽出できること。（E U Cができること）                                                                                                                                                          | ○        | ○                | ×                | 当要件は、健康管理共通として相談事<br>業を定義しており、各事業に付帯して<br>必要とする要件は、各事業の機能・帳<br>票要件に定義している。                                                                                                                                                       |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.8. 健<br>康相談<br>情報管<br>理機能 | 1.8. 2. |                               | 0190135 | 相談申込情報の管理（登録・更新・削除）ができること。<br><br>※1 事業予定が組まれているものについては、事業予定を指定して登<br>録できること<br>※2 対象者（予約者）が事前に登録されている場合、その対象者一覧<br>から登録する住民を指定、情報の登録ができること                                          | ◎        | ◎                | ×                | 各事業（成人保健、母子保健）の管理<br>項目については、各事業の機能・帳票<br>要件に定義している                                                                                                                                                                              |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.8. 健<br>康相談<br>情報管<br>理機能 | 1.8. 3. |                               | 0190136 | 相談申込情報の一覧を確認できること（E U Cができること）。                                                                                                                                                      | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                  |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.8. 健<br>康相談<br>情報管<br>理機能 | 1.8. 4. |                               | 0190137 | 相談結果情報の管理（登録・更新・削除）ができること。<br><br>※1 同一人物が同日に複数回を実施した場合でも管理ができること<br>※2 担当者（従事者）はマスタ管理されている従事者から選択できる<br>こと<br>※3 世帯構成を確認できること                                                       | ◎        | ◎                | ×                | 各事業（成人保健、母子保健）の管理<br>項目については、各事業の機能・帳票<br>要件に定義している                                                                                                                                                                              |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.8. 健<br>康相談<br>情報管<br>理機能 | 1.8. 6. |                               | 0190139 | 相談結果情報を一覧で確認ができること。（E U Cができること）                                                                                                                                                     | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                  |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.8. 健<br>康相談<br>情報管<br>理機能 | -       |                               | 0190464 | OCR処理等を介して、相談結果情報を電子化したファイルの取り込みが<br>できること。<br><br>※1 システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br>※2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エ<br>ラー内容はリストとして出力できること<br>※3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができ<br>ること | ○        | ○                | ×                | ・※1は紙文書をスキャナで読み込<br>み、書かれている文字等を認識してデ<br>ジタル化するOCR機能自体は実装不可<br>という意味である。本機能要件は、ス<br>キャナのOCR機能等で読み取った後に<br>生成されるファイル等を取り込む要件<br>である。<br>・OCR処理等を介して作成したデー<br>タ取り込み機能に関する要件であるが、<br>地方自治体の運用により必要有無が分<br>かれるため、標準オプション機能とし<br>ている。 |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.8. 健<br>康相談<br>情報管<br>理機能 | -       |                               | 0190465 | OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを、電子ファイ<br>ルで保存し、参照ができること。<br><br>※1 システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参<br>照                                  | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                  |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.8. 健<br>康相談<br>情報管<br>理機能 | -       |                               | 0190466 | 相談結果情報ファイルを一括して取り込みできること。<br><br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エ<br>ラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができ<br>ること                                                    | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                  |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.8. 健<br>康相談<br>情報管<br>理機能 | -       |                               | 0190467 | エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。                                                                                                                                                              | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                  |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.9. 教<br>育情報<br>管理機<br>能   | 1.9. 1  |                               | 0190140 | 教育対象者を抽出できること。（E U Cができること）                                                                                                                                                          | ◎        | ◎                | ×                | 当要件は、健康管理共通として教育事<br>業を定義しており、各事業に付帯して<br>必要とする要件は、各事業の機能・帳<br>票要件に定義している。                                                                                                                                                       |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1.9. 教<br>育情報<br>管理機<br>能   | 1.9. 2  |                               | 0190141 | 教育申込情報の管理（登録・更新・削除・参照）ができること。<br><br>※1 教育の受付と同時に出席登録ができること。                                                                                                                         | ◎        | ◎                | ×                | 各事業（成人保健、母子保健）の管理<br>項目については、各事業の機能・帳票<br>要件に定義している                                                                                                                                                                              |           |       |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                           | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                     | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|-------------------------------|-----------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                   |                               |           |                               |         |                                                                                                                                                                          | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                          |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                               |           |                               |         |                                                                                                                                                                          |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 9. 教育情報<br>管理機<br>能        | 1. 9. 3   |                               | 0190142 | 教育申込情報を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。                                                                                                                                            | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 9. 教育情報<br>管理機<br>能        | 1. 9. 4   |                               | 0190143 | 教育結果情報の管理（登録・更新・削除・参照）ができること。                                                                                                                                            | ◎        | ◎                | ×                | 各事業（成人保健、母子保健）の管理項目については、各事業の機能・帳票要件に定義している                                                                                                                                              |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 9. 教育情報<br>管理機<br>能        | 1. 9. 5   |                               | 0190144 | 教育結果情報の管理（登録・更新・削除・参照）ができること。<br>※1 コース事業は、コース事業として管理ができること。（次回事業の受付がされること）                                                                                              | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 9. 教育情報<br>管理機<br>能        | 1. 9. 6   |                               | 0190145 | 教育結果情報を一覧で確認ができること。（ＥＵＣができること）                                                                                                                                           | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 9. 教育情報<br>管理機<br>能        | 1. 9. 7   |                               | 0190146 | 申込通知が出力できること。（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                                                                        | ◎        | ◎                | ×                | 帳票出力に関する機能要件ではあるが、国で様式等が定まっておらず、また地方自治体の運用による部分が大きいため、帳票レイアウト及び帳票詳細要件を定めていない。機能ID0190126の機能を活用し、ユーザで帳票レイアウト等を定義することとしている。以下同様。                                                           |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 9. 教育情報<br>管理機<br>能        | -         |                               | 0190468 | OCR処理等を介して、教育結果情報を電子化したファイルの取り込みができること。<br><br>※1 システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br>※2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること | ○        | ○                | ×                | ・※1は紙文書をスキャナで読み込み、書かれている文字等を認識してデジタル化するOCR機能自体は実装不可という意味である。本機能要件は、スキャナのOCR機能等で読み取った後に生成されるファイル等を取り込む要件である。<br>・OCR処理等を介して作成したデータ取り込み機能に関する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。 |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 9. 教育情報<br>管理機<br>能        | -         |                               | 0190469 | OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを、電子ファイルで保存し、参照ができること。<br><br>※1 システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照                              | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 9. 教育情報<br>管理機<br>能        | -         |                               | 0190470 | 教育結果情報ファイルを一括して取り込みできること。<br><br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                                | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 9. 教育情報<br>管理機<br>能        | -         |                               | 0190471 | エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。                                                                                                                                                  | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 10. フォ<br>ロー情<br>報管理<br>機能 | 1. 10. 1. |                               | 0190149 | 要フォロー者を指定して、フォロー予定情報が管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>※1 対象者の住所に該当する地区担当者（従事者）をフォロー担当者に設定できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[フォロー状況情報]参照                       | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                              | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|----------------------------------|-----------|-------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                   |                                  |           |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                          |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1. 【健康管理共通】       |                                  |           |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                       |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 10.<br>フォ<br>ロー情<br>報管理<br>機能 | 1. 10. 2. |                               | 0190150 | フォロー者を個別に管理でき、気づける仕組みとすること。<br><br>※1 所属（課や係等の単位）や職員（複数指定可）により利用権限設定できること<br>※2 対象者の住所に該当する地区担当者（従事者）をフォロー担当者に設定できること                                                                                                                                                                 | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 10.<br>フォ<br>ロー情<br>報管理<br>機能 | 1. 10. 3. |                               | 0190151 | 要フォロー者を指定して、フォロー結果（実績）情報が管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br>※1 フォロー結果はフォロー内容（指導内容等）ごとに複数管理できること。<br>※2 不在等によりフォローが実施できなかった場合でも登録ができること。<br>※3 継続フォローとなる場合、結果登録時に次回予定が登録できること。<br>※4 フォローの経過が経年的に照会できること。<br>※5 フォロー済者のフォロー結果を一括登録できること。<br><br>【管理項目】<br>└（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】┘[フォロー状況情報]参照 | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 10.<br>フォ<br>ロー情<br>報管理<br>機能 | 1. 10. 4. |                               | 0190152 | フォロー情報を一覧で確認できること（EUCができること）。<br><br>※1 フォロー情報は予定・結果両方を含む<br>※2 未フォロー者のみで絞り込みができること                                                                                                                                                                                                   | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 10.<br>フォ<br>ロー情<br>報管理<br>機能 | 1. 10. 5. |                               | 0190153 | 住民ごとに、フォロー記録を記録票として出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                                                                                                                                                                        | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 10.<br>フォ<br>ロー情<br>報管理<br>機能 | －         |                               | 0190472 | OCR処理等を介して、フォロー情報を電子化したファイルの取り込みができること。<br><br>※1 システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br>※2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                                                                                              | ○        | ○                | ×                | ・※1は紙文書をスキャナで読み込み、書かれている文字等を認識してデジタル化するOCR機能自体は実装不可という意味である。本機能要件は、スキャナのOCR機能等で読み取った後に生成されるファイル等を取り込む要件である。<br>・OCR処理等を介して作成したデータ取り込み機能に関する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。 |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 10.<br>フォ<br>ロー情<br>報管理<br>機能 | －         |                               | 0190473 | OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを、電子ファイルで保存し、参照ができること。<br><br>※1 システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする<br><br>【管理項目】<br>└（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】┘[電子ファイル]参照                                                                                                                                            | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 10.<br>フォ<br>ロー情<br>報管理<br>機能 | －         |                               | 0190474 | フォロー情報ファイルを一括して取り込みできること。<br><br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                                                                                                                                             | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 10.<br>フォ<br>ロー情<br>報管理<br>機能 | －         |                               | 0190475 | エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。                                                                                                                                                                                                                                                               | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                          |           |       |                    |               |
| 1. 健康<br>管理共<br>通 | 1. 11.<br>実施報<br>告書管<br>理機能      | 1. 11. 1. |                               | 0190154 | 事業実施報告書（日報）の管理（登録・更新・削除・参照）ができること。<br><br>※1 個人を特定せず事業の実施内容、参加人数等が登録できること<br>※2 登録結果は機能ID0190436にて集計可能とすること<br><br>【管理項目】<br>└（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】┘[実施報告書（日報）情報]参照                                                                                                                | ○        | ○                | ×                | 実施事業の日報等を管理する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。                                                                                                                               |           |       |                    |               |

健康管理システム 【健康管理共通】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目              | 中項目                        | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                    | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由 | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|------------------|----------------------------|---------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                  |                            |         |                               |         |                                                                                                                                         | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |           |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 1.【健康管理共通】       |                            |         |                               |         |                                                                                                                                         |          |                  |                  |           |           |       |                    |               |
| 1.健康<br>管理共<br>通 | 1.11.<br>実施報<br>告書管<br>理機能 | 1.11.2. |                               | 0190155 | 実施報告書（日報）情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                      | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 1.健康<br>管理共<br>通 | 1.11.<br>実施報<br>告書管<br>理機能 | 1.11.3. |                               | 0190156 | 実施報告書（日報）が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                                   | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 1.健康<br>管理共<br>通 | 1.11.<br>実施報<br>告書管<br>理機能 | 1.11.4. |                               | 0190157 | 職員間で伝言を送受信できること。<br><br>※1 伝言として、重要度、掲載期限、伝言内容を設定できること<br>※2 複数名の職員に対して伝言を一斉送信できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[伝言情報]参照 | ○        | ○                | ○                |           |           |       |                    |               |

健康管理システム 【成人保健】対象者管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目           | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                        | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                                  | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|----------------|---------------|--------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
| 2. 【成人保健】対象者管理 |               |        |                               |         |                                                                                                                                                                             |      |                                                                                                            |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.1. 希望調査管理機能 | 2.1.1. |                               | 0190158 | 希望調査票送付対象者を指定条件で抽出し、一覧を確認できること（EUCができること）。<br><br>※1 機能ID0190161と同等の抽出条件の設定ができること                                                                                           | ○    | 検診受診希望者の管理に関する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。                                                |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.1. 希望調査管理機能 | 2.1.2. |                               | 0190159 | 検診ごとに、希望調査結果情報を登録・更新できること。<br><br>※1 複数検診の希望結果を一括で登録・更新できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_02. 【成人保健】対象者管理」[希望調査結果]参照                                                      | ○    |                                                                                                            |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.1. 希望調査管理機能 | -      |                               | 0190476 | 希望調査結果情報ファイルを一括して取り込みできること。<br><br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                                 | ○    |                                                                                                            |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.1. 希望調査管理機能 | -      |                               | 0190477 | OCR処理等を介して、希望調査票を電子化したファイルの取り込みができること。<br><br>※1 健康管理システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br>※2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること | ○    | ※1は紙文書をスキャナで読み込み、書かれている文字等を認識してデジタル化するOCR機能自体は実装不可という意味である。本機能要件は、スキャナのOCR機能等で読み取った後に生成されるファイル等を取り込む要件である。 |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.1. 希望調査管理機能 | -      |                               | 0190478 | OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを、電子ファイルで保存し、参照ができること。<br><br>※1 健康管理システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01. 【共通】」[電子ファイル]参照                            | ○    |                                                                                                            |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.1. 希望調査管理機能 | -      |                               | 0190479 | エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。                                                                                                                                                     | ○    |                                                                                                            |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.1. 希望調査管理機能 | 2.1.3. |                               | 0190160 | 検診の受診希望者を地区別管理できること。<br><br>※1 受診希望者を地区別に割り振ることができること<br>※2 受診希望者を受診会場別に割り振ることができること<br>※3 割り振り後、手動で調整ができること                                                                | ○    |                                                                                                            |           |       |                    |               |

健康管理システム 【成人保健】対象者管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目            | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                             | 備考（改定内容等）                                                                   | 適合基準日    | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|----------------|----------------|--------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------|---------------|
| 2. 【成人保健】対象者管理 |                |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |      |                                                                                       |                                                                             |          | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.2. 検診対象者抽出機能 | 2.2.1. |                               | 0190161 | 検診ごとに対象者を指定条件で抽出し、一覧で確認できること（EUCができること）。<br><br>＜抽出条件について＞<br>※1 任意の基準日時点の住民を対象とできること<br>※2 任意の基準日で年齢計算ができること<br>※3 年齢計算は、暦による期間の計算（民法第143条第2項の計算）ができること<br>※4 年齢範囲を設定できること<br>※5 奇数年、偶数年、節目年の設定ができること<br>※6 年齢基準日は、年度末年齢、受診時年齢の設定ができること<br>※7 性別を設定できること<br>※8 当該年度の受診状態を参照した抽出ができること<br>※9 過年度の受診状態を参照した抽出ができること<br>※10 当該年度の申込状態を参照した抽出ができること | ◎    |                                                                                       |                                                                             |          |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.2. 検診対象者抽出機能 | -      |                               | 0190563 | 機能ID0190161に加え以下ができること<br>※1 HPV検査単独法のアルゴリズムに準じた抽出ができること                                                                                                                                                                                                                                                                                         | ◎    | HPV検査単独法のアルゴリズムとは、第40回がん検診のあり方に関する検討会資料1「子宮頸がん検診へのHPV検査単独法導入について」の5頁に示されているアルゴリズムである。 | 「がん検診のあり方に関する検討会」における議論を踏まえて、令和6年2月14日付けで指針において推奨される子宮頸がん検診にHPV検査単独法が追加された。 | 令和8年4月1日 |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.2. 検診対象者抽出機能 | 2.2.1. |                               | 0190162 | 機能ID0190161に加え以下ができること<br>※1 過年度の申込状態を参照した抽出ができること                                                                                                                                                                                                                                                                                               | ○    |                                                                                       |                                                                             |          |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.2. 検診対象者抽出機能 | 2.2.2. |                               | 0190163 | 機能ID0190161に加え以下ができること<br>※1 国保資格を参照した抽出ができること                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | ◎    |                                                                                       |                                                                             |          |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.2. 検診対象者抽出機能 | 2.2.3. |                               | 0190164 | 機能ID0190161に加え以下ができること<br>※1 後期高齢資格を参照した抽出ができること                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | ◎    |                                                                                       |                                                                             |          |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.2. 検診対象者抽出機能 | 2.2.4. |                               | 0190165 | 機能ID0190161に加え以下ができること<br>※1 生活保護を参照した抽出ができること                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | ◎    |                                                                                       |                                                                             |          |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.2. 検診対象者抽出機能 | 2.2.5. |                               | 0190166 | 機能ID0190161に加え以下ができること<br>※1 住民税情報を参照した抽出ができること                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | ○    |                                                                                       |                                                                             |          |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.2. 検診対象者抽出機能 | 2.2.6. |                               | 0190167 | 機能ID0190161に加え以下ができること<br>※1 複数検診を組み合わせた抽出ができること                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | ◎    |                                                                                       |                                                                             |          |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2.2. 検診対象者抽出機能 | 2.2.7. |                               | 0190168 | 機能ID0190161に加え以下ができること<br><br>※1 以下に該当する者は抽出から除外できる<br>・機能ID0190077に該当する者は抽出から除外できること                                                                                                                                                                                                                                                            | ○    |                                                                                       |                                                                             |          |                    |               |

健康管理システム 【成人保健】 対象者管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。 【実装区分】 ◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                        |      |           |                                                                                                                                                                  |                    |          |               |
|--------------------|---------------|--------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|----------|---------------|
| 大項目                | 中項目           | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                   | 実装区分 | 要件の考え方・理由 | 備考（改定内容等）                                                                                                                                                        | 適合基準日              | 機能要件対応方針 | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 2.【成人保健】対象者管理      |               |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                        |      |           |                                                                                                                                                                  |                    |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.2.検診対象者抽出機能 | -      | 新規追加                          | 0190664 | 機能ID0190161に加え以下ができること<br><br>※1 以下に該当する者は抽出から除外できる<br>・職域等がん検診の情報から、検診対象外と判断できる場合には抽出から除外できること（例：当該年度に職域等で受診済、2年に1回の検診を昨年度受診済み 等）                                                                                                                     | ◎    |           | <4.1版における改定><br>令和7年7月1日に「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が改定され、職域等がん検診の受診状況把握に関する事項が追加されたため、管理要件が追加されている。同情報で抽出年度に受診済みとみなせるものは対象者抽出対象としないことも想定されるため、機能要件としても除外する機能を追加。 | 令和11年4月1日以降の日付で検討中 |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.2.検診対象者抽出機能 | 2.2.8. |                               | 0190169 | 抽出時に、抽出条件を保存し、次回利用時に呼び出せること                                                                                                                                                                                                                            | ◎    |           |                                                                                                                                                                  |                    |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | 2.3.1. |                               | 0190170 | 電話や窓口等で検診希望受付をした場合に、申込情報の登録・更新・削除ができること。<br><br>※1 当該年度に未受診の検診に対してのみ登録できること<br>※2 年度ごとに申込歴を管理できること<br>※3 事情により対象外となる場合、その情報を管理できること<br>※4 「実施日」が空白であることが気づける仕組みであること。<br>（個別検診受付時等、実施日の入力が必要なケースを想定）<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_01.【共通】」[予約希望者管理]参照 | ◎    |           |                                                                                                                                                                  |                    |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | 2.3.1. |                               | 0190171 | 電話や窓口等で検診希望受付をした場合に、申込情報の登録・更新・削除ができること。<br><br>※1 複数の検診について一括で設定ができること<br>※2 検診を組み合わせたものをパターンとしてセットできること                                                                                                                                              | ◎    |           |                                                                                                                                                                  |                    |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | 2.3.2. |                               | 0190172 | 申込情報をもとに受診票の随時発行処理ができること。                                                                                                                                                                                                                              | ◎    |           |                                                                                                                                                                  |                    |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | 2.3.3. |                               | 0190173 | 検診資格または負担金条件に影響する資格確認ができること。<br>・国保資格<br>・後期高齢資格<br>・住民税（非課税世帯）<br>・生活保護                                                                                                                                                                               | ◎    |           |                                                                                                                                                                  |                    |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | 2.3.4. |                               | 0190174 | 電子申請による申込情報ファイルを一括して取り込みできること。<br><br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                                                                                                         | ○    |           |                                                                                                                                                                  |                    |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | 2.3.5. |                               | 0190175 | エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。                                                                                                                                                                                                                                | ○    |           |                                                                                                                                                                  |                    |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | 2.3.6. |                               | 0190176 | 申込情報登録時、各検診の受診状況を参照できること。<br><br>※1 当該年度に既に申込済や受診済の情報も参照できること<br>※2 過去の申込・受診情報も参照できること<br>※3 ※1、※2が不正の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること                                                                                                                       | ◎    |           |                                                                                                                                                                  |                    |          |               |

健康管理システム 【成人保健】 対象者管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。 【実装区分】 ◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |                                                           |           |       |          |               |
|--------------------|---------------|--------|-------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------|-----------|-------|----------|---------------|
| 大項目                | 中項目           | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                      | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                 | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 機能要件対応方針 | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 2.【成人保健】対象者管理      |               |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                           |      |                                                           |           |       |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | 2.3.6. |                               | 0190177 | 申込情報登録時、各検診の受診状況を参照できること。<br><br>※1 自己負担金の情報を参照できること                                                                                                                                                                                                                      | ○    |                                                           |           |       |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | 2.3.7. |                               | 0190178 | 申込情報登録時、対象年齢、性別、受診歴の間隔のチェックを行い、受診予定日時点年齢が不正の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。<br><br>※1 機能ID0190052で登録した事業の情報に従いチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                           | ◎    |                                                           |           |       |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | 2.3.8. |                               | 0190179 | 申込情報登録時、機能ID0190189、0190190で出力した無料クーポン券発行対象者情報も参照できること。                                                                                                                                                                                                                   | ◎    |                                                           |           |       |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | -      |                               | 0190480 | 当日受付した健(検)診受付情報を登録・更新・削除できること。<br><br>※1 複数検診の受付情報を一括で登録・更新できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_01.【共通】」[予約希望者管理]参照<br>「（別紙2-2）管理項目_03.【成人保健】検診情報管理」の以下参照<br>[肺がん一次検診]<br>[乳がん一次検診]<br>[胃がん一次検診]<br>[子宮頸がん一次検診]<br>[大腸がん一次検診]<br>[肝炎ウイルス一次検診]<br>[骨粗鬆症一次検診]<br>[歯周疾患一次検診] | ○    |                                                           |           |       |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | -      |                               | 0190481 | 当日受付した健(検)診受付情報を登録・更新・削除できること。<br><br>※1 検診資格または負担金条件に影響する資格により、自己負担金の計算ができること。                                                                                                                                                                                           | ○    |                                                           |           |       |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | -      |                               | 0190482 | 健診対象者データの出力ができること。（EUCでの対応も可とする）                                                                                                                                                                                                                                          | ○    | ネットワーク接続不可な出先機関等での受付を想定した要件である。                           |           |       |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.3.受付情報管理機能  | -      |                               | 0190483 | 健診会場等で受け付けた受付データの取り込みができること。                                                                                                                                                                                                                                              | ○    | ネットワーク接続不可な出先機関等で受け付けた受付情報を、帰庁後健康管理システムに取り込むことを想定した要件である。 |           |       |          |               |
| 2.【成人保健】対象者管理      | 2.4.対象者一括参照機能 | 2.4.2. |                               | 0190181 | 検診ごとに受診票送付者（申込者）を一覧で確認できること（EUCができること）。<br><br>※1 集団検診の場合、検診予定枠ごとに人数の把握、一覧確認が行えること                                                                                                                                                                                        | ◎    |                                                           |           |       |          |               |

健康管理システム 【成人保健】対象者管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目             | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                  | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                   | 備考（改定内容等）                                                                                                     | 適合基準日              | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|----------------|-----------------|----------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|--------------------|---------------|
|                |                 |          |                               |         |                                                                       |      |                                                                             |                                                                                                               |                    | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 2. 【成人保健】対象者管理 |                 |          |                               |         |                                                                       |      |                                                                             |                                                                                                               |                    |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2. 4. 対象者一括参照機能 | 2. 4. 3. |                               | 0190182 | 複数検診まとめて受診票送付者（申込者）を一覧で確認できること（EUCができること）。                            | ◎    |                                                                             |                                                                                                               |                    |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2. 4. 対象者一括参照機能 | 2. 4. 4. |                               | 0190183 | 申込情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。<br>※ 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと | ◎    |                                                                             |                                                                                                               |                    |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2. 5. 帳票出力機能    | -        | 新規追加                          | 0190665 | 各検診の職域等がん検診の受診状況把握のための質問票を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                 | ◎    |                                                                             | <4.1版における改定><br>令和7年7月1日に「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が改定され、職域等がん検診の受診状況把握に関する事項が追加されたことに伴い、状況把握のための質問票の出力要件を追加。 | 令和11年4月1日以降の日付で検討中 |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2. 5. 帳票出力機能    | 2. 5. 1. |                               | 0190184 | 希望調査票を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                     | ○    | 健康診査、各種がん検診、独自施策事業等の受診希望を尋ねるものであり、対象者が自身の対象となる健(検)診内容を確認し、申し込むための帳票を想定している。 |                                                                                                               |                    |                    |               |

健康管理システム 【成人保健】対象者管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目          | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                 | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                               | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|----------------|--------------|----------|-------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
| 2. 【成人保健】対象者管理 |              |          |                               |         |                                                                                                                                                                      |      |                                                         |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2. 5. 帳票出力機能 | 2. 5. 2. |                               | 0190185 | 各検診の受診票を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br><br>※1 年齢等によって負担額が異なる場合、条件に応じた帳票または内容を出力できること<br>※2 日時や場所が決まっている場合（集団検診等）、以下の内容が受診票に出力できること。<br>・実施予定日<br>・受付時間<br>・実施場所      | ◎    | 健康診査、各種がん検診、独自施策事業等を受ける際に必要となる、受診可能な検診が出力された帳票を想定している。  |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2. 5. 帳票出力機能 | -        |                               | 0190549 | 各検診の受診票を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br><br>※1 年齢等によって負担額が異なる場合、条件に応じた帳票または内容を出力できること                                                                                 | ○    |                                                         |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2. 5. 帳票出力機能 | 2. 5. 2. |                               | 0190186 | 各検診の受診票を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br><br>※1 複数の検診を集約した総合受診券（複合受診券）を出力できること。                                                                                        | ○    |                                                         |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2. 5. 帳票出力機能 | 2. 5. 3. |                               | 0190187 | 各検診の案内（通知）を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br><br>※1 年齢等によって負担額が異なる場合、条件に応じた帳票または内容を出力できること<br>※2 日時や場所が決まっている場合（集団検診等）、以下の内容が案内（通知）に出力できること<br>・実施予定日<br>・受付時間<br>・実施場所 | ◎    | 健康診査、各種がん検診、独自施策事業等の対象となった住民の受診時期に合わせて、実施通知する帳票を想定している。 |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2. 5. 帳票出力機能 | 2. 5. 3. |                               | 0190188 | 各検診の案内（通知）を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br><br>※1 複数の検診を集約した案内（通知）を出力できること。                                                                                           | ○    |                                                         |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2. 5. 帳票出力機能 | 2. 5. 4. |                               | 0190189 | 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業として実施している、子宮頸がん検診および乳がん検診の無料クーポン券が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                  | ◎    | 子宮頸がん検診および乳がん検診が無料で受診できるクーポン券を想定している。                   |           |       |                    |               |
| 2. 【成人保健】対象者管理 | 2. 5. 帳票出力機能 | 2. 5. 4. |                               | 0190190 | 地方自治体で、各種検診の受診率向上、早期発見、早期治療に結びつけるための、無料クーポン券が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                             | ○    | 地方自治体で実施している各種検診（子宮頸がん検診、乳がん検診以外）が無料で受診できるクーポン券を想定している。 |           |       |                    |               |

健康管理システム【成人保健】検診情報管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目          | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                               | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                     | 備考（改定内容等） | 適合基準日    | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|----------------|--------------|--------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|----------|--------------------|---------------|
|                |              |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |                                                                                                                                                                                                                                               |           |          | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 3.【成人保健】検診情報管理 |              |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                    |      |                                                                                                                                                                                                                                               |           |          |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.1. |                               | 0190191 | 検診ごとに、住民を指定して結果情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>※1 年度ごとに受診歴を管理できること<br>※2 同一年度内の複数回受診も管理ができること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_03.【成人保健】検診情報管理」の以下参照<br>[肺がん一次検診]<br>[乳がん一次検診]<br>[胃がん一次検診]<br>[子宮頸がん一次検診]<br>[大腸がん一次検診]<br>[肝炎ウイルス一次検診]<br>[骨粗鬆症一次検診]<br>[歯周疾患一次検診] | ◎    | 管理項目は、以下自治体検診結果用フォーマットのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>01111: 肺がん一次検診セクション<br>01113: 乳がん一次検診セクション<br>01115: 胃がん一次検診セクション<br>01117: 子宮頸がん一次検診セクション<br>01119: 大腸がん一次検診セクション<br>01121: 肝炎検診一次検診セクション<br>01123: 骨粗鬆症一次検診セクション<br>01125: 歯周疾患一次検診セクション |           |          |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | -      |                               | 0190484 | 以下を自動計算できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_03.【成人保健】検診情報管理」の以下参照<br>[肺がん一次検診]: 実施時年齢、喫煙指数<br>[乳がん一次検診]: 実施時年齢<br>[胃がん一次検診]: 実施時年齢<br>[子宮頸がん一次検診]: 実施時年齢<br>[大腸がん一次検診]: 実施時年齢<br>[肝炎ウイルス一次検診]: 実施時年齢<br>[骨粗鬆症一次検診]: 実施時年齢<br>[歯周疾患一次検診]: 実施時年齢                      | ○    |                                                                                                                                                                                                                                               |           |          |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.2. |                               | 0190192 | 住民を指定して健康診査情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>※1 生活保護受給者の健康診査情報を管理できること（生保対象区分により他の健康診査情報と区別して管理できること）<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_03.【成人保健】検診情報管理」<br>[健康診査]参照                                                                                                | ◎    | 機能ID0190556にて、本機能で管理する生活保護受給者の健康診査情報を、生活保護システム及び生活保護版レセプト管理システムに提供する形を想定している。<br><br>※1の要件があることから、健康診査に関する要件を切り出して定めているが、他の機能IDに記載の”検診”については、健康診査を含むものとする。                                                                                    |           | 令和8年4月1日 |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | -      |                               | 0190566 | 以下を自動計算できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_03.【成人保健】検診情報管理」の以下参照<br>[健康診査]: 保健指導レベル<br>[健康診査]: メタボリックシンドローム判定<br>[健康診査]: BMI<br>[健康診査]: eGFR<br>[健康診査]: Non-HDL コレステロール                                                                                            | ○    |                                                                                                                                                                                                                                               |           | 令和8年4月1日 |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.4. |                               | 0190194 | 住民ごとに、複数の検診結果を一度に照会できること。                                                                                                                                                                                                                                          | ◎    |                                                                                                                                                                                                                                               |           |          |                    |               |

健康管理システム【成人保健】検診情報管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目          | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                      | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                              | 備考（改定内容等）                                                                                              | 適合基準日    | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|----------------|--------------|---------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------|---------------|
| 3.【成人保健】検診情報管理 |              |         |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                           |      |                                                                                        |                                                                                                        |          | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.5.  |                               | 0190195 | 申込情報（抽出も含む）がない場合でも結果の登録ができること。<br><br>※1 申込情報がない場合は気づける仕組みであること                                                                                                                                                                                           | ◎    |                                                                                        |                                                                                                        |          |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.6.  |                               | 0190196 | 検診の申込情報から個人を特定して、結果の登録ができること。                                                                                                                                                                                                                             | ◎    |                                                                                        |                                                                                                        |          |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.7.  |                               | 0190197 | 検診結果データ登録時、年度内重複受診の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                                                            | ◎    |                                                                                        |                                                                                                        |          |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.8.  |                               | 0190564 | 検診結果データ登録時、国で示されている検診受診間隔チェック（エラー・アラート）ができること。<br><br>※1 例：胃がん検診におけるX線検査と内視鏡検査の考え方や、乳がん検診における2年に1度の隔年受診、HPV検査単独法のアルゴリズム等<br>※2 地方自治体において独自の検診間隔で検診を実施している場合は、機能ID0190201に従いチェック（エラー・アラート）ができること。<br>（機能ID0190201は、機能ID0190052の市区町村拡張事業で登録した情報に従ったチェックである） | ◎    | HPV検査単独法のアルゴリズムとは、第40回がん検診のあり方に関する検討会資料 1「子宮頸がん検診へのHPV検査単独法導入について」の5頁に示されているアルゴリズムである。 | ・旧機能IDは0190198である。<br><br>・「がん検診のあり方に関する検討会」における議論を踏まえて、令和6年2月14日付けで指針において推奨される子宮頸がん検診にHPV検査単独法が追加された。 | 令和8年4月1日 |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.9.  |                               | 0190199 | 検診結果データ登録時、対象年齢および性別のチェックを行い、年齢および性別が不正の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                                       | ◎    |                                                                                        |                                                                                                        |          |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.10. |                               | 0190200 | 検診結果データ登録時、受診日時点で住民であるかチェックを行い、住民でなかった場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                                         | ◎    |                                                                                        |                                                                                                        |          |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.11. |                               | 0190201 | 検診結果データ登録時、機能ID0190052で登録した事業の情報に従いチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                                                  | ◎    |                                                                                        |                                                                                                        |          |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.12. |                               | 0190202 | 検診ごとに結果情報を一括で登録できること。                                                                                                                                                                                                                                     | ○    | ファイル取込ではなく、オンライン上で複数件数を同時登録する機能である。                                                    |                                                                                                        |          |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | -       |                               | 0190485 | 検診ごとに結果情報を連続で登録できること。                                                                                                                                                                                                                                     | ○    | 複数件数を同時登録するのではなく、受診日等を一度入力すれば、2件目以降入力を省略して連続的に単件登録できるような機能である。                         |                                                                                                        |          |                    |               |

健康管理システム【成人保健】検診情報管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目          | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                          | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                           | 備考（改定内容等）                                                                                                | 適合基準日              | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|----------------|--------------|---------|---------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|--------------------|---------------|
| 3.【成人保健】検診情報管理 |              |         |                           |         |                                                                                                                                                                                                               |      |                                                                                                                                                                                     |                                                                                                          |                    | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.13. |                           | 0190203 | OCR処理等を介して、検診結果情報を電子化したファイルの取り込みができること。<br><br>※1 健康管理システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br>※2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                  | ○    | ・※1は紙文書をスキャナで読み込み、書かれている文字等を認識してデジタル化するOCR機能自体は実装不可という意味である。本機能要件は、スキャナのOCR機能等で読み取った後に生成されるファイル等を取り込む要件である。<br>・OCR機能を用いたデータ取り込み機能に関する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。 |                                                                                                          |                    |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 |         | 新規追加                      | 0190666 | OCR処理等を介して、職域等がん検診の受診状況情報を電子化したファイルの取り込みができること。<br><br>※1 健康管理システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br>※2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                          | ○    |                                                                                                                                                                                     | <4.1版における改定><br>令和7年7月1日に「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が改定され、職域等がん検診の受診状況把握に関する事項が追加されたため、同情報が管理できるように機能を追加。 | 標準オプション機能であるため未規定  |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.14. |                           | 0190204 | OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを、電子ファイルで保存し、参照ができること。<br><br>※1 健康管理システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照                                                               | ○    |                                                                                                                                                                                     |                                                                                                          |                    |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.15. |                           | 0190205 | 検診ごとに、結果情報ファイルを一括して取り込みできること。<br><br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                                                                 | ◎    | 機能ID0190206のPHR対応に伴う医療機関標準XML以外の結果情報ファイルのことである。                                                                                                                                     |                                                                                                          |                    |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.16. |                           | 0190206 | 健（検）診結果の標準化様式の取り込みができること。<br><br>※1 健診機関が地方自治体へ提出する自治体検診結果用フォーマットのことである                                                                                                                                       | ◎    | PHR対応に伴う医療機関標準XML取り込みに関する要件である。                                                                                                                                                     |                                                                                                          |                    |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.17. |                           | 0190207 | エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。                                                                                                                                                                                       | ◎    |                                                                                                                                                                                     |                                                                                                          |                    |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 | 3.1.18. |                           | 0190208 | 検診結果参照時、検査項目の基準値超過の確認ができること。<br><br>※1 基準値は任意で設定が行えること<br>※2 基準値をもとに検診結果の色分け等により基準値超過の確認が行えること<br>※3 以下の場合に、生物学的性別で基準値が異なる検査項目については、台帳上の性別で基準値超過の確認ができること。<br>例：生物学的性別と、台帳上の性別が異なり、生物学的性別と異なる判定を対象者が希望しているケース | ○    | 一般的な基準値は国指針で示されているものの、地域特性を鑑みて基準値を任意で設定する運用を想定した要件である。                                                                                                                              |                                                                                                          |                    |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能 |         | 新規追加                      | 0190667 | 検診ごとに、職域等がん検診の受診状況情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_03.【成人保健】検診情報管理」の以下参照<br>[職域等がん検診（胃がん）]<br>[職域等がん検診（肺がん）]<br>[職域等がん検診（子宮頸がん）]<br>[職域等がん検診（大腸がん）]<br>[職域等がん検診（乳がん）]                   | ◎    |                                                                                                                                                                                     | <4.1版における改定><br>令和7年7月1日に「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が改定され、職域等がん検診の受診状況把握に関する事項が追加されたため、同情報が管理できるように機能を追加。 | 令和11年4月1日以降の日付で検討中 |                    |               |

健康管理システム【成人保健】検診情報管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目            | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                    | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                                | 備考（改定内容等）                                                                                                | 適合基準日              | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|----------------|----------------|--------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|--------------------|---------------|
| 3.【成人保健】検診情報管理 |                |        |                               |         |                                                                                                                                         |      |                                                                                                          |                                                                                                          |                    | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能   |        | 新規追加                          | 0190668 | 機能ID0190667に加えて、記入日から受診年度が算出できること。                                                                                                      | ○    | 「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」では、受診年度を「今年度」という形で回答する様式例となっているため、「今年度」が何年況把握に関する事項が追加されたため、同情報が管理できるように機能を追加。 | ＜4.1版における改定＞<br>令和7年7月1日に「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が改定され、職域等がん検診の受診状況把握に関する事項が追加されたため、同情報が管理できるように機能を追加。 | 標準オプション機能であるため未規定  |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能   |        | 新規追加                          | 0190669 | 職域等がん検診の受診状況情報登録時、年度内重複受診の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                   | ○    |                                                                                                          | ＜4.1版における改定＞<br>職域等がん検診の受診状況把握に関する管理要件追加に伴い、関連するエラー・アラートも機能要件として追加。                                      | 標準オプション機能であるため未規定  |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能   |        | 新規追加                          | 0190670 | 検診ごとに、職域等がん検診の受診状況情報ファイルを一括して取り込みできること。<br><br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること | ○    |                                                                                                          | ＜4.1版における改定＞<br>職域等がん検診の受診状況把握に関する管理要件追加に伴い、同情報の一括登録機能を追加。                                               | 標準オプション機能であるため未規定  |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.1.検診結果管理機能   |        | 新規追加                          | 0190671 | 職域等がん検診の受診状況情報ファイルについて、エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。                                                                                          | ○    |                                                                                                          | ＜4.1版における改定＞<br>職域等がん検診の受診状況把握に関する管理要件追加に伴い、同情報の一括登録機能を追加。                                               | 標準オプション機能であるため未規定  |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.2.検診結果一括参照機能 | 3.2.1. |                               | 0190209 | 検診ごとに、検診結果情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                     | ◎    |                                                                                                          |                                                                                                          |                    |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.2.検診結果一括参照機能 |        | 新規追加                          | 0190672 | 検診ごとに、職域等がん検診の受診状況情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                             | ◎    |                                                                                                          | ＜4.1版における改定＞<br>職域等がん検診の受診状況把握に関する管理要件追加に伴い、同情報の一括参照機能を追加。                                               | 令和11年4月1日以降の日付で検討中 |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.2.検診結果一括参照機能 | 3.2.2. |                               | 0190210 | 住民ごとに、各検診結果を経年で確認できること（EUCができること）。                                                                                                      | ◎    |                                                                                                          |                                                                                                          |                    |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.2.検診結果一括参照機能 | 3.2.3. |                               | 0190211 | 検診ごとに、未受診者の抽出、一覧で確認ができること（EUCができること）。                                                                                                   | ◎    |                                                                                                          |                                                                                                          |                    |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.2.検診結果一括参照機能 | 3.2.4. |                               | 0190212 | 複数検診同時に、未受診者の抽出、一覧で確認ができること（EUCができること）。                                                                                                 | ○    |                                                                                                          |                                                                                                          |                    |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.2.検診結果一括参照機能 | 3.2.5. |                               | 0190213 | 検診ごとに、精密検査の対象者を抽出、一覧で確認ができること（EUCができること）。<br><br>※1 複数の検査項目を組み合わせた条件検索ができること<br>※2 受診日の範囲指定が行えること                                       | ◎    |                                                                                                          |                                                                                                          |                    |                    |               |
| 3.【成人保健】検診情報管理 | 3.2.検診結果一括参照機能 | 3.2.6. |                               | 0190215 | 検診情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。<br><br>※1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと                                                              | ◎    |                                                                                                          |                                                                                                          |                    |                    |               |

健康管理システム 【成人保健】 検診情報管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目              | 中項目         | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                      | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                           | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|------------------|-------------|--------|-------------------------------|---------|-------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
| 3. 【成人保健】 検診情報管理 |             |        |                               |         |                                           |      |                                                                     |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 3. 【成人保健】 検診情報管理 | 3.3. 帳票出力機能 | 3.3.1. |                               | 0190216 | 各検診の結果票を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。       | ○    | 健康診査、各種がん検診、独自施策事業等の結果を通知する帳票を想定している。                               |           |       |                    |               |
| 3. 【成人保健】 検診情報管理 | 3.3. 帳票出力機能 | 3.3.2. |                               | 0190217 | 未受診者勧奨通知が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。      | ◎    | 健康診査、各種がん検診、独自施策事業等の未受診者に対し、対象者別に勧奨通知や、受診状況確認を行うための帳票を想定している。       |           |       |                    |               |
| 3. 【成人保健】 検診情報管理 | 3.3. 帳票出力機能 | 3.3.3. |                               | 0190218 | 精密検査の受診票（紹介状）を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。 | ○    | 各種がん検診、独自施策事業等において、要精密検査の判定の対象者に対して、精密検査受診のお知らせや、受診票を出力することを想定している。 |           |       |                    |               |

健康管理システム【成人保健】精密検査情報管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目              | 中項目            | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                     | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|------------------|----------------|--------|-------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
| 4.【成人保健】精密検査情報管理 |                |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                     |      |                                                                                                                                                                                                                                               |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 4.【成人保健】精密検査情報管理 | 4.1.精密検査結果管理機能 | 4.1.1. |                               | 0190219 | 精密検査ごとに、住民を指定して結果情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>※1 受診歴を管理できること<br>※2 一次検診結果が精密検査対象であるかチェック（エラー・アラート）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_04.【成人保健】精密検査情報管理」の以下参照<br>[肺がん精密検査]<br>[乳がん精密検査]<br>[胃がん精密検査]<br>[子宮頸がん精密検査]<br>[大腸がん精密検査]<br>[肝炎ウイルス精密検査]<br>[骨粗鬆症精密検査]<br>[歯周疾患検診精密検査] | ◎    | 管理項目は、以下自治体検診結果用フォーマットのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>01112: 肺がん精密検査セクション<br>01114: 乳がん精密検査セクション<br>01116: 胃がん精密検査セクション<br>01118: 子宮頸がん精密検査セクション<br>01120: 大腸がん精密検査セクション<br>01122: 肝炎検診精密検査セクション<br>01124: 骨粗鬆症精密検査セクション<br>01126: 歯周疾患精密検査セクション |           |       |                    |               |
| 4.【成人保健】精密検査情報管理 | 4.1.精密検査結果管理機能 | -      |                               | 0190486 | 以下を自動計算できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_04.【成人保健】精密検査情報管理」の以下参照<br>[肺がん精密検査]: 実施時年齢<br>[乳がん精密検査]: 実施時年齢<br>[胃がん精密検査]: 実施時年齢<br>[子宮頸がん精密検査]: 実施時年齢<br>[大腸がん精密検査]: 実施時年齢<br>[肝炎ウイルス精密検査]: 実施時年齢<br>[骨粗鬆症精密検査]: 実施時年齢<br>[歯周疾患精密検査]: 実施時年齢                                          | ○    |                                                                                                                                                                                                                                               |           |       |                    |               |
| 4.【成人保健】精密検査情報管理 | 4.1.精密検査結果管理機能 | 4.1.1. |                               | 0190220 | 精密検査ごとに、住民を指定して結果情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>※1 一次検診情報の任意の管理項目を参照できること                                                                                                                                                                                                          | ◎    |                                                                                                                                                                                                                                               |           |       |                    |               |
| 4.【成人保健】精密検査情報管理 | 4.1.精密検査結果管理機能 | 4.1.2. |                               | 0190221 | 精密検査ごとに、結果情報ファイルを使用して一括して取り込みできること。<br><br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                                                                                                                                 | ○    |                                                                                                                                                                                                                                               |           |       |                    |               |
| 4.【成人保健】精密検査情報管理 | 4.1.精密検査結果管理機能 | 4.1.3. |                               | 0190222 | 健（検）診結果の標準化様式の取り込みができること。<br><br>※1 健診機関が地方自治体へ提出する自治体検診結果用フォーマットのことである                                                                                                                                                                                                             | ◎    | PHR対応に伴う医療機関標準XML取り込みに関する要件である。                                                                                                                                                                                                               |           |       |                    |               |
| 4.【成人保健】精密検査情報管理 | 4.1.精密検査結果管理機能 | 4.1.4. |                               | 0190223 | エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。                                                                                                                                                                                                                                                             | ○    |                                                                                                                                                                                                                                               |           |       |                    |               |

健康管理システム 【成人保健】精密検査情報管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目                | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                  | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                     | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|--------------------|----------|-------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
| 4. 【成人保健】精密検査情報管理 |                    |          |                               |         |                                                                                                       |      |                                                                               |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 4. 【成人保健】精密検査情報管理 | 4. 1. 精密検査結果管理機能   | 4. 1. 5. |                               | 0190224 | 精密検査ごとに結果情報を一括で登録できること。                                                                               | ○    | ファイル取込ではなく、オンライン上で複数件数を同時登録する機能である。                                           |           |       |                    |               |
| 4. 【成人保健】精密検査情報管理 | 4. 1. 精密検査結果管理機能   | －        |                               | 0190487 | 精密検査ごとに結果情報を連続で登録できること。                                                                               | ○    | 複数件数を同時登録するのではなく、受診日等を一度入力すれば、2件目以降入力を省略して連続的に単件登録できるような機能である。                |           |       |                    |               |
| 4. 【成人保健】精密検査情報管理 | 4. 2. 精密検査結果一括参照機能 | 4. 2. 1. |                               | 0190225 | 精密検査ごとに、精密検査結果情報を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。<br>※1 一次検診情報の任意の管理項目を参照できること                                  | ◎    |                                                                               |           |       |                    |               |
| 4. 【成人保健】精密検査情報管理 | 4. 2. 精密検査結果一括参照機能 | 4. 2. 2. |                               | 0190226 | 精密検査ごとに、未受診者勧奨対象者を抽出、一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。<br>※1 一次検診情報の任意の管理項目を参照できること                              | ◎    |                                                                               |           |       |                    |               |
| 4. 【成人保健】精密検査情報管理 | 4. 2. 精密検査結果一括参照機能 | 4. 2. 3. |                               | 0190227 | 精密検査情報に対して、指定した条件により一覧をＥＵＣ機能を利用して確認できること。<br>※1 健康管理共通に記載のＥＵＣ機能の要件を満たすこと<br>※2 一次検診情報の任意の管理項目を参照できること | ◎    |                                                                               |           |       |                    |               |
| 4. 【成人保健】精密検査情報管理 | 4. 3. 帳票出力機能       | 4. 3. 1. |                               | 0190228 | 未受診者勧奨通知が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                  | ◎    | 精密検査の未受診者に対し、対象者別に勧奨通知や、受診状況確認を行うための帳票を想定している。                                |           |       |                    |               |
| 4. 【成人保健】精密検査情報管理 | 4. 3. 帳票出力機能       | 4. 3. 2. |                               | 0190229 | 各精密検査の結果票を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                 | ○    | 精密検査の結果を通知する帳票を想定している。                                                        |           |       |                    |               |
| 4. 【成人保健】精密検査情報管理 | 4. 3. 帳票出力機能       | 4. 3. 3. |                               | 0190230 | 受診者用、医療機関用の各精密検査の追跡調査用の帳票を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                 | ○    | 各種がん検診、独自施策事業等において、要精密検査とされた対象者が、医療機関を受診し、その診断結果を地方自治体が把握することを目的とした帳票を想定している。 |           |       |                    |               |

健康管理システム 【成人保健】訪問・相談・教育

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目               | 中項目              | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                            | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                    | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|------------------|---------|-------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                   |                  |         |                               |         |                                                                                                                                                 |      |                                                                                              |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 5. 【成人保健】訪問・相談・教育 |                  |         |                               |         |                                                                                                                                                 |      |                                                                                              |           |       |                    |               |
| 5. 【成人保健】訪問・相談・教育 | 5. 1. 訪問情報管理機能   | 5. 1. 1 |                               | 0190231 | 訪問情報を管理（登録、修正、削除、照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_05. 【成人保健】訪問・相談・教育」[成人保健_訪問申込情報]および[成人保健_訪問結果情報]参照                                     | ◎    |                                                                                              |           |       |                    |               |
| 5. 【成人保健】訪問・相談・教育 | 5. 1. 訪問情報管理機能   | 5. 1. 2 |                               | 0190232 | 機能ID0190231以外の要件として、以下に記載の要件を満たすこと。<br><br>機能・帳票要件_01. 【共通】<br>1. 7. 訪問情報管理機能<br><br>※1 機能・帳票要件_01. 【共通】1. 7. 訪問情報管理機能の各要件の実装区分に従うことを必須とする。     | ◎    | 機能・帳票要件_01. 【共通】1. 7. 訪問情報管理機能の各要件は実装必須機能と標準オプション機能が混在しているため、共通の実装類型に従うことを主旨として、※1を記載している。   |           |       |                    |               |
| 5. 【成人保健】訪問・相談・教育 | 5. 2. 健康相談情報管理機能 | 5. 2. 1 |                               | 0190233 | 健康相談情報を管理（登録、修正、削除、照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_05. 【成人保健】訪問・相談・教育」[成人保健_個別指導申込情報]および[成人保健_個別指導結果情報]参照                               | ◎    |                                                                                              |           |       |                    |               |
| 5. 【成人保健】訪問・相談・教育 | 5. 2. 健康相談情報管理機能 | 5. 2. 2 |                               | 0190234 | 機能ID0190233以外の要件として、以下に記載の要件を満たすこと。<br><br>機能・帳票要件_01. 【共通】<br>1. 8. 健康相談情報管理機能<br><br>※1 機能・帳票要件_01. 【共通】1. 8. 健康相談情報管理機能の各要件の実装区分に従うことを必須とする。 | ◎    | 機能・帳票要件_01. 【共通】1. 8. 健康相談情報管理機能の各要件は実装必須機能と標準オプション機能が混在しているため、共通の実装類型に従うことを主旨として、※1を記載している。 |           |       |                    |               |
| 5. 【成人保健】訪問・相談・教育 | 5. 3. 教育情報管理機能   | 5. 3. 1 |                               | 0190235 | 教育情報を管理（登録、修正、削除、照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_05. 【成人保健】訪問・相談・教育」[成人保健_集団指導申込情報]および[成人保健_集団指導結果情報]参照                                 | ◎    |                                                                                              |           |       |                    |               |
| 5. 【成人保健】訪問・相談・教育 | 5. 3. 教育情報管理機能   | 5. 3. 2 |                               | 0190236 | 機能ID0190235以外の要件として、以下に記載の要件を満たすこと。<br><br>機能・帳票要件_01. 【共通】<br>1. 9. 教育情報管理機能<br><br>※1 機能・帳票要件_01. 【共通】1. 9. 教育情報管理機能の各要件の実装区分に従うことを必須とする。     | ◎    | 機能・帳票要件_01. 【共通】1. 9. 教育情報管理機能の各要件は実装必須機能と標準オプション機能が混在しているため、共通の実装類型に従うことを主旨として、※1を記載している。   |           |       |                    |               |

健康管理システム【母子保健】妊産婦管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目           | 中項目            | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                | 実装区分     |                  | 母子保健<br>(産育医療のみ) | 要件の考え方・理由                                                                                                            | 備考（改定内容等）                                                                        | 適合基準日                 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|---------------|----------------|--------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|--------------------|---------------|
|               |                |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                     | 健康管理システム | 母子保健<br>(産育医療以外) |                  |                                                                                                                      |                                                                                  |                       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 |                |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                     |          |                  |                  |                                                                                                                      |                                                                                  |                       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.1.妊産届出情報管理機能 | 6.1.1. |                               | 0190237 | 妊産届出（新規・転入）の各種情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>※1 多胎の場合にも管理できること<br>※2 母子手帳の発行及び再発行の情報も管理できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[妊産届出情報]および[妊産届出アンケート]ならびに[母子健康手帳交付情報]                   | ◎        | ◎                | ×                | 管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>80 母子保健法による妊娠の届出に関する情報                                                |                                                                                  |                       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.1.妊産届出情報管理機能 | 6.1.2. |                               | 0190238 | 妊産届出時の妊娠週数、妊娠月数が自動算出できること。<br><br>※1 届出日と出産予定日から届出時の妊娠週数と妊娠月数が自動的に設定できること<br>※2 自動算出後に手修正できること                                                                                                      | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                      |                                                                                  |                       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.1.妊産届出情報管理機能 | 6.1.3. |                               | 0190239 | 母子手帳情報登録時、母子手帳番号が自動付番できること。<br><br>※1 母子手帳番号は「年度（西暦下2桁）＋登録支所＋通番」を基本として、パラメータによって自由に付番条件を追加、編集できること。なお自動付番の有無は設定可能であること。<br>※2 母子手帳番号を手入力した場合に重複番号を抑止すること<br>※3 多胎児に対して付番ができること<br>※4 自動算出後に手修正できること | ○        | ○                | ×                | ・母子手帳番号を健康管理システムとして自動付番する要件であるが、自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。<br><br>・付番方法は地方自治体により異なることからパラメータで自由に設定することとする。 |                                                                                  |                       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.1.妊産届出情報管理機能 | -      |                               | 0190600 | 自治体別受診券IDを管理できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[妊婦健診受診券ID情報][妊婦健診受診券ID発行情報]参照                                                                                                      | ◎        | ◎                | ×                | 「自治体別受診券ID」はPMHとの連携（機能ID0190595）で利用する項目である。                                                                          | PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>※令和6年度以降の先行実施の進捗・令和7年度における電子版母子健康手帳のガイドラインの策定等を踏まえて、設定する。 | 令和10年4月1日以降の日付で検討中（※） |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.1.妊産届出情報管理機能 | -      |                               | 0190601 | 母子手帳情報登録時、自治体別受診券IDが自動付番できること。<br><br>※1 PMHとの連携仕様（機能ID0190595）に準じたIDを付番できること。<br>※2 自動付番後に手修正できること                                                                                                 | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                      | PMHとの連携に伴い機能を追加                                                                  | 標準オプション機能であるため未規定     |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.2.妊産届出一覧管理機能 | 6.2.1. |                               | 0190242 | 妊産届出情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                                                                                       | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                      |                                                                                  |                       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.2.妊産届出一覧管理機能 | 6.2.1. |                               | 0190243 | 妊産届出情報を一覧で確認できること（EUCができること）。<br><br>※1 乳児の情報も一覧で確認できること                                                                                                                                            | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                      |                                                                                  |                       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.2.妊産届出一覧管理機能 | 6.2.2. |                               | 0190244 | ハイリスク、フォロー対象者を一覧で確認できること（EUCができること）。<br><br>※1 ハイリスク対象者の条件を設定できること<br>※2 フォロー対象者の条件を設定できること                                                                                                         | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                      |                                                                                  |                       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.2.妊産届出一覧管理機能 | 6.2.3. |                               | 0190245 | 妊産届出情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。<br><br>※1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと                                                                                                                        | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                      |                                                                                  |                       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.3.妊産届出帳票出力機能 | 6.3.1. |                               | 0190246 | 妊産宛てのお知らせ通知を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                                                                                             | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                      |                                                                                  |                       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.3.妊産届出帳票出力機能 | 6.3.2. |                               | 0190247 | 妊産婦個人台帳を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                                                                                                 | ◎        | ◎                | ×                | 妊産婦個人台帳は妊産婦に対してフォロー等を実施する際に、対象者の妊娠期から産後までの情報を一括で確認するための要件として設けている。                                                   |                                                                                  |                       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.29.出産の状態管理機能 | -      |                               | 0190488 | 出産の状態に係る情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[出産の状態に係る情報]参照                                                                                                        | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                      |                                                                                  |                       |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】妊産婦管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目                 | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                      | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                              | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|----------------|---------------------|--------|-------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                |                     |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                                           | 健康管理システム | 母子保健<br>(産育医療以外) | 母子保健<br>(産育医療のみ) |                                                                                                        |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 |                     |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                                           |          |                  |                  |                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6.30. 出産の状態一覧管理機能   | -      |                               | 0190489 | 出産の状態に係る情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                                                                                                         | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6.4. 妊婦健診情報管理機能     | 6.4.1. |                               | 0190248 | 妊婦健診の各種情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>※1 届出番号と紐づけて、健診回数の管理ができること<br>※2 以下のケースにおいても受診結果が管理できること。また区分等で見分けがつけられること。（里帰り等他自治体で受診したケース）<br>※3 15回以上の健診回数上乗せを管理できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06. 【母子保健】妊産婦管理」[妊婦健診結果]参照 | ◎        | ◎                | ×                | 管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>86 母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報<br>妊婦健診情報＞妊婦健診情報 |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6.4. 妊婦健診情報管理機能     | 6.4.2. |                               | 0190250 | 妊婦健診の各種情報について妊娠週数は自動算出もできること。<br><br>※1 受診日と届出時の出産予定日から受診時点の妊娠週数を自動的に設定できること                                                                                                                                              | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6.4. 妊婦健診情報管理機能     | 6.4.4. |                               | 0190253 | 妊婦健診結果情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                             | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6.5. 妊婦健診一覧管理機能     | 6.5.1. |                               | 0190254 | 妊婦健診情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。<br><br>※1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと                                                                                                                                              | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6.6. 妊婦健診帳票出力機能     | 6.6.1. |                               | 0190255 | 未受診者への勧奨通知の出力ができること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                                                                                                                   | ○        | ○                | ×                |                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6.6. 妊婦健診帳票出力機能     | 6.6.2. |                               | 0190256 | 妊婦健診受診券が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br><br>※1 発行履歴の管理ができること<br>※2 任意の受診券（枚数）を選択して出力できること                                                                                                                                  | ○        | ○                | ×                |                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6.7. 妊婦健診費用助成情報管理機能 | 6.7.1. |                               | 0190257 | 妊婦健診費用助成の各種情報が管理（登録・更新・削除・照会）できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06. 【母子保健】妊産婦管理」[妊婦健診費用助成]参照                                                                                                                             | ◎        | ◎                | ×                | 妊婦健診費用助成は償還払いの要件を意図している。                                                                               |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6.7. 妊婦健診費用助成情報管理機能 | 6.7.2. |                               | 0190258 | 妊婦健診費用助成の上限金額が管理できること                                                                                                                                                                                                     | ○        | ○                | ×                |                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6.7. 妊婦健診費用助成情報管理機能 | 6.7.3. |                               | 0190259 | 妊婦健診費用助成情報を登録時、助成金額・助成回数の上限チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                          | ○        | ○                | ×                |                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6.8. 妊婦健診費用助成一覧管理機能 | 6.8.1. |                               | 0190260 | 決定日範囲を指定して妊婦健康診査費用助成の費用助成の決定者を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                                                                                      | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                        |           |       |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】妊産婦管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目                    | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種類) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                               | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                      | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|----------------|------------------------|-----------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                |                        |           |                               |         |                                                                                                                    | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 |                        |           |                               |         |                                                                                                                    |          |                  |                  |                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 8. 妊婦健診費用助成一覧管理機能   | 6. 8. 2.  |                               | 0190261 | 決定日範囲を指定して妊婦健康診査費用助成の明細を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。                                                                     | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 8. 妊婦健診費用助成一覧管理機能   | 6. 8. 3.  |                               | 0190262 | 妊婦健診費用助成情報に対して、指定した条件により一覧をＥＵＣ機能を利用して確認できること。<br>※1 健康管理共通に記載のＥＵＣ機能の要件を満たすこと                                       | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 9. 妊婦健診費用助成帳票出力機能   | 6. 9. 1.  |                               | 0190263 | 妊婦健診費用助成決定通知の出力ができること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                          | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 9. 妊婦健診費用助成帳票出力機能   | -         |                               | 0190490 | 妊婦健診費用助成却下通知の出力ができること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                          | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 10. 妊産婦歯科健診情報管理機能   | 6. 10. 1. |                               | 0190264 | 妊産婦歯科健診の各種情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br>【管理項目】<br>└（別紙2-2）管理項目_06. 【母子保健】妊産婦管理」[妊産婦歯科健診結果]参照                         | ◎        | ◎                | ×                | 管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>86 母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報<br>妊婦健診情報＞妊婦健診情報＞妊産婦歯科情報 |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 10. 妊産婦歯科健診情報管理機能   | -         |                               | 0190491 | 以下を自動計算できること<br>【管理項目】<br>└（別紙2-2）管理項目_06. 【母子保健】妊産婦管理」の以下参照<br>[妊産婦歯科健診結果]：妊婦週数<br>[妊産婦歯科健診結果]：（ありの場合）要治療のむし歯本数   | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 10. 妊産婦歯科健診情報管理機能   | -         |                               | 0190492 | 妊産婦歯科健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                     | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 11. 妊産婦歯科健診一覧管理機能   | 6. 11. 1. |                               | 0190266 | 妊産婦歯科健診情報の結果を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。                                                                                | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 11. 妊産婦歯科健診一覧管理機能   | 6. 11. 2. |                               | 0190267 | 妊産婦歯科健診情報に対して、指定した条件により一覧をＥＵＣ機能を利用して確認できること。<br>※1 健康管理共通に記載のＥＵＣ機能の要件を満たすこと                                        | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 12. 妊産婦歯科精密健診情報管理機能 | 6. 12. 1. |                               | 0190268 | 妊産婦歯科精検の各種情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br>※1 妊産婦歯科健診情報を参照できること<br>【管理項目】<br>└（別紙2-2）管理項目_06. 【母子保健】妊産婦管理」[妊産婦歯科精検結果]参照 | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】妊産婦管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目                            | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                            | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由 | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|----------------|--------------------------------|-----------|-------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                |                                |           |                               |         |                                                                                                                                 | 健康管理システム | 母子保健<br>(産育医療以外) | 母子保健<br>(産育医療のみ) |           |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 12. 妊産婦<br>歯科精密健診<br>情報管理機能 | -         |                               | 0190493 | 妊産婦歯科精検情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                  | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 12. 妊産婦<br>歯科精密健診<br>情報管理機能 | 6. 12. 2. |                               | 0190269 | 妊産婦歯科精検情報の結果を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。                                                                                             | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 12. 妊産婦<br>歯科精密健診<br>情報管理機能 | -         |                               | 0190494 | 妊産婦歯科精検情報に対して、指定した条件により一覧をＥＵＣ機能を利用して確認できること。<br>※1 健康管理共通に記載のＥＵＣ機能の要件を満たすこと                                                     | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 13. 妊婦精密健診<br>情報管理機能        | 6. 13. 1. |                               | 0190270 | 妊婦精密健診の結果情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06. 【母子保健】妊産婦管理」[妊婦精密結果]参照                                      | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 13. 妊婦精密健診<br>情報管理機能        | -         |                               | 0190495 | 妊婦精密健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                   | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 21. 妊婦精密健診<br>一覧管理機能        | -         |                               | 0190496 | 妊婦精密健診情報の結果を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。                                                                                              | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 21. 妊婦精密健診<br>一覧管理機能        | -         |                               | 0190497 | 妊婦精密健診情報に対して、指定した条件により一覧をＥＵＣ機能を利用して確認できること。<br>※1 健康管理共通に記載のＥＵＣ機能の要件を満たすこと                                                      | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 14. 産婦健診情報<br>管理機能          | 6. 14. 1. |                               | 0190272 | 産婦健診の結果情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06. 【母子保健】妊産婦管理」[産婦健診結果]参照                                        | ◎        | ◎                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 14. 産婦健診情報<br>管理機能          | -         |                               | 0190498 | 産婦健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                     | ◎        | ◎                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 14. 産婦健診情報<br>管理機能          | 6. 14. 2. |                               | 0190273 | 以下を自動計算できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_08. 【母子保健】産婦健診結果」の以下参照<br>[母子保健_産婦健診結果情報]：EPDS評価点数<br>[母子保健_産婦健診結果情報]：赤ちゃんへの気持ち評価点数 | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 15. 産婦健診一覧<br>管理機能          | 6. 15. 1. |                               | 0190275 | 産婦健診情報に対して、指定した条件により一覧をＥＵＣ機能を利用して確認できること。<br>※1 健康管理共通に記載のＥＵＣ機能の要件を満たすこと                                                        | ◎        | ◎                | ×                |           |           |       |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 22. 産婦健診帳票<br>出力機能          | -         |                               | 0190499 | 産婦健診受診券が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                             | ○        | ○                | ×                |           |           |       |                    |               |

健康管理システム【母子保健】妊産婦管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目           | 中項目                 | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                         | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|---------------|---------------------|---------|-------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|--------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|               |                     |         |                               |         |                                                                                              | 健康管理システム | 母子保健<br>(産育医療以外) | 母子保健<br>(産育医療のみ) |                          |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.23.産婦健診費用助成情報管理機能 | -       |                               | 0190500 | 産婦健診費用助成の各種情報が管理（登録・更新・削除・照会）できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[産婦健診費用助成]参照 | ◎        | ◎                | ×                | 産婦健診費用助成は償還払いの要件を意図している。 |           |       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.23.産婦健診費用助成情報管理機能 | -       |                               | 0190501 | 産婦健診費用助成の上限金額が管理できること                                                                        | ○        | ○                | ×                |                          |           |       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.23.産婦健診費用助成情報管理機能 | -       |                               | 0190502 | 産婦健診費用助成情報を登録時、助成金額・助成回数の上限チェック（エラー・アラート）ができること。                                             | ○        | ○                | ×                |                          |           |       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.24.産婦健診費用助成一覧管理機能 | -       |                               | 0190503 | 決定日範囲を指定して産婦健康診査費用助成の費用助成の決定者を一覧で確認できること（EUCができること）。                                         | ◎        | ◎                | ×                |                          |           |       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.24.産婦健診費用助成一覧管理機能 | -       |                               | 0190504 | 決定日範囲を指定して産婦健康診査費用助成の明細を一覧で確認できること（EUCができること）。                                               | ◎        | ◎                | ×                |                          |           |       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.24.産婦健診費用助成一覧管理機能 | -       |                               | 0190505 | 産婦健診費用助成情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。<br>※1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと                 | ◎        | ◎                | ×                |                          |           |       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.25.産婦健診費用助成帳票出力機能 | -       |                               | 0190506 | 産婦健診費用助成決定通知の出力ができること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                    | ◎        | ◎                | ×                |                          |           |       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.25.産婦健診費用助成帳票出力機能 | -       |                               | 0190507 | 産婦健診費用助成却下通知の出力ができること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                    | ◎        | ◎                | ×                |                          |           |       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.16.産婦精密健診情報管理機能   | 6.16.1. |                               | 0190276 | 産婦精密健診の各種情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06.【母子保健】妊産婦管理」[産婦精密健診結果]参照  | ○        | ○                | ×                |                          |           |       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.16.産婦精密健診情報管理機能   | -       |                               | 0190508 | 産婦精密健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                                | ○        | ○                | ×                |                          |           |       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.26.産婦精密健診一覧管理機能   | -       |                               | 0190509 | 産婦精密健診情報の結果を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                           | ○        | ○                | ×                |                          |           |       |                    |               |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.26.産婦精密健診一覧管理機能   | -       |                               | 0190510 | 産婦精密健診情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。<br>※1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと                   | ○        | ○                | ×                |                          |           |       |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】妊産婦管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目                         | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                     | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                   | 備考（改定内容等）                | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|----------------|-----------------------------|-----------|-------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-------------------------------------------------------------|--------------------------|-------------------|--------------------|---------------|
|                |                             |           |                               |         |                                                                                                          | 健康管理システム | 母子保健<br>(産育医療以外) | 母子保健<br>(産育医療のみ) |                                                             |                          |                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 |                             |           |                               |         |                                                                                                          |          |                  |                  |                                                             |                          |                   |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 17. 産後ケア情報管理             | 6. 17. 1. |                               | 0190278 | 産後ケア事業の申請および利用実績情報を管理（登録・更新・削除・照会）することができること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06. 【母子保健】妊産婦管理」[産後ケア事業情報]参照 | ○        | ○                | ×                | 産後ケア事業に関しては母子保健法に示されているものの、実装実績が少ない事業であることから標準オプション機能としている。 |                          |                   |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 17. 産後ケア情報管理             | 6. 17. 3. |                               | 0190280 | 産後ケアの各種情報を登録時、助成金額・助成回数の上限チェック（エラー・アラート）ができること。                                                          | ○        | ○                | ×                |                                                             |                          |                   |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 17. 産後ケア情報管理             | -         |                               | 0190511 | 負担金条件に影響する資格確認ができること。<br>・住民税（非課税世帯）<br>・生活保護                                                            | ○        | ○                | ×                |                                                             |                          |                   |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 27. 産後ケア一覧管理機能           | -         |                               | 0190512 | 産後ケアの各種情報の結果を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。                                                                      | ○        | ○                | ×                |                                                             |                          |                   |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 27. 産後ケア一覧管理機能           | -         |                               | 0190513 | 産後ケアの各種情報に対して、指定した条件により一覧をＥＵＣ機能を利用して確認できること。<br><br>※1 健康管理共通に記載のＥＵＣ機能の要件を満たすこと                          | ○        | ○                | ×                |                                                             |                          |                   |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 18. 産後ケア帳票出力機能           | 6. 18. 1. |                               | 0190281 | 産後ケア助成券、決定通知書、委託施設への依頼書を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                      | ○        | ○                | ×                |                                                             |                          |                   |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 31. 妊婦のための支援給付支給状況管理機能   | -         |                               | 0190602 | 妊婦のための支援給付支給状況の情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06. 【母子保健】妊産婦管理」[妊婦のための支援給付支給状況]参照 | ◎        | ◎                | ×                |                                                             | 妊婦のための支援給付の給付実績管理の要件を追加  | 令和8年4月1日          |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 31. 妊婦のための支援給付支給状況管理機能   | -         |                               | 0190603 | 妊婦のための支援給付支給状況情報登録時、支給申請（認定）日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                              | ◎        | ◎                | ×                |                                                             | 妊婦のための支援給付の給付実績管理の要件を追加  | 令和8年4月1日          |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 32. 妊婦のための支援給付支給状況一覧管理機能 | -         |                               | 0190604 | 妊婦のための支援給付支給状況情報に対して、指定した条件により一覧をＥＵＣ機能を利用して確認できること。<br><br>※1 健康管理共通に記載のＥＵＣ機能の要件を満たすこと                   | ◎        | ◎                | ×                |                                                             | 妊婦のための支援給付の給付実績管理の要件を追加  | 令和8年4月1日          |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 33. 妊婦のための支援給付支給状況帳票出力機能 | -         |                               | 0190628 | 妊婦給付認定通知書を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                    | ○        | ○                | ×                | こども家庭庁より公開予定の参考様式を基に出力すること。                                 | 妊婦のための支援給付における帳票出力の要件を追加 | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】妊産婦管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目                         | 小項目 | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                   | 備考（改定内容等）                                    | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|----------------|-----------------------------|-----|-------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------------------------|----------------------------------------------|-------------------|--------------------|---------------|
|                |                             |     |                               |         |                                                                                                                                     | 健康管理システム | 母子保健<br>(産育医療以外) | 母子保健<br>(産育医療のみ) |                             |                                              |                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 |                             |     |                               |         |                                                                                                                                     |          |                  |                  |                             |                                              |                   |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 33. 妊婦のための支援給付支給状況帳票出力機能 | -   |                               | 0190642 | 妊婦給付認定申請却下通知書を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                           | ○        | ○                | ×                | こども家庭庁より公開予定の参考様式を基に出力すること。 | 妊婦のための支援給付における帳票出力の要件を追加                     | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 33. 妊婦のための支援給付支給状況帳票出力機能 | -   |                               | 0190643 | 妊婦支援給付金支払通知書を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                            | ○        | ○                | ×                | こども家庭庁より公開予定の参考様式を基に出力すること。 | 妊婦のための支援給付における帳票出力の要件を追加                     | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 33. 妊婦のための支援給付支給状況帳票出力機能 | -   |                               | 0190644 | 妊婦給付認定通知書兼妊婦支援給付金支払通知書を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                  | ○        | ○                | ×                | こども家庭庁より公開予定の参考様式を基に出力すること。 | 妊婦のための支援給付における帳票出力の要件を追加                     | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 33. 妊婦のための支援給付支給状況帳票出力機能 | -   |                               | 0190645 | 妊婦給付認定取消通知書を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                             | ○        | ○                | ×                | こども家庭庁より公開予定の参考様式を基に出力すること。 | 妊婦のための支援給付における帳票出力の要件を追加                     | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 34. 妊婦のための支援給付支給状況口座振込機能 | -   |                               | 0190629 | 支給決定された情報をもとに、全国銀行協会フォーマットの様式で口座振込データを作成できること。                                                                                      | ○        | ○                | ×                |                             | 妊婦のための支援給付における口座振込関連の要件を追加                   | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 35. 妊婦等包括相談支援管理機能        | -   |                               | 0190630 | 妊婦等包括相談支援の情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06. 【母子保健】妊産婦管理」[妊婦等包括相談支援（1回目）][妊婦等包括相談支援（2回目）][妊婦等包括相談支援（3回目）]参照 | ◎        | ◎                | ×                |                             | 妊婦等包括相談支援管理の要件を追加                            | 令和8年4月1日          |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 35. 妊婦等包括相談支援管理機能        | -   |                               | 0190631 | 妊婦等包括相談支援情報登録時、実施日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                    | ◎        | ◎                | ×                |                             | 妊婦等包括相談支援管理の要件を追加                            | 令和8年4月1日          |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 36. 妊婦等包括相談支援一覧管理機能      | -   |                               | 0190632 | 妊婦等包括相談支援情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。<br><br>※1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと                                                   | ◎        | ◎                | ×                |                             | 妊婦等包括相談支援管理の要件を追加                            | 令和8年4月1日          |                    |               |
| 6. 【母子保健】妊産婦管理 | 6. 37. 里帰りの情報管理機能           | -   |                               | 0190633 | 里帰りの情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_06. 【母子保健】妊産婦管理」[里帰りの情報]参照                                               | ◎        | ◎                | ×                |                             | 令和7年6月改版のデータ標準レイアウトに里帰りの情報が追加となっていたことから要件を追加 | 令和8年4月1日          |                    |               |

健康管理システム【母子保健】妊産婦管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目           | 中項目               | 小項目 | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                               | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                | 備考（改定内容等）                                    | 適合基準日    | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |  |
|---------------|-------------------|-----|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|----------|--------------------|---------------|--|
|               |                   |     |                               |         |                                                                                                                                                                    | 健康管理システム | 母子保健<br>(産育医療以外) | 母子保健<br>(産育医療のみ) |                                                                                                                                                                                          |                                              |          | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |  |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 |                   |     |                               |         |                                                                                                                                                                    |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                          |                                              |          |                    |               |  |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.37.里帰りの情報管理機能   | -   |                               | 0190634 | 里帰りの情報登録時、把握日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                        | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                          | 令和7年6月改版のデータ標準レイアウトに里帰りの情報が追加となっていたことから要件を追加 | 令和8年4月1日 |                    |               |  |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.38.里帰りの情報一覧管理機能 | -   |                               | 0190635 | 里帰りの情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。<br><br>※1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと                                                                                       | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                          | 令和7年6月改版のデータ標準レイアウトに里帰りの情報が追加となっていたことから要件を追加 | 令和8年4月1日 |                    |               |  |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.28.結果情報等取込機能    | -   |                               | 0190514 | OCR処理等を介して、結果情報等を電子化したファイルの取り込みができること。<br><br>※1 OCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br>※2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること | ○        | ○                | ×                | ・※1は紙文書をスキャナで読み込み、書かれている文字等を認識してデジタル化するOCR機能自体は実装不可という意味である。本機能要件は、スキャナのOCR機能等で読み取った後に生成されるファイル等を取り込む要件である。<br>・OCR処理等を介して作成したデータ取り込み機能に関する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。 |                                              |          |                    |               |  |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.28.結果情報等取込機能    | -   |                               | 0190515 | OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを、電子ファイルで保存し、参照ができること。<br><br>※1 OCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照                             | ○        | ○                | ×                | ・健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。                                                                                                                                     |                                              |          |                    |               |  |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.28.結果情報等取込機能    | -   |                               | 0190516 | 事業ごとに、結果情報等の電子ファイルを一括して取り込みできること。<br><br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                  | ◎        | ◎                | ×                | 健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。                                                                                                                                      |                                              |          |                    |               |  |
| 6.【母子保健】妊産婦管理 | 6.28.結果情報等取込機能    | -   |                               | 0190517 | エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。                                                                                                                                            | ◎        | ◎                | ×                | 健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。                                                                                                                                      |                                              |          |                    |               |  |

健康管理システム【母子保健】乳幼児管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目           | 中項目                      | 小項目    | 改定種別<br>(直前の証から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                           | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                      | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|---------------|--------------------------|--------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|               |                          |        |                               |         |                                                                                                                                | 健康管理システム | 母子保健<br>(産育医療以外) | 母子保健<br>(産育医療のみ) |                                                                                                                |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.1.出生時情報管理機能            | 7.1.1. |                               | 0190296 | 出生時状況（出生連絡票の情報）の各種情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[出生時状況]]参照                             | ◎        | ◎                | ×                | 管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>86 母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報<br>出生時の情報の項目             |           |       |                    |               |
|               |                          | 7.1.2. |                               | 0190297 | 出生時状況（出生連絡票の情報）の情報登録時、カウプ指数、パーセントイル値の範囲は手入力の外に自動算出できること。<br><br>※1 カウプ指数は身長、体重から自動計算できること<br>※2 身長・体重・頭囲・胸囲のパーセントイル値を自動計算できること | ◎        | ◎                | ×                | パーセントイル値の範囲の算出については、「乳幼児身体発育評価マニュアル」をもとに算出する。                                                                  |           |       |                    |               |
|               |                          | 7.1.3. |                               | 0190298 | 母親情報は住記情報の続柄から判断可能な場合は自動設定できること。<br>または住記情報を参照し、母親を選択できること                                                                     | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
|               |                          | 7.1.4. |                               | 0190299 | 父親情報は住記情報の続柄から判断可能な場合は自動設定できること。<br>または住記情報を参照し、父親を選択できること                                                                     | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
|               |                          | 7.1.5. |                               | 0190300 | 出生児の情報と母親の妊娠期の情報を紐づけて参照できること。                                                                                                  | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.2.出生時情報一覧管理機能          | 7.2.1. |                               | 0190303 | 出生児情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                   | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
|               |                          | 7.2.2. |                               | 0190304 | ハイリスク、フォロー対象者を一覧で確認できること（EUCができること）。<br><br>※1 ハイリスク対象者の条件を設定できること<br>※2 フォロー対象者の条件を設定できること                                    | ◎        | ◎                | ×                | ハイリスク対象者とは、「ハイリスク」という項目をもとに抽出するのではなく、自由に抽出条件を設定しリスクが高いと考えられる者を抽出する機能を意図している。                                   |           |       |                    |               |
|               |                          | 7.2.3. |                               | 0190305 | 出生児情報と母親の妊娠時情報とを紐づけた、新生児訪問予定者のリストを一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                       | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
|               |                          | 7.2.4. |                               | 0190306 | 出生児情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。<br><br>※1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと                                                    | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.3.新生児聴覚スクリーニング検査情報管理機能 | 7.3.1. |                               | 0190307 | 新生児聴覚スクリーニング検査の各種情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[新生児聴覚検査結果]参照                           | ◎        | ◎                | ×                | 管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>86 母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報<br>出生時の情報の項目＞新生児聴覚検査結果項目 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.3.新生児聴覚スクリーニング検査情報管理機能 | -      |                               | 0190519 | 新生児聴覚スクリーニング検査情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                          | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                |           |       |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】乳幼児管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目            | 中項目                                                          | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                              | 実施区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                          | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|----------------|--------------------------------------------------------------|--------|-------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                |                                                              |        |                               |         |                                                                                                                   | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                    |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 7. 【母子保健】乳幼児管理 |                                                              |        |                               |         |                                                                                                                   |          |                  |                  |                                    |           |       |                    |               |
| 7. 【母子保健】乳幼児管理 | 7.4.新<br>生児聴<br>覚スク<br>リーニ<br>ング検<br>査一覧<br>管理機<br>能         | 7.4.1. |                               | 0190308 | 新生児聴覚スクリーニング検査情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                           | ◎        | ◎                | ×                |                                    |           |       |                    |               |
| 7. 【母子保健】乳幼児管理 | 7.5.新<br>生児聴<br>覚スク<br>リーニ<br>ング検<br>査費用<br>助成情<br>報管理<br>機能 | 7.5.1. |                               | 0190309 | 新生児聴覚スクリーニング検査費用助成の各種情報が管理（登録・更新・削除・照会）できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[新生児聴覚スクリーニング検査費用助成]]参照 | ○        | ○                | ×                | 新生児聴覚スクリーニング検査費用助成は償還払いの要件を意図している。 |           |       |                    |               |
| 7. 【母子保健】乳幼児管理 | 7.5.新<br>生児聴<br>覚スク<br>リーニ<br>ング検<br>査費用<br>助成情<br>報管理<br>機能 | 7.5.2. |                               | 0190310 | 新生児聴覚スクリーニング検査費用助成の上限金額が管理できること<br><br>※1 検査方法によって上限金額を可変にできること                                                   | ○        | ○                | ×                |                                    |           |       |                    |               |
| 7. 【母子保健】乳幼児管理 | 7.5.新<br>生児聴<br>覚スク<br>リーニ<br>ング検<br>査費用<br>助成情<br>報管理<br>機能 | 7.5.3. |                               | 0190311 | 新生児聴覚スクリーニング検査費用助成情報を登録時、助成金額の上限チェック（エラー・アラート）ができること。                                                             | ○        | ○                | ×                |                                    |           |       |                    |               |
| 7. 【母子保健】乳幼児管理 | 7.6.新<br>生児聴<br>覚スク<br>リーニ<br>ング検<br>査費用<br>助成一<br>覧管理<br>機能 | 7.6.1. |                               | 0190312 | 決定日範囲を指定して新生児聴覚スクリーニング検査費用助成の費用助成の決定者を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                      | ○        | ○                | ×                |                                    |           |       |                    |               |
| 7. 【母子保健】乳幼児管理 | 7.6.新<br>生児聴<br>覚スク<br>リーニ<br>ング検<br>査費用<br>助成一<br>覧管理<br>機能 | 7.6.2. |                               | 0190313 | 決定日範囲を指定して新生児聴覚スクリーニング検査費用助成の明細を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                            | ○        | ○                | ×                |                                    |           |       |                    |               |
| 7. 【母子保健】乳幼児管理 | 7.6.新<br>生児聴<br>覚スク<br>リーニ<br>ング検<br>査費用<br>助成一<br>覧管理<br>機能 | 7.6.3. |                               | 0190314 | 新生児聴覚スクリーニング検査費用助成情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。<br><br>※1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと                        | ○        | ○                | ×                |                                    |           |       |                    |               |
| 7. 【母子保健】乳幼児管理 | 7.7.新<br>生児聴<br>覚スク<br>リーニ<br>ング検<br>査費用<br>助成帳<br>票出力<br>機能 | 7.7.1. |                               | 0190315 | 新生児聴覚スクリーニング検査費用助成決定通知の出力ができること（機能1D0190126に準じて出力）。                                                               | ○        | ○                | ×                |                                    |           |       |                    |               |

健康管理システム【母子保健】乳幼児管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目           | 中項目                          | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                        | 備考（改定内容等）                                                                        | 適合基準日                 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|---------------|------------------------------|--------|-------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|--------------------|---------------|
|               |                              |        |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 健康管理システム | 母子保健<br>(登育医療以外) | 母子保健<br>(登育医療のみ) |                                                                                  |                                                                                  |                       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.7.新生児聴覚スクリーニング検査費用助成帳票出力機能 | 7.7.2. |                               | 0190316 | 新生児聴覚スクリーニング検査費用助成却下通知の出力ができること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                                                                                                                                                                                | ○        | ○                | ×                |                                                                                  |                                                                                  |                       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.8.乳幼児健診対象者管理機能             | -      |                               | 0190520 | 事業ごとに対象者を指定条件で抽出し、一覧で確認できること（EUCができること）。<br><br>＜抽出条件について＞<br>※1 任意の基準日時点の住民を対象とできること<br>※2 任意の基準日で年齢計算ができること<br>※3 年齢計算は、暦による期間の計算（民法第143条第2項の計算）ができること<br>※4 年齢範囲を設定できること<br>※5 受診状態を参照した抽出ができること                                                                                                | ○        | ○                | ×                |                                                                                  |                                                                                  |                       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.8.乳幼児健診対象者管理機能             | 7.8.1. |                               | 0190317 | 集団健診の事業予定に対して対象者を割り振ることができること。<br><br>※1 指定した事業（健診種類、場所、予定日、時間）に指定した条件（生年月日範囲・地区）の住民を割り振りできること<br>※2 生年月日範囲と人数を指定し自動的に割り振りできること<br>※3 自動的に割り振りした場合には世帯番号が同じ住民が別の事業予定に割り振りされないこと<br>※4 割り振り済みの住民と未割り振りの住民を区別できること<br>※5 発送対象外者や他市受診済みの対象児を除外できること                                                   | ○        | ○                | ×                |                                                                                  |                                                                                  |                       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.8.乳幼児健診対象者管理機能             | 7.8.2. |                               | 0190318 | 乳幼児健診対象者を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[乳幼児健診対象者]]参照                                                                                                                                                                                                          | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                  |                                                                                  |                       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.8.乳幼児健診対象者管理機能             | -      |                               | 0190605 | 自治体別乳幼児健診IDを管理できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[自治体別乳幼児健診ID情報]参照                                                                                                                                                                                                                | ◎        | ◎                | ×                | 自治体別乳幼児健診IDはPMHとの連携（機能ID0190595）で利用する項目である。                                      | PMHとの連携に伴い機能を追加<br><br>※令和6年度以降の先行実施の進捗・令和7年度における電子版母子健康手帳のガイドラインの策定等を踏まえて、設定する。 | 令和10年4月1日以降の日付で検討中（※） |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.8.乳幼児健診対象者管理機能             | 7.8.3. |                               | 0190319 | 各健診の健診対象者を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                                                                                                                                                                                   | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                  |                                                                                  |                       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能              | 7.9.1. |                               | 0190636 | 乳幼児健診情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」の以下参照<br>1か月児健診結果<br>1か月児健診アンケート<br>3～4か月児健診結果<br>3～4か月児健診アンケート<br>1歳6か月児健診結果<br>1歳6か月児健診アンケート<br>1歳6か月児歯科健診結果<br>3歳児健診結果<br>3歳児健診アンケート<br>3歳児歯科健診結果<br>5歳児健診結果<br>5歳児健診結果アンケート<br>乳幼児健診結果（その他健診）<br>乳幼児歯科健診結果（その他歯科健診） | ◎        | ◎                | ×                | 健診事業をそれぞれ管理する要件である。<br><br>旧機能IDは0190567である。                                     | 令和7年6月のデータ標準レイアウト改版に伴い追加となった事業を追記。                                               | 令和8年4月1日              |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能              | 7.9.2. |                               | 0190606 | 乳幼児健診情報登録時、自動算出可能な内容は手入力の他に自動算出もできること。<br><br>※1 カウプ指数は身長、体重から自動計算できること<br>※2 身長・体重・頭囲のパーセントイル値の範囲を自動計算できること<br>※3 肥満度は身長、体重から自動計算できること<br>※4 月齢は受診日から自動計算できること                                                                                                                                    | ◎        | ◎                | ×                | パーセントイル値の範囲・カウプ指数・肥満度の算出については、「乳幼児身体発育評価マニュアル」をもとに算出する。<br><br>旧機能IDは0190321である。 |                                                                                  | 令和8年4月1日              |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】乳幼児管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目           | 中項目              | 小項目     | 改定種別<br>(直前の証から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                               | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                       | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|---------------|------------------|---------|-------------------------------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|               |                  |         |                               |         |                                                                                                                                    | 健康管理システム | 母子保健<br>(産育医療以外) | 母子保健<br>(産育医療のみ) |                                                                                                 |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能  |         |                               | 0190550 | 歯式の情報から以下を自動計算できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」<br>[1歳6か月児歯科健診結果]：現在歯数、要観察歯数、う歯総数<br>[3歳児歯科健診結果]：現在歯数、要観察歯数、う歯総数 | ○        | ○                | ×                |                                                                                                 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能  | 7.9.3.  |                               | 0190322 | 過去の複数事業で保持している乳幼児健診受診歴を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                      | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能  | 7.9.4.  |                               | 0190323 | 集団健診の入力は事業の予約者または参加者など対象者を指定した条件で抽出し、複数個人を一度に登録することができること。                                                                         | ○        | ○                | ×                |                                                                                                 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能  | 7.9.5.  |                               | 0190324 | 乳幼児健診情報入力時に世帯情報確認ができること。                                                                                                           | ○        | ○                | ×                |                                                                                                 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能  | 7.9.6.  |                               | 0190325 | 発育曲線（身長、体重、頭囲、胸囲）の表示、出力ができること。                                                                                                     | ○        | ○                | ×                |                                                                                                 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能  | 7.9.7.  |                               | 0190326 | 乳幼児健診情報の入力、表示時に予防接種情報、妊婦情報、相談・教育情報、フォロー情報、予約情報等の関連する情報を容易に閲覧できること。また、任意の情報の修正画面に遷移することができること。                                      | ○        | ○                | ×                |                                                                                                 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能  | 7.9.8.  |                               | 0190327 | 乳幼児健診結果情報登録時、対象年齢範囲内かチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                         | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能  | -       |                               | 0190521 | 乳幼児健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                       | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能  | 7.9.9.  |                               | 0190328 | 精密健診の依頼について依頼内容を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[精密健診の依頼]参照                                     | ○        | ○                | ×                |                                                                                                 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.9.乳幼児健診情報管理機能  | 7.9.10. |                               | 0190329 | 情報提供ネットワークシステムより取得した他の市町村で実施した健診履歴情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[健診受診履歴]参照                 | ◎        | ◎                | ×                | 管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>86 母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報<br>健診受診履歴 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.10.乳幼児健診一覧管理機能 | 7.10.1. |                               | 0190330 | 乳幼児健診結果を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                     | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.10.乳幼児健診一覧管理機能 | 7.10.1. |                               | 0190331 | 乳幼児健診結果に加えて、出生時情報も一覧で確認できること。                                                                                                      | ○        | ○                | ×                |                                                                                                 |           |       |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】乳幼児管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目           | 中項目                | 小項目     | 改定種別<br>(直前の証から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                      | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                      | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|---------------|--------------------|---------|-------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|               |                    |         |                               |         |                                                                                           | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.10.乳幼児健診一覧管理機能   | 7.10.2. |                               | 0190332 | 精密健診の対象者を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。                                                           | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                |           |       |                    |               |
|               |                    | 7.10.3. |                               | 0190333 | 乳幼児健診情報に対して、指定した条件により一覧をＥＵＣ機能を利用して確認できること。<br>※1 健康管理共通に記載のＥＵＣ機能の要件を満たすこと                 | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.11.乳幼児健診帳票出力機能   | 7.11.1. |                               | 0190334 | 健診案内通知が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                        | ◎        | ◎                | ×                | 健診会場や時間等をお知らせするための案内文（健診時に持参しなければならない帳票ではない）を出力する機能を想定。                                                                        |           |       |                    |               |
|               |                    | 7.11.2. |                               | 0190335 | 健診受診票が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                         | ◎        | ◎                | ×                | 健診受診時に健診機関・健診会場等に提示するような（金券となりうる）帳票を出力する機能を想定。                                                                                 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.11.乳幼児健診帳票出力機能   | 7.11.3. |                               | 0190336 | 精密健診票が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                         | ○        | ○                | ×                | 精密健診対象者が精密健診受診時に利用する受診票を出力する機能を想定。                                                                                             |           |       |                    |               |
|               |                    | 7.11.4. |                               | 0190337 | 診察依頼書が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                         | ○        | ○                | ×                | 医療機関に対して提示する診察依頼書を出力する機能を想定。                                                                                                   |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.12.乳幼児精密健診情報管理機能 | 7.12.1. |                               | 0190338 | 乳幼児精密健診の各種情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[乳幼児精密健診結果]参照 | ◎        | ◎                | ×                | 管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>06 母子保健法による妊産婦又は乳児若しくは幼児に対する健康診査に関する情報<br>1 歳6か月の精密健康診査受診票情報<br>3 歳の精密健康診査受診票情報 |           |       |                    |               |
|               |                    | -       |                               | 0190522 | 以下を自動計算できること<br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[乳幼児精密健診結果]：月齢                      | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.12.乳幼児精密健診情報管理機能 | -       |                               | 0190523 | 乳幼児精密健診情報登録時、受診日時点で住民であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                            | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                |           |       |                    |               |
|               |                    | 7.13.1. |                               | 0190340 | 精密健診結果を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。                                                             | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.14.未受診者勧奨管理機能    | 7.14.1. |                               | 0190341 | 未受診者勧奨情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_07.【母子保健】乳幼児管理」[未受診者勧奨情報]参照      | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                |           |       |                    |               |
|               |                    | 7.15.1. |                               | 0190342 | 未受診者を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。                                                               | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                |           |       |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】乳幼児管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目           | 中項目              | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                           | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                        | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|---------------|------------------|---------|-------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|               |                  |         |                               |         |                                                                                                                                                                | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                                                                  |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 |                  |         |                               |         |                                                                                                                                                                |          |                  |                  |                                                                                                                                                                                                                                                  |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.16. 未受診者帳票出力機能 | 7.16.1. |                               | 0190343 | 未受診者への勧奨通知の出力ができること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                                                        | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                                  |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.20. 結果情報等取込機能  | -       |                               | 0190524 | OCR処理等を介して、結果情報等を電子化したファイルの取り込みができること。<br>※1 OCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br>※2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること | ○        | ○                | ×                | ・※1は紙文書をスキャナで読み込み、書かれている文字等を認識してデジタル化するOCR機能自体は実装不可という意味である。本機能要件は、スキャナのOCR機能等で読み取った後に生成されるファイル等を取り込む要件である。<br>・OCR処理等を介して作成したデータ取り込み機能に関する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプション機能としている。<br>・健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。 |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.20. 結果情報等取込機能  | -       |                               | 0190525 | OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを、電子ファイルで保存し、参照ができること。<br>※1 OCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照                             | ○        | ○                | ×                |                                                                                                                                                                                                                                                  |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.20. 結果情報等取込機能  | -       |                               | 0190526 | 事業ごとに、結果情報等の電子ファイルを一括して取り込みできること。<br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                  | ◎        | ◎                | ×                | 健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。                                                                                                                                                                                              |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.20. 結果情報等取込機能  | -       |                               | 0190527 | エラー対応後再度取り込み処理を実施できること。                                                                                                                                        | ◎        | ◎                | ×                | 健康管理システム標準仕様に準拠して実施する母子保健の各事業情報を対象として本機能を利用可能としている。                                                                                                                                                                                              |           |       |                    |               |
| 7.【母子保健】乳幼児管理 | 7.19. 帳票出力機能     | 7.19.1. |                               | 0190349 | 母子カード（母子カルテ）が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。母子カードには妊娠届と乳児の情報が出力できること。                                                                                              | ○        | ○                | ×                | 出生時の情報から各健診結果を一覧で確認するための帳票機能を想定。                                                                                                                                                                                                                 |           |       |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目                   | 中項目          | 小項目    | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                              | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                  | 備考（改定内容等） | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-----------------------|--------------|--------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------------------|--------------------|---------------|
|                       |              |        |                               |         |                                                                                                                                   | 健康管理システム | 母子保健<br>(産育医療以外) | 母子保健<br>(産育医療のみ) |                                                                                            |           |                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー |              |        |                               |         |                                                                                                                                   |          |                  |                  |                                                                                            |           |                   |                    |               |
| 8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー | 8.1.訪問情報管理機能 | 8.1.1. |                               | 0190350 | 訪問情報を管理（登録、修正、削除、照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_08.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー」の[母子保健_訪問申込情報]および[母子保健_訪問結果情報]参照                  | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                            |           |                   |                    |               |
| 8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー | 8.1.訪問情報管理機能 | -      |                               | 0190528 | 以下を自動計算できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_08.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー」の以下参照<br>[母子保健_訪問結果情報]：EPDS評価点数<br>[母子保健_訪問結果情報]：赤ちゃんへの気持ち評価点数  | ○        | ○                | ×                |                                                                                            |           |                   |                    |               |
| 8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー | 8.1.訪問情報管理機能 | -      |                               | 0190607 | 訪問情報登録時、カウプ指数、パーセンタイル値の範囲は手入力の他に自動算出できること。<br>※1 カウプ指数は身長、体重から自動計算できること<br>※2 身長・体重・頭囲・胸囲のパーセンタイル値を自動計算できること                      | ○        | ○                | ×                |                                                                                            |           | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー | 8.1.訪問情報管理機能 | 8.1.3. |                               | 0190352 | その他訪問に関する要件は以下に記載の要件を満たすこと。<br><br>機能・帳票要件_01.【共通】<br>1.7.訪問情報管理機能<br><br>※1 機能・帳票要件_01.【共通】 1.7.訪問情報管理機能の各要件の実装区分に沿うことを必須とする     | ◎        | ◎                | ×                | 機能・帳票要件_01.【共通】 1.7.訪問情報管理機能の各要件は実装必須機能と標準オプション機能が混在しているため、共通の実装類型に従うことを主旨として、※1を記載している。   |           |                   |                    |               |
| 8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー | 8.2.相談情報管理機能 | 8.2.1. |                               | 0190353 | 相談情報を管理（登録、修正、削除、照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_08.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー」の[母子保健_個別指導申込情報]および[母子保健_個別指導結果情報]参照              | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                            |           |                   |                    |               |
| 8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー | 8.2.相談情報管理機能 | 8.2.2. |                               | 0190354 | その他相談に関する要件は以下に記載の要件を満たすこと。<br><br>機能・帳票要件_01.【共通】<br>1.8.健康相談情報管理機能<br><br>※1 機能・帳票要件_01.【共通】 1.8.健康相談情報管理機能の各要件の実装区分に沿うことを必須とする | ◎        | ◎                | ×                | 機能・帳票要件_01.【共通】 1.8.健康相談情報管理機能の各要件は実装必須機能と標準オプション機能が混在しているため、共通の実装類型に従うことを主旨として、※1を記載している。 |           |                   |                    |               |
| 8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー | 8.3.教育情報管理機能 | 8.3.1. |                               | 0190355 | 教育情報を管理（登録、修正、削除、照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_08.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー」の[母子保健_集団指導申込情報]および[母子保健_集団指導結果情報]参照              | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                            |           |                   |                    |               |
| 8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー | 8.3.教育情報管理機能 | 8.3.2. |                               | 0190356 | その他教育に関する要件は以下に記載の要件を満たすこと。<br><br>機能・帳票要件_01.【共通】<br>1.9.教育情報管理機能<br><br>※1 機能・帳票要件_01.【共通】 1.9.教育情報管理機能の各要件の実装区分に沿うことを必須とする     | ◎        | ◎                | ×                | 機能・帳票要件_01.【共通】 1.9.教育情報管理機能の各要件は実装必須機能と標準オプション機能が混在しているため、共通の実装類型に従うことを主旨として、※1を記載している。   |           |                   |                    |               |
| 8.【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー | 8.4.帳票出力機能   | 8.4.1. |                               | 0190357 | 訪問票（フェイスシート）が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                          | ○        | ○                | ×                | 訪問時に対象児の出生情報等を確認するための帳票を想定。                                                                |           |                   |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目                                            | 中項目 | 小項目                  | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID | 機能要件    | 実装区分                                                               |                  |                  | 要件の考え方・理由 | 備考 (改定内容等)                                            | 適合基準日 | 要求事項への対応予定 (ベンダ回答欄) |               |
|------------------------------------------------|-----|----------------------|-------------------------------|------|---------|--------------------------------------------------------------------|------------------|------------------|-----------|-------------------------------------------------------|-------|---------------------|---------------|
|                                                |     |                      |                               |      |         | 健康管理システム                                                           | 母子保健<br>(産育医療以外) | 母子保健<br>(産育医療のみ) |           |                                                       |       | 機能要件対応方針            | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 8. 【母子保健】教育・相談・訪問・フォロー                         |     |                      |                               |      |         |                                                                    |                  |                  |           |                                                       |       |                     |               |
| 8. 【母<br>子保<br>健】教<br>育・相<br>談・訪<br>問・フ<br>ォロ－ |     | 8. 4. 帳<br>票出力<br>機能 | 8. 4. 2.                      |      | 0190358 | 個人の経過記録表が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br>※1 「訪問」「相談」問わず台帳に出力ができること。 | ○                | ○                | ×         | 訪問、相談、教育実施時に対象児の健<br>診結果や指導歴を確認することを目的<br>に出力する帳票を想定。 |       |                     |               |

健康管理システム 【母子保健】養育医療管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目             | 中項目            | 小項目    | 改定種別<br>(直前の証から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                            | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|-----------------|----------------|--------|-------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                 |                |        |                               |         |                                                                                                                                     | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                                                                                                                                                                      |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9.1.申請情報管理機能   | 9.1.1. |                               | 0190359 | 養育医療の申請情報を管理（登録・変更・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_09.【母子保健】養育医療管理」[養育医療申請情報]参照<br><br>※1 徴収基準月額は、階層区分をもとにシステムで自動設定できること | ○        | ×                | ◎                | 養育医療全般に関して、政令市や中核市等で一部運用を行っているがそれ以外の自治体についてはほぼ運用を実施していない状況である。上記状況を鑑みて標準オプション機能としている。<br><br>管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>12 母子保健法による養育医療の給付又は養育医療に要する費用の支給に関する情報<br><br>徴収基準月額は「未熟児養育医療費等国庫負担金交付要綱 別紙1 徴収基準額表（養育医療給付事業）」に準じて算出する。 |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9.1.申請情報管理機能   | -      |                               | 0190529 | 以下を自動計算できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_09.【母子保健】養育医療管理」の以下参照<br>[養育医療申請情報]：徴収基準月額（加算考慮）                                         | ○        | ×                | ○                | 徴収基準月額は「未熟児養育医療費等国庫負担金交付要綱 別紙1 徴収基準額表（養育医療給付事業）」に準じて算出する。                                                                                                                                                                                            |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9.1.申請情報管理機能   | 9.1.2. |                               | 0190360 | 養育医療の申請情報登録時、受給者番号は手入力の外に自動算出（連番等）もできること。                                                                                           | ○        | ×                | ○                |                                                                                                                                                                                                                                                      |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9.1.申請情報管理機能   | 9.1.3. |                               | 0190361 | 養育医療の申請情報登録時、階層区分は手入力の外に自動算出もできること。<br><br>※1 養育医療の階層区分マスタを参照し、地方税の額から階層区分を自動判定できること                                                | ○        | ×                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                      |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9.1.申請情報管理機能   | 9.1.6. |                               | 0190363 | 養育医療の申請情報入力時に住民毎に以下の情報の参照ができること。<br>・住基情報<br>・世帯情報<br>・税情報                                                                          | ○        | ×                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                      |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9.2.申請情報一覧管理機能 | 9.2.1. |                               | 0190365 | 養育医療の申請情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                    | ○        | ×                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                      |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9.2.申請情報一覧管理機能 | 9.2.2. |                               | 0190366 | 申請情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。<br><br>※1 健康管理共通に記載のEUC機能の要件を満たすこと                                                          | ○        | ×                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                      |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9.3.判定結果管理機能   | 9.3.1. |                               | 0190367 | 判定結果情報を管理（登録・変更・削除・照会）できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_09.【母子保健】養育医療管理」[養育医療申請情報]参照                                              | ○        | ×                | ◎                | 管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>12 母子保健法による養育医療の給付又は養育医療に要する費用の支給に関する情報                                                                                                                                                               |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9.3.判定結果管理機能   | 9.3.2. |                               | 0190368 | 判定結果情報を登録時、診療予定期間及び有効期間の開始日と終了日の整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                            | ○        | ×                | ◎                |                                                                                                                                                                                                                                                      |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9.4.実施情報管理機能   | 9.4.1. |                               | 0190369 | 養育医療実績情報を管理（登録・変更・削除・照会）できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_09.【母子保健】養育医療管理」[養育医療実績情報]参照                                            | ○        | ×                | ◎                | 管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>12 母子保健法による養育医療の給付又は養育医療に要する費用の支給に関する情報                                                                                                                                                               |           |       |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】養育医療管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目             | 中項目              | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種類) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                  | 実装区分     |                  | 母子保健<br>(養育医療のみ) | 要件の考え方・理由                                                 | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|-----------------|------------------|----------|-------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                 |                  |          |                               |         |                                                                                                                                       | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) |                  |                                                           |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 |                  |          |                               |         |                                                                                                                                       |          |                  |                  |                                                           |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 4. 実施情報管理機能   | 9. 4. 2. |                               | 0190370 | 養育医療実績情報を登録時、診療年月が医療券の有効期間内であるかチェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                  | ○        | ×                | ◎                |                                                           |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 4. 実施情報管理機能   | －        |                               | 0190530 | 養育医療実績情報を登録時、同一の給付情報が既に登録済みでないかチェック（エラー・アラート）ができること。<br><br>※1 診療年月、医療機関、入院・食事・通院別が同一の給付情報の重複について確認すること<br>※2 レセプト区分が過誤・返戻・再審査の場合は除く  | ○        | ×                | ◎                |                                                           |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 4. 実施情報管理機能   | 9. 4. 3. |                               | 0190371 | 養育医療実績情報は国保連合会から送付される医療給付データを使用して登録できること。                                                                                             | ○        | ×                | ○                | 国保連合会の医療給付データに関しては都道府県で仕様が異なるケースが想定されることから標準オプション機能としている。 |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 4. 実施情報管理機能   | －        |                               | 0190531 | 養育医療実績情報は支払基金から送付される医療給付データを使用して登録できること。                                                                                              | ○        | ×                | ◎                | ファイル取込みの対象となるファイルは、社会保険診療報酬支払基金より提供される連名簿（CSV形式）とする。      |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 4. 実施情報管理機能   | 9. 4. 4. |                               | 0190372 | 医療給付データ取込時にエラーチェックを行い、エラーリストを出力できること。<br><br>※1 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※2 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること | ○        | ×                | ◎                |                                                           |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 5. 実施情報一覧管理機能 | 9. 5. 1. |                               | 0190374 | 養育医療給付実績を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。                                                                                                       | ○        | ×                | ◎                |                                                           |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 5. 実施情報一覧管理機能 | 9. 5. 2. |                               | 0190375 | 養育医療実績情報に対して、指定した条件により一覧をＥＵＣ機能を利用して確認できること。<br><br>※1 健康管理共通に記載のＥＵＣ機能の要件を満たすこと                                                        | ○        | ×                | ◎                |                                                           |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 5. 実施情報一覧管理機能 | 9. 5. 3. |                               | 0190376 | 養育医療給付決定情報を一覧で確認できること（ＥＵＣができること）。                                                                                                     | ○        | ×                | ◎                |                                                           |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 6. 帳票出力機能     | 9. 6. 1. |                               | 0190377 | ■帳票詳細要件01■<br><br>「養育医療給付台帳」の出力ができること。                                                                                                | ○        | ×                | ◎                |                                                           |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 6. 帳票出力機能     | 9. 6. 2. |                               | 0190378 | ■帳票詳細要件02、03■<br><br>「養育医療券」の出力ができること。                                                                                                | ○        | ×                | ◎                |                                                           |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 6. 帳票出力機能     | 9. 6. 3. |                               | 0190379 | 養育医療給付決定通知書の出力ができること（機能ID0190126に準じて出力）。<br><br>※1 保護者及び医療機関向けの送付用シールの出力も含む                                                           | ○        | ×                | ○                |                                                           |           |       |                    |               |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 6. 帳票出力機能     | 9. 6. 4. |                               | 0190380 | 却下となった方への通知が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                               | ○        | ×                | ○                |                                                           |           |       |                    |               |

健康管理システム 【母子保健】養育医療管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目             | 中項目                  | 小項目      | 改定種別<br>(直前の証から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                      | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由 | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ヘンタ回答欄） |               |
|-----------------|----------------------|----------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------|-----------|-------|--------------------|---------------|
|                 |                      |          |                               |         |                                                           | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |           |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 9. 【母子保健】養育医療管理 | 9. 6. 帳<br>票出力<br>機能 | 9. 6. 5. |                               | 0190381 | 継続協議承認書、継続協議承認書送付分（保護者・医療機関宛）が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。 | ○        | ×                | ○                |           |           |       |                    |               |

健康管理システム 【予防接種】対象者管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目             | 中項目              | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                                                           | 備考（改定内容等）                                                                                                                                                                                   | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|-----------------|------------------|-----------|-------------------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------------------|---------------|
| 10. 【予防接種】対象者管理 |                  |           |                               |         |                                                                                                                                                                                                                     |      |                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                             |                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 1. 勧奨管理機能    | 10. 1. 1. |                               | 0190382 | 予防接種種類＞接種回数ごとに接種対象者を、指定条件で抽出し、一覧を確認できること（EUCができること）。<br><br>※1 各接種の接種／罹患を参照した抽出ができること<br>※2 生涯接種可能回数を参照した抽出ができること<br>※3 同一接種種類の接種間隔を参照した抽出ができること<br>※4 異なる接種種類の接種間隔を参照した抽出ができること                                    | ◎    | 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                                                                                                                                                                                         | ＜3. 0版における予防接種事務デジタル化に係る改定＞<br>予防接種デジタル化を踏まえ中項目名を変更した。                                                                                                                                      |                   |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 1. 勧奨管理機能    | －         |                               | 0190532 | 機能ID0190382に加え、以下ができること。<br><br>※1 身体障害者手帳情報を参照した抽出ができること。                                                                                                                                                          | ○    | 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                             |                   |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 1. 勧奨管理機能    | 10. 1. 2. |                               | 0190384 | 資格情報を参照し、自己負担減免対象者を抽出できること（EUCができること）。<br>・住民税<br>・生活保護                                                                                                                                                             | ◎    |                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                             |                   |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 1. 接種対象者抽出機能 | 10. 1. 3. |                               | 0190385 | 新型コロナワクチンの対象者情報について、ワクチン接種記録システム（VRS）への情報提供用ファイルが作成できること。<br><br>※1 IFはデジタル庁発出の事務連絡内、【別紙】データフォーマット「接種対象者登録」に規定                                                                                                      | ×    | VRSへの対象者情報連携に関しては、住民記録台帳もしくは予防接種台帳のいずれから連携を行う方針となっているため、標準オプション機能としている。                                                                                                                                                                                             | VRSにおいて令和6年度以降の定期接種に係る登録機能が廃止されていること、また、新型コロナワクチンについても予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムでの管理対象となっていることから、機能を削除した。                                                                                       | 令和8年4月1日          |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 1. 勧奨管理機能    | －         | 訂正                            | 0190608 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに予防接種対象者情報提供後、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムで予防接種対象者ごとに採番された予防接種管理番号の情報を受領し確認できること。<br><br>※1 「IFID SIF_A01_002 予防接種管理情報の取得（JSON）」「IFID FIF_A01_002 予防接種管理情報の取得（CSV）」に準拠すること | ○    | ・マイナポータルで勧奨する対象者リストを地方自治体で確認し、必要に応じてリストの加除を行う機能である。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】A_予防接種対象者の登録・通知」ファイル 16ページ A-1：接種対象者情報の登録（出生・転入）<br>4：健康管理システムへの予防接種管理情報連携<br>上記等にて予予・請求システムから健康管理システムへ、予防接種管理情報受領タスクがあり、予防接種管理番号の連携が想定されていることを受けての機能である。 | ＜3. 0版における予防接種事務デジタル化に係る改定＞<br>予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムで採番された予防接種管理番号を、地方自治体が健康管理システムで確認するために必要な機能であることから新規追加した。<br><br>＜3. 1版における予防接種事務デジタル化に係る改定＞<br>利用意向のある自治体が利用できるように実装必須から標準オプションに修正した。 | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 2. 個別発行機能    | 10. 2. 1. |                               | 0190649 | 住民ごとに予診票発行情報の管理（登録・更新・削除・照会）ができること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_10. 【予防接種】対象者管理」[予診票発行情報]参照                                                                                                                       | ◎    | 【対象者であることを確認できる地方自治体が発行する何等かの帳票】を便宜的に「予診票」と表記している。接種券等、他に該当する帳票がある場合はそちらが該当することとなり、適宜読み替えを行うこと。「10. 2. 個別発行機能」についてすべて同様とする。                                                                                                                                         | 新型コロナワクチン定期接種化に伴い、臨時接種（新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き）に基づく記載を削除した。<br><br>旧機能IDは0190386、0190616である。                                                                                          | 令和8年4月1日          |                    |               |

健康管理システム 【予防接種】対象者管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目             | 中項目           | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                         | 実装区分 | 要件の考え方・理由                           | 備考（改定内容等）                                                       | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|-----------------|---------------|-----------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|-------------------|--------------------|---------------|
| 10. 【予防接種】対象者管理 |               |           |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                              |      |                                     |                                                                 |                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 2. 個別発行機能 |           |                               | 0190650 | 住民ごとに予防票発行情報の管理（登録・更新・削除・照会）ができること。<br><br>※1 風しんの追加的対策のクーポン券も含まれる<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_10. 【予防接種】対象者管理」[予防票発行情報]参照                                                                                                                                 | ○    |                                     | <4.0版における改定><br>クーポン券の出力機能を実装オプションに変更することに伴い、管理機能もあわせてオプションとする。 | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 2. 個別発行機能 | 10. 2. 1. |                               | 0190387 | 予防票発行情報を一括で登録できること                                                                                                                                                                                                                                           | ◎    | ファイル取込ではなく、オンライン上で複数件数を同時登録する機能である。 |                                                                 |                   |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 2. 個別発行機能 | 10. 2. 2. |                               | 0190388 | 予防票発行時に、各接種情報を参照可能であること。                                                                                                                                                                                                                                     | ◎    |                                     |                                                                 |                   |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 2. 個別発行機能 | -         |                               | 0190551 | 予防票発行時に、接種資格に影響する資格情報の確認ができること。<br><br>・身体障害者手帳                                                                                                                                                                                                              | ○    |                                     |                                                                 |                   |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 2. 個別発行機能 | -         |                               | 0190535 | 予防票発行時に、自己負担金に影響する資格情報の確認ができること。<br><br>・住民税<br>・生活保護                                                                                                                                                                                                        | ◎    |                                     |                                                                 |                   |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 2. 個別発行機能 | -         |                               | 0190552 | 予防票発行時、同一予防接種が接種済み（二重接種）かチェックを行い、既に接種済みの場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。<br><br>※1 他自治体での接種情報も含めてチェックができること<br>※2 生涯接種可能回数を踏まえた（二重接種が不可の範囲を）チェックとすること。たとえば、日本脳炎のように1回ずつ接種可能な複数の回数がある場合は、同一回数が接種済みかをチェックする。高齢者インフルエンザのように、生涯で同一回数を複数回接種可能な場合は、同一年度内の接種歴のみチェックとすること | ◎    |                                     |                                                                 |                   |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 2. 個別発行機能 | -         |                               | 0190553 | 予防票発行時、接種対象が罹患済みかチェックを行い、既に罹患済みの場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                                                  | ○    |                                     |                                                                 |                   |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 2. 個別発行機能 | -         |                               | 0190554 | 対象年齢（有効期限）のチェックを行い、不正の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                                                            | ◎    |                                     |                                                                 |                   |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 2. 個別発行機能 | 10. 2. 3. |                               | 0190389 | 他市町村・医療機関等への接種依頼の管理（登録・更新・削除・照会）ができること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_10. 【予防接種】対象者管理」[他市町村・医療機関等への接種依頼]参照                                                                                                                                                   | ◎    | 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定         |                                                                 |                   |                    |               |

健康管理システム 【予防接種】対象者管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |           |                               |         |                                                                                                           |      |                                                                                                                                                    |                                                                                                  |                   |          |               |
|--------------------|---------------|-----------|-------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|----------|---------------|
| 大項目                | 中項目           | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                      | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                                                                          | 備考（改定内容等）                                                                                        | 適合基準日             | 機能要件対応方針 |               |
|                    |               |           |                               |         |                                                                                                           |      |                                                                                                                                                    |                                                                                                  |                   | 機能要件対応方針 | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 10. 【予防接種】対象者管理    |               |           |                               |         |                                                                                                           |      |                                                                                                                                                    |                                                                                                  |                   |          |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理    | 10. 3. 帳票出力機能 | 10. 3. 1. |                               | 0190391 | 予診票が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                           | ◎    |                                                                                                                                                    |                                                                                                  |                   |          |               |
|                    |               |           |                               | 0190617 | 予診票が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br>※1 接種対象者番号を識別できる情報を印字できること                                             |      |                                                                                                                                                    |                                                                                                  |                   |          |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理    | 10. 3. 帳票出力機能 | -         |                               | 0190536 | 予診票が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br>※1 定期接種実施要領に基づいた多言語での出力に対応できること                                        | ○    | ・マイナポータルでの勧奨を実施しない対象者への送付や再発行を想定した機能である。<br><br>・地方自治体によって必要となる言語が異なることが想定されるため、定期接種実施要領で例示されている言語すべてに対応している必要はない。日本語以外に1言語以上対応できれば要件を満たしているとは言える。 | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予防接種事務デジタル化により、勧奨フローが変更となるため、補足を追記した。                              |                   |          |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理    | 10. 3. 帳票出力機能 | 10. 3. 2. |                               | 0190392 | 予診票貼付シールが出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                      | ○    |                                                                                                                                                    |                                                                                                  |                   |          |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理    | 10. 3. 帳票出力機能 | 10. 3. 2. |                               | 0190618 | 予診票貼付シールが出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br>※1 接種対象者番号を識別できる情報を印字できること                                        | ○    | マイナポータルでの勧奨を実施しない対象者への送付や再発行を想定した機能である。                                                                                                            | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>地方自治体で発行した予診票を医療機関に持参した際に個人特定が可能となるよう、接種対象者番号を識別できるものを印字する要件を追加した。 | 標準オプション機能であるため未規定 |          |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理    | 10. 3. 帳票出力機能 | 10. 3. 3. |                               | 0190393 | 案内（通知）が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                        | ○    | マイナポータルでの勧奨を実施しない対象者への送付や再発行を想定した機能である。                                                                                                            | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予防接種事務デジタル化により、勧奨フローが変更となるため、補足を追記した。                              |                   |          |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理    | 10. 3. 帳票出力機能 | 10. 3. 4. |                               | 0190394 | 新型コロナワクチンの接種券（接種券（兼）接種済証）が出力できること。<br><br>※1 接種券（兼）接種済証の接種済証まで含む<br><br>■帳票詳細要件02、03■<br>新型コロナワクチン接種の接種券  | ×    | 初回接種の接種券について、3回目を単独の用紙で印刷する運用の場合は、追加接種（帳票詳細要件03）の様式を参照すること。                                                                                        | 新型コロナワクチン定期接種化に伴い、臨時接種（新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き）に基づく記載を削除した。                                | 令和8年4月1日          |          |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理    | 10. 3. 帳票出力機能 | 10. 3. 5. |                               | 0190395 | 新型コロナワクチンの接種券（接種券一体型予診票）が出力できること。<br><br>※1 接種券一体型予診票の接種券部分が当要件に該当する<br><br>■帳票詳細要件01■<br>新型コロナワクチン接種の接種券 | ×    |                                                                                                                                                    |                                                                                                  | 令和8年4月1日          |          |               |

健康管理システム 【予防接種】対象者管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目             | 中項目           | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                           | 実装区分 | 要件の考え方・理由                   | 備考（改定内容等）                                                                                                                                             | 適合基準日             | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|-----------------|---------------|-----------|-------------------------------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|--------------------|---------------|
|                 |               |           |                               |         |                                                                                                                                                                                                |      |                             |                                                                                                                                                       |                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 3. 帳票出力機能 | 10. 3. 5. |                               | 0190396 | 新型コロナワクチンの予診票が出力できること。<br><br>※1 接種券一体型予診票の接種券部分以外が当要件に該当する<br><br>■帳票詳細要件04■<br>新型コロナワクチン接種の予診票                                                                                               | ×    |                             |                                                                                                                                                       | 令和8年4月1日          |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 3. 帳票出力機能 | 10. 3. 6. |                               | 0190397 | 新型コロナワクチンの接種済証が印刷できること。<br><br>※1 接種券一体型予診票の場合に、接種券とあわせて発行する接種済証が当要件に該当する。（接種後の証明書類はVRSの機能、機能ID0190422、機能ID0190423のいずれかを使用すること。）<br><br>■帳票詳細要件06、07■<br>新型コロナワクチンの接種済証                        | ×    |                             |                                                                                                                                                       | 令和8年4月1日          |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 3. 帳票出力機能 | 10. 3. 7. |                               | 0190398 | 予防接種実施依頼書を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                                                                                          | ◎    | 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定 |                                                                                                                                                       |                   |                    |               |
| 10. 【予防接種】対象者管理 | 10. 3. 帳票出力機能 | 10. 3. 8. |                               | 0190399 | 風しん追加的対策におけるクーポン券が出力できること。<br><br>■帳票詳細要件01■<br>風しん追加的対策クーポン券<br><br>※1 帳票詳細要件及び帳票レイアウトは、案内文書との統合様式にて示す。案内文書とクーポン券が別用紙（長形3号封筒用サイズ）の場合、クーポン券部分が様式を満たしていればよい。（長形3号封筒用サイズの帳票詳細要件及び帳票レイアウトは割愛している） | ○    | 風しん5期の延長終了をもって実装不可とする想定     | 新型コロナワクチン定期接種化対応の修正に伴い、帳票詳細要件の番号を変更した。<br><4.0版における改定><br>風しんの追加的対策は令和7年3月31日で終了、かつ風しん5期は令和9年3月31日まで接種対象期間を超えて接種を行っても差し支えないとされたことを踏まえて、標準オプションへ変更とした。 | 標準オプション機能であるため未規定 |                    |               |

健康管理システム 【予防接種】接種情報管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目              | 中項目            | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                       | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                               | 備考（改定内容等）                                                                                                                                                          | 適合基準日     | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|------------------|----------------|---------|-------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|--------------------|---------------|
|                  |                |         |                               |         |                                                                                                                                                                                                                            |      |                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                    |           |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 |                |         |                               |         |                                                                                                                                                                                                                            |      |                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                    |           |                    | 機能要件対応方針      |
|                  |                |         |                               |         |                                                                                                                                                                                                                            |      |                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                    |           |                    | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | 11.1.1. |                               | 0190400 | 住民ごとに予防接種情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>※1 「予防接種情報」には、接種の結果だけではなく、予診や罹患等の情報も含む。以降要件についても同じ。<br>※2 他自治体で受けた接種情報についても管理が行えること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_11. 【予防接種】接種情報管理」の以下参照<br>[各種予防接種の接種実績]<br>[風疹抗体検査実績]<br>[罹患情報] | ◎    | 管理項目は、以下データ標準レイアウトのデータ項目を基準としている。詳細は別紙2-2参照<br>84 予防接種法による予防接種の実施に関する情報                                                                                                                 | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予防接種事務デジタル化後は、各種予防接種の接種実績は、医療機関から予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムへの登録を想定しており、健康管理システムで登録する運用はなくなり、照会のみとなる。そのため機能ID0190620実装後は当機能は実装不可となる想定である。 |           |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | 11.1.1. |                               | 0190619 | 住民ごとに予防接種情報を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>※1 風疹抗体検査実績、罹患情報を管理する機能である。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_11. 【予防接種】接種情報管理」の以下参照<br>[風疹抗体検査実績]<br>[罹患情報]                                                                          | ◎    |                                                                                                                                                                                         | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予防接種事務デジタル化後は、各種予防接種の接種実績は、医療機関から予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムへの登録を想定しており、健康管理システムで登録する運用はなくなり、照会のみとなるため修正した。                               | 令和10年4月1日 |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | -       | 訂正                            | 0190620 | 住民ごとに、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムから取得した接種記録を表示できること。<br><br>※1 データの参照、取り込みは問わず、照会した情報を健康管理システムで利用できること<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_11. 【予防接種】接種情報管理」の以下参照<br>[各種予防接種の接種実績]                                                    | ◎    | ・管理項目は今後1Fに変更される予定である。<br><br>・予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所<br>「【業務フロー】H_その他」ファイル13ページ<br>H-3：接種記録の連携・照会・閲覧<br>I：接種記録の連携<br>上記等にて予予・請求システムから健康管理システムへ、接種記録連携が想定されていることを受けての機能である。 | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予防接種事務デジタル化後は、各種予防接種の接種実績は、医療機関から予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムへの登録を想定しており、健康管理システムで登録する運用はなくなるため、照会機能を新規追加した。                               | 令和10年4月1日 |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | 11.1.3. |                               | 0190402 | 同一世帯員の予防接種情報を参照できること。                                                                                                                                                                                                      | ◎    |                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                    |           |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | 11.1.4. |                               | 0190403 | 照会時に接種可能時期に完了していない予防接種が確認できること。                                                                                                                                                                                            | ◎    |                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                    |           |                    |               |

健康管理システム 【予防接種】接種情報管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプショナル機能、×：実装不可機能

| 大項目              | 中項目            | 小項目      | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                 | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                               | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|------------------|----------------|----------|-------------------------------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
| 11. 【予防接種】接種情報管理 |                |          |                               |         |                                                                                                                                                                                                                                                      |      |                                                                                                                                                                                                                         |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | 11.1.6.  |                               | 0190405 | 予防接種情報を一括で登録できること。<br><br>※1 入力に際して、次の項目はバーコードを使用した登録が行えること。<br>・宛名番号<br>・予防接種の種類<br>・接種回数                                                                                                                                                           | ○    | ・ 予診票に記載される情報のうちバーコード化が可能と想定される項目を※で定義している。<br>・ ファイル取込ではなく、オンライン上で複数件数を同時登録する機能である。<br>・ 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                                                   |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | －        |                               | 0190537 | 予防接種情報を連続で登録できること。<br><br>※1 入力に際して、次の項目はバーコードを使用した登録が行えること。<br>・ 宛名番号<br>・ 予防接種の種類<br>・ 接種回数                                                                                                                                                        | ○    | ・ 複数件数を同時登録するのではなく、予防接種の種類や接種日等を一度入力すれば、2件目以降入力を省略して連続的に単件登録できるような機能である。<br>・ 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                                                               |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | 11.1.7.  |                               | 0190406 | OCR処理等を介して、予防接種情報を電子化したファイルの取り込みができること。<br><br>※1 健康管理システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br>※2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること<br>※3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること                                                                         | ○    | ・ ※1は紙文書をスキャナで読み込み、書かれている文字等を認識してデジタル化するOCR機能自体は実装不可という意味である。本機能要件は、スキャナのOCR機能等で読み取った後に生成されるファイル等を取り込む要件である。<br>・ OCR機能を用いたデータ取り込み機能に関する要件であるが、地方自治体の運用により必要有無が分かれるため、標準オプショナル機能としている。<br>・ 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定 |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | 11.1.8.  |                               | 0190407 | OCR処理等を介して読み取った帳票のイメージファイルを電子ファイルで保存し、参照ができること。<br><br>※1 健康管理システムにOCRエンジンを組み込むことは不可とする。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_管理項目_01.【共通】」[電子ファイル]参照                                                                                                       | ○    | ・ 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                                                                                                                                           |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | 11.1.9.  |                               | 0190408 | 予防接種情報ファイルを一括して取り込みできること。<br><br>※1 新型コロナワクチンに関しては、ワクチン接種記録システムから提供されるファイルの場合もある。IFはデジタル庁発出の事務連絡内、【別紙】データフォーマット「予防接種台帳向け出力」に規定<br>※2 登録時にはデータ登録時チェックに関する機能要件を実施し、エラー内容はリストとして出力できること。<br>※3 エラーリスト、及びエラー内容は保存でき呼び出すことができること。                         | ○    | ・ 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                                                                                                                                           |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | 11.1.10. |                               | 0190409 | エラー対応後再度取込処理を実施できること。                                                                                                                                                                                                                                | ○    | ・ 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                                                                                                                                           |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | 11.1.11. |                               | 0190410 | 予防接種情報登録時、前回接種歴との間隔チェックを行い、間隔が不正の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。<br><br>※1 同一接種種類の接種間隔についてチェックを実施すること<br>※2 異なる接種種類の接種間隔についてチェックを実施すること<br>※3 チェックは予防接種実施規則および定期接種実施要領に基づいていること<br>※4 間隔チェックが行えないような場合（前回接種歴等必要情報が欠損している、遡りで結果を登録する等）についても、間隔不正の対象となること。 | ◎    | ・ 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                                                                                                                                           |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11.1. 接種情報管理機能 | 11.1.12. |                               | 0190412 | 予防接種情報登録時、対象年齢のチェックを行い、接種日時点年齢が不正の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                                        | ◎    | ・ 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                                                                                                                                           |           |       |                    |               |

健康管理システム 【予防接種】接種情報管理

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目              | 中項目               | 小項目        | 改定種別<br>(直前の版から改定した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                            | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                              | 備考（改定内容等） | 適合基準日 | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|------------------|-------------------|------------|---------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------|--------------------|---------------|
| 11. 【予防接種】接種情報管理 |                   |            |                           |         |                                                                                                                                                                                                                                                                 |      |                                                                                                        |           |       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 1. 接種情報管理機能   | 11. 1. 12. |                           | 0190413 | 予防接種情報登録時、対象年齢のチェックを行い、接種日時点年齢が不正の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。<br><br>※1 長期療養等、特例により期間を延長して接種を受けたものが考慮できること                                                                                                                                                      | ○    | 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                            |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 1. 接種情報管理機能   | －          |                           | 0190538 | 予防接種情報登録時、接種日時点で住民であるかチェックを行い、住民でなかった場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                                                | ◎    | 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                            |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 1. 接種情報管理機能   | －          | 訂正                        | 0190539 | 予防接種情報登録時、予防票の発行が行われているかチェックを行い、発行されていない場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                                             | ○    | ・「予防票」の定義については機能ID0190649を参照すること。<br>・予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                      |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 1. 接種情報管理機能   | －          |                           | 0190540 | 予防接種情報登録時、予防接種の種類・製造販売業者（ワクチンメーカー）・接種液の製造番号（Lot番号）の整合性が取れているかチェックを行い、不正の場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                             | ○    | 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                            |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 1. 接種情報管理機能   | 11. 1. 13. |                           | 0190414 | 接種間隔や対象年齢が不正な状態で登録された予防接種情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                                                                                                                              | ◎    | 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                            |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 1. 接種情報管理機能   | 11. 1. 14. |                           | 0190415 | 予防接種情報登録時、同一予防接種が接種済み（二重接種）かチェックを行い、既に接種済みの場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。<br><br>※1 他自治体での接種情報も含めてチェックができること<br>※2 生涯接種可能回数を踏まえた（二重接種が不可の範囲を）チェックとすること。たとえば、日本脳炎のように1回ずつ接種可能な複数の回数がある場合は、同一回数が接種済みかをチェックする。高齢者インフルエンザのように、生涯で同一回数を複数回接種可能な場合は、同一年度内の接種歴のみチェックとすること | ◎    | ・※1の他自治体での接種情報に関しては、情報照会や聞き取り等、把握できた場合に情報を登録しておくことで、チェックが行えることを想定している。<br>・予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定 |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 1. 接種情報管理機能   | －          |                           | 0190555 | 予防接種情報登録時、接種対象が罹患済みかチェックを行い、既に罹患済みの場合は整合性チェック（エラー・アラート）ができること。                                                                                                                                                                                                  | ○    | 予防接種デジタル化の運用開始後は実装不可機能とする想定                                                                            |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 2. 接種結果一括参照機能 | 11. 2. 1.  |                           | 0190416 | 接種種類ごとに、接種結果情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                                                                                                                                           | ◎    |                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 2. 接種結果一括参照機能 | －          |                           | 0190541 | 複数接種種類まとめて、接種結果情報を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                                                                                                                                        | ◎    |                                                                                                        |           |       |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 2. 接種結果一括参照機能 | 11. 2. 2.  |                           | 0190417 | 接種種類ごとに、未接種者を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                                                                                                                                             | ◎    |                                                                                                        |           |       |                    |               |

健康管理システム 【予防接種】接種情報管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。 【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目              | 中項目               | 小項目       | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                       | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                      | 備考（改定内容等）                                                                                              | 適合基準日    | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|------------------|-------------------|-----------|-------------------------------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------|---------------|
|                  |                   |           |                               |         |                                                                                                            |      |                                                                                                |                                                                                                        |          | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 2. 接種結果一括参照機能 | -         |                               | 0190542 | 複数接種種類まとめて、未接種者を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                     | ◎    |                                                                                                |                                                                                                        |          |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 2. 接種結果一括参照機能 | 11. 2. 3. |                               | 0190418 | 接種情報に対して、指定した条件により一覧をEUC機能を利用して確認できること。                                                                    | ◎    |                                                                                                |                                                                                                        |          |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 3. 接種結果提供機能   | 11. 3. 1. |                               | 0190419 | 新型コロナワクチンの接種情報について、ワクチン接種記録システム登録用のファイル作成ができること。<br><br>※1 IFはデジタル庁発出の事務連絡内、【別紙】データフォーマット「予診票一括登録」に規定      | ×    |                                                                                                | VRSIにおいて令和6年度以降の定期接種に係る登録機能が廃止されていること、また、新型コロナワクチンについても予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムでの管理対象となっていることから、機能を削除した。 | 令和8年4月1日 |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 4. 健康被害救済制度   | 11. 4. 1. |                               | 0190420 | 健康被害救済制度について、申請から認定の状況を管理（登録・更新・削除・照会）できること。<br><br>【管理項目】<br>「（別紙2-2）管理項目_11. 【予防接種】接種情報管理」[健康被害救済制度情報]参照 | ○    | 予防接種法に健康被害救済制度に関する内容が明記されていることに加え、今後新型コロナワクチン接種による健康被害状況が不透明であることから情報の管理要件を標準オプション機能として記載している。 |                                                                                                        |          |                    |               |
| 11. 【予防接種】接種情報管理 | 11. 4. 健康被害救済制度   | 11. 4. 2. |                               | 0190421 | 健康被害救済制度について、申請から認定の状況を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                              | ○    |                                                                                                |                                                                                                        |          |                    |               |

健康管理システム 【予防接種】接種情報管理

※ 小項目には機能ID（ID）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |         |                               |         |                                                                                                                                                            |      |                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                   |                   |          |               |
|--------------------|---------------|---------|-------------------------------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|----------|---------------|
| 大項目                | 中項目           | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                       | 実装区分 | 要件の考え方・理由                                                                                                                                                                                                                             | 備考（改定内容等）                                                                                                                                                         | 適合基準日             |          |               |
| 11.【予防接種】接種情報管理    |               |         |                               |         |                                                                                                                                                            |      |                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                   |                   | 機能要件対応方針 | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 11.【予防接種】接種情報管理    | 11.5. 帳票出力機能  | 11.5.1. | 訂正                            | 0190422 | 接種履歴を証明する帳票（接種済証）を出力できること。<br><br>■帳票詳細要件01■<br>予防接種済証（定期）<br><br>■帳票詳細要件02■<br>予防接種済証（臨時）                                                                 | ○    | ・機能ID0190422、機能ID0190621は予防接種法施行規則にて定められている様式の出力機能である。任意様式の証明書類（例：母子手帳に代えられる子どもの履歴が一覧形式となっているもの等）の出力機能は、機能ID0190423となる。<br>・機能ID0190422、機能ID0190621、機能ID0190423においては、予防接種法施行規則に基づき、当該地方自治体の事業として行った接種のみを出力（証明）する。（例えば、転入前の接種は対象外となる。） | 新型コロナウイルス定期接種化に伴い、要件の考え方・理由から、臨時接種（新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き）に基づく記載を削除した。                                                                                     |                   |          |               |
| 11.【予防接種】接種情報管理    | 11.5. 帳票出力機能  | -       | 訂正                            | 0190621 | 接種履歴を証明する帳票（接種済証）を出力できること。<br><br>■帳票詳細要件03■<br>予防接種済証（臨時・英語版）                                                                                             | ○    |                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                   | 標準オプション機能であるため未規定 |          |               |
| 11.【予防接種】接種情報管理    | 11.5. 帳票出力機能  | -       | 訂正                            | 0190622 | JSONまたはCSVデータの自動API連携により、接種済証交付記録を予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムに提供できること。<br><br>※1 「IFID SIF_H05_002 接種済証交付記録の連携（JSON）」「IFID FIF_H05_004 接種済証交付記録の連携（CSV）」に準拠すること | ○    | ・機能ID0190622についての、予防接種デジタル化全体フロー（厚生労働省ホームページ掲載）の対応箇所「【業務フロー】H_その他」ファイル20ページ<br>H-5：接種済証の発行<br>2：予防接種済証の交付（書面）<br>(2/2) 上記にて健康管理システムから予予・請求システムへ接種済証交付記録の登録要求タスクが想定されていることを受けての機能である。                                                  | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムやマイナポータル上で、接種済証を発行する機能が検討されているが、自治体窓口での紙での発行も残る想定である。窓口で発行した場合に、予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムで発行情報を管理するための機能を新規追加した。 | 標準オプション機能であるため未規定 |          |               |
| 11.【予防接種】接種情報管理    | 11.5. 帳票出力機能  | 11.5.2. | 訂正                            | 0190423 | 個人の接種履歴を確認できる帳票（接種記録票）を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                                         | ○    |                                                                                                                                                                                                                                       | <3.1版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>利用意向のある自治体が利用できるように実装必須から標準オプションに修正した。                                                                                              |                   |          |               |
| 11.【予防接種】接種情報管理    | 11.5. 帳票出力機能  | 11.5.2. |                               | 0190424 | 個人の接種履歴を確認できる帳票（接種記録票）を出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br><br>※1 定期接種実施要領に基づいた多言語での出力に対応できること。                                                                 | ○    | 地方自治体によって必要となる言語が異なることが想定されるため、定期接種実施要領で例示されている言語すべてに対応している必要はない。日本語以外に1言語以上対応できれば要件を満たしていると言える。                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                   |                   |          |               |
| 11.【予防接種】接種情報管理    | 11.5. 帳票出力機能  | 11.5.3. |                               | 0190425 | 予防接種台帳を一覧で確認できること（EUCができること）。                                                                                                                              | ◎    |                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                   |                   |          |               |
| 11.【予防接種】接種情報管理    | 11.5. 帳票出力機能  | 11.5.4. |                               | 0190426 | 未接種者勧奨通知が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。                                                                                                                       | ◎    | 予診情報・予防接種記録管理／請求支払システムでの勧奨が中心となるが、市町村にて紙で勧奨する際に、当機能を使用する想定である。                                                                                                                                                                        | <3.0版における予防接種事務デジタル化に係る改定><br>予防接種事務デジタル化により、勧奨フローが変更となるため、補足を追記した。                                                                                               |                   |          |               |
| 11.【予防接種】接種情報管理    | 11.5. 帳票出力機能  | 11.5.5. |                               | 0190427 | 接種時期推奨表が出力できること（機能ID0190126に準じて出力）。<br><br>※1 接種済の予防接種は、接種日を印字できること                                                                                        | ○    | 接種時期推奨表とは、各予防接種を受ける標準的な接種時期等が一覧的に分かるようなものが想定される。具体的な様式・用途は任意である。                                                                                                                                                                      |                                                                                                                                                                   |                   |          |               |
| 11.【予防接種】接種情報管理    | 11.6. マスタ管理機能 | 11.6.1. |                               | 0190428 | 接種液に関する情報（接種種類、製造販売業者（ワクチンメーカー）、接種液の製造番号（Lot番号）等）をマスタ情報として管理（登録・更新・削除・照会）できること。                                                                            | ○    |                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                   |                   |          |               |

健康管理システム【統計・報告】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目      | 中項目         | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                               | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由                                                                                      | 備考（改定内容等）                                                                                                               | 適合基準日              | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|----------|-------------|---------|---------------------------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|--------------------|---------------|
|          |             |         |                           |         |                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |                                                                                                |                                                                                                                         |                    | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 12.統計・報告 | 12.1.集計管理機能 | 12.1.1. |                           | 0190431 | 地域保健・健康増進事業報告の各集計表の集計値を出せること。<br>＜地域保健事業報告＞<br>1 健康診断<br>9 予防接種<br><br>※1 集計母体は上記としつつも、標準範囲外と整理された事業に関連する集計項目は計上しない<br>※2 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること                                                                                                                             | ◎        | ×                | ×                |                                                                                                |                                                                                                                         |                    |                    |               |
| 12.統計・報告 | 12.1.集計管理機能 | －       |                           | 0190651 | 地域保健・健康増進事業報告の各集計表の集計値を出せること。<br>＜地域保健事業報告＞<br>3 歯科保健<br>4 (1) 健康増進（栄養・運動等指導）<br><br>※1 集計母体は上記としつつも、標準範囲外と整理された事業に関連する集計項目は計上しない<br>※2 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること                                                                                                               | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                | ＜4.0版における改定＞<br>地域保健・健康増進事業報告の母子保健に関する一部の集計表について、こども家庭庁の「こどもの福祉と保健に関する状況報告」に移管されるため、要件を切り出し。<br><br>旧機能IDは0190543である。   | 令和8年4月1日           |                    |               |
| 12.統計・報告 | 12.1.集計管理機能 | －       |                           | 0190652 | こどもの福祉と保健に関する状況報告の各集計表の集計値を出せること。<br>＜母子保健票＞<br>第18 母子保健（妊娠の届出）<br>第19 母子保健（健康診査）<br>第20 母子保健（保健指導）<br>第21 母子保健（訪問指導）<br><br>※1 集計母体は上記としつつも、標準範囲外と整理された事業に関連する集計項目は計上しない<br>※2 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること                                                                       | ◎        | ◎                | ×                |                                                                                                | ＜4.0版における改定＞<br>地域保健・健康増進事業報告の母子保健に関する一部の集計表について、こども家庭庁の「こどもの福祉と保健に関する状況報告」に移管されるため、要件を切り出し。                            | 令和8年4月1日           |                    |               |
| 12.統計・報告 | 12.1.集計管理機能 | 12.1.1. |                           | 0190432 | 地域保健・健康増進事業報告の各集計表の集計値を出せること。<br>＜地域保健事業報告＞<br>※1 国指定のExcel様式で出力できること                                                                                                                                                                                                              | ○        | ○                | ×                |                                                                                                |                                                                                                                         |                    |                    |               |
| 12.統計・報告 | 12.1.集計管理機能 | 12.1.2. | 補記                        | 0190433 | 地域保健・健康増進事業報告の各集計表の集計値を出せること。<br>＜健康増進事業報告＞<br>15(1) 健康増進（健康増進事業等の対象者）<br>15(2) 健康増進（健康教育）<br>15(3) 健康増進（健康相談）<br>15(4) 健康増進（健康増進法施行規則第4条の2に基づく健康診査）<br>15(5) 健康増進（歯周疾患検診・骨粗鬆症検診）<br>15(7) 訪問指導<br>15(8) 健康増進（がん検診）<br>15(9) 健康増進（肝炎ウイルス検診）<br><br>※1 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること | ◎        | ×                | ×                | 「15(8) 健康増進」については、追加が予定されている「15(8)-XX 職域等がん検診受診状況」は除く。「15(8)-XX 職域等がん検診受診状況」は機能ID0190673に従うこと。 |                                                                                                                         |                    |                    |               |
| 12.統計・報告 | 12.1.集計管理機能 |         | 新規追加                      | 0190673 | 地域保健・健康増進事業報告の各集計表の集計値を出せること。<br>＜健康増進事業報告＞<br>15(8)-XX 職域等がん検診受診状況<br><br>※1 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること                                                                                                                                                                         | ◎        | ×                | ×                |                                                                                                | ＜4.1版における改定＞<br>令和7年7月1日に「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」が改定され、職域等がん検診の受診状況把握に関する事項が追加されたことに伴い、健康増進事業報告の追加が予定されているため、機能要件を追加。 | 令和11年4月1日以降の日付で検討中 |                    |               |
| 12.統計・報告 | 12.1.集計管理機能 | 12.1.2. |                           | 0190434 | 地域保健・健康増進事業報告の各集計表の集計値を出せること。<br>＜健康増進事業報告＞<br>※1 国指定のExcel様式で出力できること                                                                                                                                                                                                              | ○        | ×                | ×                |                                                                                                |                                                                                                                         |                    |                    |               |
| 12.統計・報告 | 12.1.集計管理機能 | 12.1.4. |                           | 0190436 | 各種統計資料（都道府県集計、市区町村独自集計、国庫負担金交付で必要となる集計等）をEUC機能を利用して作成できること。<br><br>※1 集計値、または、集計に必要な一覧が出せること<br>※2 集計条件を保存でき、集計時に呼び出して使用できること<br>※3 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること                                                                                                                   | ◎        | ◎                | ◎                |                                                                                                |                                                                                                                         |                    |                    |               |

健康管理システム 【統計・報告】

※ 小項目には機能ID（旧）のIDを設定している。

【実装区分】◎：実装必須機能、○：標準オプション機能、×：実装不可機能

| 大項目      | 中項目         | 小項目     | 改定種別<br>(直前の版から改定<br>した項目の種別) | 機能ID    | 機能要件                                                                                                                                                                     | 実装区分     |                  |                  | 要件の考え方・理由 | 備考（改定内容等）                                                                                        | 適合基準日    | 要求事項への対応予定（ヘンダ回答欄） |               |
|----------|-------------|---------|-------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|------------------|------------------|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|--------------------|---------------|
|          |             |         |                               |         |                                                                                                                                                                          | 健康管理システム | 母子保健<br>(養育医療以外) | 母子保健<br>(養育医療のみ) |           |                                                                                                  |          | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 12.統計・報告 | 12.1.集計管理機能 | 12.1.5. |                               | 0190438 | 各がん検診、歯周疾患検診、骨粗鬆症検診において、がん検診の精度管理指標に関する以下の集計値を出せること。<br><br>精検受診率<br>未把握率<br>精検未受診率<br>精検未受診・未把握率<br>要精検率<br>がん発見率<br>陽性反応の中度<br><br>※1 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること     | ○        | ×                | ×                |           |                                                                                                  |          |                    |               |
| 12.統計・報告 | 12.1.集計管理機能 | 12.1.6. |                               | 0190637 | 「成育医療等基本方針に基づく評価指標等に係る問診項目」の集計ができること。<br><br>※1 集計ツール（乳幼児健診情報システム）にて利用できる形式でデータを出力、または集計値が出せること<br>※2 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること                                       | ◎        | ◎                | ×                |           | 旧機能IDは0190439, 0190568である。                                                                       | 令和8年4月1日 |                    |               |
| 12.統計・報告 | 12.1.集計管理機能 | 12.1.7. |                               | 0190441 | 養育医療申請、給付実績について、こどもの福祉と保健に関する状況報告の集計が出来ること<br><福祉関係票><br>第14 未熟児の養育医療及び結核児童の療育の給付<br><br>※1 集計母体は上記としつつも、標準範囲外と整理された事業に関連する集計項目は計上しない<br>※2 集計根拠となった該当情報をEUC機能を利用して出せること | ○        | ×                | ◎                |           | <4.0版における改定><br>地域保健・健康増進事業報告の母子保健に関する一部の集計表について、こども家庭庁の「こどもの福祉と保健に関する状況報告」に移管されることに伴い、報告の名称を修正。 |          |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】小児慢性特定疾病医療費助成

| 大項目             | 中項目    | 機能要件                                  | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-----------------|--------|---------------------------------------|--------------------|---------------|
|                 |        |                                       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 13. 小児慢性特定疾病治療費 |        |                                       |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 申請情報を管理し、認定結果情報の管理ができること。             |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 申請を受け付けた区役所を管理できること。                  |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 区役所ごとに申請受理対象者一覧を作成できること。              |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 区役所から本庁への進達未・済の情報を管理できること。            |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 進達未・済の情報は本庁への進達処理を行う際に一括更新ができること。     |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 申請受付時に受領した添付書類の管理ができること。              |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 更新申請、変更申請、再交付申請等の管理ができること。            |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 疾病の追加・変更申請の管理ができること。                  |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 各種申請の履歴管理が可能であること。                    |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 対象者の申請履歴を入力画面上で確認することができること。          |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 同一申請者が複数疾病で申請をした場合も管理ができること。          |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 申請疾病の入力については、疾病名や告示番号による検索機能を有していること。 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 受給者証に記載する医療機関は最低10個は管理できること。          |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 医療保険者名を管理できること。                       |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】小児慢性特定疾病医療費助成

| 大項目             | 中項目    | 機能要件                               | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-----------------|--------|------------------------------------|--------------------|---------------|
|                 |        |                                    | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 13. 小児慢性特定疾病治療費 |        |                                    |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 保険種別を管理できること。                      |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 被保険者氏名を管理できること。                    |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 医療保険の記号・番号・枝番・資格取得日を管理できること。       |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 国民健康保険資格情報の連携ができること。               |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 後期高齢者資格情報の連携ができること。                |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 重症患者対象の有無を管理できること。                 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 高額かつ長期対象の有無を管理できること。               |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 人工呼吸器装着対象の有無を管理できること。              |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 難病・小慢DBとの連携項目が管理できること。             |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 任意の疾病を指定して、対象者を検索できること。            |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 難病・小慢DB登録用の「アクセスキー情報ファイル」が出力できること。 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 更新申請書の送付対象者の把握が可能であること。            |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 申請情報管理 | 更新申請書が印刷できること。                     |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 医療保険上の世帯員を管理できること。                 |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】 小児慢性特定疾病医療費助成

| 大項目             | 中項目    | 機能要件                                                        | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-----------------|--------|-------------------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                 |        |                                                             | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 13. 小児慢性特定疾病治療費 |        |                                                             |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 世帯員ごとに市民税課税・非課税の区分を管理できること。                                 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 世帯員ごとに市民税所得割額を管理できること。                                      |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 世帯員の中に難病医療対象者がいる場合、当該対象者の負担上限額情報を入力できること。                   |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 世帯員の中に難病医療対象者がいる場合、当該対象者の負担上限額情報を連携できること。                   |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 世帯員の中に小児慢性特定疾病対象者がいる場合、当該対象者の負担上限額情報を連携できること。               |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 世帯員の市民税額情報、収入情報から所得区分を自動判定できること。                            |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 人工呼吸器装着等の区分を管理した上で、所得区分に応じた負担上限額を自動判定できること。                 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 世帯員の中に難病医療対象者、小児慢性特定疾病対象者がいる場合、それらの負担上限額をもとに世帯按分が自動的にできること。 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 医療保険世帯員の課税・非課税、及び税額を連携できること。                                |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 生活保護情報の連携ができること。                                            |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 負担額認定  | 連携で取得した生活保護情報をもとに所得区分を自動判定できること。                            |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査依頼管理 | 審査依頼対象者の一覧が作成できること。                                         |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査依頼管理 | 審査依頼を行った日付を管理できること。                                         |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査結果入力 | 決定情報として受給者証に記載される情報を管理できること。                                |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】小児慢性特定疾病医療費助成

| 大項目             | 中項目    | 機能要件                                                                    | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-----------------|--------|-------------------------------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                 |        |                                                                         | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 13. 小児慢性特定疾病治療費 |        |                                                                         |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査結果入力 | 決定情報の入力時、受給者番号は厚労省指定の採番方式による自動採番が行えること。                                 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査結果入力 | 決定情報の入力は一括処理で行えること。                                                     |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査結果入力 | 決定情報の一括入力時、厚労省指定の採番方式により受給者番号を一括で自動採番できること。                             |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査結果入力 | 決定情報の一括入力時、認定有効期間を自動設定できること。                                            |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査結果入力 | 条件を指定して一括で受給者証が印刷できること。                                                 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査結果入力 | 条件を指定して一括で上限額管理票が印刷できること。                                               |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査結果入力 | 条件を指定して一括で決定通知書が印刷できること。                                                |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査結果入力 | 受給者証、決定通知書には電子公印の印字ができること。                                              |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 審査結果入力 | 難病・小慢DB登録用の「認定審査結果情報ファイル」が出力できること。                                      |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 保険者照会  | 保険者情報を管理し、保険者連絡票、送付通知、返送通知を印刷できること。                                     |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 保険者照会  | 保険者連絡票の作成にあたっては、対象者を保険者毎に自動的に仕分けを行い、保険者単位に帳票作成ができること。                   |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 保険者照会  | 保険者照会を行った日付を管理できること。                                                    |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 保険者照会  | 保険者照会の結果入力については、依頼を行った単位に対象者をリストアップした上で、一覧から直接入力ができるなど入力負荷軽減機能を有していること。 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | その他    | 住民基本台帳上の情報とは別に申請時の氏名・住所情報を管理できること。                                      |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】小児慢性特定疾病医療費助成

| 大項目             | 中項目  | 機能要件                                                              | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-----------------|------|-------------------------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                 |      |                                                                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 13. 小児慢性特定疾病治療費 |      |                                                                   |                    |               |
| 13. 小児慢性        | その他  | 申請時の住所とは別に帳票送付用の送付先氏名・住所を管理できること。                                 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | その他  | 住基上、死亡・転出となっている対象者をリストアップできること。                                   |                    |               |
| 13. 小児慢性        | その他  | 住基上、死亡・転出となっている対象者に対しては、喪失登録処理がされていなくてもお知らせ通知等の印刷対象から自動的に除外できること。 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | その他  | 資格喪失日、喪失理由を管理できること。                                               |                    |               |
| 13. 小児慢性        | その他  | 各種入力画面に備考欄をもつこと。                                                  |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 給付管理 | 国保連合会から毎月送付される医療給付データが一括登録できること。                                  |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 給付管理 | 支払基金から毎月送付される医療給付データが一括登録できること。                                   |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 給付管理 | データによる一括登録以外に医療給付情報の個別入力・修正ができること。                                |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 給付管理 | 認定情報に存在しない受給者番号での請求があった場合、確認メッセージを出力し、チェックできること。                  |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 給付管理 | 「診療年月」が受給者証有効期間の範囲外であった場合、確認メッセージを出力し、チェックできること。                  |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 給付管理 | 診療年月、医療機関、入・食・通別が同一の給付情報が既に登録済みの場合、重複入力チェックができること。                |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 給付管理 | 給付情報を請求年・診療年・受給者番号・登録日を条件に該当データの抽出・一覧表示ができること。                    |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 給付管理 | 請求年・診療年・受給者番号・登録日を条件に、給付実績の集計が可能であること。                            |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】 小児慢性特定疾病医療費助成

| 大項目             | 中項目           | 機能要件                                                               | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-----------------|---------------|--------------------------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                 |               |                                                                    | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 13. 小児慢性特定疾病治療費 |               |                                                                    |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 給付管理          | 個人の給付情報の履歴を画面上から確認ができること。                                          |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 指定医療機関・指定医師管理 | 指定医療機関の指定申請情報が管理できること。                                             |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 指定医療機関・指定医師管理 | 指定医療機関の変更申請・更新申請など各種申請情報を履歴管理できること。                                |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 指定医療機関・指定医師管理 | 有効期間切れになる指定医療機関を一覧でリストアップすることができ、更新申請の案内用に宛名シール、窓空き封筒用の宛名を印刷できること。 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 指定医療機関・指定医師管理 | 市外で指定された医療機関情報の管理ができること。                                           |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 指定医療機関・指定医師管理 | 指定医療機関の公示に利用可能なデータを出力できること。                                        |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】 小児慢性特定疾病医療費助成

| 大項目             | 中項目           | 機能要件                                                             | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-----------------|---------------|------------------------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                 |               |                                                                  | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 13. 小児慢性特定疾病治療費 |               |                                                                  |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 指定医療機関・指定医師管理 | 指定医師の指定申請情報が管理できること。                                             |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 指定医療機関・指定医師管理 | 指定医師の変更申請・更新申請など各種申請情報を履歴管理できること。                                |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 指定医療機関・指定医師管理 | 有効期間切れになる指定医師を一覧でリストアップすることができ、更新申請の案内用に宛名シール、窓空き封筒用の宛名を印刷できること。 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 指定医療機関・指定医師管理 | 市外で指定された医師情報の管理ができること。                                           |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 指定医療機関・指定医師管理 | 指定医の公表に利用可能なデータを出力できること。                                         |                    |               |
| 13. 小児慢性        | マスタ管理         | 保険者マスタは、職員による操作で変更できること。                                         |                    |               |
| 13. 小児慢性        | マスタ管理         | 国指定疾病をマスタ管理できること。                                                |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】小児慢性特定疾病医療費助成

| 大項目             | 中項目           | 機能要件                                                                                                                          | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-----------------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                 |               |                                                                                                                               | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 13. 小児慢性特定疾病治療費 |               |                                                                                                                               |                    |               |
| 13. 小児慢性        | マスタ管理         | 国指定疾病が追加になった場合、柔軟に対応ができること。                                                                                                   |                    |               |
| 13. 小児慢性        | マスタ管理         | 階層区分に応じた負担基準額をマスタ管理できること。                                                                                                     |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 集計            | 衛生行政報告例における以下の集計について、厚生労働省指定様式に基づき、集計できること。<br>（「第58 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数」、「第59 小児慢性特定疾病医療（給付）」、「第60 小児慢性特定疾病における所得区分の状況」）      |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 集計            | 上記に示す衛生行政報告例の集計結果が、厚生労働省指定様式のエクセルファイルへデータ転送できること。                                                                             |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 番号法対応機能（情報提供） | 特定個人情報名「23 児童福祉法による小児慢性特定疾病医療費、療育の給付若しくは障害児入所給付費の支給に関する情報」のうち、小児慢性特定疾病医療費の支給に関する情報について、データ標準レイアウトに基づき副本登録の電文作成ができること。         |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 番号法対応機能（情報提供） | 特定個人情報名「78 児童福祉法による障害児入所支援若しくは措置（同法第二十七条第一項第三号又は第二項の措置をいう。）に関する情報」のうち、小児慢性特定疾病医療費の支給に関する情報について、データ標準レイアウトに基づき副本登録の電文作成ができること。 |                    |               |
| 13. 小児慢性        | 番号法対応機能（情報提供） | 特定個人情報名「83 難病の患者に対する医療等に関する法律第十二条に規定する他の法令による給付の支給に関する情報」のうち、小児慢性特定疾病医療費の支給に関する情報について、データ標準レイアウトに基づき副本登録の電文作成ができること。          |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】 特定医療費（指定難病）助成制度

| 大項目               | 中項目    | 機能要件                                  | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|--------|---------------------------------------|--------------------|---------------|
|                   |        |                                       | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 14. 【特定医療費（指定難病）】 |        |                                       |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 申請情報を管理し、認定結果情報の管理ができること。             |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 申請を受け付けた区役所を管理できること。                  |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 区役所ごとに申請受理対象者一覧を作成できること。              |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 区役所から本庁への進達未・済の情報を管理できること。            |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 進達未・済の情報は本庁への進達処理を行う際に一括更新ができること。     |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 申請受付時に受領した添付書類の管理ができること。              |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 更新申請、変更申請、再交付申請等の管理ができること。            |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 指定難病の追加・変更申請の管理ができること。                |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 各種申請の履歴管理が可能であること。                    |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 対象者の申請履歴を入力画面上で確認することができること。          |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 同一申請者が複数疾病で申請をした場合も管理ができること。          |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 申請疾病の入力については、疾病名や告示番号による検索機能を有していること。 |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 受給者証に記載する医療機関は最低10個は管理できること。          |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 医療保険者名を管理できること。                       |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】 特定医療費（指定難病） 助成制度

| 大項目               | 中項目    | 機能要件                               | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|--------|------------------------------------|--------------------|---------------|
|                   |        |                                    | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 14. 【特定医療費（指定難病）】 |        |                                    |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 保険種別を管理できること。                      |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 被保険者氏名を管理できること。                    |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 医療保険の記号・番号・枝番・資格取得日を管理できること。       |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 国民健康保険資格情報の連携ができること。               |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 後期高齢者資格情報の連携ができること。                |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 軽症高額対象の有無を管理できること。                 |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 高額かつ長期対象の有無を管理できること。               |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 人工呼吸器装着対象の有無を管理できること。              |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 難病・小慢DBとの連携項目が管理できること。             |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 任意の疾病を指定して、対象者を検索できること。            |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 難病・小慢DB登録用の「アクセスキー情報ファイル」が出力できること。 |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 更新申請書の送付対象者の把握が可能であること。            |                    |               |
| 14. 難病            | 申請情報管理 | 更新申請書が印刷できること。                     |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 医療保険上の世帯員を管理できること。                 |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】 特定医療費（指定難病） 助成制度

| 大項目               | 中項目    | 機能要件                                                        | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|--------|-------------------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                   |        |                                                             | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 14. 【特定医療費（指定難病）】 |        |                                                             |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 世帯員ごとに市民税課税・非課税の区分を管理できること。                                 |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 世帯員ごとに市民税所得割額を管理できること。                                      |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 世帯員の中に小児慢性特定疾病対象者がいる場合、当該対象者の負担上限額情報を入力できること。               |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 世帯員の中に難病医療対象者がいる場合、当該対象者の負担上限額情報を連携できること。                   |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 世帯員の中に小児慢性特定疾病対象者がいる場合、当該対象者の負担上限額情報を連携できること。               |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 世帯員の市民税額情報、収入情報から所得区分を自動判定できること。                            |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 人工呼吸器装着・高額かつ長期等の区分を管理した上で、所得区分に応じた負担上限額を自動判定できること。          |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 世帯員の中に難病医療対象者、小児慢性特定疾病対象者がいる場合、それらの負担上限額をもとに世帯按分が自動的にできること。 |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 医療保険世帯員の課税・非課税、及び税額を連携できること。                                |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 生活保護情報の連携ができること。                                            |                    |               |
| 14. 難病            | 負担額認定  | 連携で取得した生活保護情報をもとに所得区分を自動判定できること。                            |                    |               |
| 14. 難病            | 審査依頼管理 | 審査依頼対象者の一覧が作成できること。                                         |                    |               |
| 14. 難病            | 審査依頼管理 | 審査依頼を行った日付を管理できること。                                         |                    |               |
| 14. 難病            | 審査結果入力 | 決定情報として受給者証に記載される情報を管理できること。                                |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】 特定医療費（指定難病） 助成制度

| 大項目               | 中項目    | 機能要件                                                                    | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|--------|-------------------------------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                   |        |                                                                         | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 14. 【特定医療費（指定難病）】 |        |                                                                         |                    |               |
| 14. 難病            | 審査結果入力 | 決定情報の入力時、受給者番号は厚労省指定の採番方式による自動採番が行えること。                                 |                    |               |
| 14. 難病            | 審査結果入力 | 決定情報の入力は一括処理で行えること。                                                     |                    |               |
| 14. 難病            | 審査結果入力 | 決定情報の一括入力時、厚労省指定の採番方式により受給者番号を一括で自動採番できること。                             |                    |               |
| 14. 難病            | 審査結果入力 | 決定情報の一括入力時、認定有効期間を自動設定できること。                                            |                    |               |
| 14. 難病            | 審査結果入力 | 条件を指定して一括で受給者証が印刷できること。                                                 |                    |               |
| 14. 難病            | 審査結果入力 | 条件を指定して一括で上限額管理票が印刷できること。                                               |                    |               |
| 14. 難病            | 審査結果入力 | 条件を指定して一括で決定通知書が印刷できること。                                                |                    |               |
| 14. 難病            | 審査結果入力 | 受給者証、決定通知書には電子公印の印字ができること。                                              |                    |               |
| 14. 難病            | 審査結果入力 | 難病・小慢DB登録用の「認定審査結果情報ファイル」が出力できること。                                      |                    |               |
| 14. 難病            | 保険者照会  | 保険者情報を管理し、保険者連絡票、送付通知、返送通知を印刷できること。                                     |                    |               |
| 14. 難病            | 保険者照会  | 保険者連絡票の作成にあたっては、対象者を保険者毎に自動的に仕分けを行い、保険者単位に帳票作成ができること。                   |                    |               |
| 14. 難病            | 保険者照会  | 保険者照会を行った日付を管理できること。                                                    |                    |               |
| 14. 難病            | 保険者照会  | 保険者照会の結果入力については、依頼を行った単位に対象者をリストアップした上で、一覧から直接入力ができるなど入力負荷軽減機能を有していること。 |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】 特定医療費（指定難病） 助成制度

| 大項目               | 中項目  | 機能要件                                                              | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|------|-------------------------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                   |      |                                                                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 14. 【特定医療費（指定難病）】 |      |                                                                   |                    |               |
| 14. 難病            | その他  | 住民基本台帳上の情報とは別に申請時の氏名・住所情報を管理できること。                                |                    |               |
| 14. 難病            | その他  | 申請時の住所とは別に帳票送付用の送付先氏名・住所を管理できること。                                 |                    |               |
| 14. 難病            | その他  | 住基上、死亡・転出となっている対象者をリストアップできること。                                   |                    |               |
| 14. 難病            | その他  | 住基上、死亡・転出となっている対象者に対しては、喪失登録処理がされていなくてもお知らせ通知等の印刷対象から自動的に除外できること。 |                    |               |
| 14. 難病            | その他  | 資格喪失日、喪失理由を管理できること。                                               |                    |               |
| 14. 難病            | その他  | 各種入力画面に備考欄をもつこと。                                                  |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理 | 国保連合会から毎月送付される医療給付データが一括登録できること。                                  |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理 | 支払基金から毎月送付される医療給付データが一括登録できること。                                   |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理 | データによる一括登録以外に医療給付情報の個別入力・修正ができること。                                |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理 | 認定情報に存在しない受給者番号での請求があった場合、確認メッセージを出力し、チェックできること。                  |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理 | 「診療年月」が受給者証有効期間の範囲外であった場合、確認メッセージを出力し、チェックできること。                  |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】 特定医療費（指定難病） 助成制度

| 大項目               | 中項目           | 機能要件                                                    | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|---------------|---------------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                   |               |                                                         | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 14. 【特定医療費（指定難病）】 |               |                                                         |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理          | 診療年月、医療機関、入・食・通別が同一の給付情報が既に登録済みの場合、重複入力チェックができること。      |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理          | 給付情報を請求年・診療年・受給者番号・登録日を条件に該当データの抽出・一覧表示ができること。          |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理          | 請求年・診療年・受給者番号・登録日を条件に、給付実績の集計が可能であること。                  |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理          | 個人の給付情報の履歴を画面上から確認ができること。                               |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理          | 償還払いの申請情報管理・決定情報管理ができること。                               |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理          | 償還払いの申請情報を入力する際、診療年月時点の資格情報有無をチェックできること。                |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理          | 特定医療費請求書の提出単位に償還額を管理できること。                              |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理          | 申請書に記載されている振込先口座情報（金融機関名・支店名・口座名義人名・口座種別・口座番号）を管理できること。 |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理          | 金融機関情報と支店情報はマスタ管理できること。                                 |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理          | 金融機関マスタと支店マスタについては金融機関の統廃合時の対応ができること。                   |                    |               |
| 14. 難病            | 給付管理          | 償還払いの支払用データを作成できること。                                    |                    |               |
| 14. 難病            | 指定医療機関・指定医師管理 | 指定医療機関の指定申請情報が管理できること。                                  |                    |               |

健康管理システム      【標準化対象外】 特定医療費（指定難病） 助成制度

| 大項目               | 中項目           | 機能要件                                           | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|---------------|------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                   |               |                                                | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 14. 【特定医療費（指定難病）】 |               |                                                |                    |               |
| 14. 難病            | 指定医療機関・指定医師管理 | 指定医療機関の変更申請・更新申請など各種申請情報を履歴管理できること。            |                    |               |
| 14. 難病            | 指定医療機関・指定医師管理 | 有効期間切れになる指定医療機関を一覧でリストアップすることができ、勧奨通知を印刷できること。 |                    |               |
| 14. 難病            | 指定医療機関・指定医師管理 | 市外で指定された医療機関情報の管理ができること。                       |                    |               |
| 14. 難病            | 指定医療機関・指定医師管理 | 指定医師の指定申請情報が管理できること。                           |                    |               |
| 14. 難病            | 指定医療機関・指定医師管理 | 指定医師の変更申請・更新申請など各種申請情報を履歴管理できること。              |                    |               |

# 健康管理システム 【標準化対象外】 特定医療費（指定難病） 助成制度

| 大項目               | 中項目           | 機能要件                                                                                                              | 要求事項への対応予定（ベンダ回答欄） |               |
|-------------------|---------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|---------------|
|                   |               |                                                                                                                   | 機能要件対応方針           | 対応方針の詳細及び補足事項 |
| 14. 【特定医療費（指定難病）】 |               |                                                                                                                   |                    |               |
| 14. 難病            | 指定医療機関・指定医師管理 | 有効期間切れになる指定医師を一覧でリストアップすることができ、勸奨通知を印刷できること。                                                                      |                    |               |
| 14. 難病            | 指定医療機関・指定医師管理 | 市外で指定された医師情報の管理ができること。                                                                                            |                    |               |
| 14. 難病            | マスタ管理         | 保険者マスタは、職員による操作で変更できること。                                                                                          |                    |               |
| 14. 難病            | マスタ管理         | 国指定難病をマスタ管理できること。                                                                                                 |                    |               |
| 14. 難病            | マスタ管理         | 国指定難病が追加になった場合、柔軟に対応ができること。                                                                                       |                    |               |
| 14. 難病            | マスタ管理         | 階層区分に応じた負担基準額をマスタ管理できること。                                                                                         |                    |               |
| 14. 難病            | 集計            | 衛生行政報告例における以下の集計について、厚生労働省指定様式に基づき、集計できること。<br>（「第54 特定医療費（指定難病）受給者証所持者数」、「第55 特定医療（医療給付）」、「第57 特定医療における所得区分の状況」） |                    |               |
| 14. 難病            | 番号法対応機能（情報提供） | 特定個人情報名「82 難病の患者に対する医療等に関する法律による特定医療費の支給に関する情報」についてデータ標準レイアウトに基づき副本登録の電文作成ができること。                                 |                    |               |

## 様式第6号 非機能要件一覧

様式第6号

(記入要領)

| 項目                          |                         | 説明                                                                                                                                              |
|-----------------------------|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ガバメントクラウドに構築するシステムの非機能要件の標準 | 項番                      | ガバメントクラウドに構築するシステムの非機能要件の標準の内容を記載している。<br>※「備考」欄の「利用ガイド」とは、「非機能要求グレード(地方公共団体版)利用ガイド」(平成 26年3月・JLIS作成)を指す。<br>※「備考」欄の【京都市の備考】に本市として求める要件を追記している。 |
|                             | 大項目                     |                                                                                                                                                 |
|                             | 中項目                     |                                                                                                                                                 |
|                             | メトリクス(指標)               |                                                                                                                                                 |
|                             | メトリクス説明                 |                                                                                                                                                 |
|                             | レベル                     |                                                                                                                                                 |
|                             | クラウド調達時の扱い <sup>1</sup> |                                                                                                                                                 |
|                             | 利用ガイドの解説 <sup>2</sup>   |                                                                                                                                                 |
|                             | 選択レベル                   |                                                                                                                                                 |
|                             | (デジタル庁の標準)              |                                                                                                                                                 |
|                             | 選択時の条件                  |                                                                                                                                                 |
|                             | 備考                      |                                                                                                                                                 |
|                             | 「利用ガイド」第4章も参照のこと        |                                                                                                                                                 |
| 選択レベル<br>(京都市)              | —                       | 非機能要件の標準に対し、本市として求める選択レベルを記載している。                                                                                                               |
| 対応方針回答欄                     | 対応方針                    | 本市として求める非機能要件に対する対応方針をご記入ください。<br>○…本市の求める要件を満たす。<br>×…本市の求める要件を満たせない。                                                                          |
|                             | 対応方針の詳細説明及び補足事項         | 対応方針の詳細説明及び補足事項をご記入ください。<br>○の場合…制約や条件がある場合は対応方針の詳細説明及び補足事項に記述すること。<br>×の場合…選択レベルを下げる合理的な理由や代替方法等を対応方針の詳細説明及び補足事項に記述すること。                       |

| 項番      | 大項目    | 中項目         | マトリクス<br>(指標)             | マトリクス説明                                                                                                                                                                                                      | クラウド<br>調達時の扱い <sup>1</sup> | 利用ガイ<br>ドの解説 <sup>2</sup> | 選択レベル | 選択時の条件                             | [+][-]<br>条件 <sup>3</sup>                                                                                                                                | レベル |           |             |                        |                                   |                      |                                             | 備考<br>「利用ガイド」第4章も参照のこと             | 京都市の<br>非機能要件                                                                                                                                                                                          | 対応方針回答欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                                      |                 |  |
|---------|--------|-------------|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|---------------------------|-------|------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----------|-------------|------------------------|-----------------------------------|----------------------|---------------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|-----------------|--|
|         |        |             |                           |                                                                                                                                                                                                              |                             |                           |       |                                    |                                                                                                                                                          | -   | *         | 0           | 1                      | 2                                 | 3                    | 4                                           |                                    | 5                                                                                                                                                                                                      | 京都市選択レベル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 対応方針                                 | 対応方針の詳細説明及び補足事項 |  |
| C.1.2.2 | 運用・保守性 | 通常運用        | 外部データの利用可否                | 外部データによりシステムのデータが復旧可能かどうか確認するための項目。<br>外部データとは、当該システムの範囲外に存在する情報システムの保有するデータを指す(例:住民基本4情報については、住民基本4情報の情報がある等)。                                                                                              | ○                           |                           | 2     | システムの復旧に外部データを利用できない               | 全データを復旧するためのバックアップ方式を検討しなければならないことを想定。                                                                                                                   |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 外部データによりシステムの全データが復旧可能 | 外部データによりシステムの復旧に外部データの一部のデータが復旧可能 | システムの復旧に外部データを利用できない |                                             |                                    | 【注意事項】<br>外部データによりシステムのデータが復旧可能な場合、システムにおいてバックアップ設計を行う必要性が減るため、検討の優先度やレベルを下げて考えることができる。<br><br>外部に同じデータを持つ情報システムが存在するため、本システムに障害が発生した際には、そこから抽出したデータによって情報システムを復旧できるような場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを下げる考えられる。 | 2:システムの復旧に外部データを利用できない                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                      |                 |  |
| C.2.3.5 | 運用・保守性 | 保守運用        | OS等パッチ適用タイミング             | OS等パッチ情報の展開とパッチ適用のポリシーに関する項目。<br>OS等は、サーバー及び端末のOS、ミドルウェア、その他のソフトウェアを指す。<br>脆弱性に対するセキュリティパッチなどの緊急性の高いものは速やかに適用する。                                                                                             | ○                           | P29                       | 4     | 緊急性の高いパッチは速やかに適用し、それ以外は定期保守時に適用を行う | 緊急性の高いパッチを除くと、定期保守時にパッチを適用するのが一般的と想定。<br><br>[-]外部と接続することが全くない等の理由で緊急対応の必要性が少ない場合(リスクの確認がとれている場合)。<br>[+]外部と接続することがある等の理由で緊急対応の必要性が高い場合(リスクの確認がとれている場合)。 | ○   | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | パッチを適用しない              | 障害発生時にパッチ適用を行う                    | 定期保守時にパッチ適用を行う       | 緊急性の高いパッチは速やかに適用し、それ以外は障害対応時等適切なタイミングで適用を行う | 緊急性の高いパッチは速やかに適用し、それ以外は定期保守時に適用を行う | 新規のパッチがリリースされるたびに適用を行う                                                                                                                                                                                 | 【注意事項】<br>リリースされるパッチの種類(個別パッチ／集合パッチ)によって選択レベルが変わる場合がある。<br>セキュリティパッチについては、セキュリティの項目でも検討すること(E.4.3.4)。<br>また、マイナンバー利用事務系のOSについては最新のパッチを速やかに適用すること。<br>なお、パッチを適用する際には事前検証を実施した上で速やかに適用することが望ましい。<br><br>【外部とは】<br>インターネットに接続した環境又は閉域環境の条件を満たさない環境。閉域環境とは「L2SW/L3SWによる通信経路の限定を行い、かつ、ファイアウォールによる通信プロトコルの限定等を行うことで必要な通信に制限をしている環境」を指す。 | 4:緊急性の高いパッチは速やかに適用し、それ以外は定期保守時に適用を行う |                 |  |
| E.1.1.1 | セキュリティ | 前提条件・制約条件   | 遵守すべき規程、ルール、法令、ガイドライン等の有無 | ユーザが遵守すべき情報セキュリティに関する規程やルール、法令、ガイドライン等が存在するかどうかを確認するための項目。<br>なお、遵守すべき規程等が存在する場合は、規定されている内容と矛盾が生じないよう対策を検討する。<br>(例)<br>・情報セキュリティに関する法令<br>・地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン(総務省)<br>・その他のガイドライン<br>・その他のルール | ○                           |                           | 1     | 有り                                 | セキュリティポリシー等を遵守する必要があることを想定。                                                                                                                              |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 無し                     | 有り                                |                      |                                             |                                    | 【注意事項】<br>規程やルール、法令、ガイドライン等を確認し、それらに従い、セキュリティに関する非機能要求項目のレベルを決定する必要がある。                                                                                                                                | 1:有り                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                      |                 |  |
| E.2.1.1 | セキュリティ | セキュリティリスク分析 | リスク分析範囲                   | システム開発を実施する中で、どの範囲で対象システムの脅威を洗い出し、影響の分析を実施するかの方針を確認するための項目。<br>なお、適切な範囲を設定するためには、資産の洗い出しやデータのライフサイクルの確認等を行う必要がある。<br>また、洗い出した脅威に対して、対策する範囲を検討する。                                                             | ○                           |                           | 1     | 重要度が高い資産を扱う範囲                      | 重要情報が取り扱われているため、脅威が現実のものとなった場合のリスクも高い。そのため、重要度が高い資産を扱う範囲に対してリスク分析する必要がある。<br><br>[+] 情報の移動や状態の変化が大きい場合                                                   | ○   | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 分析なし                   | 重要度が高い資産を扱う範囲                     | 対象全体                 |                                             |                                    | 【レベル1】<br>重要度が高い資産は、各自治体の情報セキュリティポリシーにおける重要度等に基づいて定める(重要度が最高位のものとする等)。                                                                                                                                 | 1:重要度が高い資産を扱う範囲                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                      |                 |  |
| E.4.3.4 | セキュリティ | セキュリティリスク管理 | ウィルス定義ファイル適用タイミング         | 対象システムの脆弱性等に対応するためのウィルス定義ファイル適用に関する適用範囲、方針及び適用のタイミングを確認するための項目。                                                                                                                                              | ○                           | P30                       | 2     | 定義ファイルリリース時に実施                     | ウィルス定義ファイルは、ファイルが公開されるとシステムに自動的に適用されることを想定。<br><br>[-]ウィルス定義ファイルが、自動的に適用できない場合(例えばインターネットからファイル入手できない場合)。                                                | ○   | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 定義ファイルを適用しない           | 定期保守時に実施                          | 定義ファイルリリース時に実施       |                                             |                                    | 【注意事項】<br>定義ファイルを適用する際には事前検証を実施した上で速やかに適用することが望ましい。<br>最新のウィルス定義ファイル適用時に、ウィルス検索エンジンのアップデートも検討すること。                                                                                                     | 2:定義ファイルリリース時に実施                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                      |                 |  |
| E.5.1.1 | セキュリティ | アクセス・利用制限   | 管理権限を持つ主体の認証              | 資産を利用する主体(利用者や機器等)を識別するための認証を実施するか、また、どの程度実施するかを確認するための項目。<br>複数回、異なる方式による認証を実施することにより、不正アクセスに対する抑止効果を高めることができる。<br>なお、認証するための方式としては、ID/パスワードによる認証や、ICカード認証、生体認証等がある。                                        | ○                           | P31                       | 3     | 複数回、異なる方式による認証                     | 攻撃者が管理権限を手に入れることによる、権限の乱用を防止するために、認証を実行する必要がある。                                                                                                          |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 実施しない                  | 1回                                | 複数回の認証               | 複数回、異なる方式による認証                              |                                    | 【注意事項】<br>管理権限を持つ主体とは、情報システムの管理者や業務上の管理者を指す。<br><br>認証方式は大きく分けて「知識」、「所持」及び「存在」を利用する方式がある。<br><br>機器等(データ連携サーバ等)は多要素認証の対象としない。                                                                          | 3:複数回、異なる方式による認証                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                                      |                 |  |

| 項番           | 大項目    | 中項目           | マトリクス<br>(指標)                                     | マトリクス説明                                                                                                                                                                  | クラウド<br>調達時の扱い <sup>1</sup> | 利用ガイ<br>ドの解説 <sup>2</sup> | 選択レベル                                                                  | 選択時の条件                                                                                                                                                                                                                                                     | [+][-]<br>条件 <sup>3</sup> | レベル           |                     |           |                                                                             |                    |                    |   | 備考<br>「利用ガイド」第4章も参照のこと                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 京都市の<br>非機能要件                                                         | 対応方針回答欄                                                |          |      |
|--------------|--------|---------------|---------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|---------------------------|------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|---------------|---------------------|-----------|-----------------------------------------------------------------------------|--------------------|--------------------|---|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|----------|------|
|              |        |               |                                                   |                                                                                                                                                                          |                             |                           |                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                            |                           | -             | *                   | 0         | 1                                                                           | 2                  | 3                  | 4 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                                                                       | 5                                                      | 京都市選択レベル | 対応方針 |
| E.5.2.1      | セキュリティ | アクセス・<br>利用制限 | システム上<br>の対策にお<br>ける操作制<br>限                      | 認証された主体(利用者や機器など)に対し<br>て、資産の利用等を、ソフトウェアにより制限<br>するか確認するための項目。<br><br>例) ソフトウェアのインストール制限や、利用<br>制限等、ソフトウェアによる対策を示す。                                                      | ○                           |                           | 1 必要最小<br>限のプログラ<br>ムの実行、コ<br>マンドの操<br>作、ファイ<br>ルへのアク<br>セスのみ許<br>可する。 | 不正なソフトウェアがインストールされる、不要な<br>アクセス経路(ポート等)を利用可能にしている<br>等により、情報漏洩の脅威が現実のものとなっ<br>てしまうため、これらの情報等への不要なアクセ<br>ス方法を制限する必要がある。<br>(操作を制限することにより利便性や、可用性に<br>影響する可能性がある)                                                                                            |                           | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 無し        | 必要最小<br>限のプログラ<br>ムの実行、コ<br>マンドの操<br>作、ファイ<br>ルへのアク<br>セスのみ許可<br>する。        |                    |                    |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 【注意事項】<br>利用者に応じて適切に、実行可能なプログラ<br>ム、コマンド操作、アクセス可能なファイルを設<br>定・管理すること。 | 1:必要最小限のプログラムの<br>実行、コマンドの操作、<br>ファイルへのアクセスのみ<br>許可する。 |          |      |
| E.6.1.1      | セキュリティ | データの<br>秘匿    | 伝送データの<br>暗号化の有<br>無                              | 暗号化通信方式を使用して伝送データの暗<br>号化を行う。<br>インターネットに直接接続せず、内部ネット<br>ワークのみに接続する情報システムの伝送<br>において、悪意のある攻撃から重要なデー<br>タを保護するための対策。                                                      | ○                           | P31                       | 2 全ての<br>データを<br>暗号化                                                   | インターネットに直接接続せず、内部ネットワ<br>ークのみに接続する情報システムを想定。<br><br>[-] インターネットに接続していない①を満たす<br>閉域環境における伝送データにおいて、以下の<br>②③双方の条件も満たす場合<br><br>①L2SW/L3SWによる通信経路の限定を行い、<br>かつ、ファイアウォールによる通信プロトコルの<br>限定等を行うことで必要な通信に制限しているこ<br>と。<br>②通信ログを取得していること。<br>③インシデント管理及び対応を行うこと。 | ○                         | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 無し        | 一部の<br>データを<br>暗号化<br>(自治体<br>の判断に<br>より暗号<br>化対象と<br>する伝送<br>データを<br>選定する) | 全ての<br>データを<br>暗号化 |                    |   | 【注意事項】<br>本項番の「暗号化」は「ハッシュ化」等も含む。<br><br>暗号化方式等は、国における評価の結果をま<br>とめた「電子政府における調達のために参照<br>すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」を<br>勘案して決定する。<br>(CRYPTREC暗号リスト:<br>http://www.cryptrec.go.jp/list.html)。                                                                                                                                | 2:すべてのデータを暗号化                                                         |                                                        |          |      |
| E.6.1.2      | セキュリティ | データの<br>秘匿    | 蓄積データの<br>暗号化の有<br>無                              | ファイル・フォルダを暗号化するソフトウェア<br>や、データベースソフトウェアの暗号化機能<br>を使用して暗号化を行う。                                                                                                            | ○                           | P32                       | 3 全ての<br>データを<br>暗号化                                                   | 蓄積するデータについては、第三者に漏洩した<br>場合でも、内容の判読ができないようすべての<br>データの暗号化を実施する。                                                                                                                                                                                            |                           | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 無し        | 認証情報<br>のみ暗号<br>化                                                           | 重要情報<br>を暗号化       | 全ての<br>データを<br>暗号化 |   | 【レベル1】<br>認証情報のみ暗号化とは、情報システムで重<br>要情報を取り扱うか否かに関わらず、パス<br>ワード等の認証情報のみ暗号化することを意<br>味する。<br><br>【注意事項】<br>本項番の「暗号化」は「ハッシュ化」等も含む。<br>暗号化方式等は、国における評価の結果をま<br>とめた「電子政府における調達のために参照<br>すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」を<br>勘案して決定する。<br>(CRYPTREC暗号リスト:<br>http://www.cryptrec.go.jp/list.html)。<br><br>システム利用開始時点からの全データを暗号<br>化すること。 | 3:すべてのデータを暗号化                                                         |                                                        |          |      |
| E.7.1.1      | セキュリティ | 不正追<br>跡・監視   | ログの取得                                             | 不正を検知するために、監視のための記録<br>(ログ)を取得するかどうかの項目。<br>なお、どのようなログを取得する必要がある<br>かは、実現する情報システムやサービスに<br>応じて決定する必要がある。<br>また、ログを取得する場合には、不正監視<br>対象と併せて、取得したログのうち、確認す<br>る範囲を定める必要がある。 | ○                           |                           | 1 必要な<br>ログを取得<br>する                                                   | 不正なアクセスが発生した際に、「いつ」「誰が」<br>「どこから」「何を実行したか」等を確認し、その後の<br>対策を迅速に実施するために、ログを取得する<br>必要がある。                                                                                                                                                                    |                           | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 取得しな<br>い | 必要な<br>ログを取得<br>する                                                          |                    |                    |   | 【注意事項】<br>取得対象のログは、不正な操作等を検出する<br>ための以下のようなものを意味している。<br>・ログイン/ログアウト履歴(成功/失敗)<br>・操作ログ<br>・セキュリティ機器の検知ログ<br>・通信ログ<br>・DBログ<br>・アプリケーションログ<br>等                                                                                                                                                                             | 1:必要なログを取得する<br>(なお、ログの保存期間につ<br>いては、各業務ごとに適切<br>な期間を定めること。)          |                                                        |          |      |
| E.7.1.3      | セキュリティ | 不正追<br>跡・監視   | 不正監視対<br>象(装置)                                    | サーバ、ストレージ、ネットワーク機器、端末<br>等への不正アクセス等の監視のために、ロ<br>グを取得する範囲を確認する。<br>不正行為を検知するために実施する。                                                                                      | ○                           |                           | 1 重要度<br>が高い資産<br>を扱う範<br>囲                                            | 脅威が発生した際に、それらを検知し、その後の<br>対策を迅速に実施するために、監視対象とする<br>サーバ、ストレージ、ネットワーク機器、端末等の<br>範囲を定めておく必要がある。<br>[+]システム全体の監視が必要な場合                                                                                                                                         | ○                         | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 無し        | 重要度<br>が高い資産<br>を扱う範<br>囲                                                   | システム<br>全体         |                    |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 1:重要度が高い資産を扱う<br>範囲                                                   |                                                        |          |      |
| E.10.1.<br>1 | セキュリティ | Web対策         | セキュアコー<br>ディング、<br>Webサーバ<br>の設定等<br>による対策の<br>強化 | Webアプリケーション特有の脅威、脆弱性に<br>関する対策を実施するかを確認するための<br>項目。Webシステムが攻撃される事例が増<br>加しており、Webシステムを構築する際<br>には、セキュアコーディング、Webサーバの設<br>定等による対策の実施を検討する必要がある。<br>。                      | ○                           | P32                       | 1 対策の強<br>化                                                            | オープン系の情報システムにおいて、データ<br>ベース等に格納されている重要情報の漏洩、利<br>用者への成りすまし等の脅威に対抗するた<br>めに、Webサーバに対する対策を実施する必要が<br>ある。                                                                                                                                                     |                           | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 無し        | 対策の強<br>化                                                                   |                    |                    |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 1:対策の強化                                                               |                                                        |          |      |
| E.10.1.<br>2 | セキュリティ | Web対策         | WAFの導入<br>の有無                                     | Webアプリケーション特有の脅威、脆弱性に<br>関する対策を実施するかを確認するための<br>項目。<br>WAFとは、Web Application Firewallのこと<br>である。                                                                         | ○                           | P33                       | 0 無し                                                                   | インターネットに直接接続せず、内部ネットワ<br>ークのみに接続する情報システムを想定。                                                                                                                                                                                                               |                           | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 無し        | 有り                                                                          |                    |                    |   | 【注意事項】<br>インターネットに接続したWebアプリケーション<br>を用いる場合は、国が示した「選択レベル」か<br>らレベルを上げることが考えられる。                                                                                                                                                                                                                                            | 0:無し                                                                  |                                                        |          |      |

1 クラウド調達時の扱い

2 利用ガイドの解説

3 [+][-]条件

○:クラウドの対象と成り得る項目    △:クラウドの対象となる場合がある項目    ー:通常クラウドの対象とならない項目

なお、本項目でクラウド調達に必要な項目を網羅している訳ではない。

Pxx: 利用ガイドのマトリクス詳細説明ページ

○:レベルの変更に条件がある項目

| 項番      | 大項目    | 中項目   | メトリクス<br>(指標)       | メトリクス説明                                                                                                                                                           | クラウド<br>調達時の扱い <sup>1</sup> | 利用ガイ<br>ドの解<br>説 <sup>2</sup> | 選択レベル | 選択時の条件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | [+][-]<br>条件 <sup>3</sup> | レベル       |             |         |                         |                         |                               |         | 備考<br>「利用ガイド」第4章も参照のこと                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 京都市の<br>非機能要件                                                                                                                                                                               | 対応方針回答欄    |      |                     |
|---------|--------|-------|---------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|-----------|-------------|---------|-------------------------|-------------------------|-------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|------|---------------------|
|         |        |       |                     |                                                                                                                                                                   |                             |                               |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                           | -         | *           | 0       | 1                       | 2                       | 3                             | 4       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 5                                                                                                                                                                                           | 京都市選択レベル   | 対応方針 | 対応方針の詳細説明<br>及び補足事項 |
| A.1.3.1 | 可用性    | 継続性   | RPO(目標復旧地点)(業務停止時)  | 業務停止を伴う障害が発生した際、バックアップしたデータなどから情報システムをどの時点まで復旧するかを定める目標値。<br>バックアップ頻度・バックアップ装置・ソフトウェア構成等を決定するために必要。                                                               | ○                           | P35                           | 2     | 1営業日前の時点(日次バックアップからの復旧)<br><br>システム障害時において、障害復旧完了後、バックアップデータを使用したリストアを行うことを想定。<br><br>[-] データの損失がある程度許容できる場合(復旧対象とするデータ(日次、週次)によりレベルを選定)<br>[+] 選択レベルの時点(1営業日前の時点)での復旧では後追い入力が膨大に発生する等業務への支障が大きいことが明らかである場合                                                                                                                             | ○                         | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 復旧不要    | 5営業日前の時点(週次バックアップからの復旧) | 1営業日前の時点(日次バックアップからの復旧) | 障害発生時点(日次バックアップ+一時保存データからの復旧) |         | 【注意事項】<br>RLOで業務の復旧までを指定している場合、業務再開のために必要なデータ整合性の確認(例えば、バックアップ時点まで戻ってしまったデータを手修正する等)は別途ユーザが実施する必要がある。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 2:1営業日前の時点(日次バックアップからの復旧)                                                                                                                                                                   |            |      |                     |
| A.1.3.2 | 可用性    | 継続性   | RTO(目標復旧時間)(業務停止時)  | 業務停止を伴う障害(主にハードウェア・ソフトウェア故障)が発生した際、復旧するまでに要する目標時間。<br>ハードウェア・ソフトウェア構成や保守体制を決定するために必要。                                                                             | ○                           | P35                           | 2     | 12時間以内<br><br>窓口対応等、システム停止が及ぼす影響が大きい機能の復旧を優先しなるべく早く復旧する。<br><br>[-] 業務停止の影響が小さい場合<br>[+] 運用の実現性を確認した上で、業務への支障が大きいことが明らかである場合                                                                                                                                                                                                            | ○                         | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 1営業日以上  | 1営業日以内                  | 12時間以内                  | 6時間以内                         | 2時間以内   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 【注意事項】<br>RLOで業務の復旧までを指定している場合、業務再開のために必要なデータ整合性の確認(例えば、バックアップ時点まで戻ってしまったデータを手修正する等)は別途ユーザが実施する必要がある。<br>目標復旧時間をSLAに定めていないクラウドサービスを利用する場合は、CSPがSLAで示す稼働率を元に業務停止時間の最大値を算出し、RTOを検討することが考えられる。 | 2:12時間以内   |      |                     |
| A.1.3.3 | 可用性    | 継続性   | RLO(目標復旧レベル)(業務停止時) | 業務停止を伴う障害が発生した際、どこまで復旧するかレベル(特定システム機能・すべてのシステム機能)の目標値。<br>ハードウェア・ソフトウェア構成や保守体制を決定するために必要。                                                                         | ○                           | P36                           | 2     | 全システム機能の復旧<br><br>すべての機能が稼働していないと影響がある場合を想定。<br><br>[-] 影響を切り離せる機能がある場合                                                                                                                                                                                                                                                                 | ○                         | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 規定しない   | 一部システム機能の復旧             | 全システム機能の復旧              |                               |         | 【レベル1】<br>一部システム機能とは、特定の条件下で継続性が要求される機能などを指す。(例えば、住民基本台帳システムの住民票発行機能だけは、障害時も提供継続する場合やコンビニにおいて証明書発行が可能な場合等。)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 2:全システム機能の復旧                                                                                                                                                                                |            |      |                     |
| A.1.4.1 | 可用性    | 継続性   | システム再開目標(大規模災害時)    | 大規模災害が発生した際、どれ位で復旧させるかの目標。<br>大規模災害とは、火災や地震などの異常な自然現象、あるいは人為的な原因による大きな事故、破壊行為により生ずる被害のことを指し、情報システムに甚大な被害が発生するか、電力などのライフラインの停止により、システムをそのまま現状に修復するのが困難な状態となる災害をいう。 | ○                           | P37                           | 2     | 一ヶ月以内に再開<br><br>電源及びネットワークが利用できることを前提に、遠隔地に設置された予備機とバックアップデータを利用して復旧することを想定。機能は、業務が再開できる最低限の機能に限定する。また、復旧までの間、バックアップデータから必要なデータをCSV等で自治体ができる形式で提供(※)する。<br><br>※住民記録システム等、住民の安否確認に必要なデータを持つシステムについては、発災後72時間以内に、必要なデータを自治体ができる形式で提供すること。<br><br>[-] 運用の実現性を確認した上で、一定の再開期間を許容できる場合<br>[+] 人命に影響を及ぼす、経済的な損失が甚大など、安全性が求められる場合でベンダーと合意できる場合 | ○                         | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 再開不要    | 数ヶ月以内に再開                | 一ヶ月以内に再開                | 一週間以内に再開                      | 3日以内に再開 | 1日以内に再開                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 【注意事項】<br>目標復旧レベルについては、業務停止時に規定されている目標復旧水準を参考とする。                                                                                                                                           | 2:一ヶ月以内に再開 |      |                     |
| A.1.5.1 | 可用性    | 継続性   | 稼働率                 | 明示された利用条件の下で、情報システムが要求されたサービスを提供できる割合。<br>明示された利用条件とは、運用スケジュールや、目標復旧水準により定義された業務が稼働している条件を指す。その稼働時間の中で、サービス中断が発生した時間により稼働率を求める。<br>一般的にサービス利用料と稼働率は比例関係にある。       | ○                           | P38                           | 3     | 99.5%<br><br>ガバメントクラウド又はパブリッククラウド、独自クラウドのいずれにおいても、保守要員による運用保守作業と各クラウドサービスで提供される運用保守サービス等(SLA等)を活用し、運用の実現性及び業務への影響を考慮した上で稼働率を設定すること。<br>また、自治体ができるその他受注者との取り決め項目として明示することで適合するものとする。<br><br>[-] 運用の実現性を確認した上で、業務停止が許容できる場合<br>[+] 運用の実現性を確認した上で、業務への支障が大きいことが明らかである場合                                                                    | ○                         | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 規定しない   | 95%                     | 99%                     | 99.5%                         | 99.9%   | 99.99%                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 【レベル】<br>稼働時間(バッチ処理等を含む運用時間)を平日のみ1日当たり12時間と想定した場合。<br>99.99%.....年間累計停止時間17分<br>99.9%.....年間累計停止時間2.9時間<br>99.5%.....年間累計停止時間14.5時間<br>99%.....年間累計停止時間29時間<br>95%.....年間累計停止時間145時間        | 3:99.5%    |      |                     |
| B.1.1.1 | 性能・拡張性 | 業務処理量 | ユーザ数                | 情報システムの利用者数。利用者は、庁内、庁外を問わず、情報システムを利用する人数を指す。<br>性能・拡張性を決めるための前提となる項目であると共にシステム環境を規定する項目でもある。また、パッケージソフトやミドルウェアのライセンス価格に影響することがある。                                 | ○                           |                               | 1     | 上限が決まっている<br><br>基幹系システムの場合は、業務ごとに特定のユーザが使用することを想定。                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                           | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 特定ユーザのみ | 上限が決まっている               |                         |                               |         | 【注意事項】<br>標準準拠システムにおけるメトリクス「ユーザ数」を検討する際は、レベルを選択した後にユーザ数を特定するのではなく、利用用途を踏まえてユーザ数の数値化をした上でレベルを特定する。<br><br>例1)<br>標準準拠システムの利用者は、一意のユーザ(ユーザA(担当課)、ユーザB(情報システム部門))であり、当分変更の余地はないため2名分を想定(レベルは「0:特定ユーザのみ」となる)<br>例2)<br>標準準拠システムの利用者は、担当分担や組織変更などの利用人数変更を考慮し、最大15名分あれば十分と想定(レベルは「1:上限が決まっている」となる)<br><br>数値化された内容によっては、用意するクラウドサービスについて高コストなものが求められる可能性があるため、精緻な数値化を行うとともに、要求する数値(レベル)の必要性を十分に検討する必要がある。<br>なお、ベンダーとの調整において、当該項目の数値化を要しない等の整理が行われた場合においては、必ずしも数値化を要するものとしなない。<br>この場合、自治体は「*ベンダーによる提案事項」を選択し、ベンダーの提案事項を踏まえ検討する。 | 1:上限が決まっている                                                                                                                                                                                 |            |      |                     |

| 項番      | 大項目        | 中項目       | メトリクス<br>(指標) | メトリクス説明                                                                     | クラウド<br>調達時の扱い <sup>1</sup> | 利用ガイ<br>ドの解説 <sup>2</sup> | 選択レベル                  | 選択時の条件               | [+][-]<br>条件 <sup>3</sup> | レベル       |             |                      |                       |   |   |   | 備考<br>「利用ガイド」第4章も参照のこと | 京都市の<br>非機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 対応方針回答欄                |      |                     |
|---------|------------|-----------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|---------------------------|------------------------|----------------------|---------------------------|-----------|-------------|----------------------|-----------------------|---|---|---|------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|------|---------------------|
|         |            |           |               |                                                                             |                             |                           |                        |                      |                           | -         | *           | 0                    | 1                     | 2 | 3 | 4 |                        | 5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 京都市選択レベル               | 対応方針 | 対応方針の詳細説明<br>及び補足事項 |
| B.1.1.2 | 性能・<br>拡張性 | 業務処理<br>量 | 同時アクセス<br>数   | 同時アクセス数とは、ある時点で情報システムにアクセスしているユーザ数のことである。パッケージソフトやミドルウェアのライセンス価格に影響することがある。 | ○                           |                           | 1 同時アクセスの上限が決まっている     | 特定のユーザがアクセスすることを想定。  |                           | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 特定利用者の限られたアクセスのみ     | 同時アクセスの上限が決まっている      |   |   |   |                        | 【注意事項】<br>標準準拠システムにおけるメトリクス「同時アクセス数」を検討する際は、レベルを選択した後には同時アクセス数を特定するのではなく、以下のように、利用用途を踏まえて同時アクセス数の数値化をした上でレベルを特定する。<br><br>例1)<br>標準準拠システムの同時アクセスは、特定の業務担当者のみが利用し、同時に最大2名がアクセスすることを想定<br>(レベルは「0:特定利用者の限られたアクセスのみ」となる)<br>例2)<br>標準準拠システムの同時アクセスは、業務の繁忙期などを鑑み、15名利用者がいる前提で、最大10名の同時アクセスが発生することを想定<br>(レベルは「1:同時アクセスの上限が決まっている」となる)<br><br>数値化された内容によっては、用意するクラウドサービスについて高コストなものが求められる可能性があるため、精緻な数値化を行うとともに、要求する数値(レベル)の必要性を十分に検討する必要がある。<br>なお、ベンダーとの調整において、当該項目の数値化を要しない等の整理が行われた場合においては、必ずしも数値化を要するものとしない。<br>この場合、自治体は「*:ベンダーによる提案事項」を選択し、ベンダーの提案事項を踏まえ検討する。                                                                                                                                                                                   | 1:同時アクセスの上限が決まっている     |      |                     |
| B.1.1.3 | 性能・<br>拡張性 | 業務処理<br>量 | データ量(項目・件数)   | 情報システムで扱うデータの件数及びデータ容量等。性能・拡張性を決めるための前提となる項目である。                            | ○                           |                           | 0 すべてのデータ件数、データ量が明確である | 要件定義時には明確にしておく必要がある。 |                           | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | すべてのデータ件数、データ量が明確である | 主要なデータ件数、データ量のみが明確である |   |   |   |                        | 【レベル1】<br>主要なデータ量とは、情報システムが保持するデータの中で、多くを占めるデータのことを言う。<br>例えば、住民記録システムであれば住民データ・世帯データ・異動データ等がある。<br>なお、適切な構成でクラウドサービスを利用することで、拡張性を容易に確保することが考えられる。<br><br>【注意事項】<br>レベル0は標準準拠システムにおいて取り扱うすべてのデータ件数やデータ量が特定できている場合に選択する。<br>レベル1は標準準拠システムにおいて取り扱うすべてのデータ件数やデータ量を特定することが困難な場合(少なくとも主要なデータの件数やデータ量は明確になっている場合)に選択する。<br>レベル1の場合は、明確になっていないデータ件数やデータ量を考慮すると、システム設計中や運用中において、データ件数やデータ量が変わり得る。将来的なデータ容量枯渇やパフォーマンスなどの観点を考慮した構成の検討、および継続的なデータ件数やデータ量の監視を行う必要がある。<br><br>全部のデータ量が把握できていない場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを上げることが考えられる。<br><br>数値化された内容によっては、用意するクラウドサービスについて高コストなものが求められる可能性があるため、精緻な数値化を行うとともに、要求する数値(レベル)の必要性を十分に検討する必要がある。<br>なお、ベンダーとの調整において、当該項目の数値化を要しない等の整理が行われた場合においては、必ずしも数値化を要するものとしない。<br>この場合、自治体は「*:ベンダーによる提案事項」を選択し、ベンダーの提案事項を踏まえ検討する。 | 0:すべてのデータ件数、データ量が明確である |      |                     |

| 項番      | 大項目        | 中項目       | マトリクス<br>(指標)                     | マトリクス説明                                                                                                                                                                                                                                | クラウド<br>調達時の扱い <sup>1</sup> | 利用ガイ<br>ドの解説 <sup>2</sup> | 選択レベル | 選択時の条件                             | [+][-]<br>条件 <sup>3</sup>                                                                                                                                   | レベル |               |                     |                                    |                                      |      |      | 備考<br>「利用ガイド」第4章も参照のこと | 京都市の<br>非機能要件 | 対応方針回答欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                          |                     |  |
|---------|------------|-----------|-----------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|---------------------------|-------|------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------|---------------------|------------------------------------|--------------------------------------|------|------|------------------------|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---------------------|--|
|         |            |           |                                   |                                                                                                                                                                                                                                        |                             |                           |       |                                    |                                                                                                                                                             | -   | *             | 0                   | 1                                  | 2                                    | 3    | 4    |                        | 5             | 京都市選択レベル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 対応方針                     | 対応方針の詳細説明<br>及び補足事項 |  |
| B.1.1.4 | 性能・<br>拡張性 | 業務処理<br>量 | オンラインリ<br>クエスト件数                  | 単位時間ごとの業務処理件数。性能・拡張<br>性を決めるための前提となる項目である。                                                                                                                                                                                             | ○                           |                           | 0     | 処理ごと<br>にリクエ<br>スト件数<br>が明確で<br>ある | 要件定義時には明確にしておく必要がある。                                                                                                                                        |     | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 処理ごと<br>にリクエ<br>スト件数<br>が明確で<br>ある | 主な処理<br>のリクエ<br>スト件数<br>のみが明確<br>である |      |      |                        |               | 【レベル1】<br>主な処理とは情報システムが受け付けるオンラインリクエストの中で大部<br>分を占めるものを言う。<br>例えば、住民記録システムの転入・転出処理などがある。<br>なお、適切な構成でクラウドサービスを利用することで、拡張性を容易に<br>確保することが考えられる。<br><br>【注意事項】<br>レベル0は標準準拠システムにおいて処理ごとのリクエスト件数を特定で<br>きている場合に選択する。<br>レベル1は標準準拠システムにおいて処理ごとにリクエスト件数を特定す<br>ることが困難な場合（少なくとも主要な処理のリクエスト件数は明確になっ<br>ている場合）に選択する。<br>レベル1の場合は、明確になっていないオンラインリクエスト件数を鑑み、<br>将来的なパフォーマンスなどの観点を考慮した構成の検討、および継続<br>的なリクエスト件数の監視を行う必要がある。<br><br>全部のオンラインリクエスト件数が把握できていない場合は、国が示した<br>「選択レベル」からレベルを上げることが考えられる。<br><br>数値化された内容によっては、用意するクラウドサービスについて高コス<br>トなものが求められる可能性があるため、精緻な数値化を行うとともに、<br>要求する数値（レベル）の必要性を十分に検討する必要がある。<br>なお、ベンダーとの調整において、当該項目の数値化を要しない等の整<br>理が行われた場合においては、必ずしも数値化を要するものとし<br>ない。<br>この場合、自治体は「*ベンダーによる提案事項」を選択し、ベンダーの提<br>案事項を踏まえ検討する。                 | 0:処理ごとにリクエスト件数<br>が明確である |                     |  |
| B.1.1.5 | 性能・<br>拡張性 | 業務処理<br>量 | バッチ処理<br>件数                       | バッチ処理により処理されるデータ件数。性<br>能・拡張性を決めるための前提となる項目で<br>ある。                                                                                                                                                                                    | ○                           |                           | 0     | 処理単位<br>ごとに処<br>理件数が<br>決まってい<br>る | 要件定義時には明確にしておく必要がある。                                                                                                                                        |     | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 処理単位<br>ごとに処<br>理件数が<br>決まってい<br>る | 主な処理<br>の処理件<br>数が決ま<br>っている         |      |      |                        |               | 【レベル1】<br>主な処理とは情報システムが実行するバッチ処理の中で大部分の時間を<br>占める物をいう。<br>例えば、人事給与システムや料金計算システムの月次集計処理などが<br>ある。<br>なお、適切な構成でクラウドサービスを利用することで、拡張性を容易に<br>確保することが考えられる。<br><br>【注意事項】<br>バッチ処理件数は単位時間を明らかにして確認する。<br>全部のバッチ処理件数が把握できていない場合は、国が示した「選択レ<br>ベル」からレベルを上げることが考えられる。<br><br>レベル0は標準準拠システムにおいて処理ごとの処理件数を特定できて<br>いる場合に選択する。<br>レベル1は標準準拠システムにおいて処理ごとに処理件数を特定すること<br>が困難な場合（少なくとも主要な処理の処理件数は明確になっている場<br>合）に選択する。<br>レベル1の場合は、明確になっていないオンライン処理件数を鑑み、将来<br>的なパフォーマンスなどの観点を考慮した構成の検討、および継続的な<br>処理件数の監視を行う必要がある。<br><br>数値化された内容によっては、用意するクラウドサービスについて高コス<br>トなものが求められる可能性があるため、精緻な数値化を行うとともに、<br>要求する数値（レベル）の必要性を十分に検討する必要がある。<br>なお、ベンダーとの調整において、当該項目の数値化を要しない等の整<br>理が行われた場合においては、必ずしも数値化を要するものとし<br>ない。<br>この場合、自治体は「*ベンダーによる提案事項」を選択し、ベンダーの提<br>案事項を踏まえ検討する。 | 0:処理単位ごとに処理件数<br>が決まっている |                     |  |
| B.2.1.4 | 性能・<br>拡張性 | 性能目標<br>値 | 通常時オン<br>ラインレスポ<br>ンスタイム          | オンラインシステム利用時に要求されるレス<br>ポンス。<br>システム化する対象業務の特性を踏まえ、ど<br>の程度のレスポンスが必要かについて確認<br>する。アクセスが集中するタイミングの特性<br>や、障害時の運用を考慮し、通常時・アクセ<br>ス集中時・縮退運転時ごとにレスポンスタイ<br>ムを決める。具体的な数値は特定の機能又<br>はシステム分類ごとに決めておくことが望ま<br>しい。（例、Webシステムの参照系/更新系/<br>一覧系など） | ○                           | P39                       | 3     | 3秒以内                               | 管理対象とする処理の中で、通常時の照会機能<br>などの大量データを扱わない処理がおおむね目<br>標値を達成できれば良いと想定。<br><br>[-] 遅くても処理出来れば良い場合、又は代替手<br>段がある場合<br>[+] 運用の実現性を確認した上で、業務への支<br>障が大きいことが明らかである場合  | ○   | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 規定しな<br>い                          | 10秒以内                                | 5秒以内 | 3秒以内 | 1秒以内                   |               | 【注意事項】<br>すべての処理に適用するわけではなく、主な処理に適用されるものとし<br>る。<br>測定方法、調達範囲外の条件（例えばネットワークの状態等）について<br>は、ベンダーと協議し詳細を整理する必要がある。<br><br>【レベル4】<br>1秒以内とした場合には、用意するハードウェアについて高コストなものを<br>求める必要があるため、その必要性を十分に検討する必要がある。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 3:3秒以内                   |                     |  |
| B.2.1.5 | 性能・<br>拡張性 | 性能目標<br>値 | アクセス集中<br>時のオンライ<br>ンレスポンス<br>タイム | オンラインシステム利用時に要求されるレス<br>ポンス。<br>システム化する対象業務の特性を踏まえ、ど<br>の程度のレスポンスが必要かについて確認<br>する。アクセスが集中するタイミングの特性<br>や、障害時の運用を考慮し、通常時・アクセ<br>ス集中時・縮退運転時ごとにレスポンスタイ<br>ムを決める。具体的な数値は特定の機能又<br>はシステム分類ごとに決めておくことが望ま<br>しい。（例、Webシステムの参照系/更新系/<br>一覧系など） | ○                           | P40                       | 2     | 5秒以内                               | 管理対象とする処理の中で、ピーク時の照会機能<br>などの大量データを扱わない処理がおおむね目<br>標値を達成できれば良いと想定。<br><br>[-] 遅くても処理出来れば良い場合、又は代替手<br>段がある場合<br>[+] 運用の実現性を確認した上で、業務への支<br>障が大きいことが明らかである場合 | ○   | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 規定しな<br>い                          | 10秒以内                                | 5秒以内 | 3秒以内 | 1秒以内                   |               | 【注意事項】<br>すべての処理に適用するわけではなく、主な処理に適用されるものとし<br>る。<br>測定方法、アクセス集中時の条件については、ベンダーと協議し詳細を<br>整理する必要がある。<br><br>【レベル4】<br>1秒以内とした場合には、用意するハードウェアについて高コストなものを<br>求める必要があるため、その必要性を十分に検討する必要がある。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 2:5秒以内                   |                     |  |

| 項番      | 大項目            | 中項目        | メトリクス<br>(指標)                     | メトリクス説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | クラウド<br>調達時の<br>扱い <sup>1</sup> | 利用ガイ<br>ドの<br>解説 <sup>2</sup> | 選択レベル | 選択時の条件                                                  | [+][-]<br>条件 <sup>3</sup>                                                                                                                                                    | レベル |               |                     |                                    |                                                |                                                         |                                                                          | 備考<br>「利用ガイド」第4章も参照のこと | 京都市の<br>非機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 対応方針回答欄                                                                                                                                                                                                     |                          |                     |  |
|---------|----------------|------------|-----------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|-------|---------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------------|---------------------|------------------------------------|------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---------------------|--|
|         |                |            |                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                 |                               |       |                                                         |                                                                                                                                                                              | -   | *             | 0                   | 1                                  | 2                                              | 3                                                       | 4                                                                        |                        | 5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 京都市選択レベル                                                                                                                                                                                                    | 対応方針                     | 対応方針の詳細説明<br>及び補足事項 |  |
| B.2.2.1 | 性能・<br>拡張<br>性 | 性能目 標<br>値 | 通常時パッ<br>チレスポンス<br>遵守度合い          | バッチシステム利用時に要求されるレスポ<br>ンス。<br>システム化する対象業務の特性を踏まえ、ど<br>の程度のレスポンス(ターンアラウンドタイ<br>ム)が必要かについて確認する。更に、アク<br>セスが集中するタイミングの特性や、障害時<br>の運用を考慮し、通常時(※)・ピーク時・縮<br>退運転時ごとに遵守度合いを決める、具体<br>的な数値は特定の機能またはシステム分類<br>ごとに決めておくことが望ましい。<br>(例: 日次処理/月次処理/年次処理など)<br><br>※「通常時」とは、運用保守期間のうち、繁忙<br>期間(住基業務であれば転入・転出の多い<br>年度末・年度当初、個人住民税業務であ<br>れば確定申告時期・当初課税時期等)及び想<br>定量を超える処理が発生した期間を除いた<br>期間をいう。 | ○                               |                               | 2     | 再実行の<br>余裕が確<br>保できる                                    | 管理対象とする処理の中で、通常時のパッチ処<br>理を実行し、エラーが発生するなどして処理結果<br>が不正の場合、再実行できれば良いと想定。                                                                                                      |     | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 遵守度合<br>いを定め<br>ない                 | 所定の時<br>間内に収<br>まる                             | 再実行の<br>余裕が確<br>保できる                                    |                                                                          |                        | 【注意事項】<br>再実行をしない場合又は代替手段がある場合は、国が示した「選択レベ<br>ル」からレベルを下げる考えられる。                                                                                                                                                                                                                                                                    | 2:再実行の余裕が確保でき<br>る                                                                                                                                                                                          |                          |                     |  |
| B.2.2.2 | 性能・<br>拡張<br>性 | 性能目 標<br>値 | アクセス集中<br>時のパッチレ<br>スポンス遵<br>守度合い | バッチシステム利用時に要求されるレスポ<br>ンス。<br>システム化する対象業務の特性を踏まえ、ど<br>の程度のレスポンス(ターンアラウンドタイ<br>ム)が必要かについて確認する。更に、アク<br>セスが集中するタイミングの特性や、障害時<br>の運用を考慮し、通常時・ピーク時・縮退運<br>転時ごとに遵守度合いを決める、具体的な<br>数値は特定の機能又はシステム分類ごとに<br>決めておくことが望ましい。<br>(例: 日次処理/月次処理/年次処理など)                                                                                                                                        | ○                               |                               | 2     | 再実行の<br>余裕が確<br>保できる                                    | 管理対象とする処理の中で、ピーク時のパッチ処<br>理を実行し、エラーが発生するなどして処理結果<br>が結果が不正の場合、再実行できる余裕があ<br>れば良いと想定。<br>ピーク時に余裕が無くなる場合にはサーバ増設<br>や処理の分割などを考慮する必要がある。                                         |     | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 遵守度合<br>いを定め<br>ない                 | 所定の時<br>間内に収<br>まる                             | 再実行の<br>余裕が確<br>保できる                                    |                                                                          |                        | 【注意事項】<br>再実行をしない場合又は代替手段がある場合は、国が示した「選択レベ<br>ル」からレベルを下げる考えられる。                                                                                                                                                                                                                                                                    | 2:再実行の余裕が確保でき<br>る                                                                                                                                                                                          |                          |                     |  |
| C.1.1.1 | 運用・<br>保守<br>性 | 通常運用       | 運用時間(平<br>日)                      | 業務主管部門等のエンドユーザが情報シ<br>ステムを主に利用する時間。(サーバを立ち<br>上げている時間とは異なる。)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | ○                               | P40                           | 1     | 定時内<br>での利<br>用<br>(1日8時<br>間程度利<br>用)                  | 開庁時間を定時と想定。<br><br>※住民記録システム等、開庁時間の定時内にお<br>いて常時利用するシステムにおいては、選択レ<br>ベル未満のレベルを採用することは想定されな<br>い<br><br>[-] 不定期に利用する情報システムの場合<br>[+] 定時外も頻繁に利用される場合、頻繁ではな<br>いが計画された稼働延長がある場合 | ○   | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 規定無し<br>(不定期<br>利用)                | 定時内<br>での利<br>用<br>(1日8時<br>間程度利<br>用)         | 繁忙期は<br>定時外も<br>頻繁に利<br>用<br>(1日12時<br>間程度利<br>用)       | 定時外も<br>頻繁に利<br>用<br>(1日12時<br>間程度利<br>用)                                | 24時間利<br>用             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 【注意事項】<br>情報システムが稼働していないと業務運用に影響のある時間帯を示し、<br>サーバを24時間立ち上げていても、それだけでは24時間無停止とは言わ<br>ない。<br>一般的に、クラウドサービスにおいては、仮想サーバやコンテナなど、<br>サービス起動時間に対して費用が発生する。運用時間を必要最低限に<br>留め、サービスを停止させることでクラウドにかかるコストの削減が見込<br>まれる。 | 1:定時内での利用(1日8時<br>間程度利用) |                     |  |
| C.1.1.2 | 運用・<br>保守<br>性 | 通常運用       | 運用時間(休<br>日等)                     | 休日等(土日/祝祭日や年末年始)に業務主<br>管部門等のエンドユーザが情報システムを<br>主に利用する時間。(サーバを立ち上げてい<br>る時間とは異なる。)                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | ○                               | P40                           | 1     | 定時内<br>での利<br>用<br>(1日8時<br>間程度利<br>用)                  | 休日等の窓口開庁がある場合を想定。<br><br>[-] 休日の窓口開庁や休日出勤がない場合<br>[+] 定時外も頻繁に利用される場合                                                                                                         | ○   | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 規定無し<br>(原則利<br>用しない)              | 定時内<br>での利<br>用<br>(1日8時<br>間程度利<br>用)         | 定時外も<br>頻繁に利<br>用<br>(1日12時<br>間程度利<br>用)               | 24時間利<br>用                                                               |                        | 【注意事項】<br>一般的に、クラウドサービスにおいては、仮想サーバやコンテナなど、<br>サービス起動時間に対して費用が発生する。運用時間を必要最低限に<br>留め、サービスを停止させることでクラウドにかかるコストの削減が見込<br>まれる。                                                                                                                                                                                                         | 1:定時内での利用(1日8時<br>間程度利用)                                                                                                                                                                                    |                          |                     |  |
| C.1.2.5 | 運用・<br>保守<br>性 | 通常運用       | バックアップ<br>取得間隔                    | バックアップ取得間隔                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | ○                               | P41                           | 4     | 日次で取<br>得                                               | 全体バックアップは週次で取得する。しかし、<br>RPO要件である、1日前の状態に戻すためには、<br>毎日差分バックアップを取得しなければならない<br>ことを想定。<br><br>[-] RPOの要件が[-]される場合<br>[+] RPOの要件が[+]される場合                                       | ○   | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | バックア<br>ップを取<br>得しない               | システム<br>構成の変<br>更時な<br>ど、任意<br>のタイミ<br>ング      | 月次で取<br>得                                               | 週次で取<br>得                                                                | 日次で取<br>得              | 同期バッ<br>クアップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 【注意事項】<br>「全体バックアップ」の「全体」は「データの全体」を指し示す。                                                                                                                                                                    | 4:日次で取得                  |                     |  |
| C.4.3.1 | 運用・<br>保守<br>性 | 運用環境       | マニュアル準<br>備レベル                    | 運用のためのマニュアルの準備のレベル。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | ○                               |                               | 2     | 情報シ<br>ステムの通<br>常運用と<br>保守運用<br>のマニ<br>ュアルを<br>提供す<br>る | 運用をユーザが実施することを想定。<br><br>[-]通常運用に必要なオペレーションのみを説明<br>した運用マニュアルのみ作成する場合、又は<br>ユーザーによる運用を想定していない場合<br>[+] ユーザ独自の運用ルールを加味した特別な<br>運用マニュアルを作成する場合                                 | ○   | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 各製品標<br>準のマ<br>ニュアル<br>を提供す<br>る   | 情報シ<br>ステムの通<br>常運用の<br>マニ<br>ュアルを<br>提供す<br>る | 情報シ<br>ステムの通<br>常運用と<br>保守運用<br>のマニ<br>ュアルを<br>提供す<br>る | ユーザの<br>システム<br>運用ル<br>ールに基<br>づくカスタ<br>マイズさ<br>れたマニ<br>ュアルを<br>提供す<br>る |                        | 【レベル】<br>通常運用のマニュアルには、サーバ・端末等に対する通常時の運用(起<br>動・停止等)にかかわる操作や機能についての説明が記載される。保守<br>運用のマニュアルには、サーバ・端末等に対する保守作業(部品交換や<br>データ復旧手順等)にかかわる操作や機能についての説明が記載され<br>る。<br>障害発生時の一次対応に関する記述(系切り替え作業やログ収集作業<br>等)は通常運用マニュアルに含まれる。バックアップからの復旧作業につ<br>いては保守マニュアルに含まれるものとする。<br>なお、クラウドサービス上でのメンテナンス(一部サービスの提供終了や<br>廃棄を含む)への対応に関するマニュアルについても想定される。 | 2:情報システムの通常運用<br>と保守運用のマニュアルを<br>提供する                                                                                                                                                                       |                          |                     |  |
| C.4.5.1 | 運用・<br>保守<br>性 | 運用環境       | 外部システ<br>ムとの接続<br>有無              | 情報システムの運用に影響する他システム<br>や外部システム(自治体が管理に関わらな<br>いシステム)との接続の有無に関する項目。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | ○                               |                               | 1     | 他システ<br>ムと接続<br>する                                      | 庁内基幹系システムとして、住基と税などのよう<br>に連携する他システムが存在することを想定。<br><br>[-] データのやり取りを行う他システムが存在しない<br>場合<br>[+] 外部システムに接続して、データのやり取りを<br>行う場合                                                 | ○   | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 他システ<br>ムや外部<br>システム<br>と接続し<br>ない | 他システ<br>ムと接続<br>する                             | 外部シス<br>テムと接<br>続する                                     |                                                                          |                        | 【注意事項】<br>庁外の民間クラウド等で稼動する場合でも、内部ネットワークで接続する<br>場合は庁内のシステムと位置づけること。<br>また、接続する場合には、そのインターフェース(接続ネットワーク・通信<br>方式・データ形式等)について確認すること。                                                                                                                                                                                                  | 1:他システムと接続する                                                                                                                                                                                                |                          |                     |  |
| C.5.2.2 | 運用・<br>保守<br>性 | サポート<br>体制 | 保守契約(ソ<br>フトウェア)の<br>種類           | 保守が必要な対象ソフトウェアに対する保守<br>契約の種類。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | ○                               |                               | 2     | アップ<br>デート                                              | ソフトウェアがバージョンアップした場合に、ベン<br>ダーがアップデートすることを想定。<br><br>[-] アップデート権を必要としない場合、かつ、<br>バージョンアップの要否を都度検討し、必要な場<br>合に応じて別契約によりバージョンアップを行う<br>場合                                       | ○   | 仕様の対<br>象としない | ベンダー<br>による提<br>案事項 | 保守契約<br>を行わな<br>い                  | 問い合<br>わせ対応                                    | アップ<br>デート                                              |                                                                          |                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 2:アップデート                                                                                                                                                                                                    |                          |                     |  |

| 項番      | 大項目        | 中項目         | マトリクス<br>(指標)   | マトリクス説明                                                                                                                                                              | クラウド<br>調達時<br>の扱い <sup>1</sup> | 利用ガイ<br>ドの<br>解説 <sup>2</sup> | 選択レベル | 選択時の条件                 | [+][-]<br>条件 <sup>3</sup>                                               | レベル |           |             |                   |                                  |                             |                                 | 備考<br>「利用ガイド」第4章も参照のこと                                                                                                                                                      | 京都市の<br>非機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 対応方針回答欄                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |                   |      |                     |
|---------|------------|-------------|-----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|-------|------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-----|-----------|-------------|-------------------|----------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|------|---------------------|
|         |            |             |                 |                                                                                                                                                                      |                                 |                               |       |                        |                                                                         | -   | *         | 0           | 1                 | 2                                | 3                           | 4                               |                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 京都市選択レベル          | 対応方針 | 対応方針の詳細説明<br>及び補足事項 |
| D.1.1.2 | 移行性        | 移行時期        | システム停止可能日時      | 移行作業計画から本稼働までのシステム停止可能日時。(例外発生時の切り戻し時間や事前バックアップの時間等も含むこと。)                                                                                                           | ○                               |                               | 4     | 利用の少ない時間帯(夜間など)        | 業務が比較的に少ない時間帯にシステム停止が可能。                                                |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 制約無し(必要な期間の停止が可能) | 5日以上                             | 5日未満                        | 1日(計画停止日を利用)                    | 利用の少ない時間帯(夜間など)                                                                                                                                                             | 移行のためのシステム停止不可                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 【注意事項】<br>基幹業務システムにおいては、システム停止可能な日や時間帯が極めて限定的である。長期のシステム停止期間においても、システム停止可能日とその時間帯をあらかじめ定めておく必要がある。<br>なお、レベル5の「移行のためのシステム停止不可」は、一般的に並行稼働する複数システム間の移行において可能であり、移行作業に要する人的コストや必要機器等を考慮すると、移行リスクは低減できるが必要コストの負担が大きくなる可能性に留意すること。<br><br>停止可能日・時間を増やす場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを下げる事が考えられる。<br><br>【レベル】<br>レベル0は情報システムの制約によらず、移行に必要な期間のシステム停止が可能を示す。レベル1以上は、システム停止に関わる(業務などの)制約が存在する上での、システム停止可能日時を示す。レベルが高くなるほど、移行によるシステム停止可能な日や時間帯など、移行計画に影響範囲が大きい制約が存在することを示している。 | 4:利用の少ない時間帯(夜間など) |      |                     |
| D.3.1.1 | 移行性        | 移行対象(機器)    | 設備・機器の移行内容      | 移行前の情報システムで使用していた設備において、新システムで新たな設備に入れ替え対象となる移行対象設備の内容。                                                                                                              | ○                               | P44                           | 3     | 移行対象設備・機器のシステム全部を入れ替える | 業務アプリケーションも含めた移行がある。                                                    |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 移行対象無し            | 移行対象設備・機器のハードウェア、OS、ミドルウェアを入れ替える | 移行対象設備・機器のシステムのシステム全部を入れ替える | 移行対象設備・機器のシステム全部を入れ替えて、さらに統合化する | 【レベル】<br>移行対象設備・機器が複数あり、移行内容が異なる場合には、それぞれ合意すること。<br><br>【注意事項】<br>業務アプリケーション更改が無い場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを下げる事が考えられる。<br>業務アプリケーションの更改程度が大きい場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを上げることが考えられる。 | 3:移行対象設備・機器のシステム全部を入れ替える                                                                                                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                   |      |                     |
| D.4.1.1 | 移行性        | 移行対象(データ)   | 移行データ量          | 旧システム上で移行の必要がある業務データの量(プログラム、移行データに含まれるPDFなどの電子帳票類を含む)。                                                                                                              | ○                               | P45                           | *     | ベンダーによる提案事項            | 移行前システムのデータを抽出した上で、移行対象データを決定する必要がある。                                   |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 移行対象無し            | 1TB未満                            | 10TB未満                      | 10TB以上                          |                                                                                                                                                                             | 【注意事項】<br>データベースの使用量をそのまま使用すると、ログデータなど移行には必要のないデータも含まれる場合がある。                                                                                                                                                                                                                                     | *ベンダーによる提案事項                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                   |      |                     |
| D.5.1.1 | 移行性        | 移行計画        | 移行のユーザ/ベンダー作業分担 | 移行作業の作業分担。                                                                                                                                                           | ○                               |                               | 1     | ユーザとベンダーと共同で実施         | 移行結果の確認等、一部を自治体職員が実施する形態を想定。<br><br>[+] 標準仕様準拠のシステムから標準仕様準拠のシステムに移行する場合 | ○   | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | すべてユーザ            | ユーザとベンダーと共同で実施                   | すべてベンダー                     |                                 |                                                                                                                                                                             | 【注意事項】<br>最終的な移行結果の確認は、レベルに関係なくユーザが実施する。なお、ユーザデータを取り扱う際のセキュリティに関しては、ユーザとベンダーで取り交わしを行うことが望ましい。<br>ベンダーに移行作業を分担する場合には、既存システムのベンダーと新規システムのベンダーの役割分担を検討する必要がある。<br><br>【レベル1】<br>共同で移行作業を実施する場合、ユーザ/ベンダーの作業分担を規定すること。特に移行対象データに関しては、旧システムの移行対象データの調査、移行データの抽出/変換、本番システムへの導入/確認、等について、その作業分担を規定しておくこと。 | 1:ユーザとベンダーと共同で実施                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                   |      |                     |
| F.1.1.1 | システム環境・エコー | システム制約/前提条件 | 構築時の制約条件        | 構築時の制約となる庁内基準や法令、各地方自治体の条例などの制約が存在しているかの項目。<br>例)<br>・政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準<br>・地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン(総務省)<br>・個人情報保護法などシステムに関連する法令<br>・ISO/IEC27000系など | ○                               |                               | 1     | 制約有り                   | 庁内規約などが存在する場合を想定。                                                       |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 制約無し              | 制約有り                             |                             |                                 |                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 【注意事項】<br>情報システムを開発する際に、機密情報や個人情報等を取り扱う場合がある。これらの情報が漏洩するリスクを軽減するために、プロジェクトでは、情報利用者の制限、入退室管理の実施、取り扱い情報の暗号化等の対策が施された開発用環境を整備する必要がある。<br>また運用予定地での構築が出来ず、別地に環境設定作業場所を設けて構築作業を行った上で運用予定地に搬入しなければならない場合や、逆に運用予定地でなければ構築作業が出来ない場合なども制約条件となる。                                                                                                                                                                                                                       | 1:制約有り            |      |                     |
| F.1.2.1 | システム環境・エコー | システム制約/前提条件 | 運用時の制約条件        | 運用時の制約となる庁内基準や法令、各地方自治体の条例などの制約が存在しているかの項目。<br>例)<br>・政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準<br>・地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン(総務省)<br>・個人情報保護法などシステムに関連する法令<br>・ISO/IEC27000系など | ○                               |                               | 1     | 制約有り                   | 設置に関して何らかの制限が発生するセンターやマシンルームを前提として考慮。ただし条件の調整などが可能な場合を想定。               |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 制約無し              | 制約有り                             |                             |                                 |                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 1:制約有り            |      |                     |

1 クラウド調達時の扱い

○:クラウドの対象と成り得る項目    △:クラウドの対象となる場合がある項目    -:通常クラウドの対象とならない項目

2 利用ガイドの解説

Pxx: 利用ガイドのマトリクス詳細説明ページ

3 [+][-]条件

○:レベルの変更に条件がある項目

| 項番      | 大項目    | 中項目    | マトリクス<br>(指標)    | マトリクス説明                                                                                                                                                                                               | クラウド<br>調達時の<br>扱い <sup>1</sup> | 利用ガイ<br>ドの解<br>説 <sup>2</sup> | 選択レベル | 選択時の条件                                                                                                                                                                                                                                  | [+][-]<br>条件 <sup>3</sup> | レベル       |             |                 |                                                 |                                                  |                             |                   | 備考<br>「利用ガイド」第4章も参照のこと                                                                                                                                                                                          | 京都市の<br>非機能要件                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 対応方針回答欄             |      |                     |
|---------|--------|--------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|-----------|-------------|-----------------|-------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-----------------------------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|------|---------------------|
|         |        |        |                  |                                                                                                                                                                                                       |                                 |                               |       |                                                                                                                                                                                                                                         |                           | -         | *           | 0               | 1                                               | 2                                                | 3                           | 4                 |                                                                                                                                                                                                                 | 5                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 京都市選択レベル            | 対応方針 | 対応方針の詳細説明<br>及び補足事項 |
| A.3.1.1 | 可用性    | 災害対策   | 復旧方針             | 地震、水害、テロ、火災などの大規模災害時の業務継続性を満たすための代替の機器として、どこに何が必要かを定める。                                                                                                                                               | ○                               | P48                           | 2     | 同一の構成で情報システムを再構築<br>[-] 運用の実現性を確認した上で、限定された構成等で情報システムを再構築することが許容できる場合<br>[+] 運用の実現性を確認した上で、可用性を高めたい場合                                                                                                                                   | ○                         | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 復旧しない           | 限定された構成で情報システムを再構築                              | 同一の構成で情報システムを再構築                                 | 限定された構成をDRサイトで構築            | 同一の構成をDRサイトで構築    | 【レベル】<br>レベル1及び3の限定された構成とは、復旧する目標に応じて必要となる構成(例えば、冗長化の構成は省くなど)を意味する。<br><br>【注意事項】<br>データセンター等の庁舎外にサーバを設置する場合は、庁舎がDRサイトの位置づけとなる場合もある。<br>DR(Disaster Recovery)サイトとは、災害などで業務の続行が不可能になった際に、緊急の代替拠点として使用する施設や設備のこと。 | 2:同一の構成で情報システムを再構築                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                     |      |                     |
| A.3.2.1 | 可用性    | 災害対策   | 保管場所分散度(外部保管データ) | 地震、水害、テロ、火災などの大規模災害発生により被災した場合に備え、データ・プログラムを運用サイトと別の場所へ保管する。                                                                                                                                          | ○                               |                               | 2     | 1ヶ所(遠隔地)<br><br>遠隔地1ヶ所<br>[+] 運用の実現性を確認した上で、可用性を高めたい場合                                                                                                                                                                                  | ○                         | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 外部保管しない         | 1ヶ所(近隣の別な建物)                                    | 1ヶ所(遠隔地)                                         | 2ヶ所(近隣の別な建物と遠隔地)            | 2ヶ所(遠隔地)          | 【注意事項】<br>ここで遠隔地とは、主系サーバ等の設置場所と同時被災の恐れがない遠隔地であり、庁舎等の利用場所から見ての遠隔地ではない。<br>A.3.2.2(保管方法(外部保管データ))と合わせて考慮し、整合するようにレベルを選択すること。                                                                                      | 2:1ヶ所(遠隔地)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                     |      |                     |
| A.3.2.2 | 可用性    | 災害対策   | 保管方法(外部保管データ)    | 地震、水害、テロ、火災などの大規模災害発生により被災した場合に備え、データ・プログラムを運用サイトと別の場所へ保管するための方法。                                                                                                                                     | ○                               | P49                           | 1     | 媒体による外部保管(バックアップ)、またはネットワーク経由でストレージへのリモートバックアップ<br>A.3.2.1と同じ拠点へのリモートバックアップを想定。<br>[+]媒体での外部保管とネットワーク経由でストレージへの遠隔保管による運用(バックアップ)の両方を必要とする場合                                                                                             | ○                         | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 外部保管(バックアップ)しない | 媒体による外部保管(バックアップ)、またはネットワーク経由でストレージへのリモートバックアップ | 媒体による外部保管(バックアップ)及びネットワーク経由でストレージへのリモートバックアップの兼用 |                             |                   | 【注意事項】<br>A.3.2.1(保管場所分散度(外部保管データ))と合わせて考慮し、整合するようにレベルを選択すること。<br><br>近年のランサムウェアによるセキュリティインシデントが多発していることに鑑みると、リモートバックアップに加えて媒体による外部保管(バックアップ)を取得することも考えられる。                                                     | 1:媒体による外部保管(バックアップ)、またはネットワーク経由でストレージへのリモートバックアップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |                     |      |                     |
| C.1.2.3 | 運用・保守性 | 通常運用   | データ復旧の対応範囲       | データの損失等が発生したときに、どのようなデータ損失に対して対応する必要があるかを示す項目。                                                                                                                                                        | ○                               | P50                           | 1     | 障害発生時のデータ損失防止<br>障害発生時に決められた復旧時点(RPO)へデータを回復できれば良い。<br>[+] 職員の作業ミスなどによって発生したデータ損失について運用の実現性を確認した上で業務への支障が起きることは明らかな場合                                                                                                                   | ○                         | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | バックアップを取得しない    | 障害発生時のデータ損失防止                                   | 職員の作業ミスなどによって発生したデータ損失防止                         |                             |                   | 【注意事項】<br>職員が一度正常に処理したデータについては、回復するデータには含まれない。                                                                                                                                                                  | 1:障害発生時のデータ損失防止                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |                     |      |                     |
| C.1.3.1 | 運用・保守性 | 通常運用   | 監視情報             | 情報システム全体、あるいはそれを構成するハードウェア・ソフトウェア(業務アプリケーションを含む)に対する監視に関する項目。<br>監視とは情報収集を行った結果に応じて適切な宛先に発報することを意味する。本項目は、監視対象としてどのような情報を発信するべきかを決定することを目的としている。<br><br>セキュリティ監視については本項目には含まない。「E.7.1 不正監視」で別途検討すること。 | ○                               | P51                           | 4     | レベル3に加えてリソース監視を行う<br><br>夜間の障害時にも、管理者に状況を通知し、すぐ対処が必要なのかどうかを判断するため、詳細なエラー情報まで監視を行うことを想定。<br>[-] 障害時は地方公共団体の情報システム管理者又は地方公共団体より運用業務を委託され管理権限を保持する事業者がすぐに情報システムにアクセスできるため、詳細なエラー情報まで監視する必要がない場合<br>[+] 通常よりも処理が集中されることが予想できパフォーマンス監視が必要な場合 | ○                         | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 監視を行わない         | 死活監視を行う                                         | レベル1に加えてエラー監視を行う                                 | レベル2に加えてエラー監視(トレース情報を含む)を行う | レベル3に加えてリソース監視を行う | レベル4に加えてパフォーマンス監視を行う                                                                                                                                                                                            | 【レベル】<br>死活監視とは、対象のステータスがオンラインの状態にあるかオフラインの状態にあるかを判断する監視のこと。<br><br>エラー監視とは、対象が出力するログ等にエラー出力が含まれているかどうかを判断する監視のこと。トレース情報を含む場合は、どのモジュールでエラーが発生しているのか詳細についても判断することができる。<br><br>リソース監視とは、対象が出力するログや別途収集するパフォーマンス情報に基づいてCPUやメモリ、ディスク、ネットワーク帯域といったリソースの使用状況を判断する監視のこと。<br><br>パフォーマンス監視とは、対象が出力するログや別途収集するパフォーマンス情報に基づいて、業務アプリケーションやディスクの入出力、ネットワーク転送等の応答時間やスループットについて判断する監視のこと。<br><br>【運用コストへの影響】<br>エラー監視やリソース監視、パフォーマンス監視を行うことによって、障害原因の追求が容易となったり、障害を未然に防止できるなど、情報システムの品質を維持するための運用コストが下がる。<br>また、定期報告会には、リソース監視結果、パフォーマンス監視結果の報告は必須ではない。 | 4:レベル3に加えてリソース監視を行う |      |                     |
| C.5.9.1 | 運用・保守性 | サポート体制 | 定期報告会実施頻度        | 保守に関する定期報告会の開催の要否。                                                                                                                                                                                    | ○                               |                               | 3     | 四半期に1回                                                                                                                                                                                                                                  |                           | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 無し              | 年1回                                             | 半年に1回                                            | 四半期に1回                      | 月1回               | 週1回以上                                                                                                                                                                                                           | 【注意事項】<br>業務ごとの定期報告会の頻度を指す。<br>また、障害発生時に実施される不定期の報告会は含まない。<br><br>保守に関する報告事項が予め少ないと想定される場合、国が示した「選択レベル」からレベルを下げるが考えられる。<br><br>保守に関する報告事項が予め多いと想定される場合、国が示した「選択レベル」からレベルを上げるが考えられる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 3:四半期に1回            |      |                     |
| C.5.9.2 | 運用・保守性 | サポート体制 | 報告内容のレベル         | 定期報告会において報告する内容の詳しさを定める項目。                                                                                                                                                                            | ○                               |                               | 3     | 障害及び運用状況報告に加えて、改善提案を行う                                                                                                                                                                                                                  |                           | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 無し              | 障害報告のみ                                          | 障害報告に加えて運用状況報告を行う                                | 障害及び運用状況報告に加えて、改善提案を行う      |                   |                                                                                                                                                                                                                 | 3:障害及び運用状況報告に加えて、改善提案を行う                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |                     |      |                     |

| 項番      | 大項目    | 中項目        | マトリクス<br>(指標)      | マトリクス説明                                                                                                            | クラウド<br>調達時の扱い <sup>1</sup> | 利用ガイ<br>ドの解説 <sup>2</sup> | 選択レベル | 選択時の条件                       | [+][-]<br>条件 <sup>3</sup>                                                                        | レベル |           |             |                       |                                |                              |                                | 備考<br>「利用ガイド」第4章も参照のこと | 京都市の<br>非機能要件                                                                                                                                                                                                                        | 対応方針回答欄                                                                                        |        |                     |  |
|---------|--------|------------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|---------------------------|-------|------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-----------|-------------|-----------------------|--------------------------------|------------------------------|--------------------------------|------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------------|--|
|         |        |            |                    |                                                                                                                    |                             |                           |       |                              |                                                                                                  | -   | *         | 0           | 1                     | 2                              | 3                            | 4                              |                        | 5                                                                                                                                                                                                                                    | 京都市選択レベル                                                                                       | 対応方針   | 対応方針の詳細説明<br>及び補足事項 |  |
| C.6.2.1 | 運用・保守性 | その他の運用管理方針 | 問い合わせ対応窓口の設置有無     | ユーザの問い合わせに対して単一の窓口機能を提供するかどうかに関する項目。                                                                               | ○                           | P52                       | 1     | ベンダーの既設コールセンターを利用する          | サポート契約を締結するベンダーの既設コールセンターが問い合わせ対応窓口となることを想定                                                      |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 問い合わせ対応窓口の設置について規定しない | ベンダーの既設コールセンターを利用する            | ベンダーの常駐等専用窓口を設ける             |                                |                        | 【注意事項】<br>ここでは、ユーザとベンダー間における問い合わせ窓口の設置の有無について確認する。問い合わせ対応窓口機能の具体的な実現方法については、別途に具体化する必要がある。<br><br>問い合わせ対応窓口を設置する必要がない場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを下げるが考えられる。<br>運用の実現性を確認した上で、常駐作業員がいないと適切な保守・運用ができないと考えられる場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを上げるが考えられる。 | 1:ベンダーの既設コールセンターを利用する                                                                          |        |                     |  |
| C.6.3.1 | 運用・保守性 | その他の運用管理方針 | インシデント管理の実施有無      | システムで発生するインシデントの管理を実施するかどうかを確認する。インシデント管理の実現方法については、有無の確認後に具体化して確認する。                                              | △                           |                           | 2     | ベンダーに委託し、既存のインシデント管理のプロセスに従う | 運用管理業務のうちインシデントに対する管理として求める内容。                                                                   |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | インシデント管理について規定しない     | 自治体において実施し、既存のインシデント管理のプロセスに従う | ベンダーに委託し、既存のインシデント管理のプロセスに従う | ベンダーに委託し、新規にインシデント管理のプロセスを規定する |                        | 【注意事項】<br>運用管理契約を行わない場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを下げるが考えられる。<br>新たにプロセスを作成する必要がある場合（既存のプロセスを見直す場合を含む）は、国が示した「選択レベル」からレベルを上げるが考えられる。                                                                                                         | 2:ベンダーに委託し、既存のインシデント管理のプロセスに従う                                                                 |        |                     |  |
| C.6.4.1 | 運用・保守性 | その他の運用管理方針 | 問題管理の実施有無          | インシデントの根本原因を追究するための問題管理を実施するかどうかを確認する。問題管理の実現方法については、有無の確認後に具体化して確認する。                                             | △                           |                           | 2     | ベンダーに委託し、既存の問題管理のプロセスに従う     | 運用管理業務のうち問題管理に対する管理として求める内容。                                                                     |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 問題管理について規定しない         | 自治体において実施し、既存の問題管理のプロセスに従う     | ベンダーに委託し、既存の問題管理のプロセスに従う     | ベンダーに委託し、新規に問題管理のプロセスを規定する     |                        | 【注意事項】<br>運用管理契約を行わない場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを下げるが考えられる。<br>新たにプロセスを作成する必要がある場合（既存のプロセスを見直す場合を含む）は、国が示した「選択レベル」からレベルを上げるが考えられる。                                                                                                         | 2:ベンダーに委託し、既存の問題管理のプロセスに従う                                                                     |        |                     |  |
| C.6.5.1 | 運用・保守性 | その他の運用管理方針 | 構成管理の実施有無          | リリースされたハードウェアやソフトウェアが適切にユーザ環境に構成されているかを管理するための構成管理を実施するかどうかを確認する。構成管理の実現方法については、有無の確認後に具体化して確認する。                  | △                           |                           | 2     | ベンダーに委託し、既存の構成管理のプロセスに従う     | 運用管理業務のうち構成管理に対する管理として求める内容。<br><br>[-]運用管理契約を行わない場合<br>[+]新たにプロセスを作成する必要がある場合（既存のプロセスを見直す場合を含む） | ○   | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 構成管理について規定しない         | 自治体において実施し、既存の構成管理のプロセスに従う     | ベンダーに委託し、既存の構成管理のプロセスに従う     | ベンダーに委託し、新規に構成管理のプロセスを規定する     |                        |                                                                                                                                                                                                                                      | 2:ベンダーに委託し、既存の構成管理のプロセスに従う                                                                     |        |                     |  |
| C.6.6.1 | 運用・保守性 | その他の運用管理方針 | 変更管理の実施有無          | ハードウェアの交換やソフトウェアのパッチ適用、バージョンアップ、パラメータ変更といったシステム環境に対する変更を管理するための変更管理を実施するかどうかを確認する。変更管理の実現方法については、有無の確認後に具体化して確認する。 | △                           |                           | 2     | ベンダーに委託し、既存の変更管理のプロセスに従う     | 運用管理業務のうち変更管理に対する管理として求める内容。                                                                     |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 変更管理について規定しない         | 自治体において実施し、既存の変更管理のプロセスに従う     | ベンダーに委託し、既存の変更管理のプロセスに従う     | ベンダーに委託し、新規に変更管理のプロセスを規定する     |                        | 【注意事項】<br>運用管理契約を行わない場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを下げるが考えられる。<br>新たにプロセスを作成する必要がある場合（既存のプロセスを見直す場合を含む）は、国が示した「選択レベル」からレベルを上げるが考えられる。                                                                                                         | 2:ベンダーに委託し、既存の変更管理のプロセスに従う                                                                     |        |                     |  |
| C.6.7.1 | 運用・保守性 | その他の運用管理方針 | リリース管理の実施有無        | 承認された変更が正しくシステム環境に適用されているかどうかを管理するリリース管理を実施するかどうかを確認する。リリース管理の実現方法については、有無の確認後に具体化して確認する。                          | △                           |                           | 2     | ベンダーに委託し、既存のリリース管理のプロセスに従う   | 運用管理業務のうちリリース管理に対する管理として求める内容。                                                                   |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | リリース管理について規定しない       | 自治体において実施し、既存のリリース管理のプロセスに従う   | ベンダーに委託し、既存のリリース管理のプロセスに従う   | ベンダーに委託し、新規にリリース管理のプロセスを規定する   |                        | 【注意事項】<br>運用管理契約を行わない場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを下げるが考えられる。<br>新たにプロセスを作成する必要がある場合（既存のプロセスを見直す場合を含む）は、国が示した「選択レベル」からレベルを上げるが考えられる。                                                                                                         | 2:ベンダーに委託し、既存のリリース管理のプロセスに従う                                                                   |        |                     |  |
| D.1.1.1 | 移行性    | 移行時期       | システム移行期間           | 移行作業開始から本稼働までのシステム移行期間。                                                                                            | ○                           |                           | 4     | 2年未満                         | 年度を跨いで移行を進める必要がある。                                                                               |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | システム移行無し              | 3ヶ月未満                          | 半年未満                         | 1年未満                           | 2年未満                   | 2年以上                                                                                                                                                                                                                                 | 【注意事項】<br>期間短縮の場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを下げるが考えられる。<br>さらに長期期間が必要な場合は、国が示した「選択レベル」からレベルを上げるが考えられる。 | 4:2年未満 |                     |  |
| D.1.1.3 | 移行性    | 移行時期       | 並行稼働の有無            | 移行作業から本稼働までのシステムの並行稼働の有無。                                                                                          | ○                           |                           | 1     | 有り                           | 移行のためのシステム停止期間が少ないため、移行時のリスクを考慮して並行稼働は必要。                                                        |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 無し                    | 有り                             |                              |                                |                        | 【レベル1】<br>並行稼働有りの場合には、その期間、方法等を規定すること。<br><br>【注意事項】<br>移行のためのシステム停止期間が確保可能であり、並行稼働しない場合、国が示した「選択レベル」からレベルを下げるが考えられる。                                                                                                                | 1:有り                                                                                           |        |                     |  |
| E.3.1.2 | セキュリティ | セキュリティ診断   | Webアプリケーション診断実施の有無 | Webアプリケーション診断とは、Webサイトに対して行うWebサーバやWebアプリケーションに対するセキュリティ診断のこと。                                                     | ○                           |                           | 1     | 実施                           | 内部ネットワーク経由での攻撃に対する脅威が発生する可能性があるため対策を講じておく必要がある。                                                  |     | 仕様の対象としない | ベンダーによる提案事項 | 不要                    | 実施                             |                              |                                |                        | 【注意事項】<br>内部犯を想定する必要がない場合、インターネットに接続したWebアプリケーションを用いない場合、国が示した「選択レベル」からレベルを下げるが考えられる。                                                                                                                                                | 1:実施                                                                                           |        |                     |  |

1 クラウド調達時の扱い

○:クラウドの対象と成り得る項目    △:クラウドの対象となる場合がある項目    ー:通常クラウドの対象とならない項目

2 利用ガイドの解説

なお、本項目でクラウド調達に必要な項目を網羅している訳ではない。

3 [+][-]条件

Pxx: 利用ガイドのマトリクス詳細説明ページ

○:レベルの変更に条件がある項目

| システム構成図(1/1) |  | 作成日:xxxx/xx/xx                            |
|--------------|--|-------------------------------------------|
|              |  | ※ガバメントクラウド、データセンター等、各システムの範囲が分かるよう記載ください。 |
|              |  |                                           |

様式第8号

## ソフトウェア構成一覧表

[illegible]

※備考には、OS、DBMS、パッケージ、ミドルウェア等の区別を記述すること。

※区分は、以下の記号を記入すること。

□：開発機器関係のソフトウェア  
 ■：本番・保守関係のソフトウェア

(記載例) ソフトウェア一覧表

| No | 項番 | 区分 | インストールする<br>ハードウェア機器名 | 品名                                                            | バージョン       | メーカー名     | 数量    | 標準価格（税抜）   | 概要                                                                                                                                            | 選定理由                                                   | 適用範囲<br>（ソフトウェアを利用する機器） | 備考           |
|----|----|----|-----------------------|---------------------------------------------------------------|-------------|-----------|-------|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-------------------------|--------------|
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       | 単価（定価）     |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
| 1  | 1  | ■  | 運用管理サーバ               | Microsoft Windows Server 2016 Standard (x64プリインストール, w/5 CAL) | ULA1600-002 | Microsoft | 3     | 180,000    | Windows Server 2016 Standard は、強化された Web と仮想化機能が組み込まれ、サーバー管理時間とコスト削減を実現すると同時に、サーバー基盤の信頼性と柔軟性が向上します。また、強力なツール群は、構成や管理タスクをより簡略化し、サーバー管理を効率化します。 | 提案パッケージの適用OSであり、今後、業務システム移行時に増設が必要になった場合でも追加調達が可能であるため | 運用管理サーバ                 |              |
| 2  | 1  | ■  |                       | Fraiwt Client View 99FR                                       | AL-2222-999 | Fraiwt    | 1     | 18,981,000 | 拠点端末の資産管理・ログ管理等の統合管理ツール。ハードディスクの空き容量やWindows更新プログラムの適用状況などの集中管理が可能となります。                                                                      | 多数の導入実績があり、本製品の標準機能で本市の機能要件を実現できるものが多いため               | 端末                      | クライアント：500CL |
| 3  | 2  | □  | ウイルス対策サーバ             | Microsoft Windows Server 2016 Standard (x64プリインストール, w/5 CAL) | ULA1600-002 | Microsoft | 1     | 180,000    | Windows Server 2016 Standard は、強化された Web と仮想化機能が組み込まれ、サーバー管理時間とコスト削減を実現すると同時に、サーバー基盤の信頼性と柔軟性が向上します。また、強力なツール群は、構成や管理タスクをより簡略化し、サーバー管理を効率化します。 | 提案パッケージの適用OSであり、今後、業務システム移行時に増設が必要になった場合でも追加調達が可能であるため | ウイルス対策サーバ               |              |
| 4  | 2  | ■  |                       | Keyjeed Virus CSTE CUT                                        | 12345-XX    | Keyjeed   | 4,000 | 2,360      | クライアント、ファイルサーバ等のウイルス対策の統合管理ツール。コンピュータウイルスの検出、識別、および除去を行います。                                                                                   | 多数の導入実績があり、今後、業務システム移行時に増設が必要になった場合でも追加調達が可能であるため      | 端末                      | クライアント：500CL |
| 5  | 2  | ■  |                       | Keyjeedメディア                                                   | 54321-PP    | Keyjeed   | 1     | 2,760      | 上記ソフトウェアのインストール用媒体                                                                                                                            | 多数の導入実績があり、今後、業務システム移行時に増設が必要になった場合でも追加調達が可能であるため      | 端末                      |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |
|    |    |    |                       |                                                               |             |           |       |            |                                                                                                                                               |                                                        |                         |              |

※備考には、OS、DBMS、パッケージ、ミドルウェア等の区別を記述すること。

※区分は、以下の記号を記入すること。

- ：開発機器関係のソフトウェア
- ：本番・保守関係のソフトウェア

様式第9号

業務システムサーバ構成一覧表

[illegible]